

奈良市
子育てに関するニーズ調査
調査結果報告書

平成 26 年 3 月

奈 良 市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査のまとめ（総括）	2
（1）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	2
（2）子どもの病気の際の対応について	3
（3）子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	3
（4）子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	4
（5）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	4
（6）放課後の過ごし方について	5
（7）悩み事や環境への満足度について	5
III 調査結果	9
1 就学前児童（0～2歳、3～5歳）	9
（1）お住まいの地域について	9
（2）子どもと家族の状況について	10
（3）保護者の就労状況について	14
（4）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	25
（5）土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	39
（6）病気の際の対応について	44
（7）地域の子育て支援事業の利用状況について	53
（8）不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	64
（9）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	72
（10）子育てに関する困りごとなどについて	80
（11）小学校入学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）	86

2	小学生	93
(1)	お住まいの地域について	93
(2)	子どもと家族の状況について	93
(3)	保護者の就労状況について	96
(4)	放課後の過ごし方について	103
(5)	バンビーホーム（放課後児童クラブ）の利用について	110
(6)	居場所について	112
(7)	病気の際の対応について	113
(8)	地域の子育て支援事業の利用状況について	117
(9)	一時預かり等の利用について	119
(10)	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	124
(11)	子育てに関する困りごとなどについて	130
3	地区別集計結果	136
IV	自由意見のまとめ	153

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援新制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民の子育てに関する現状をうかがい、子育てについてのニーズを把握するための基礎資料とします。

2 調査対象

奈良市在住の0～2歳児、3～5歳児（平成25年9月13日時点）の保護者各1,500件
小学生の保護者2,000件

3 調査期間

平成25年9月27日から10月17日まで

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	回答数	有効回答率
0～2歳児	1,500 通	908 通	60.5%
3～5歳児	1,500 通	815 通	54.3%
小学生	2,000 通	1,151 通	57.6%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。なお、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

Ⅱ 調査のまとめ（総括）

（１）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

① 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

幼稚園や認可保育園などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況（就学前児童：問 14）は、0～2歳で「利用している」の割合が市内での利用が 33.3%、市外での利用が 3.1%となっており、「利用する必要がない」の割合が 46.1%となっています。一方、3～5歳で「利用している」の割合が市内での利用が 87.6%、市外での利用が 4.5%となっており、「利用する必要がない」の割合が 4.5%となっています。現在利用している事業（就学前児童：問 14-1）は、0～2歳で「認可保育園」の割合が 75.2%、3～5歳では「幼稚園」の割合が 50.7%、次いで「認可保育園」の割合が 38.5%となっています。

現在利用している教育・保育事業の実施場所へ通園する主な手段（就学前児童：問 14-4）は 0～2歳、3～5歳ともに「自家用車」の割合が最も高くなっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由（就学前児童：問 14-3）については、0～2歳では「子育てをしている方が現在就労している」の割合が最も高く 78.5%となっている一方、3～5歳では「子どもの教育や発達のため」の割合が最も高く 72.8%となっています。保護者の就労状況や子育てに対する考えを丁寧に把握した上で、教育・保育ニーズを把握していく必要があることがわかります。

② 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業（就学前児童：問 15）は、0～2歳で「認可保育園」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 51.4%、「認定こども園」の割合が 43.4%となっています。3～5歳については、「幼稚園」の割合が 51.4%と最も高くなっています。

0～2歳では「幼稚園」と「認可保育園」がそれぞれ約 5割となっており、3～5歳においても「幼稚園」が最も高くなっていることから、すべての年齢において「幼稚園」ニーズが高いことがわかります。一方で、平成 20 年度に実施したニーズ調査と比べると、「幼稚園の預かり保育」や「認定こども園」の割合が大幅に増えていることから、幼児教育と長時間保育を同時に受けたいというニーズが高くなっていることも本市の特徴となっています。

一方で、家庭類型別にみると、他の就労形態に比べ、0～2歳、3～5歳ともにひとり親家庭、フルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイム（長時間）で「認可保育園」、「認定こども園」の割合が高くなっています。また、フルタイム×パートタイム（短時間）、専業主婦（夫）では「幼稚園」が最も高くなっているほか「幼稚園の預かり保育」の割合も高くなっています。特に専業主婦（夫）では全体傾向と比べ、「認定こども園」も高くなっています。これらのことから、適正な教育・保育ニーズを見込むためには、就労状況に応じ家庭の類型化が重要になってくることがわかります。

(2) 子どもの病気の際の対応について

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか(0～2歳:問17、3～5歳:問18)について、「あった」の割合が0～2歳で79.7%、3～5歳で69.1%となっています。

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法(就学前児童:問17-1)は、0～2歳、3～5歳ともに「母親が休んだ」の割合が最も高く、0～2歳で81.7%、3～5歳で52.2%と0～2歳で特に高くなっています。また、次いで割合が高い項目として0～2歳では「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が52.9%、3～5歳では「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が37.0%となっています。母親の就労状況別にみると、0～2歳、3～5歳ともにフルタイム、パート・アルバイト等で「母親が休んだ」の割合が高く、支援していきべきニーズが浮き彫りになっています。

「母親が休んだ」または「父親が休んだ」のどちらかに回答された方で、その際「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか(就学前児童:問17-2)について、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」の割合が0～2歳で42.9%、3～5歳で38.3%、「利用したいとは思わない」の割合が0～2歳で56.2%、3～5歳で60.0%となっています。

なお、小学生児童調査(小学生児童:問13-2)で、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が22.0%となっており、就学前児童に比べ割合は低くなっています。

(3) 子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

地域の子育て支援事業の認知状況(0～2歳:問18、3～5歳:問19)は、「地域子育て支援センター」の割合が0～2歳で84.0%、3～5歳で68.8%となっています。また利用状況をみると、0～2歳では「地域支援センター」が30.8%、「つどいの広場」が22.5%、「子育てスポット」17.8%となっています。

今は利用していないが、できれば今後利用したい、または利用日数を増やしたいと思うか(0～2歳:問20、3～5歳:問21)については、0～2歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が29.8%であるのに対して、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が40.3%となっており、認知状況と比べると利用希望が進んでいないことが浮き彫りになっています。

(4) 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業があるか（0～2歳：問22、3～5歳：問23）について、「利用していない」の割合が0～2歳で90.0%、3～5歳で72.5%と最も高くなっていますが、現在利用している事業をみると、3～5歳では「幼稚園の預かり保育」が18.5%と最も高くなっています。また、利用希望（0～2歳：問23、3～5歳：問24）については、「利用したい」の割合が0～2歳では25.0%であるのに対して、3～5歳では37.8%と高くなっています。母親の就労状況別にみると、3～5歳の子どもをもつ母親で現在就労していない場合に「利用したい」の割合が高くなっており、その目的については「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が75.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」の割合が57.5%、「不定期の就労」の割合が25.6%となっています。

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか（0～2歳：問24、3～5歳：問25）については、「あった」の割合が0～2歳で20.9%、3～5歳で28.8%と低く、その対処方法も「親族・知人にみてもらった」の割合が0～2歳で86.8%、3～5歳で94.0%と最も高くなっていることから、公的な保育サービスではなく、親族や知人に預けることで対応していることが見えてきます。

なお、小学生児童調査（小学生児童：問27）では、「あった」の割合が18.5%となっており、就学前児童に比べ割合はやや低くなっています。

(5) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

お子さんが生まれた時、育児休業を取得したか（0～2歳：問25、3～5歳：問30）については、母親で「取得した（取得中である）」の割合が0～2歳で34.1%、3～5歳で26.0%となっており、母親が取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が0～2歳、3～5歳ともに突出しています。

一方で、父親が「取得していない」の割合が0～2歳、3～5歳ともに90%以上となっており、取得していない理由については、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「制度を利用する必要がなかった」といった多様な理由で取得できていないことから、企業も含めた形での仕事と子育ての両立支援の環境が必要であることがわかります。

なお、小学生児童調査で育児休業を取得した割合（小学生児童：問28）と比べると、就学前児童の方が父親・母親ともに高くなっていることから、育休制度が浸透し、利用が進んでいることがうかがえます。

(6) 放課後の過ごし方について

① 小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方

小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うか（3～5歳：問 26、小学生児童：問 15）については、就学前児童調査（5歳児対象）では、「自宅」「習い事」の割合が59.5%と最も高く、次いで「バンビーホーム」の割合が43.9%となっています。

一方で、小学生児童調査では、「自宅」の割合が72.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が67.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が28.6%となっており、就学前児童調査（5歳児対象）との乖離があることがわかります。

② 小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方

小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うか（就学前児童：問 27、小学生児童：問 16）については、就学前児童調査（5歳児対象）では「習い事」の割合が70.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.8%、「バンビーホーム」の割合が32.7%となっています。

一方で、小学生児童調査では、「習い事」の割合が78.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が73.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が26.9%となっています。

(7) 悩み事や環境への満足度について

① 子育てに関することで日常悩んでいること、あるいは気になること

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることについて（0～2歳：問 28、3～5歳：問 33、小学生児童：問 31）、就学前児童調査では、0～2歳については、「食事や栄養に関すること」の割合が46.4%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」の割合が38.4%となっており、3～5歳については、「子どもを叱りすぎているような気がする」との割合が37.1%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」の割合が31.2%となっていることから、子どもの年齢が上がるにつれ自分の子育てや教育に関する悩みにシフトしていることがうかがえます。

なお、小学生児童調査では、就学前児童調査と比べると「食事や栄養に関すること」「病気や発育・発達に関すること」の割合が低くなる一方で、「子どもの教育に関すること」「友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。

② 子育ての環境や支援への満足度

奈良市における子育ての環境や支援への満足度（0～2歳：問 26、3～5歳：問 31、小学生児童：問 29、「1：満足度が低い～5：満足度が高い」）については、「3」の割合が0～2歳で44.7%、3～5歳で40.0%と最も高く、次いで「2」の割合が高くなっており、満足度がやや低い方に回答が集中しています。

なお、小学生児童調査においても、ほぼ同様の傾向となっています。

Ⅲ 調査結果

1 就学前児童（0～2歳、3～5歳）

Ⅲ 調査結果

1 就学前児童（0～2歳、3～5歳）

（1）お住まいの地域について

問1 お住まいの中学校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
 中学校区がわからない場合は、お住まいの町名・番地を回答欄の最後にある
 () 内にご記入ください。

0～2歳、3～5歳ともに、「伏見」の割合が最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

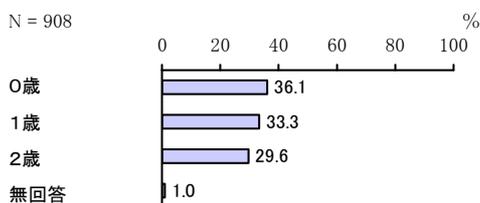


(2) 子どもと家族の状況について

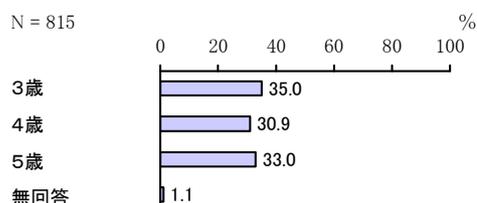
問2 あて名のお子さんの生年月を () 内に数字でご記入ください。

0～2歳については、「0歳」の割合が36.1%と最も高くなっており、3～5歳については、「3歳」の割合が35.0%と最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

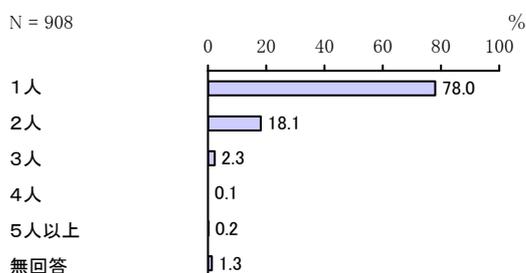


問3 あて名のお子さんを含めて、ご家族にお子さんは何人いますか。お2人以上のお子さんがある場合は、一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。

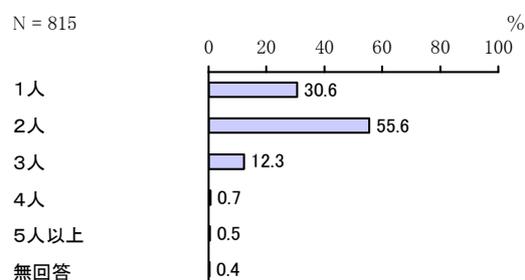
0～2歳の子どもをもつ家庭での子ども的人数については、「1人」の割合が78.0%と最も高くなっており、3～5歳の子どもをもつ家庭での子ども的人数については、「2人」の割合が55.6%と最も高くなっています。

お子さん的人数

【0～2歳】

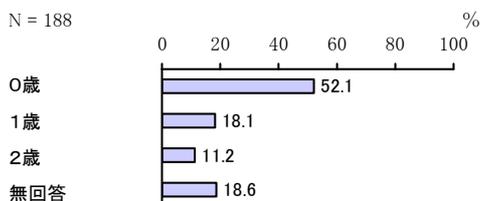


【3～5歳】

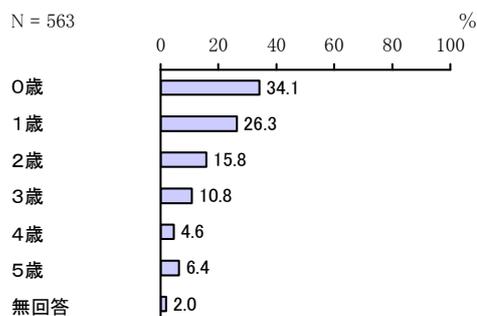


末子の年齢

【0～2歳】



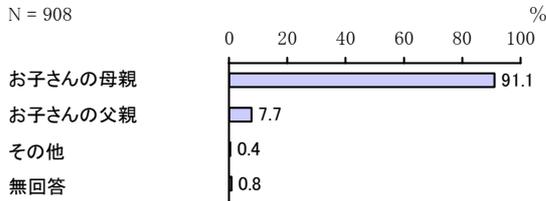
【3～5歳】



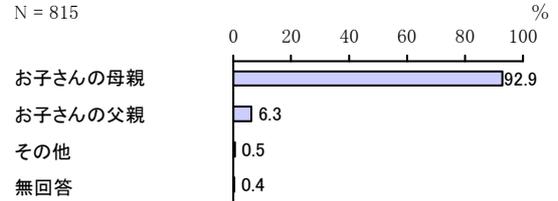
問4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「お子さんの母親」の割合が90%以上となっています。

【0～2歳】



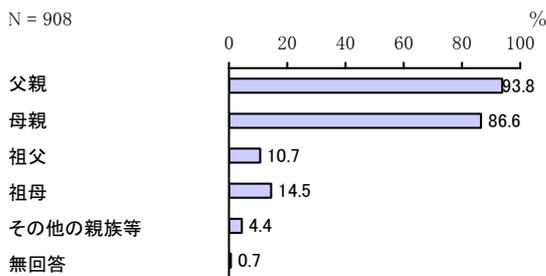
【3～5歳】



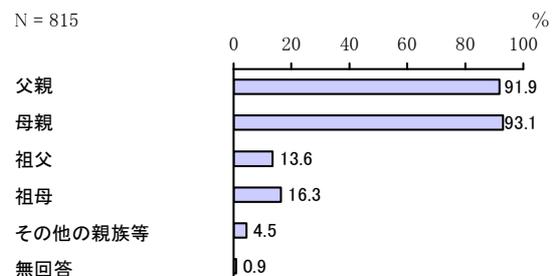
問5 あて名のお子さんと同居されている親族等(きょうだい以外)をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。※父親または母親が単身赴任等の仕事の都合で別居している場合は、同居しているものとしてお答えください。

0～2歳については、「父親」の割合が93.8%、「母親」の割合が86.6%、3～5歳については、「母親」の割合が93.1%、「父親」の割合が91.9%となっています。

【0～2歳】

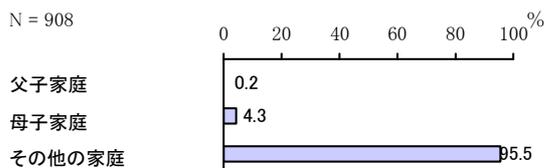


【3～5歳】

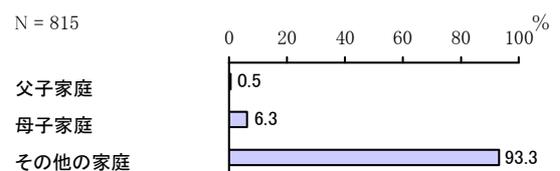


ひとり親家庭の状況

【0～2歳】



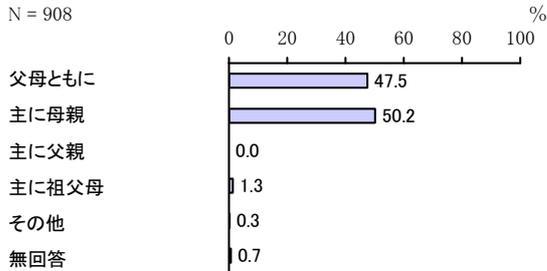
【3～5歳】



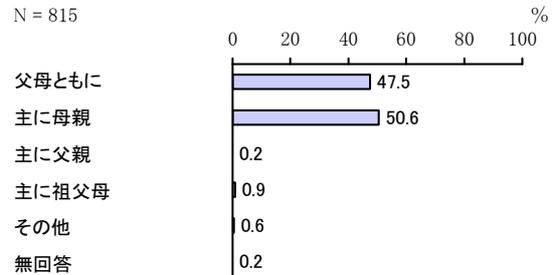
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「主に母親」の割合が50%を超えており、「父母ともに」の割合を上回っています。

【0～2歳】



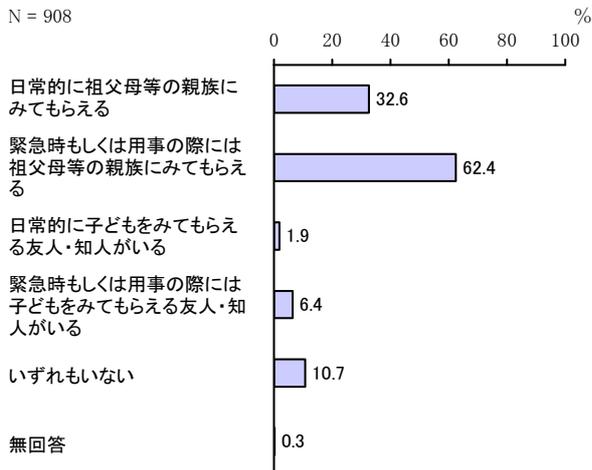
【3～5歳】



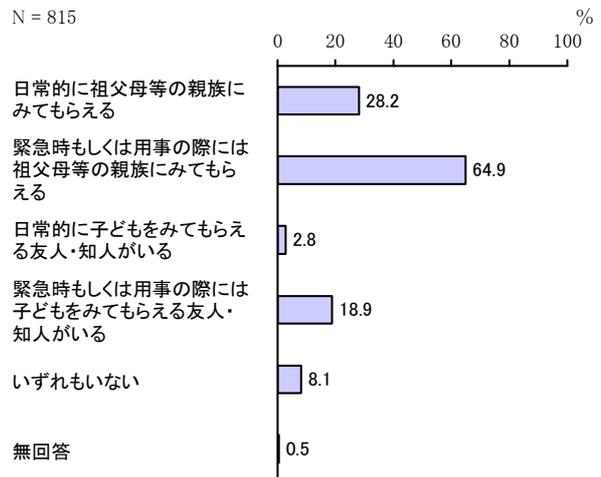
問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が、0～2歳では62.4%、3～5歳では64.9%と最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

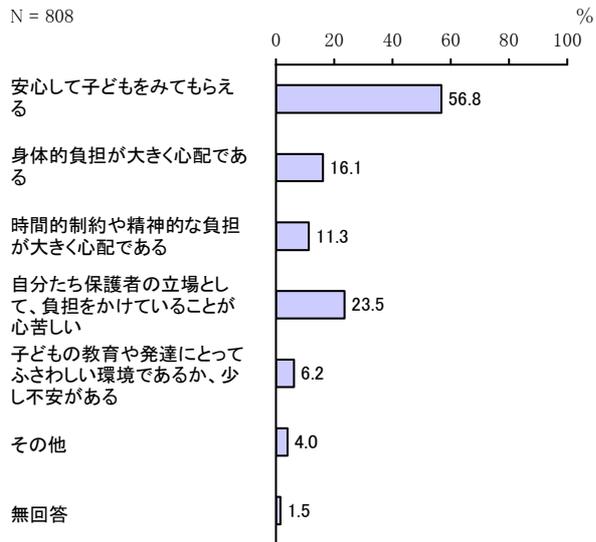


問7-1 問7で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族や知人にあて名のお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「安心して子どもをみてもらえる」の割合が、0～2歳では56.8%、3～5歳では52.2%と最も高くなっています。

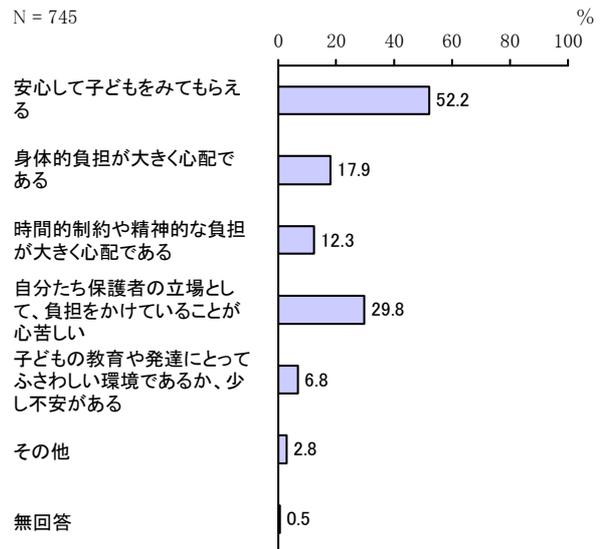
【0～2歳】

N = 808



【3～5歳】

N = 745



(3) 保護者の就労状況について

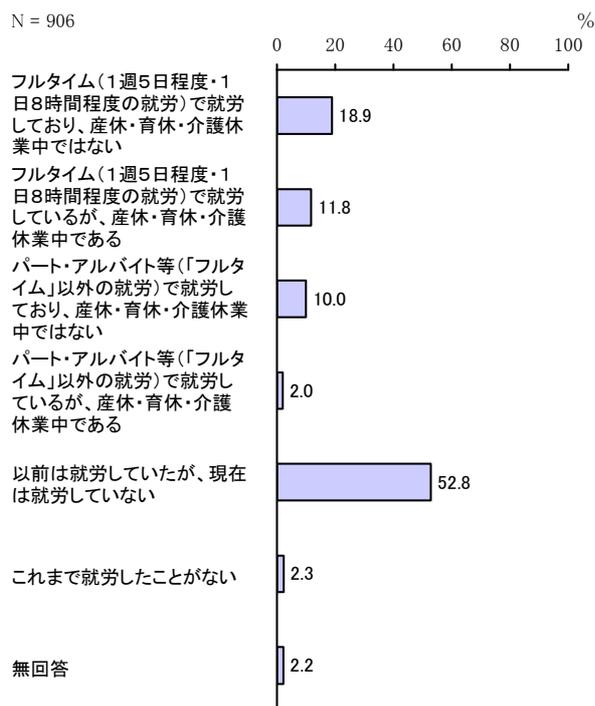
問8～問10は、あて名のお子さんの母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入は不要です】

問8 母親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が、0～2歳では52.8%、3～5歳では47.7%と最も高くなっています。

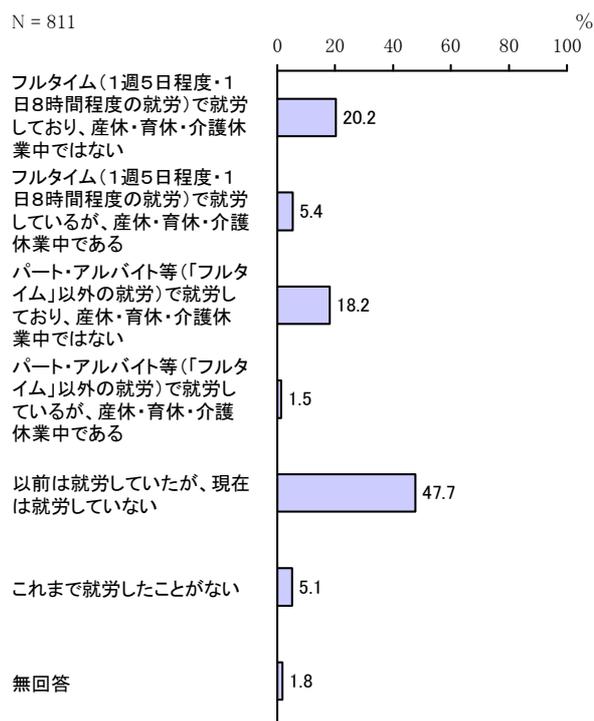
【0～2歳】

N = 906



【3～5歳】

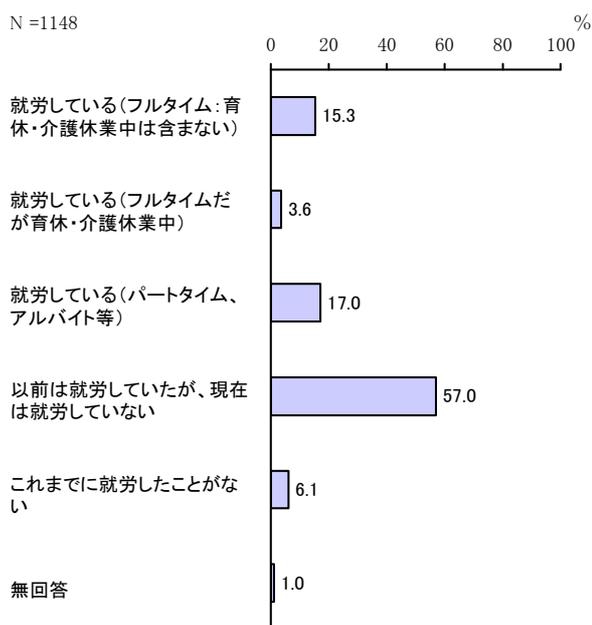
N = 811



【参考：前回調査結果】

前回調査(平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査)では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が57.0%と今回よりも高く、「就労している」の割合が今回よりも低くなっています(前回調査では0～2歳、3～5歳として分けずに一括して調査)。

N = 1148



問8-1 問8で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

「1週当たりの就労日数」、「1日当たりの就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

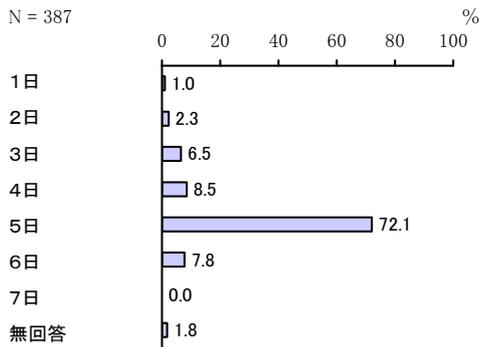
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

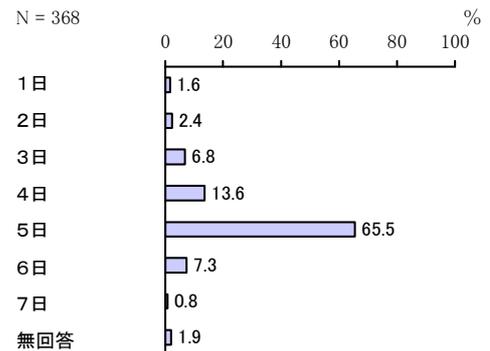
(() 内に数字でご記入ください。)

母親の1週当たりの就労日数

【0～2歳】

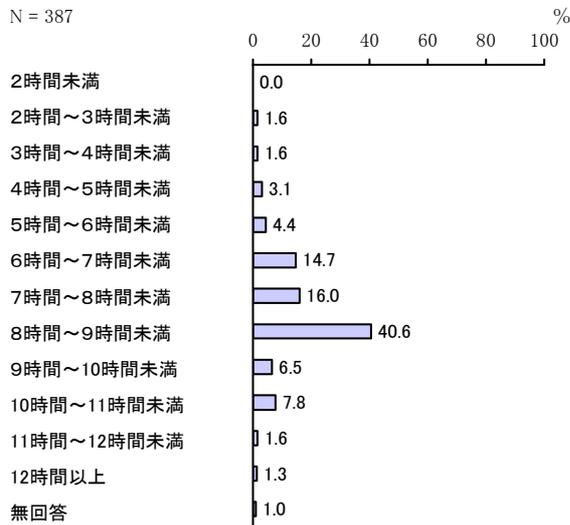


【3～5歳】

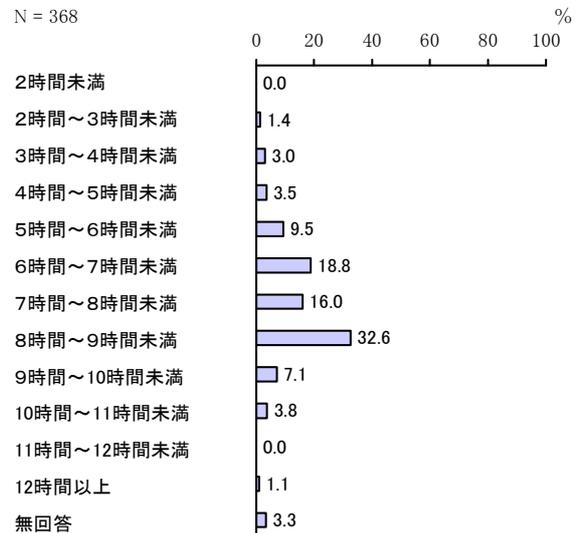


母親の1日当たりの就労時間

【0～2歳】



【3～5歳】

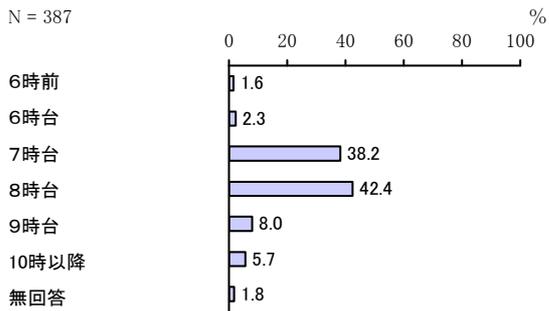


問8-2 問8で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

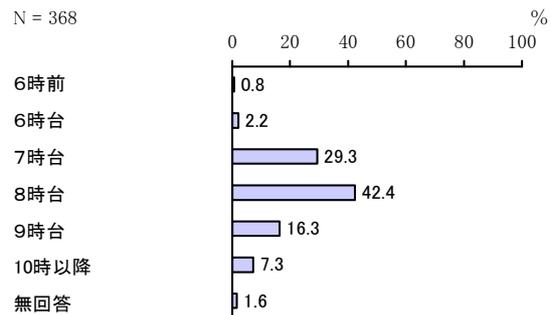
「家を出る時刻」と「帰宅する時刻」をお答えください。
 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

母親の家を出る時刻

【0～2歳】

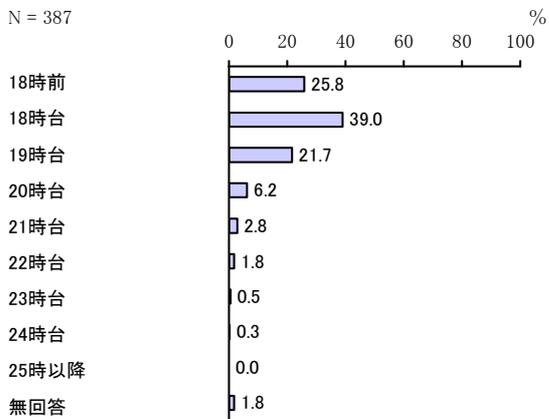


【3～5歳】

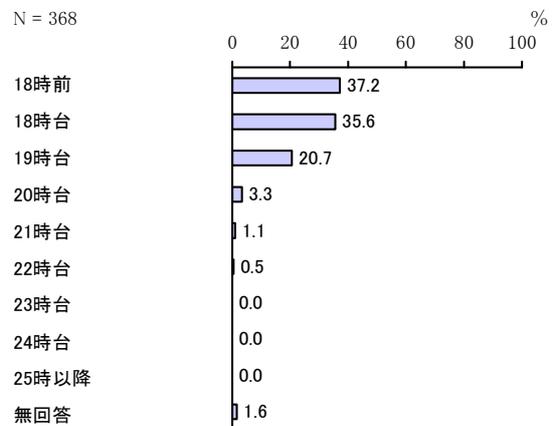


母親の帰宅する時刻

【0～2歳】



【3～5歳】

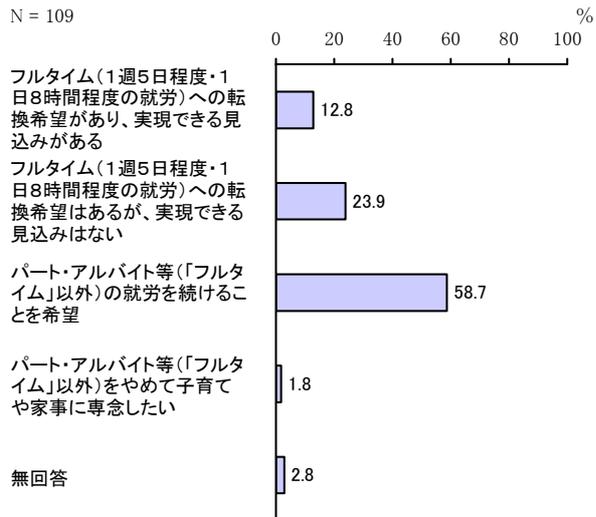


問9 問8で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」の割合が、0～2歳では58.7%、3～5歳では57.5%と最も高くなっています。

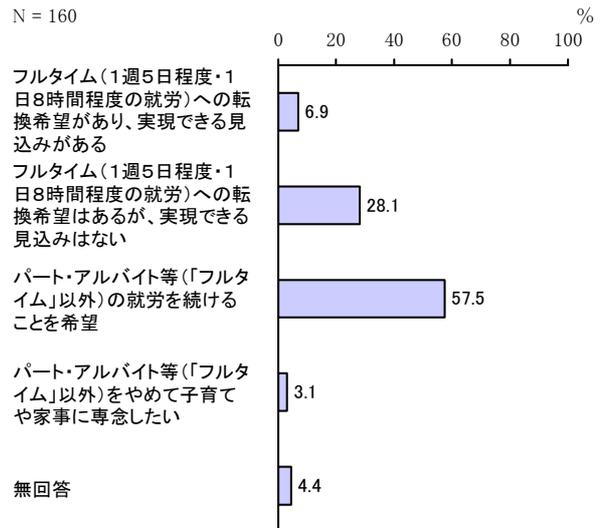
【0～2歳】

N = 109



【3～5歳】

N = 160



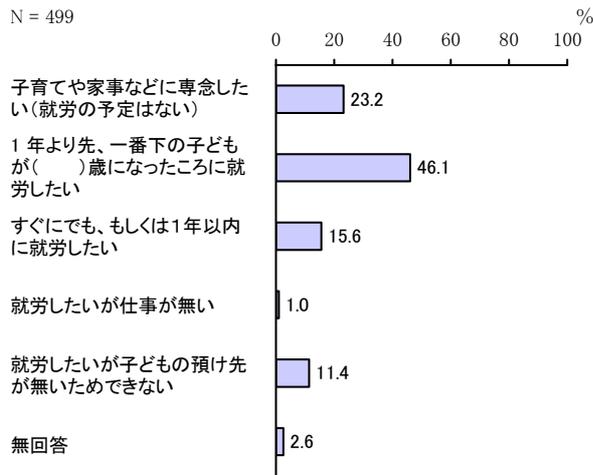
問10 問8で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
 今後、就労したい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

今後の就労希望について、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が、0～2歳では46.1%、3～5歳では47.9%と最も高くなっています。

母親の就労希望

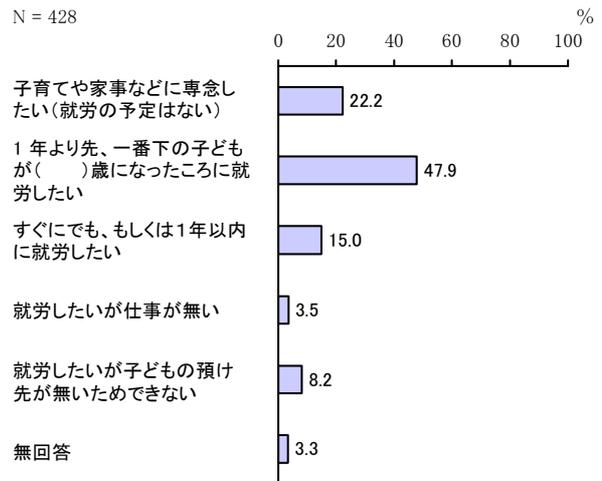
【0～2歳】

N = 499



【3～5歳】

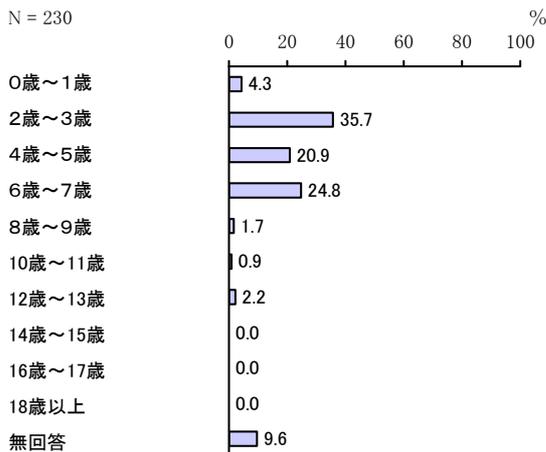
N = 428



1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい

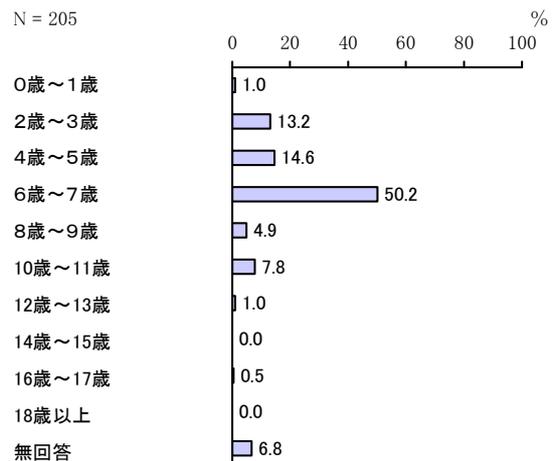
【0～2歳】

N = 230



【3～5歳】

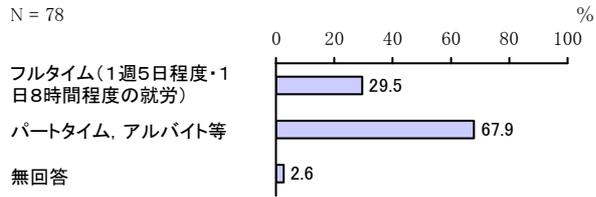
N = 205



希望する就労形態

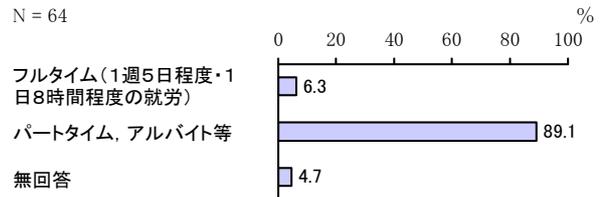
【0～2歳】

N = 78



【3～5歳】

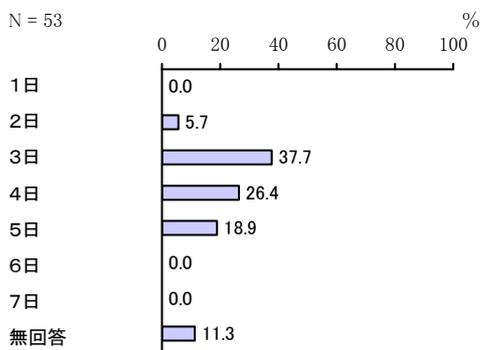
N = 64



パートタイム, アルバイト等の1週当たり就労日数

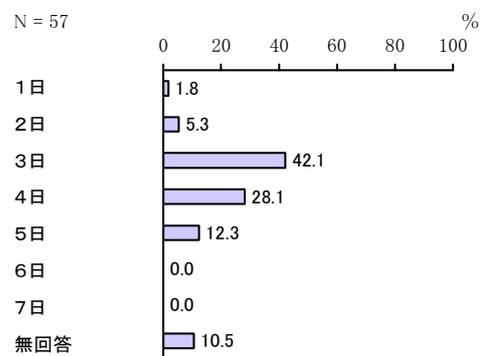
【0～2歳】

N = 53



【3～5歳】

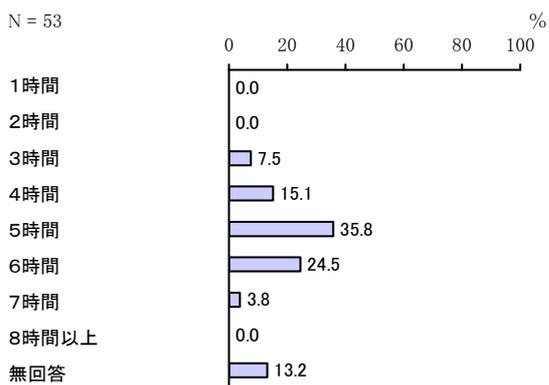
N = 57



パートタイム, アルバイト等 1日当たり就労時間

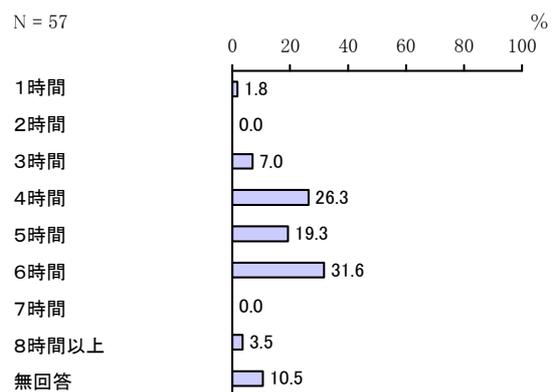
【0～2歳】

N = 53



【3～5歳】

N = 57



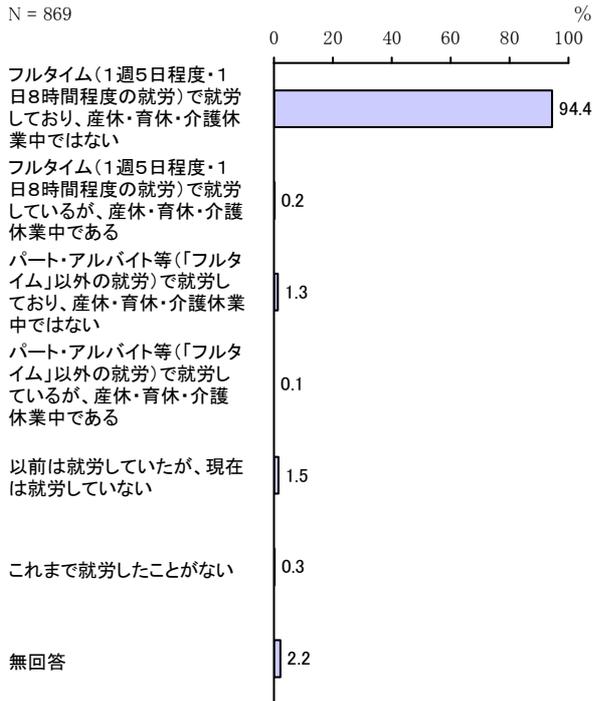
問11～問13は、あて名のお子さんの父親についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入は不要です】

問11 父親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が、0～2歳では94.4%、3～5歳では95.9%と最も高くなっています。

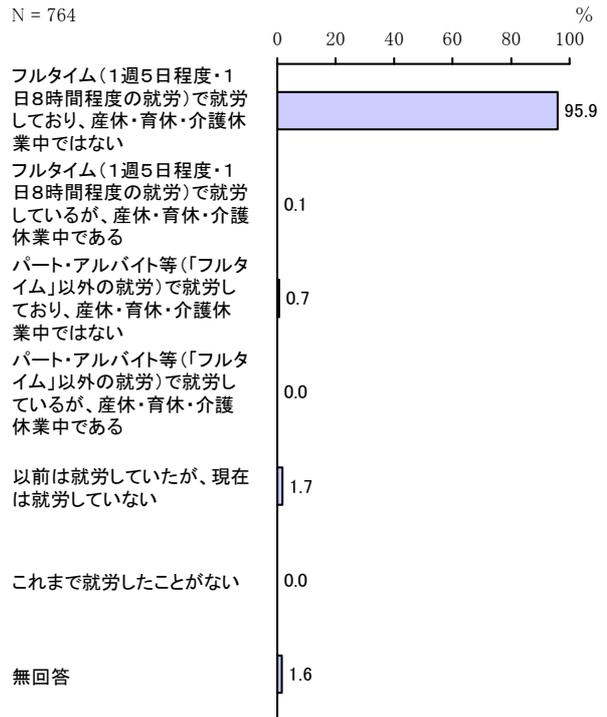
【0～2歳】

N = 869



【3～5歳】

N = 764



問11-1 問11で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にかがいます。

「1週当たりの就労日数」、「1日当たりの就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

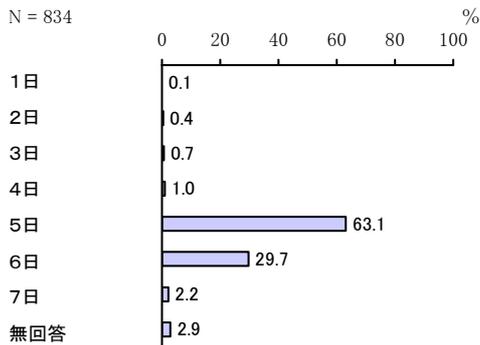
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

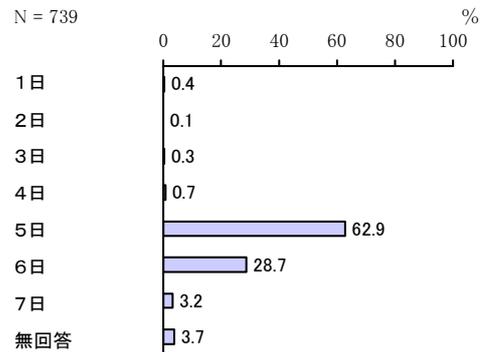
(())内に数字でご記入ください。

父親の1週当たりの就労日数

【0～2歳】

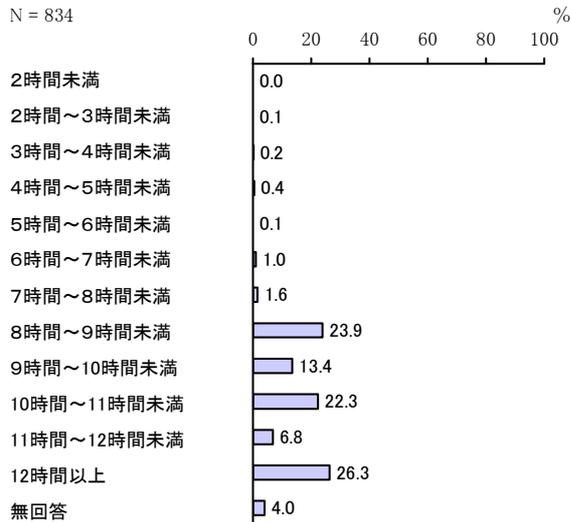


【3～5歳】

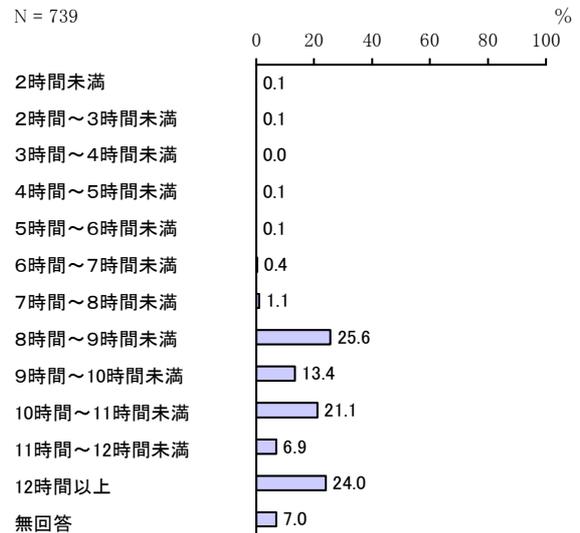


父親の1日当たりの就労時間

【0～2歳】



【3～5歳】

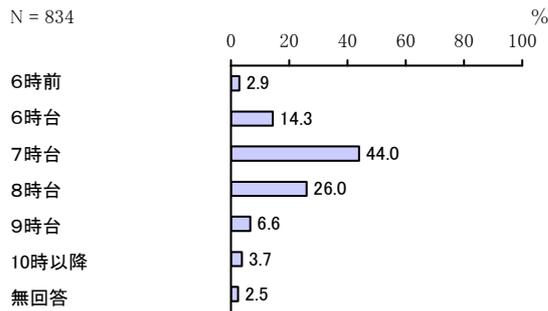


問11-2 問11で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

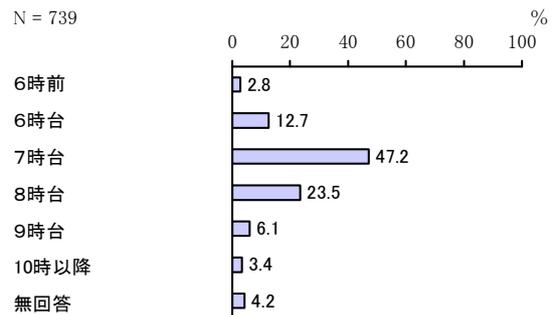
「家を出る時刻」と「帰宅する時刻」をお答えください。
 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

父親の家を出る時刻

【0～2歳】

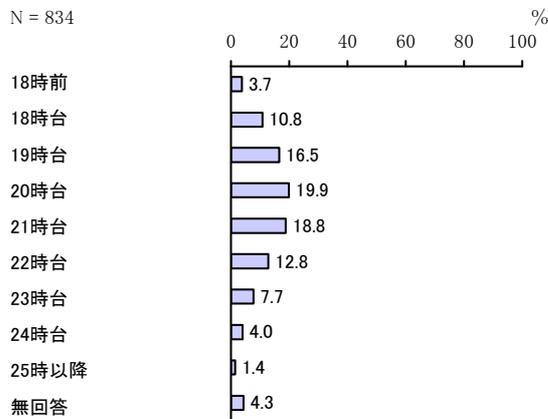


【3～5歳】

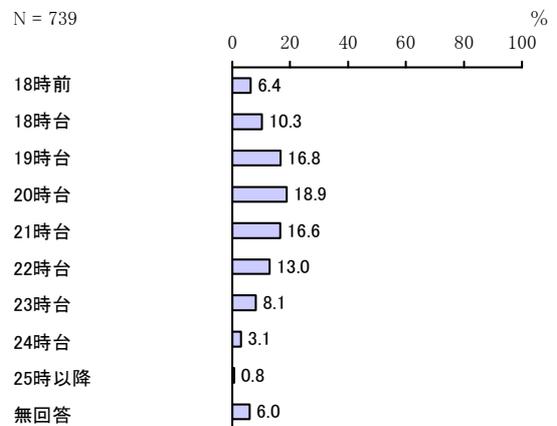


父親の帰宅する時刻

【0～2歳】



【3～5歳】



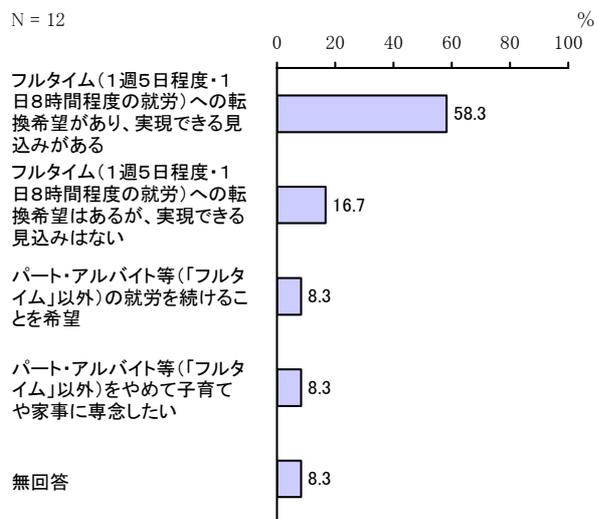
問12 問11で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

0～2歳については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が58.3%と最も高くなっています。

3～5歳については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が40.0%と最も高くなっています。

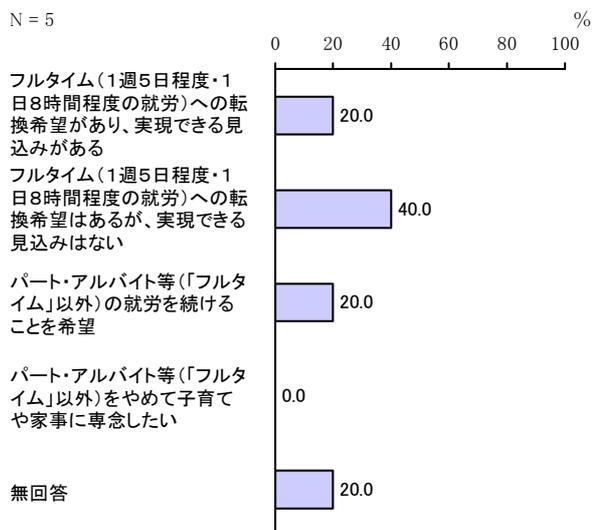
【0～2歳】

N = 12



【3～5歳】

N = 5



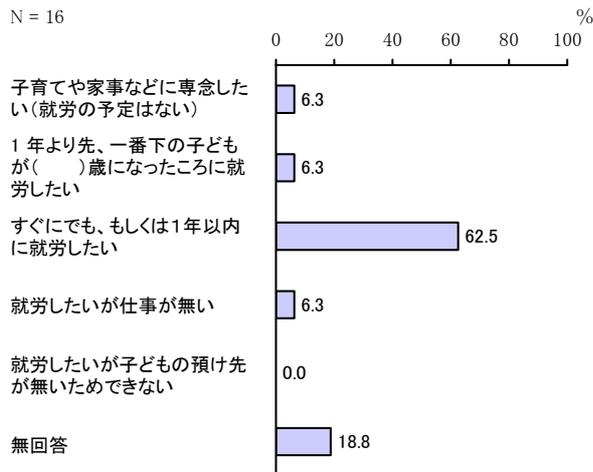
問13 問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
 今後、就労したい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が、0～2歳では62.5%、3～5歳では46.2%と最も高くなっています。

父親の就労希望

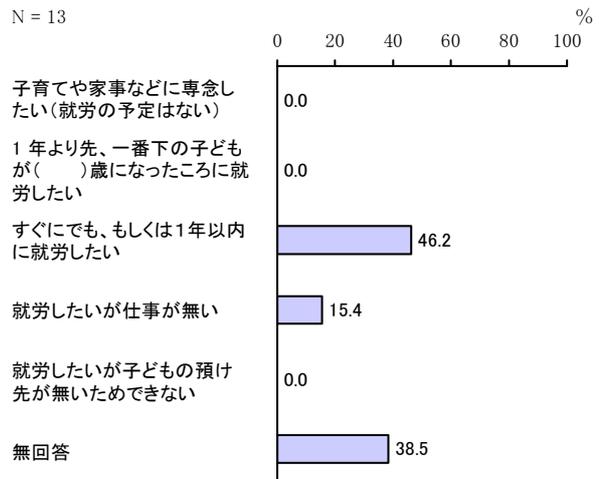
【0～2歳】

N = 16



【3～5歳】

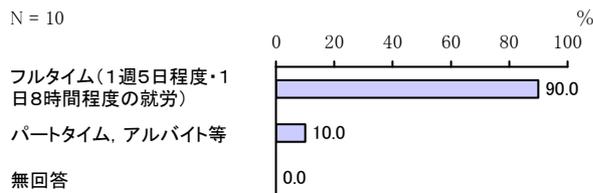
N = 13



希望する就労形態

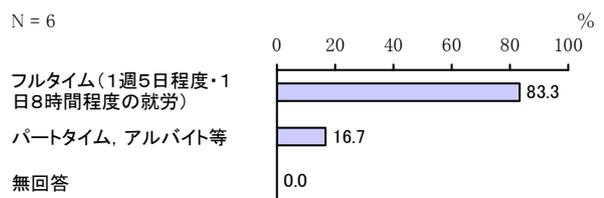
【0～2歳】

N = 10



【3～5歳】

N = 6



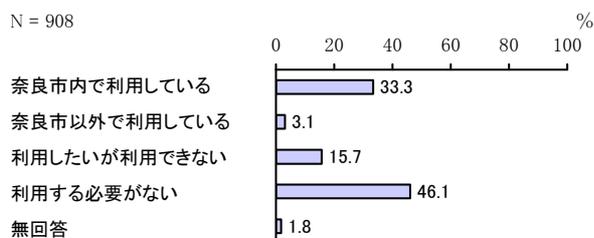
(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 14 あて名のお子さんは現在、保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

0～2歳については、「利用する必要がない」の割合が46.1%、3～5歳については、「奈良市内で利用している」の割合が87.6%と最も高くなっています。

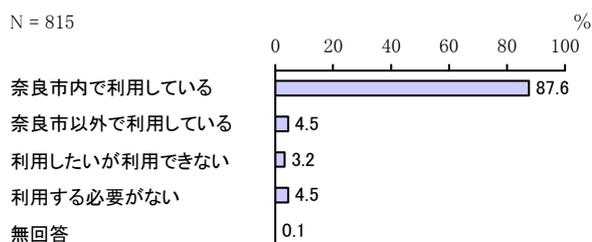
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

N = 815



問 14-1～問 14-6 は、問 14 で「1. 奈良市内で利用している」または「2. 奈良市以外で利用している」に○をつけた方にうかがいます。

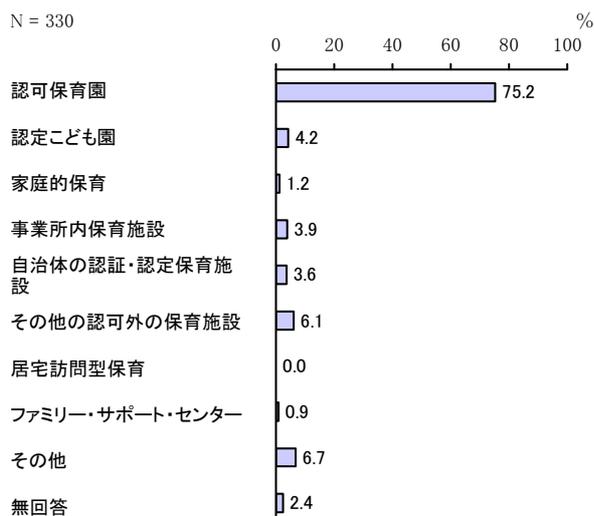
問 14-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

0～2歳については、「認可保育園」の割合が75.2%と最も高くなっています。

3～5歳については、「幼稚園」の割合が50.7%と最も高く、次いで「認可保育園」の割合が38.5%となっています。

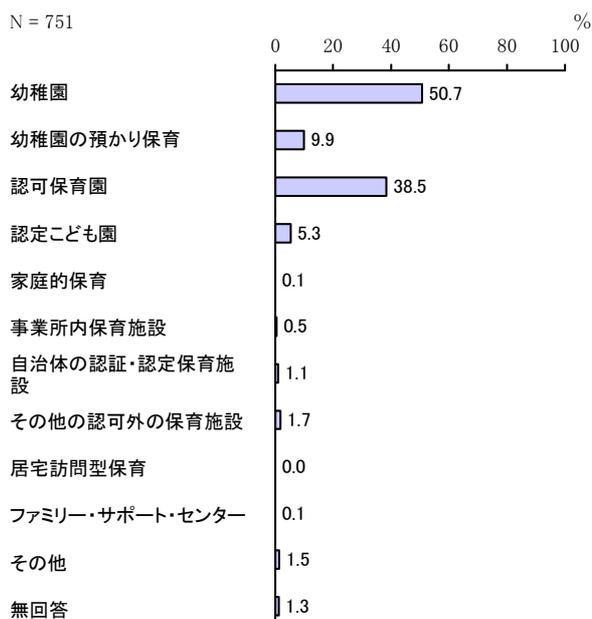
【0～2歳】

N = 330



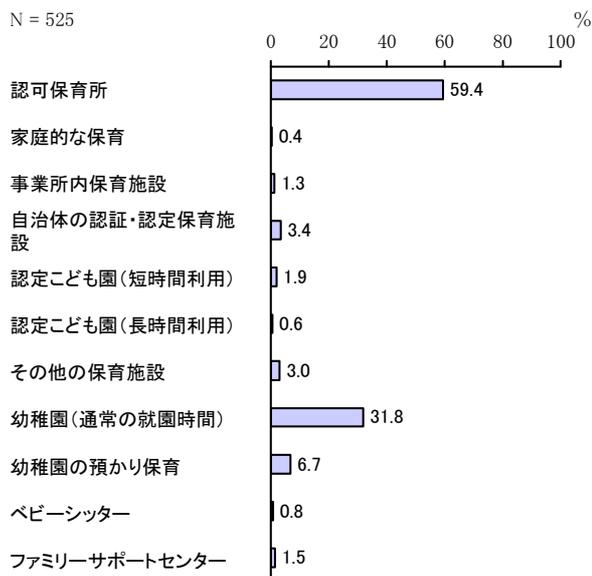
【3～5歳】

N = 751



【参考：前回調査結果】

前回調査（平成 20 年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「認可保育所」が 59.4%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間）」が 31.8%となっています（前回調査では 0～2 歳、3～5 歳として分けずに一括して調査）。

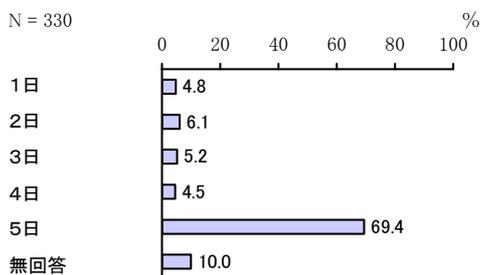


問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。

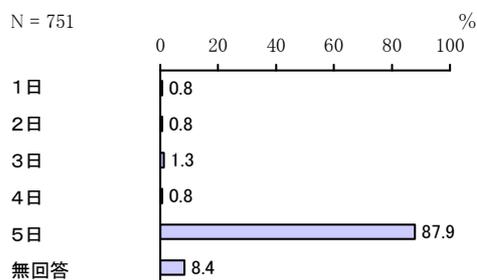
(1) 現在

1週当たりの利用日数

【0～2歳】



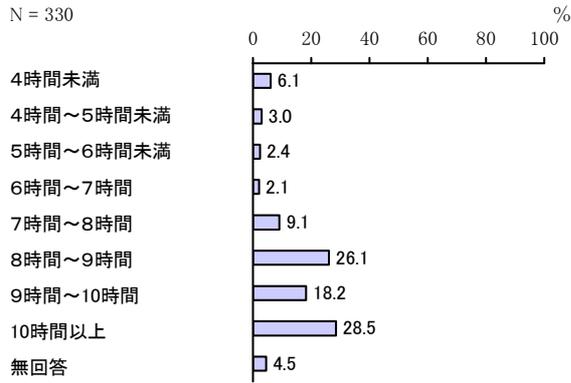
【3～5歳】



1日当たりの利用時間

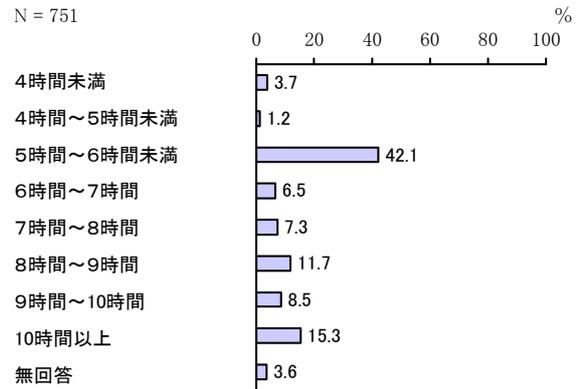
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

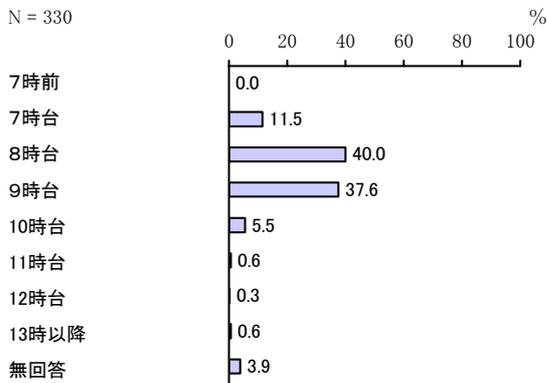
N = 751



利用開始時刻

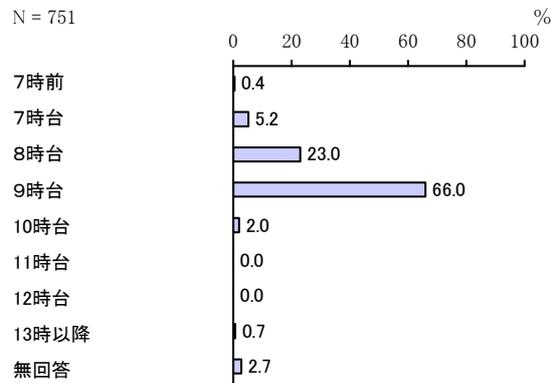
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

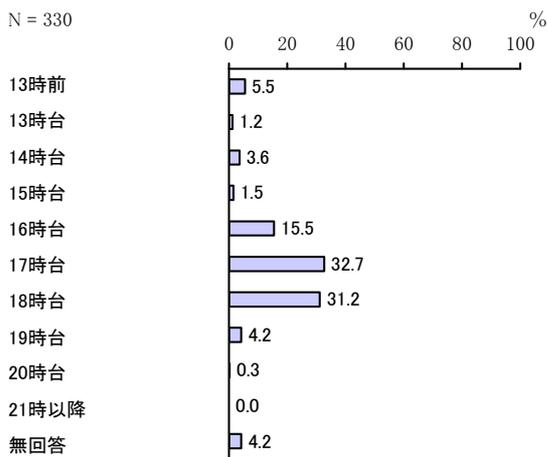
N = 751



利用終了時刻

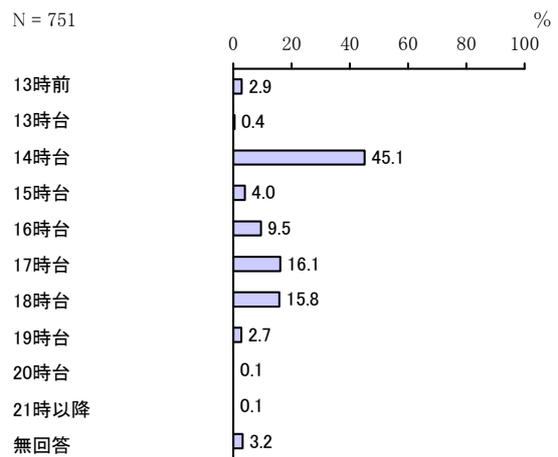
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

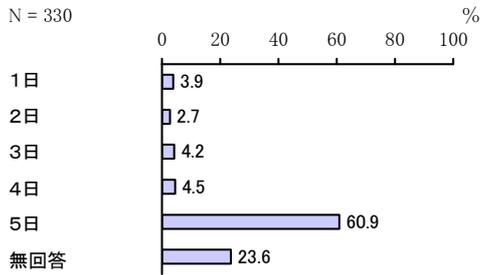
N = 751



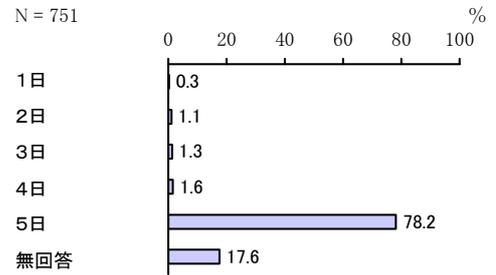
(2) 希望

1週当たりの利用日数

【0～2歳】

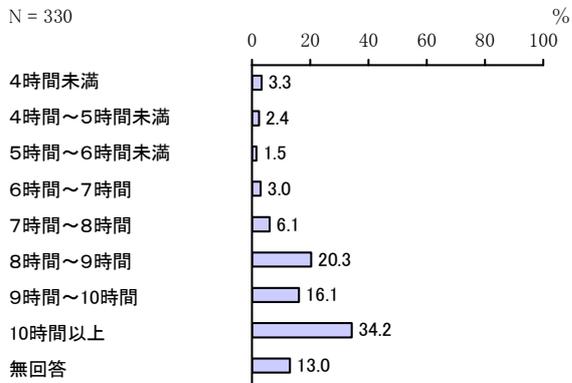


【3～5歳】

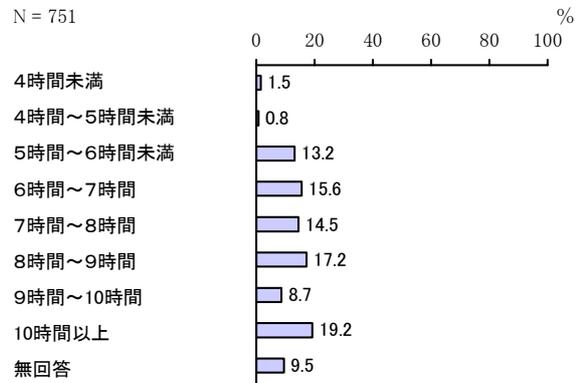


1日当たりの利用時間

【0～2歳】

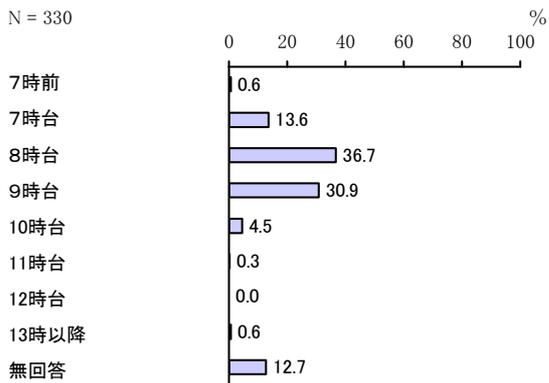


【3～5歳】

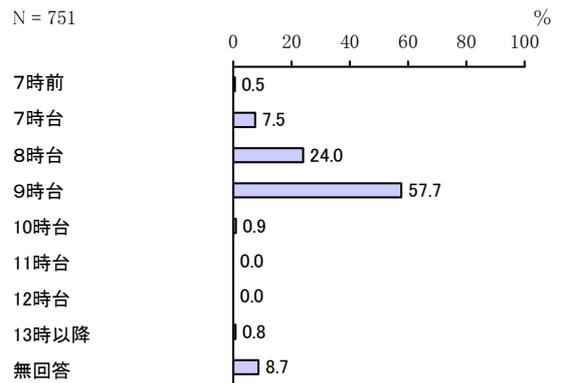


利用開始時刻

【0～2歳】

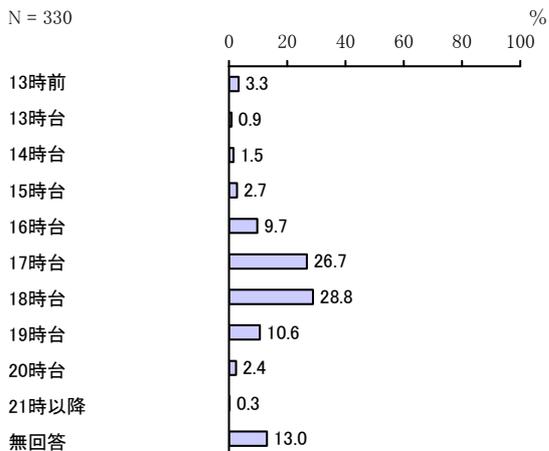


【3～5歳】

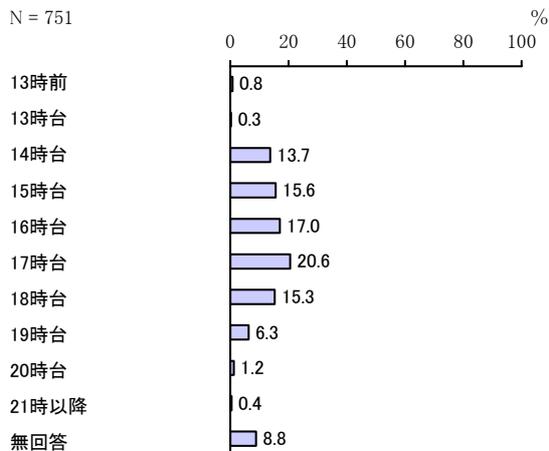


利用終了時刻

【0～2歳】



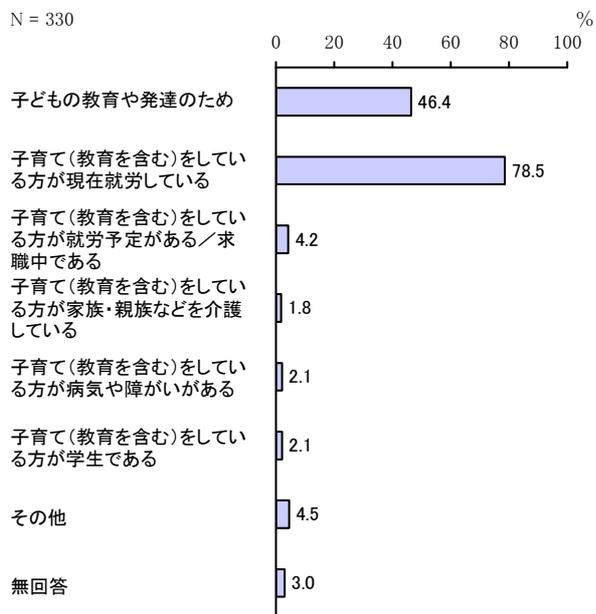
【3～5歳】



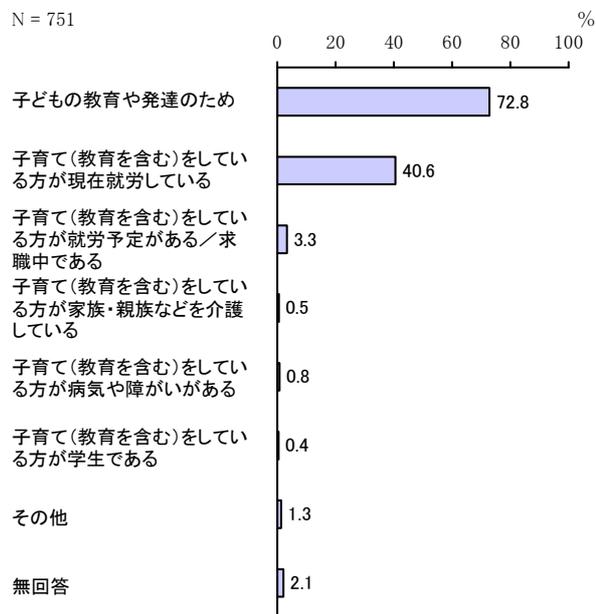
問 14-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の割合が78.5%、3～5歳については、「子どもの教育や発達のため」の割合が72.8%と最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

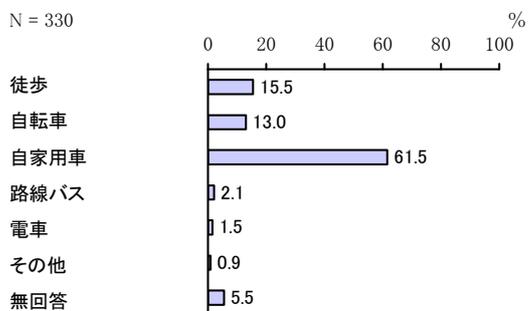


問 14-4 現在、利用している施設へ通園するための主な手段についてうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「自家用車」の割合が、0～2歳では61.5%、3～5歳では40.3%と最も高くなっています。

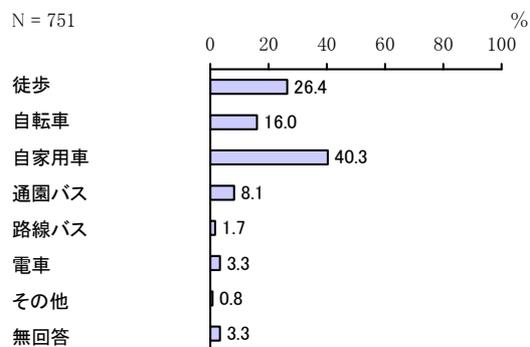
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

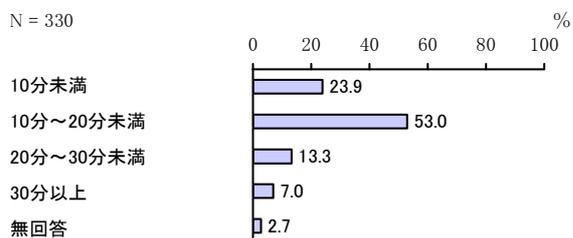
N = 751



問 14-5 利用している施設へ通園するためにかかる時間はどのくらいですか。片道にかかると時間を () 内に数字でご記入ください。

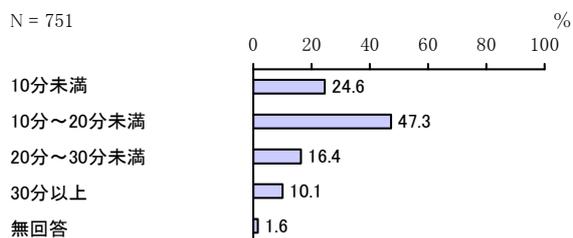
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

N = 751

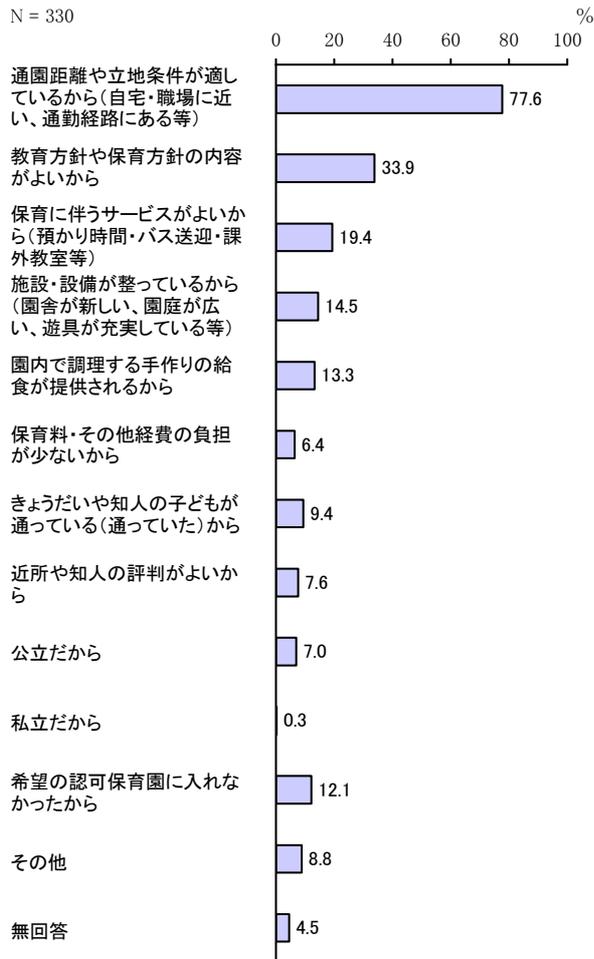


問 14-6 利用している施設を選んだ理由についてうかがいます。当てはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。(2ヶ所以上の施設を利用している方は、主に利用している施設についてお答えください。)

「通園距離や立地条件が適しているから(自宅・職場に近い、通勤経路にある等)」の割合が、0～2歳では77.6%、3～5歳では69.2%と最も高くなっています。

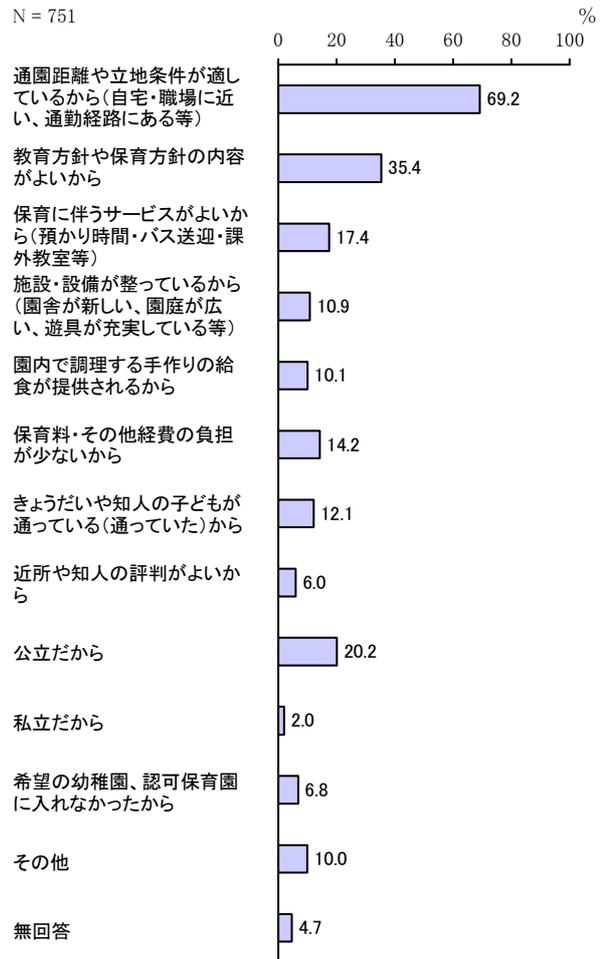
【0～2歳】

N = 330



【3～5歳】

N = 751



問 14-7 問 14で「3. 利用したいが利用できない」または「4. 利用する必要がない」に○をつけた方にうかがいます。

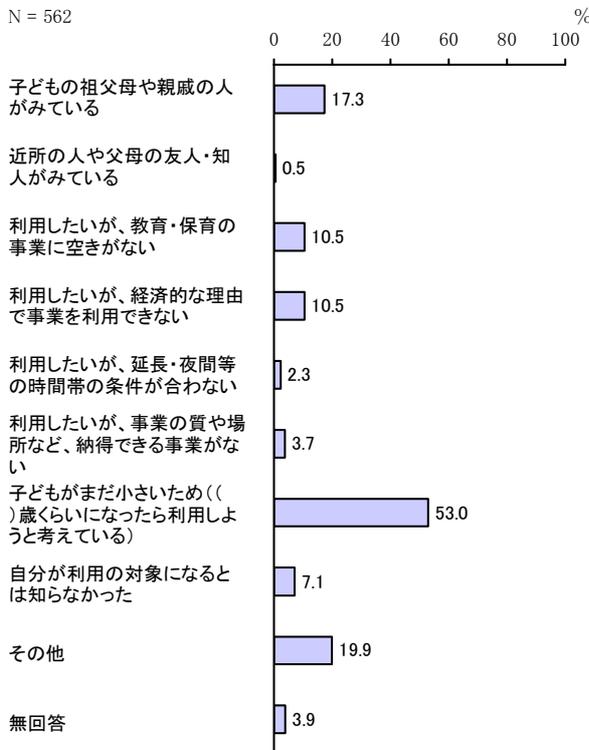
利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳については、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が53.0%と最も高くなっており、何歳くらいになったら利用したいかについては、「3歳」の割合が42.3%と最も高くなっています。

3～5歳についても、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が38.1%と最も高くなっており、何歳くらいになったら利用したいかについては、「4歳」の割合が54.2%となっています。

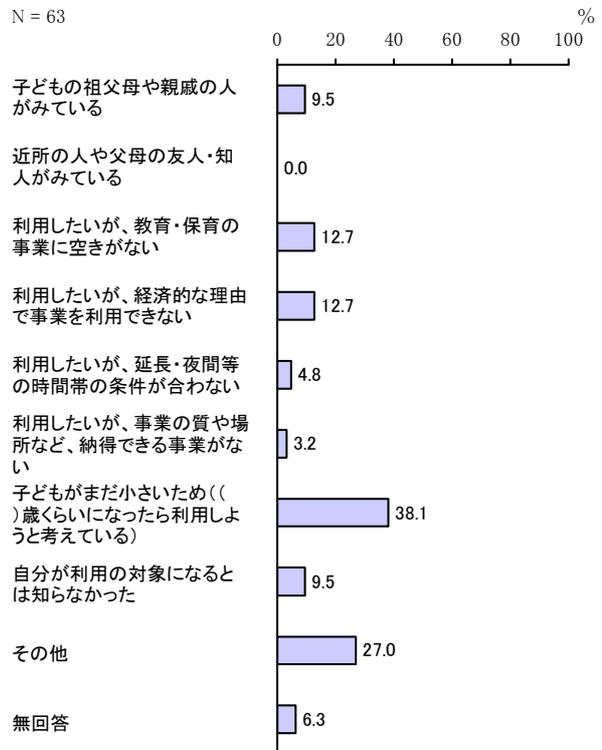
【0～2歳】

N = 562



【3～5歳】

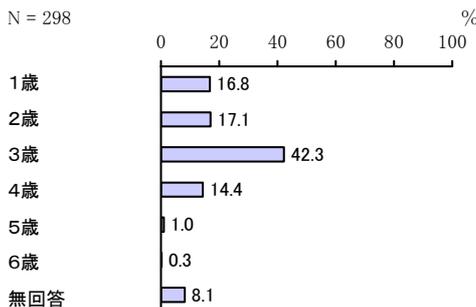
N = 63



何歳くらいになったら利用したいか

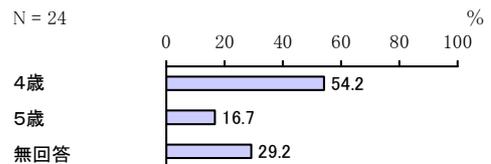
【0～2歳】

N = 298



【3～5歳】

N = 24



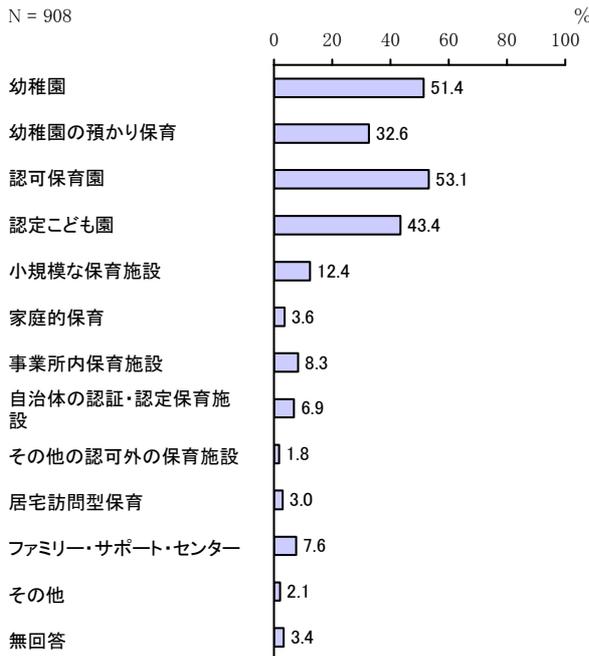
問 15 問 15～問 15-2 は、すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの
 平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお
 答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これ
 らの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。例えば、認可保育
 園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

0～2歳では、「認可保育園」の割合が53.1%と最も高く、次いで「幼稚園」「認定こども園」
 となっています。3～5歳では、「幼稚園」の割合が51.4%と最も高くなっています。

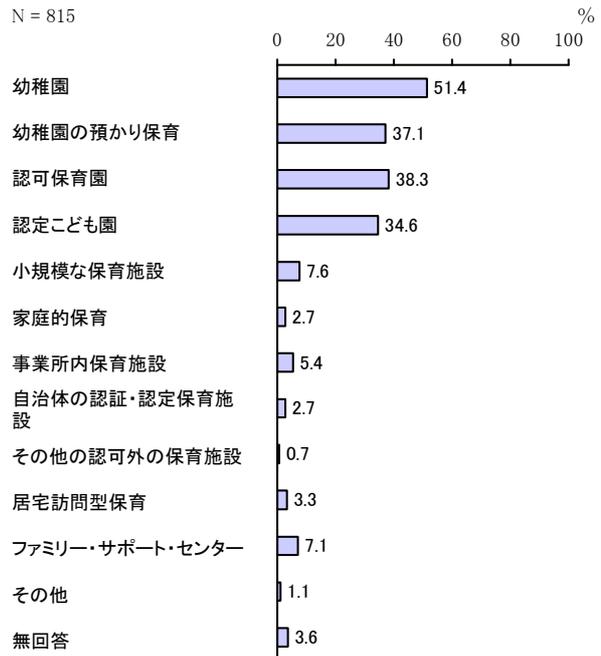
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

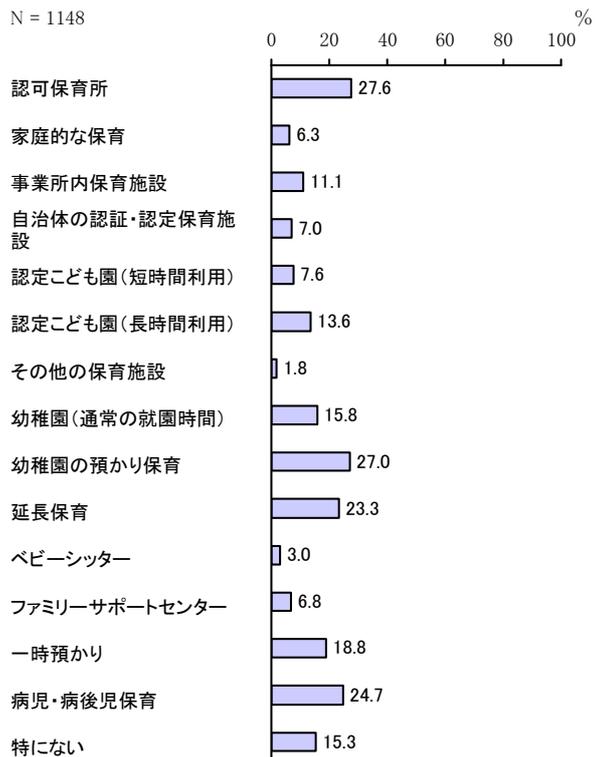
N = 815



【参考：前回調査結果】

前回調査（平成 20 年度実施、奈良市次
 世代育成支援に関するニーズ調査）では、
 「認可保育所」や「幼稚園の預かり保育」
 の希望が多いものの、今回調査に比べると
 割合は低くなっています。特に認定こども
 園については希望が大きく変化している
 ことがわかります（前回調査では0～2歳、
 3～5歳として分けずに一括して調査）。

N = 1148



[家庭類型別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
ひとり親家庭	41	34.1	26.8	68.3	36.6	17.1	7.3	9.8
フルタイム×フルタイム	244	15.2	20.1	76.2	42.2	9.0	2.5	11.9
フルタイム×パートタイム(長時間)	72	33.3	33.3	68.1	37.5	18.1	8.3	6.9
フルタイム×パートタイム(短時間)	26	65.4	34.6	30.8	34.6	7.7	7.7	—
専業主婦(夫)	484	73.1	38.6	40.1	45.5	13.4	3.3	7.4
パートタイム×パートタイム(長時間)	1	—	100.0	100.0	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	100.0	—	—	—	—
その他	7	57.1	14.3	28.6	71.4	14.3	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
ひとり親家庭	41	7.3	2.4	7.3	9.8	2.4	12.2
フルタイム×フルタイム	244	5.7	2.0	4.5	10.2	2.9	2.0
フルタイム×パートタイム(長時間)	72	9.7	1.4	4.2	8.3	1.4	4.2
フルタイム×パートタイム(短時間)	26	—	—	3.8	7.7	—	7.7
専業主婦(夫)	484	7.4	1.7	1.9	6.6	2.1	2.3
パートタイム×パートタイム(長時間)	1	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	—	—	—
その他	7	14.3	—	—	—	—	—

[家庭類型別：3～5歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
ひとり親家庭	55	21.8	21.8	63.6	32.7	7.3	1.8	7.3
フルタイム×フルタイム	177	13.0	16.4	73.4	33.9	9.6	3.4	10.2
フルタイム×パートタイム(長時間)	105	15.2	13.3	68.6	31.4	8.6	1.0	3.8
フルタイム×パートタイム(短時間)	43	67.4	55.8	18.6	23.3	4.7	4.7	2.3
専業主婦(夫)	402	78.6	51.7	13.7	37.8	7.2	3.0	4.2
パートタイム×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—
その他	7	85.7	57.1	28.6	28.6	—	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
ひとり親家庭	55	3.6	—	5.5	5.5	—	7.3
フルタイム×フルタイム	177	4.0	1.1	5.6	11.3	0.6	2.3
フルタイム×パートタイム(長時間)	105	1.9	—	1.9	10.5	1.0	6.7
フルタイム×パートタイム(短時間)	43	2.3	—	2.3	4.7	—	2.3
専業主婦(夫)	402	2.2	0.7	2.7	5.5	1.7	2.7
パートタイム×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	—	—	—
その他	7	—	—	—	—	—	—

[母親の就労状況別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	171	19.9	25.1	64.9	38.0	6.4	2.3	13.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	14.0	15.9	89.7	45.8	15.0	4.7	11.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	91	30.8	30.8	59.3	35.2	12.1	4.4	2.2
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	66.7	50.0	72.2	38.9	22.2	16.7	5.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	478	73.2	38.3	40.4	46.7	13.6	3.6	7.5
これまで就労したことがない	21	71.4	38.1	42.9	42.9	23.8	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	171	4.1	1.8	7.0	11.1	4.1	4.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	9.3	2.8	1.9	8.4	0.9	0.9
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	91	5.5	—	3.3	7.7	1.1	7.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	16.7	5.6	5.6	16.7	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	478	6.9	1.7	1.9	6.3	2.1	2.5
これまで就労したことがない	21	14.3	4.8	—	4.8	—	—

[母親の就労状況別：3～5歳]

単位：%

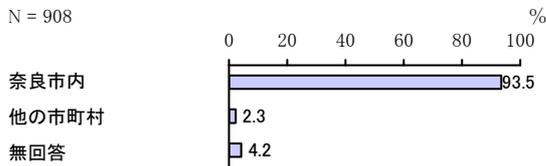
	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	164	11.0	12.8	75.6	32.3	9.1	2.4	8.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	44	22.7	27.3	63.6	36.4	9.1	4.5	15.9
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	29.1	24.3	54.1	28.4	8.1	2.7	3.4
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	50.0	58.3	50.0	33.3	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	387	77.5	51.9	15.0	38.8	7.0	3.1	3.9
これまで就労したことがない	41	70.7	39.0	22.0	26.8	7.3	—	7.3

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	164	3.7	1.2	4.9	10.4	0.6	2.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	44	4.5	—	9.1	13.6	—	2.3
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	2.0	—	2.0	8.1	0.7	6.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	—	—	8.3	8.3	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	387	2.3	0.8	2.6	5.2	1.8	3.1
これまで就労したことがない	41	2.4	—	2.4	4.9	—	4.9

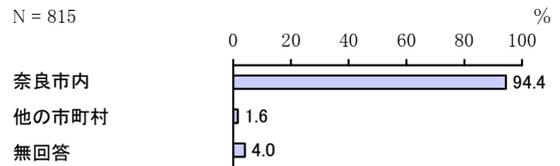
問 15-1 平日の教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「奈良市内」の割合が90%以上となっています。

【0～2歳】



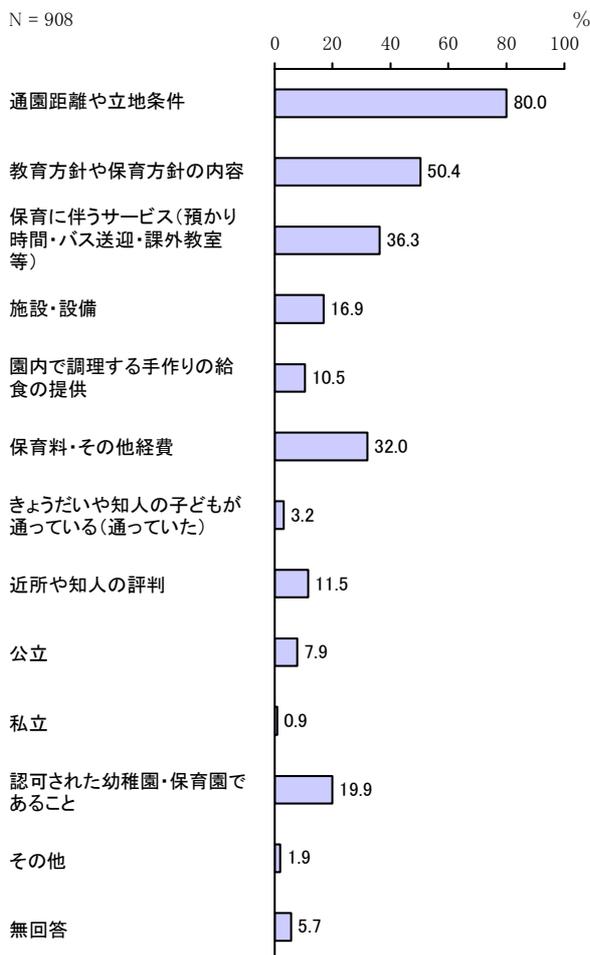
【3～5歳】



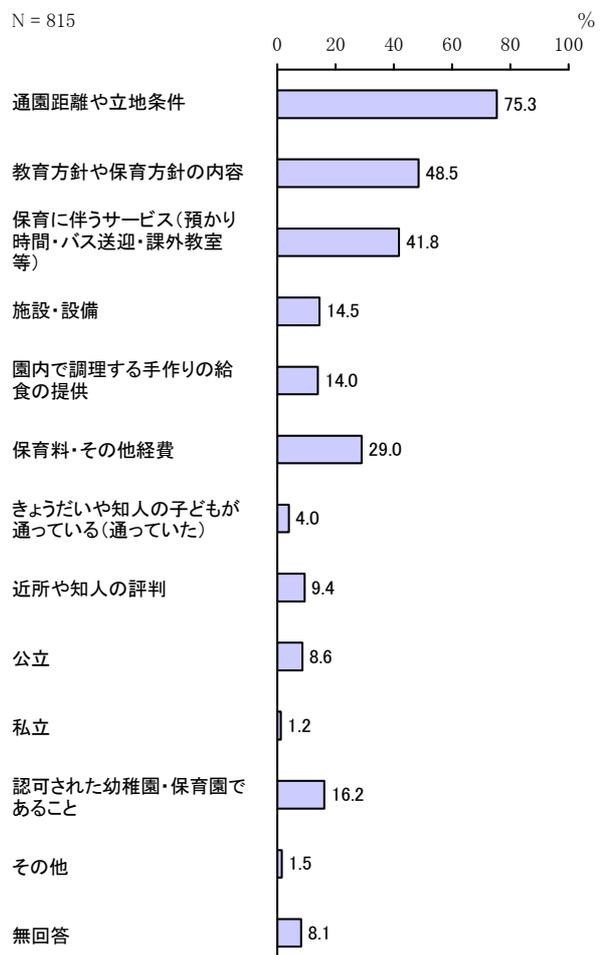
問 15-2 今後、新たに幼稚園や保育園等を選ぶことを想定した場合、重視することはどのようなことですか。当てはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

「通園距離や立地条件」の割合が、0～2歳では80.0%、3～5歳では75.3%と最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】



(5) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

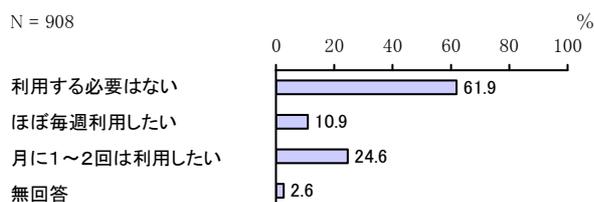
(1) 土曜日（当てはまる番号1つに○）

0～2歳、3～5歳ともに、「利用する必要はない」の割合が60%程度となっています。

土曜日の利用希望

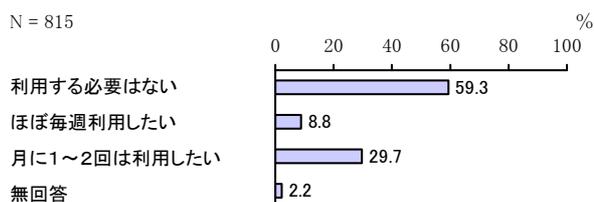
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

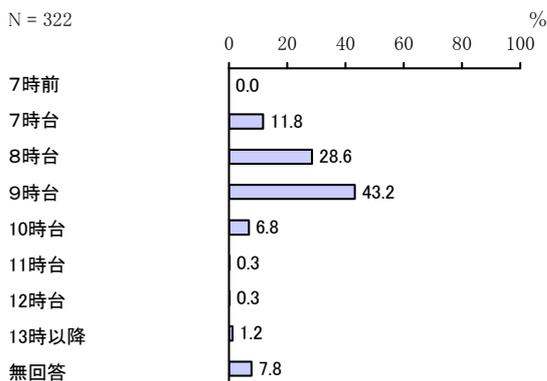
N = 815



土曜日の希望利用開始時刻

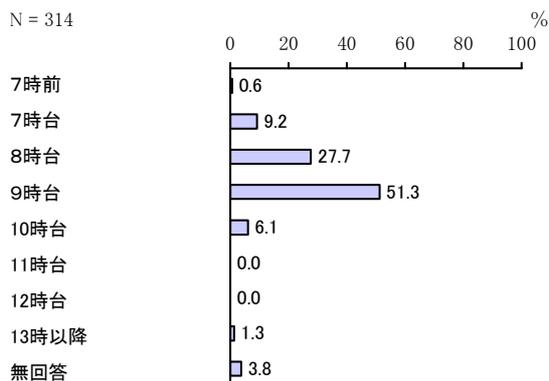
【0～2歳】

N = 322



【3～5歳】

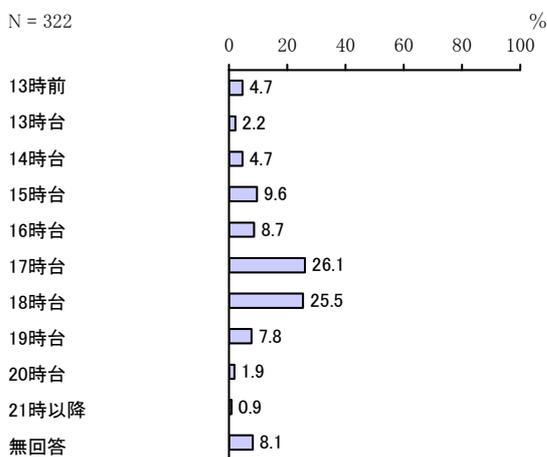
N = 314



土曜日の希望利用終了時刻

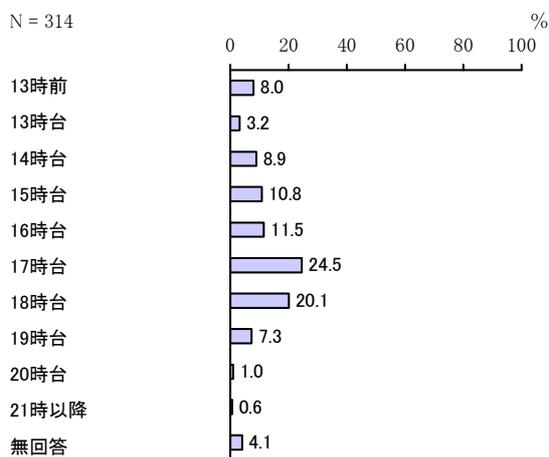
【0～2歳】

N = 322



【3～5歳】

N = 314

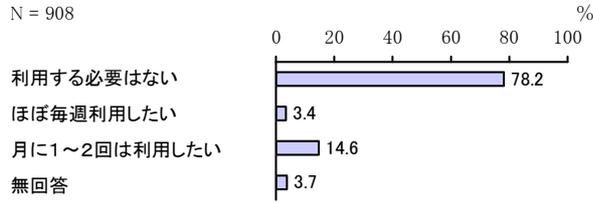


(2) 日曜・祝日（当てはまる番号1つに○）

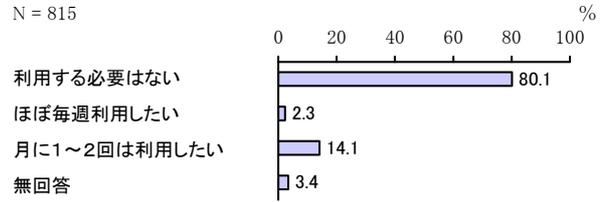
0～2歳、3～5歳ともに、「利用する必要はない」の割合が80%程度となっています。

日曜・祝日の利用希望

【0～2歳】

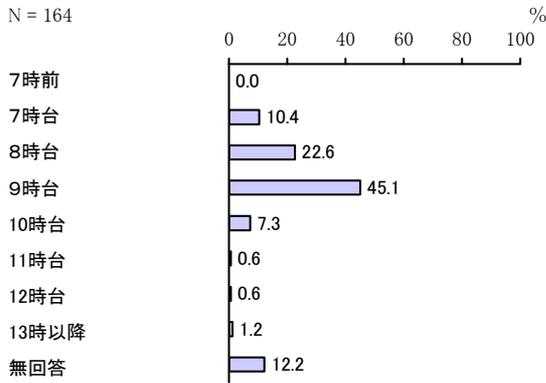


【3～5歳】

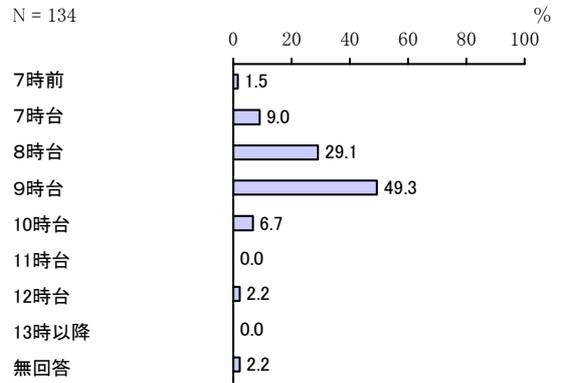


日曜・祝日の希望利用開始時刻

【0～2歳】

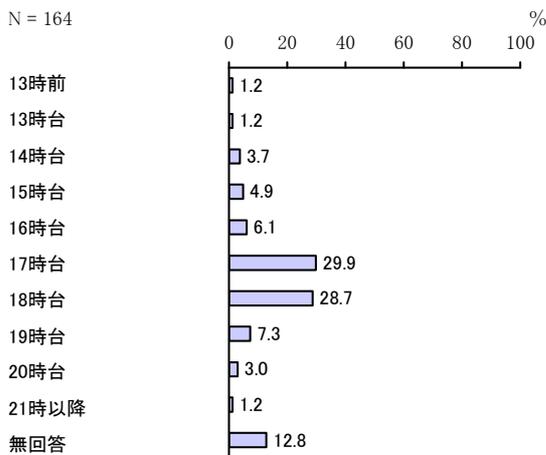


【3～5歳】

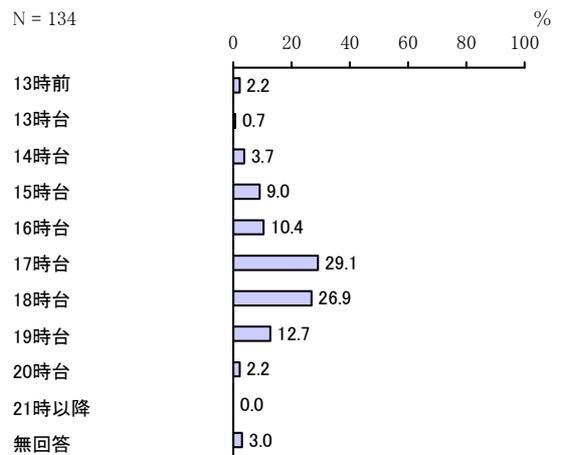


日曜・祝日の希望利用終了時刻

【0～2歳】



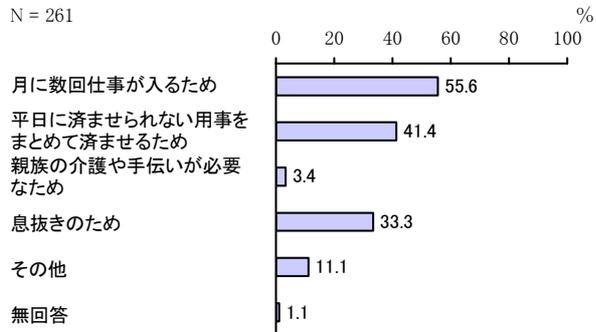
【3～5歳】



問 16-1 問 16 の (1) または (2) で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 毎週ではなく、月に 1～2 回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

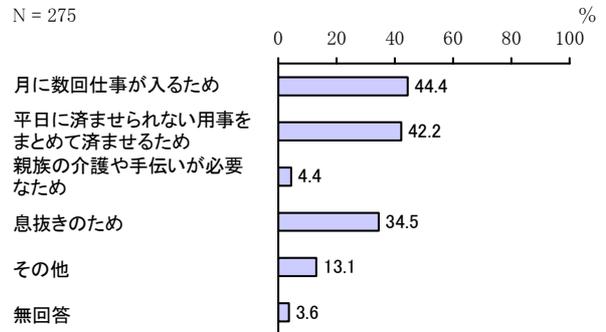
【0～2 歳】

N = 261



【3～5 歳】

N = 275

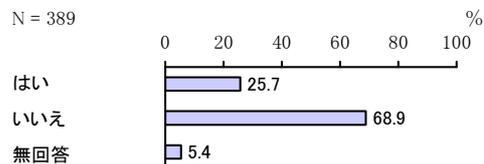


(3～5歳のみ)

「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

問17 「幼稚園の預かり保育」を平日に定期的に利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

3～5歳については、「はい」の割合が25.7%、「いいえ」の割合が68.9%となっています。

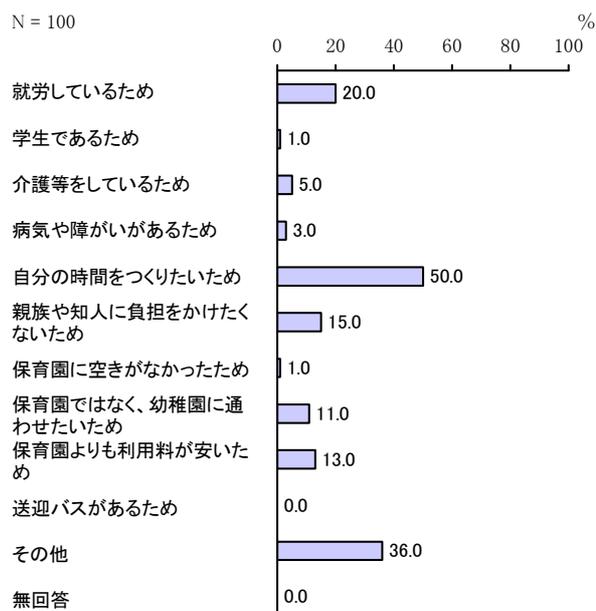


(3～5歳のみ)

問17-1 問17で、「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

「幼稚園の預かり保育」を平日に定期的に利用している理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

3～5歳については、「自分の時間をつくりたいため」の割合が50.0%と最も高くなっています。

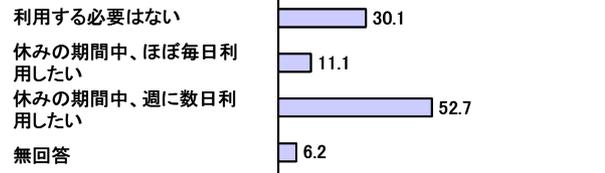


(3～5歳のみ)

問17-2 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の預かり保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、預かり保育の利用には、一定の利用者負担が発生します。

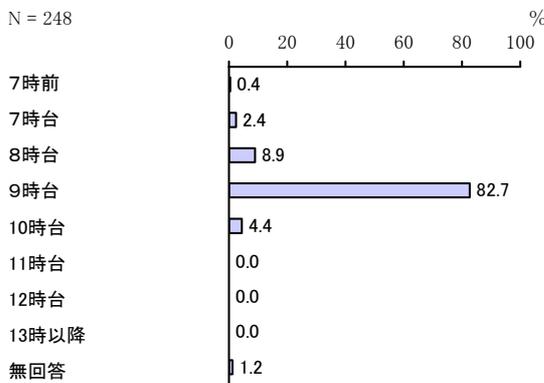
幼稚園利用者の半数以上の方が、「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答しています。

N = 389



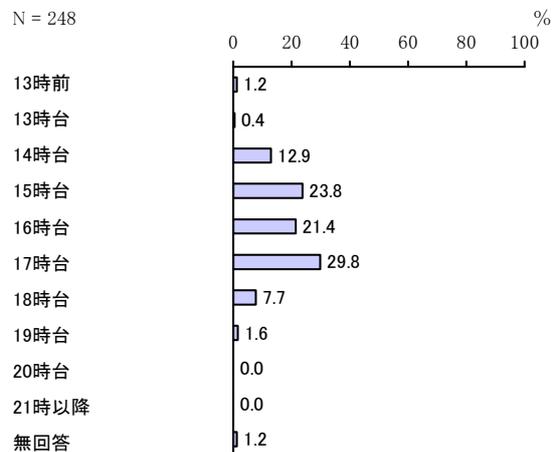
利用開始時刻

N = 248



利用終了時刻

N = 248

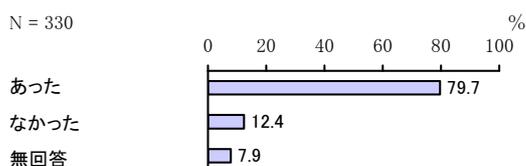


(6) 病気の際の対応について

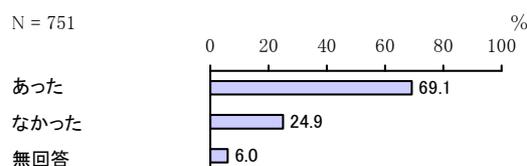
問 17 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた方（問 14 で「1.」または「2.」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、【問 18】へお進みください。
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

0～2歳については、「あった」の割合が79.7%、3～5歳については、「あった」の割合が69.1%となっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

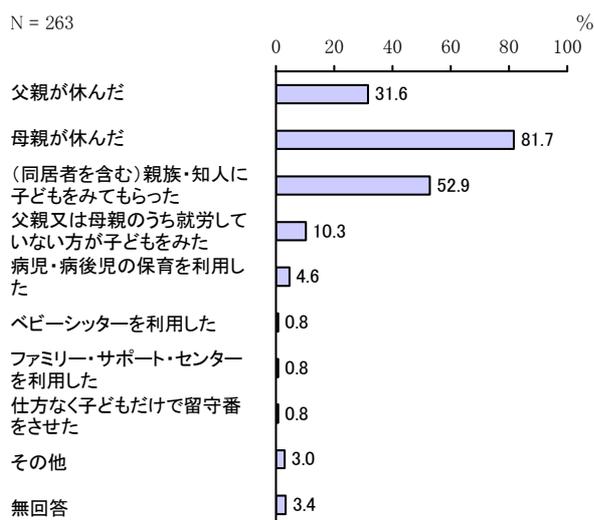


問 17-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間の対応として当てはまる番号 すべて に○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

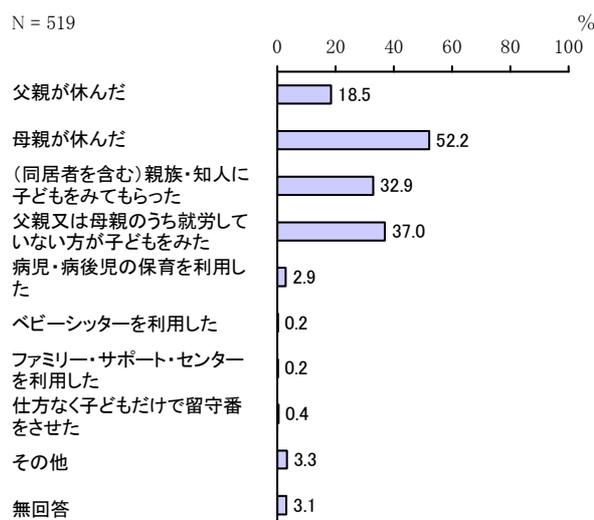
0～2歳については、「母親が休んだ」の割合が81.7%、3～5歳については、「母親が休んだ」の割合が52.2%と最も高くなっています。

1年間の対応

【0～2歳】



【3～5歳】



[母親の就労状況別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	144	36.1	86.1	61.8	6.3	5.6	1.4	1.4	1.4	0.7	2.1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	28	50.0	85.7	60.7	7.1	—	—	—	—	—	7.1
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	57	24.6	93.0	43.9	7.0	7.0	—	—	—	3.5	1.8
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	50.0	75.0	50.0	25.0	—	—	—	—	—	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	21	—	28.6	9.5	42.9	—	—	—	—	19.0	9.5
これまで就労したことがない	2	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—

[母親の就労状況別：3～5歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	142	41.5	83.8	67.6	4.9	9.2	0.7	0.7	0.7	2.1	2.8
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	37	24.3	64.9	45.9	27.0	2.7	—	—	—	5.4	2.7
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	11.5	80.5	32.7	8.8	—	—	—	—	3.5	3.5
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8	—	75.0	37.5	37.5	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	185	5.9	13.0	6.5	77.3	0.5	—	—	—	3.2	2.7
これまで就労したことがない	20	—	20.0	—	70.0	—	—	—	—	5.0	5.0

[家庭類型別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった	親族・知人	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
ひとり親家庭	21	—	61.9	66.7	4.8	4.8	—	—	—	—	4.8	4.8
フルタイム×フルタイム	154	41.6	88.3	61.0	7.1	4.5	1.3	1.3	1.3	0.6	2.6	2.6
フルタイム ×パートタイム(長時間)	49	24.5	91.8	46.9	8.2	8.2	—	—	—	—	2.0	2.0
フルタイム ×パートタイム(短時間)	6	50.0	100.0	16.7	—	—	—	—	—	—	—	—
専業主婦(夫)	23	8.7	30.4	13.0	43.5	—	—	—	—	—	17.4	8.7
パートタイム ×パートタイム(長時間)	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム ×パートタイム(短時間)	1	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
その他	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

[家庭類型別：3～5歳]

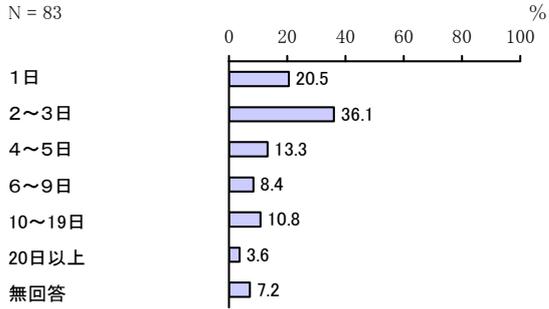
単位：%

	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった	親族・知人	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
ひとり親家庭	37	5.4	59.5	64.9	10.8	2.7	—	—	—	—	5.4	—
フルタイム×フルタイム	154	44.2	81.2	61.7	10.4	7.8	0.6	0.6	0.6	0.6	2.6	2.6
フルタイム ×パートタイム(長時間)	83	13.3	89.2	34.9	4.8	—	—	—	—	—	2.4	3.6
フルタイム ×パートタイム(短時間)	30	6.7	53.3	26.7	26.7	—	—	—	—	—	3.3	6.7
専業主婦(夫)	195	4.6	15.4	5.6	76.9	1.0	—	—	—	—	3.6	2.1
パートタイム ×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム ×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
その他	7	14.3	—	—	57.1	—	—	—	—	—	—	28.6

父親が休んだ日数

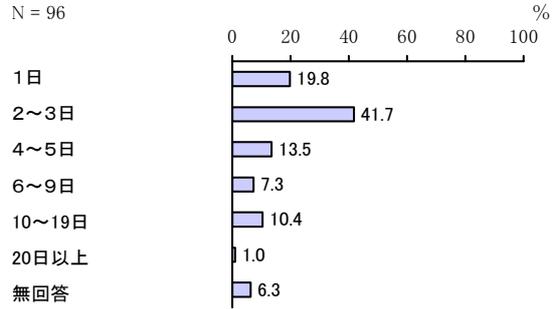
【0～2歳】

N = 83



【3～5歳】

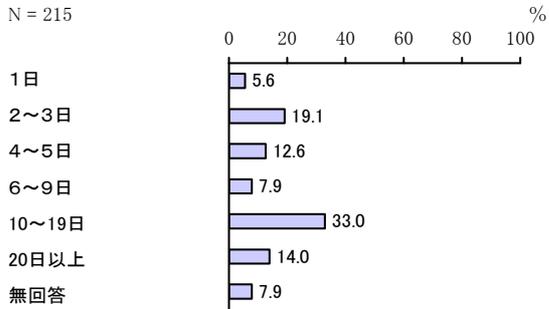
N = 96



母親が休んだ日数

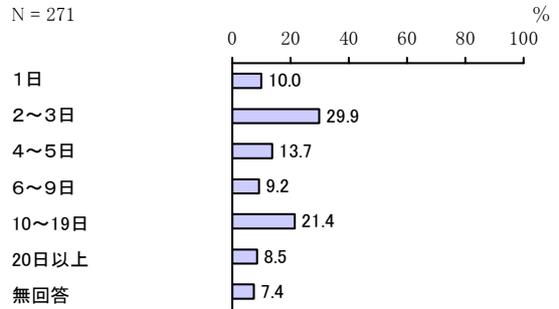
【0～2歳】

N = 215



【3～5歳】

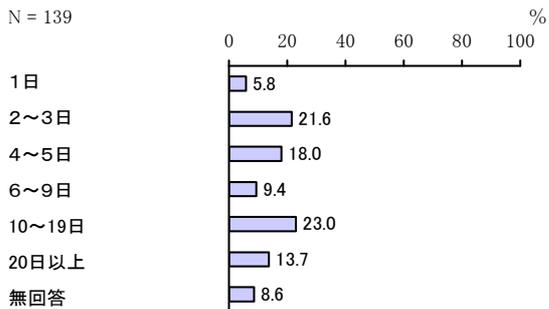
N = 271



(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

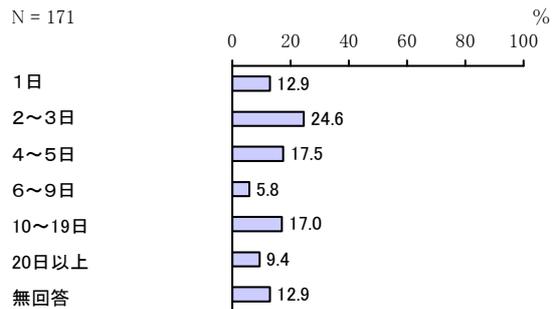
【0～2歳】

N = 139



【3～5歳】

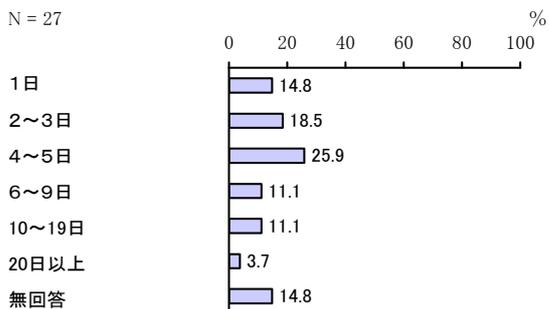
N = 171



父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

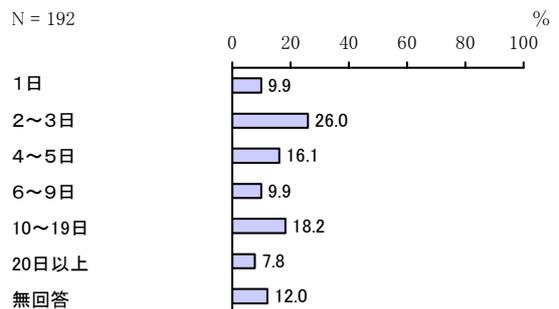
【0～2歳】

N = 27



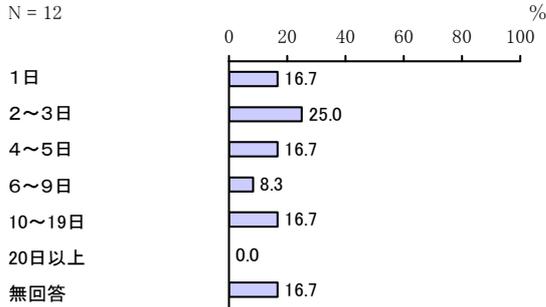
【3～5歳】

N = 192

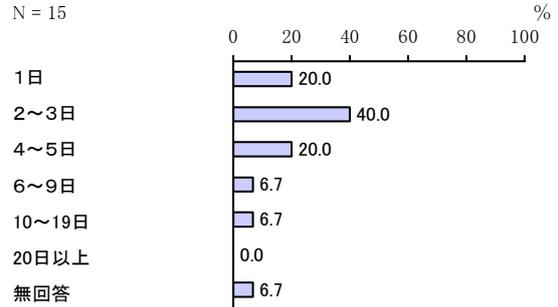


病児・病後児の保育を利用した日数

【0～2歳】

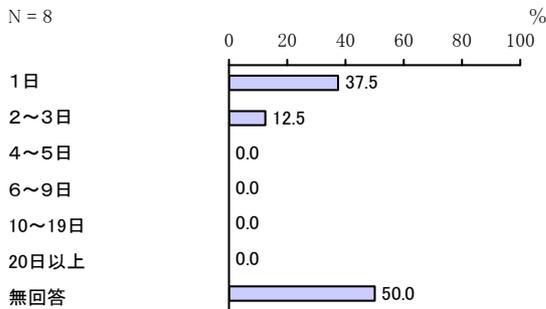


【3～5歳】

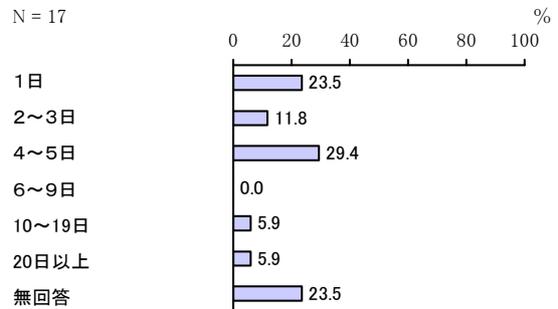


その他

【0～2歳】



【3～5歳】

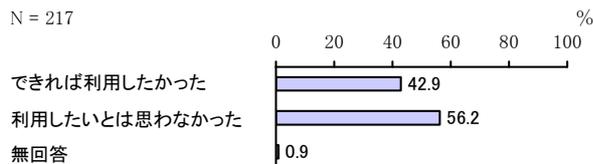


問17-2 問17-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

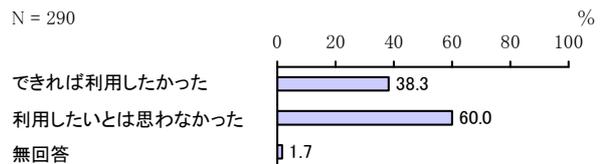
その際、「できれば病児・病後児を預かってくれる保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

0～2歳、3～5歳ともに、「できれば利用したかった」の割合が40%程度となっています。

【0～2歳】

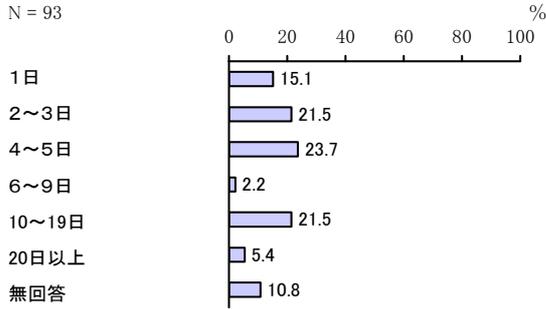


【3～5歳】

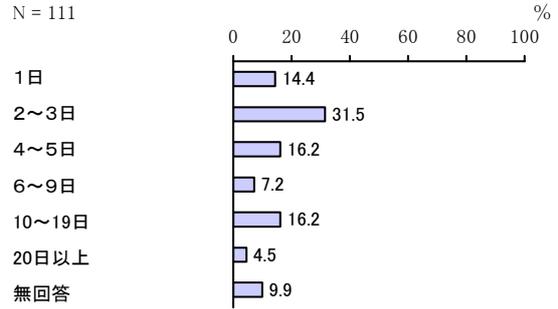


利用しなかった日数

【0～2歳】



【3～5歳】

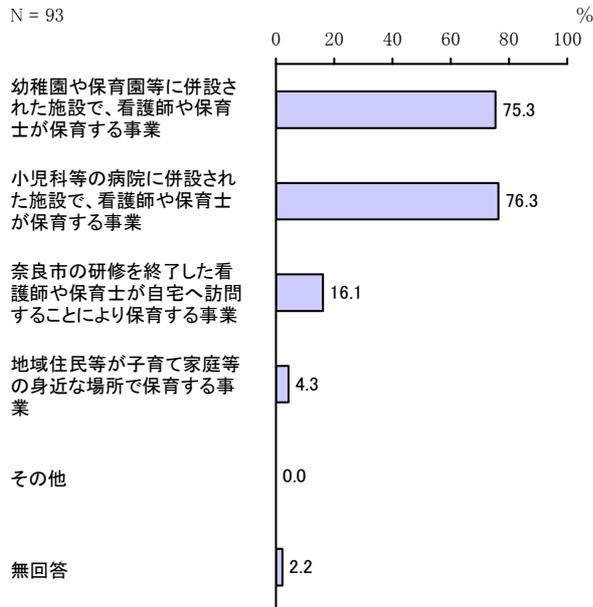


問 17-3 問 17-2で「1. できれば利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的であて名のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

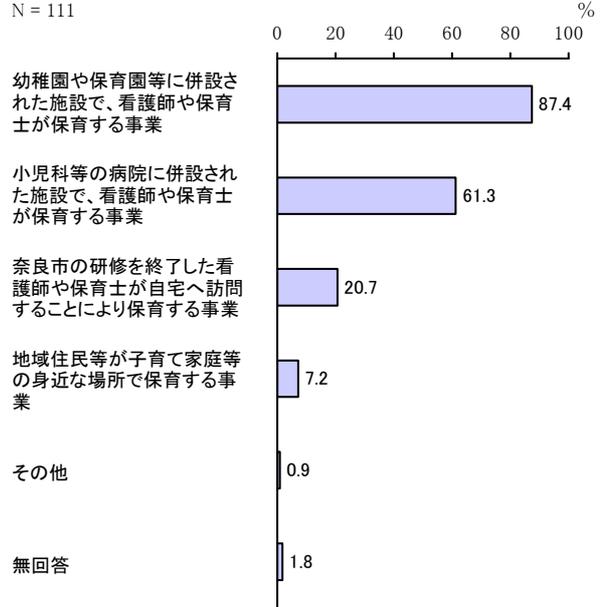
0～2歳については、「小児科等の病院に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業」の割合が76.3%と最も高く、次いで「幼稚園や保育園等に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業」の割合が75.3%となっています。

3～5歳については、「幼稚園や保育園等に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業」の割合が87.4%と最も高くなっています。

【0～2歳】



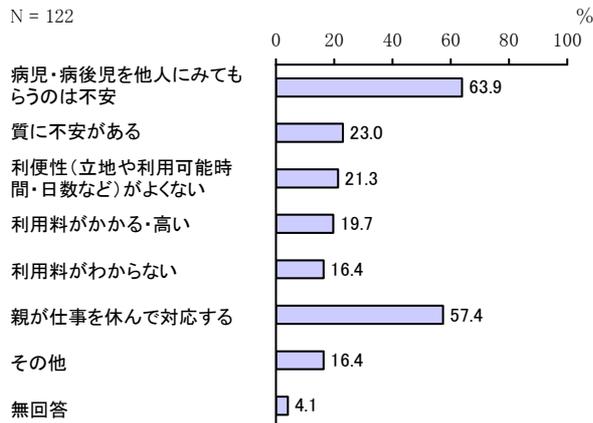
【3～5歳】



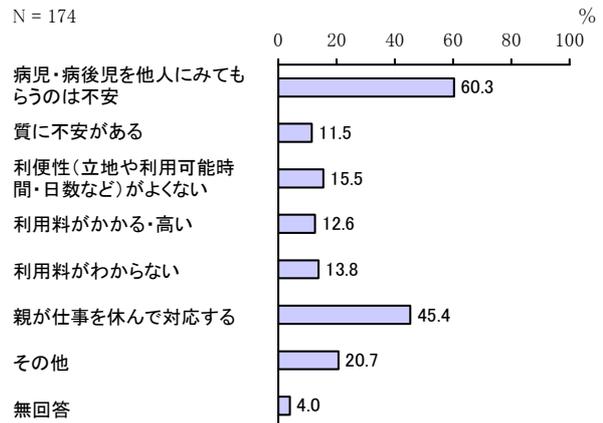
問 17-4 問 17-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」となっています。

【0～2歳】



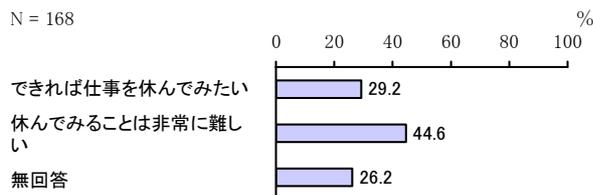
【3～5歳】



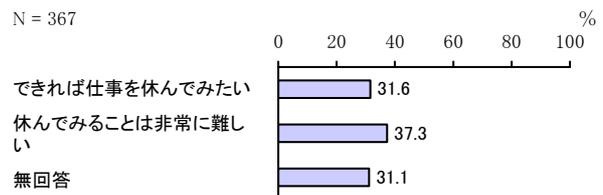
問 17-5 問 17-1 で「3.」～「9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。
 当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」～「9.」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。

0～2歳、3～5歳ともに「休んでみることは非常に難しい」の割合が最も高くなっています。

【0～2歳】

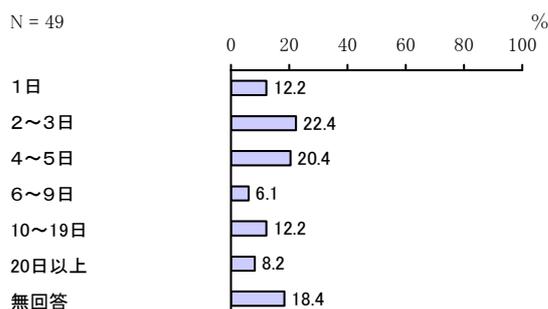


【3～5歳】

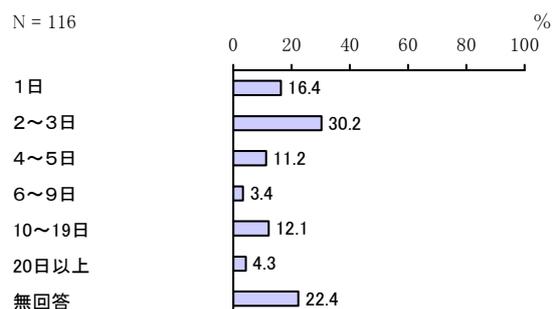


仕事を休んでみたかった日数

【0～2歳】



【3～5歳】

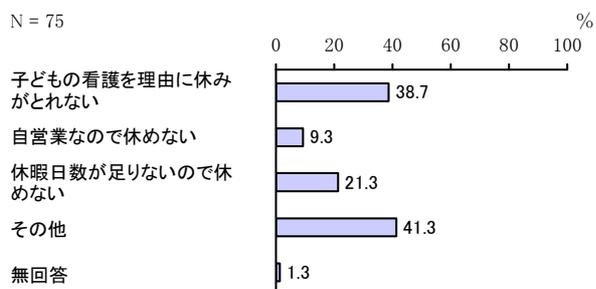


問 17-6 問 17-5 で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が最も高くなっています。

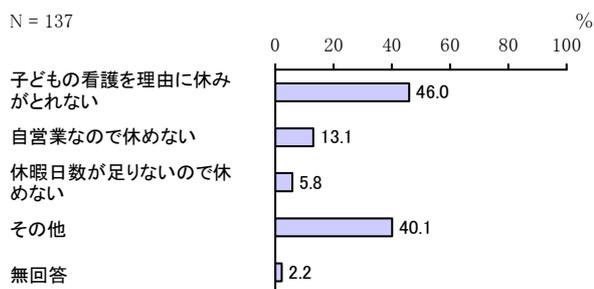
【0～2歳】

N = 75



【3～5歳】

N = 137



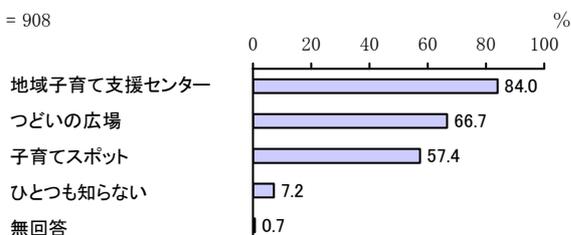
(7) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 18 奈良市では、地域の子育て支援のために次のような事業を行っていますが、知っているものすべてに○をつけてください。

「地域子育て支援センター」の割合が、0～2歳では84.0%、3～5歳では68.8%と最も高くなっています。

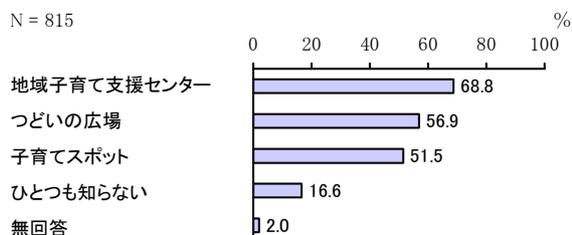
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

N = 815

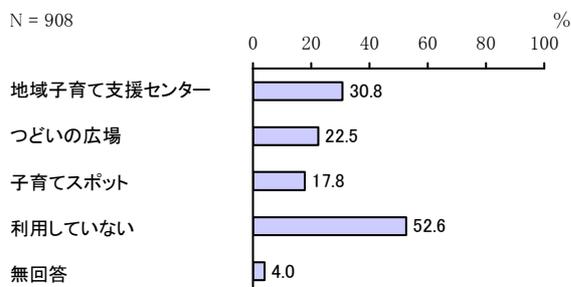


問 19 あて名のお子さんは、現在、「地域子育て支援センター」、「つどいの広場」、「子育てスポット」を利用していますか。次の中から、利用しているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

0～2歳の利用している事業については、「利用していない」の割合が50%以上あるものの、「地域子育て支援センター」の割合が30.8%と最も高くなっています。

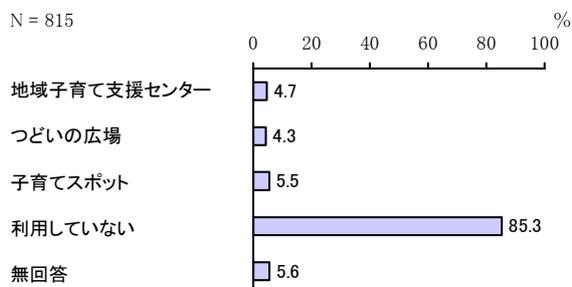
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

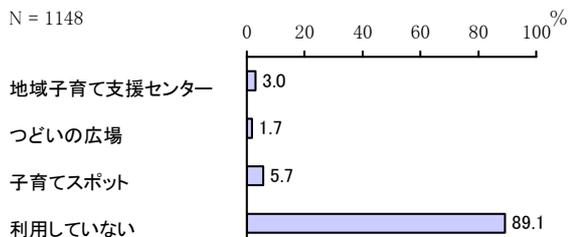
N = 815



【参考：前回調査結果】

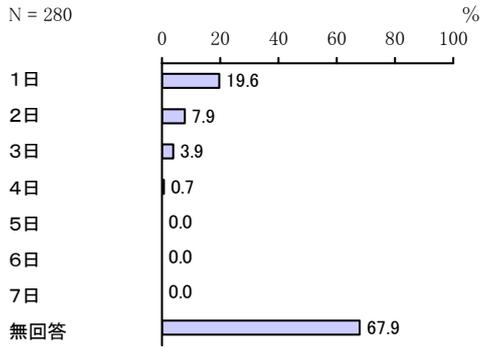
前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「利用していない」が89.1%と今回より多くなっています（前回調査では0～2歳、3～5歳として分けず一括して調査）。

N = 1148

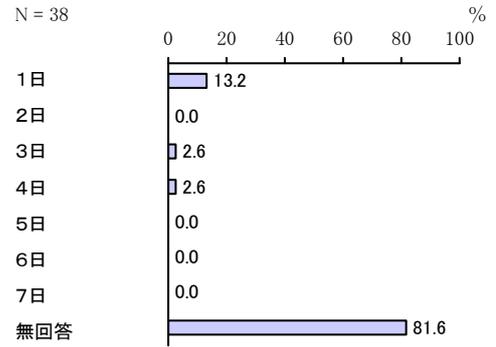


地域子育て支援センター 1週当たり利用日数

【0～2歳】

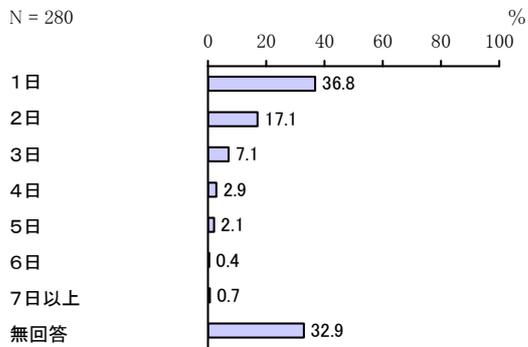


【3～5歳】

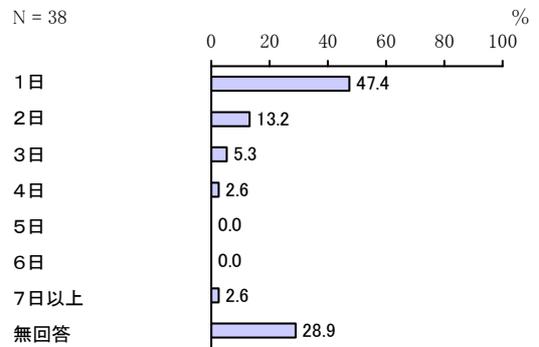


地域子育て支援センター 1ヶ月当たり利用日数

【0～2歳】

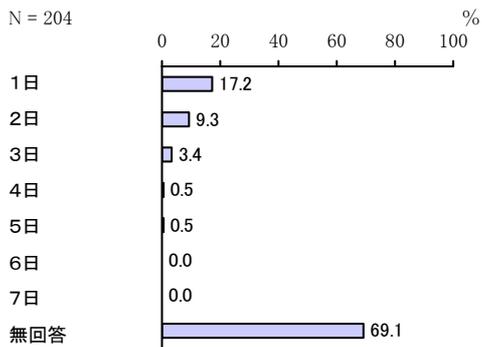


【3～5歳】

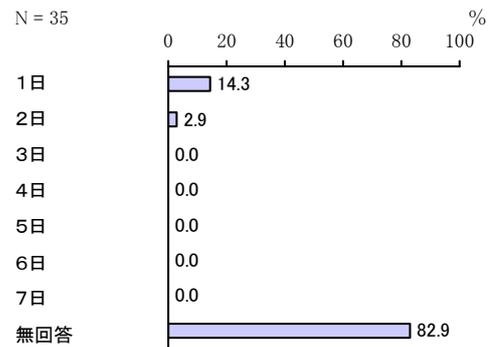


つどいの広場 1週当たり利用日数

【0～2歳】

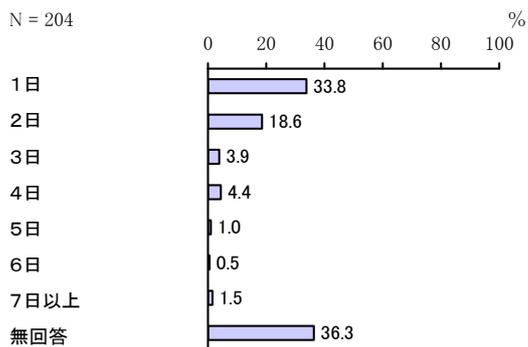


【3～5歳】

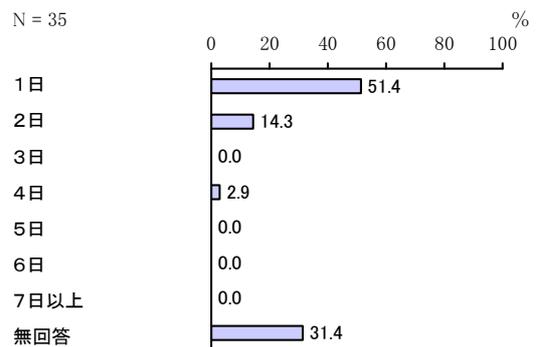


つどいの広場 1ヶ月当たり利用日数

【0～2歳】

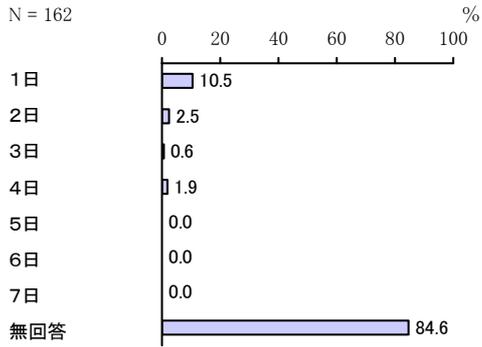


【3～5歳】

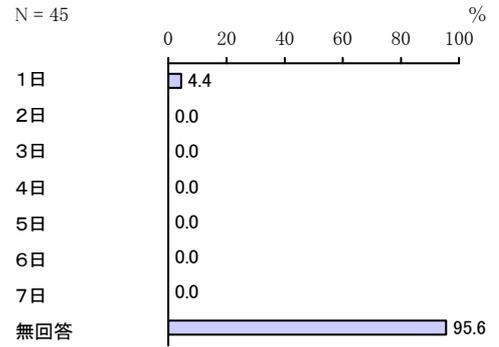


子育てスポット 1週当たり利用日数

【0～2歳】

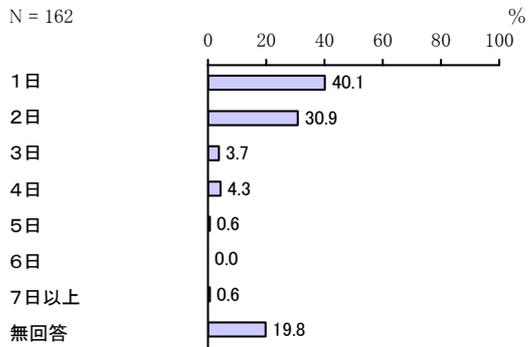


【3～5歳】

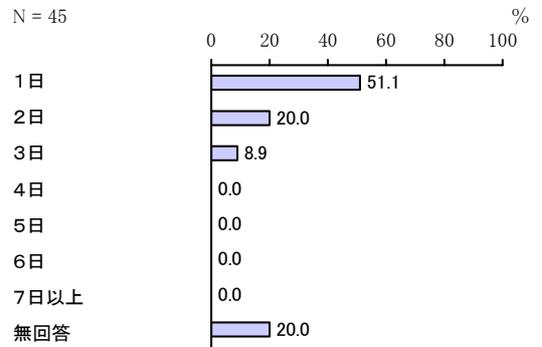


子育てスポット 1ヶ月当たり利用日数

【0～2歳】



【3～5歳】

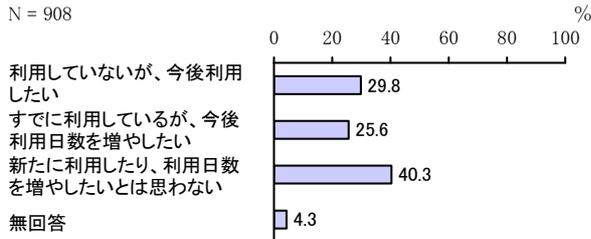


問20 問18のような地域の子育て支援のための事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

0～2歳については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が40.3%と最も高くなっています。

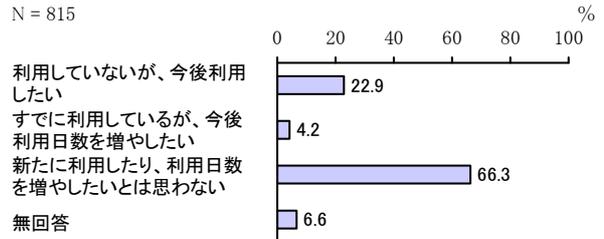
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

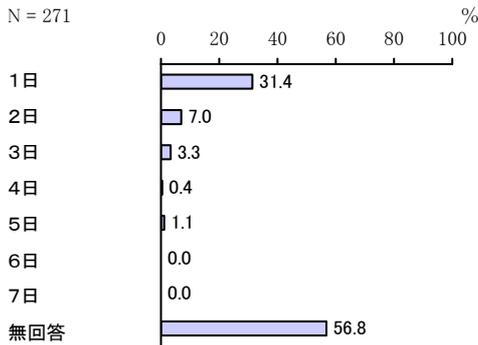
N = 815



利用していないが、今後利用したい 1週当たり利用日数

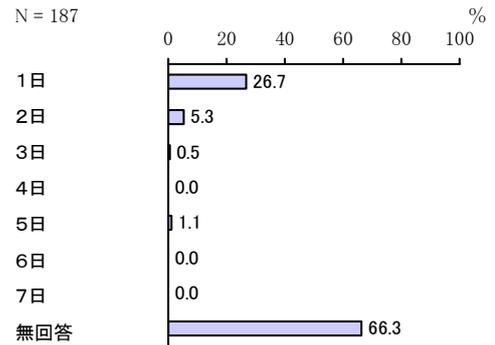
【0～2歳】

N = 271



【3～5歳】

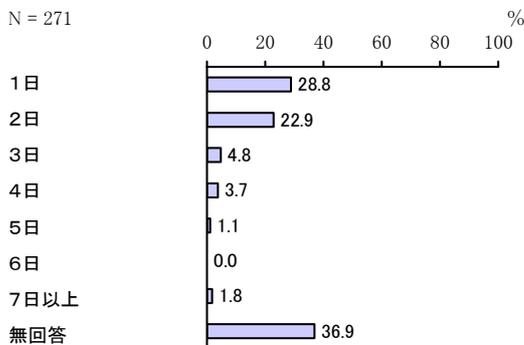
N = 187



利用していないが、今後利用したい 1ヶ月当たり利用日数

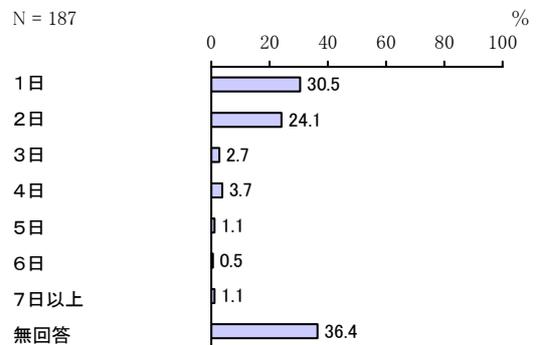
【0～2歳】

N = 271



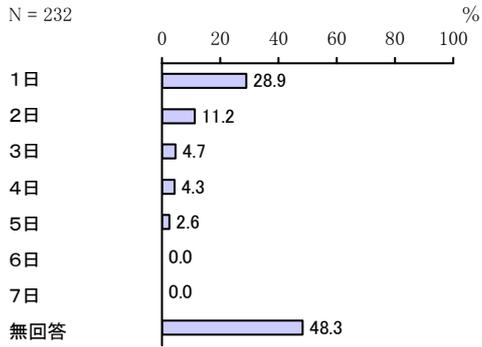
【3～5歳】

N = 187

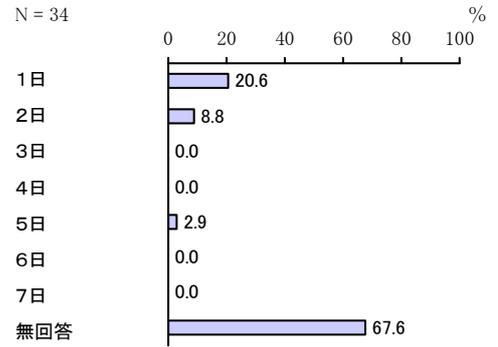


すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり利用日数

【0～2歳】

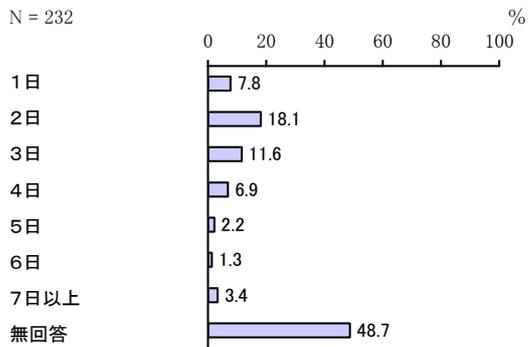


【3～5歳】

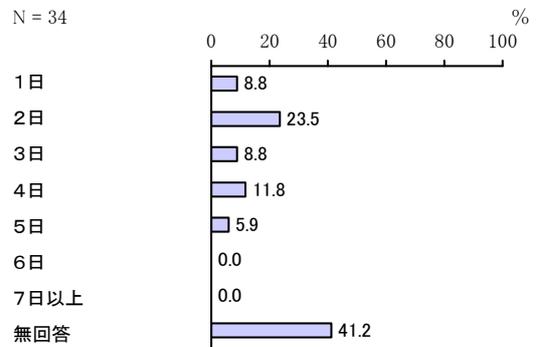


すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1ヶ月当たり利用日数

【0～2歳】



【3～5歳】



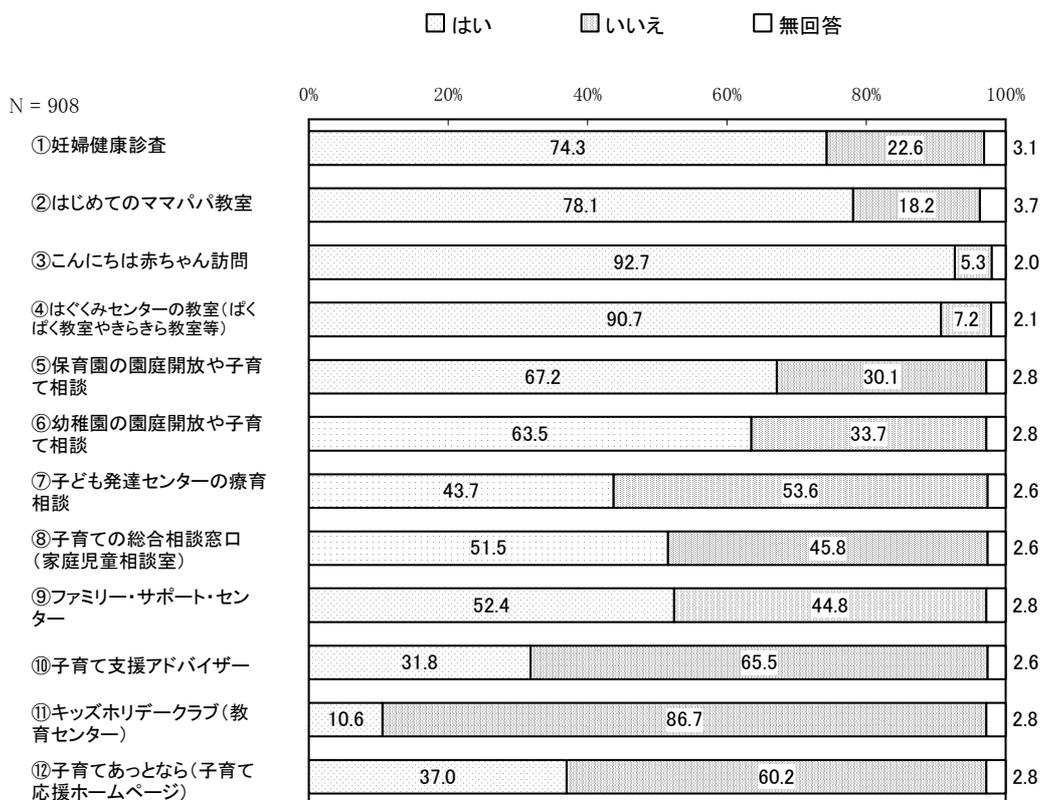
問 21 奈良市では、下記の事業や取り組みを行っていますが、この中で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

< 認知度 >

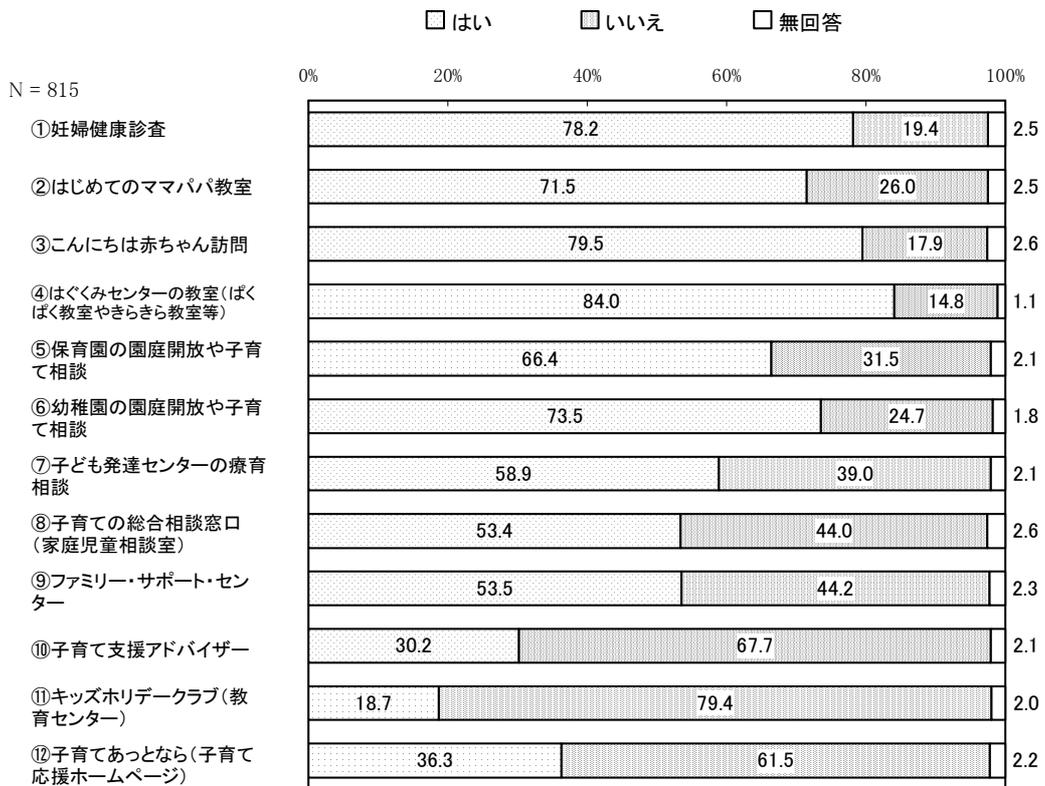
0～2歳については、③こんにちは赤ちゃん訪問、④はぐくみセンターの教室（ぱくぱく教室やきらきら教室等）で「はい（知っている）」の割合が高く、9割を超えています。

3～5歳については、①妊婦健康診査、③こんにちは赤ちゃん訪問、④はぐくみセンターの教室（ぱくぱく教室やきらきら教室等）で「はい」の割合が高く、約8割となっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

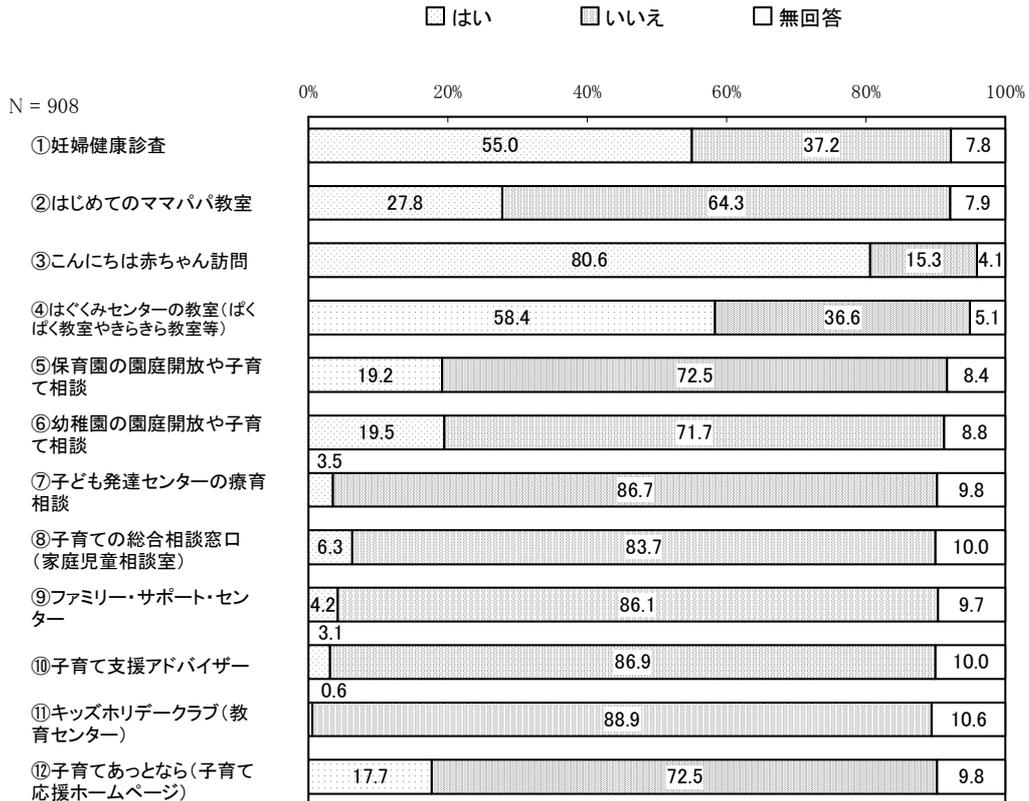


< 利用の有無 >

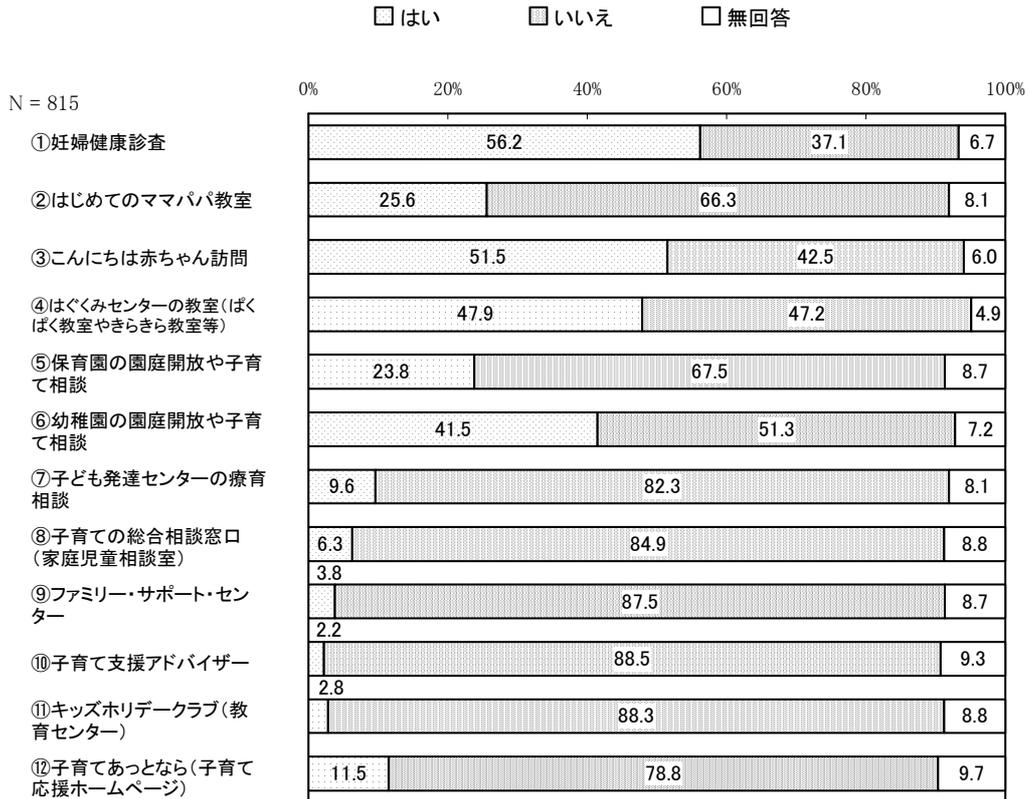
0～2歳については、③こんにちは赤ちゃん訪問で「はい（利用したことがある）」の割合が高く、約8割となっています。

3～5歳については、①妊婦健康診査、③こんにちは赤ちゃん訪問で「はい」の割合が高く、5割を超えています。

【0～2歳】



【3～5歳】

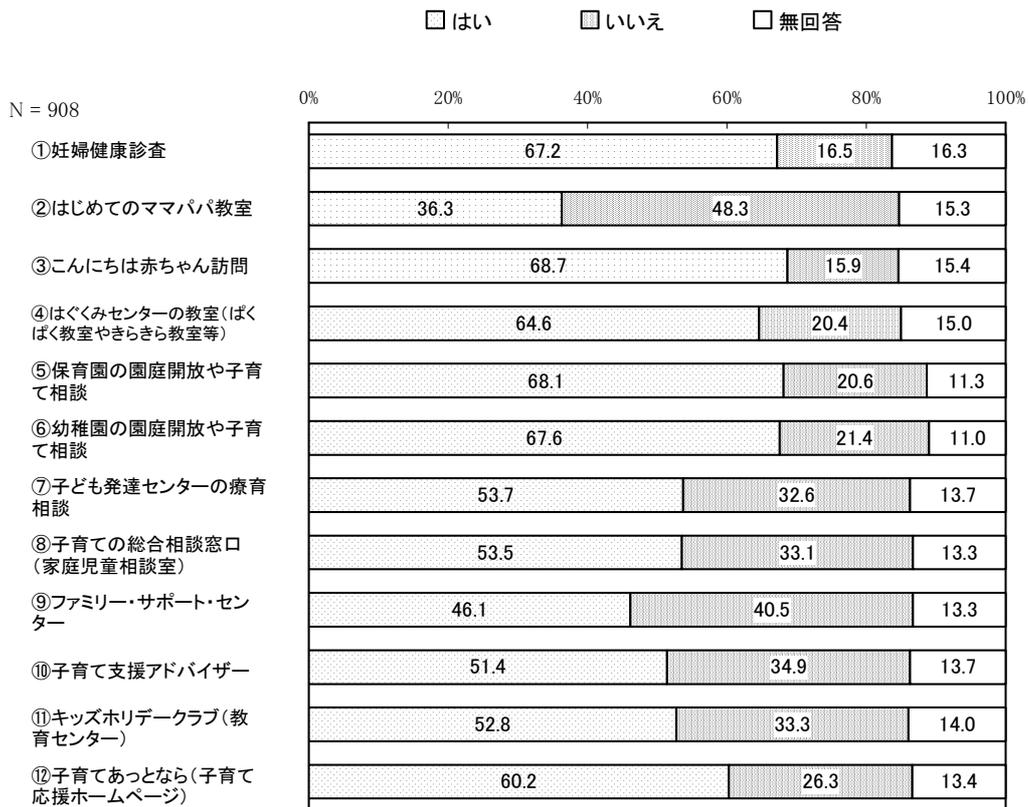


< 利用意向 >

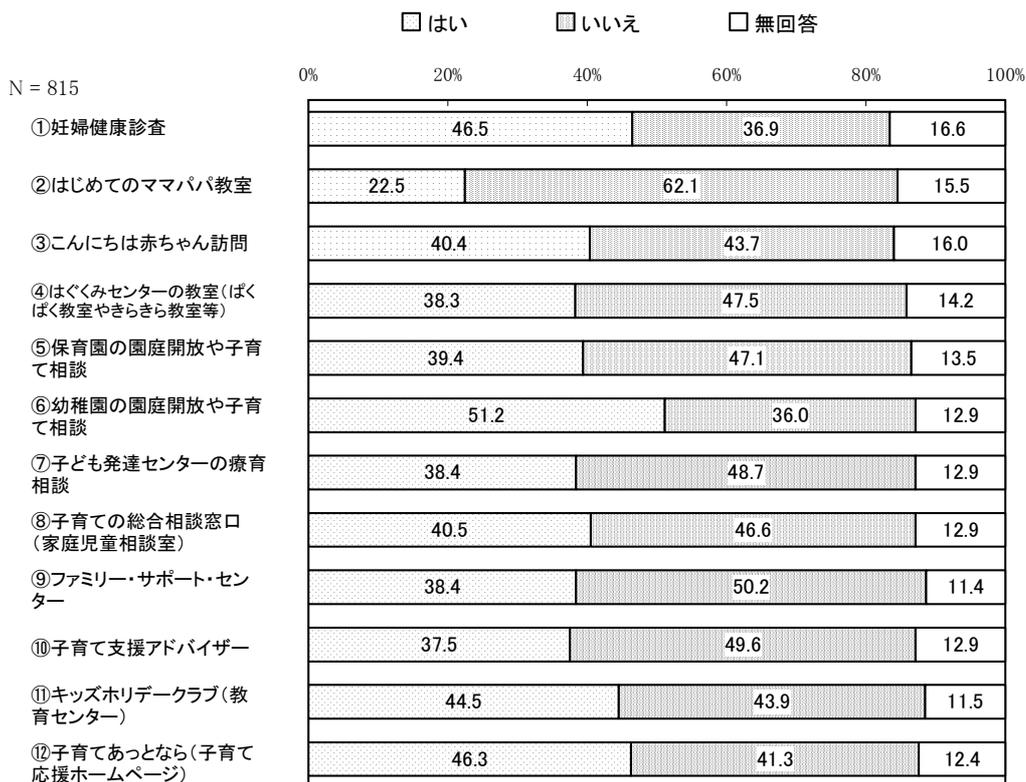
0～2歳については、①妊婦健康診査、③こんにちは赤ちゃん訪問、⑤保育園の園庭開放や子育て相談、⑥幼稚園の園庭開放や子育て相談で「はい（利用したい）」の割合が高く、約7割となっています。

3～5歳については、①妊婦健康診査、⑥幼稚園の園庭開放や子育て相談、⑫子育てあつとなら（子育て応援ホームページ）で「はい」の割合が高く、約5割となっています。

【0～2歳】



【3～5歳】



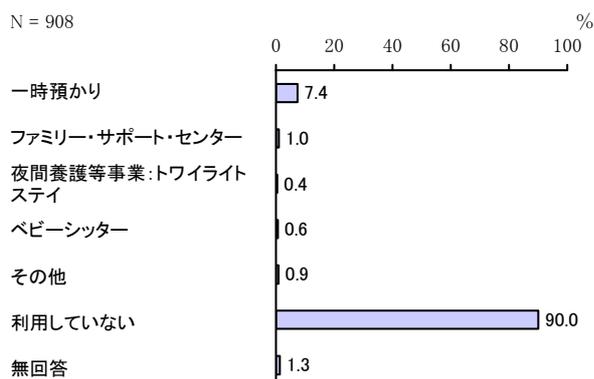
(8) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が0～2歳では90.0%、3～5歳では72.5%と最も高くなっています。

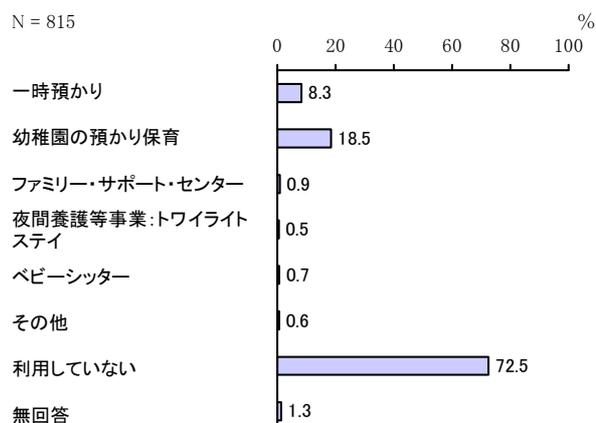
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

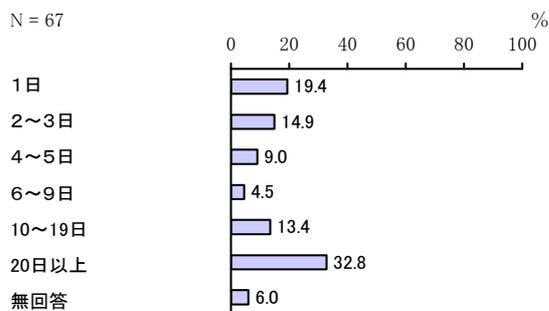
N = 815



一時預かり 日数

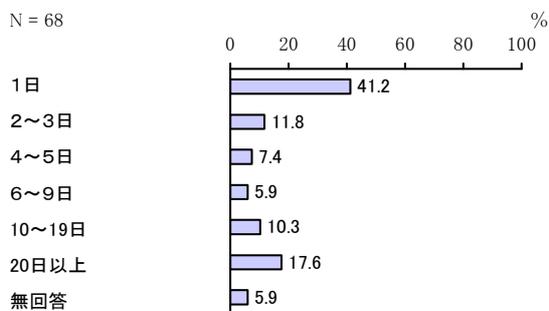
【0～2歳】

N = 67



【3～5歳】

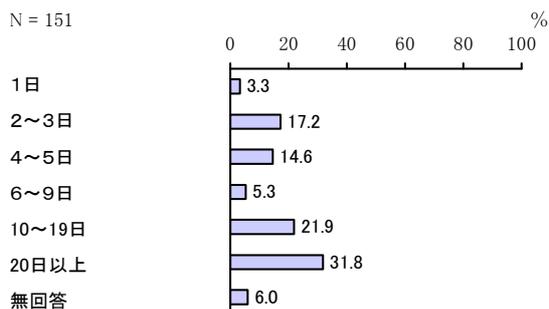
N = 68



幼稚園の預かり保育 日数 (3～5歳のみ)

【3～5歳】

N = 151

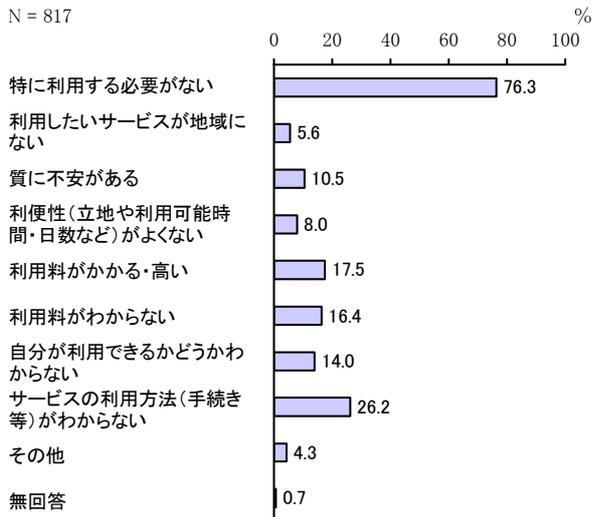


問 22-1 問 22 で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「特に利用する必要がない」の割合が75%程度と最も高くなっています。

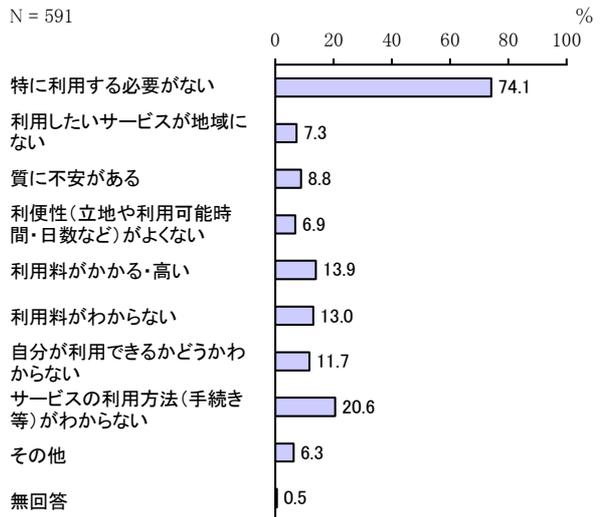
【0～2歳】

N = 817



【3～5歳】

N = 591

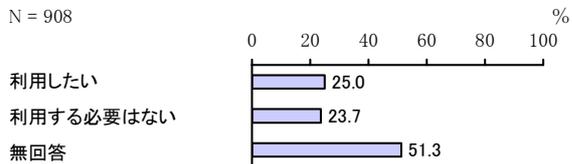


問 23 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 22 のような事業を希望としては年間何日くらい利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が、0～2歳では25.0%、3～5歳では37.8%となっています。

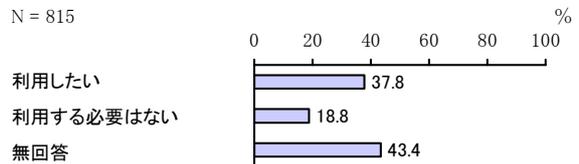
【0～2歳】

N = 908

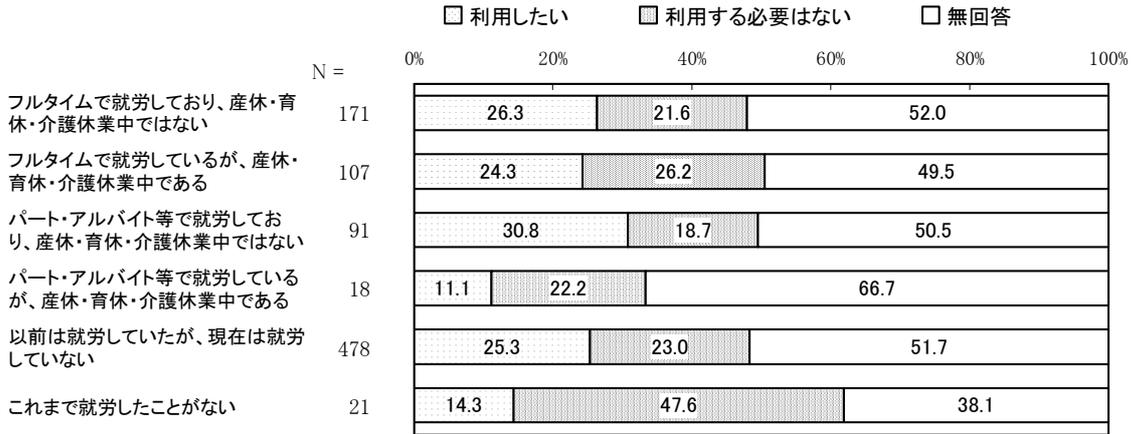


【3～5歳】

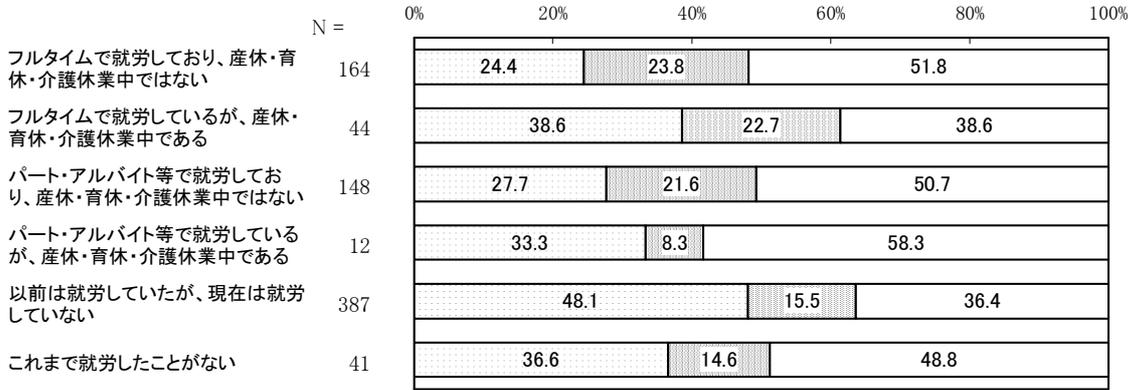
N = 815



[母親の就労状況別：0～2歳]

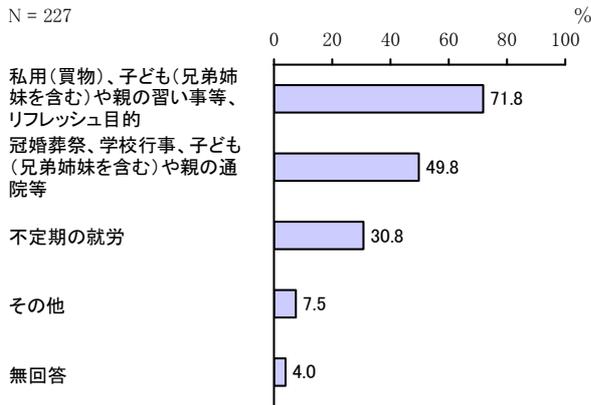


[母親の就労状況別：3～5歳]

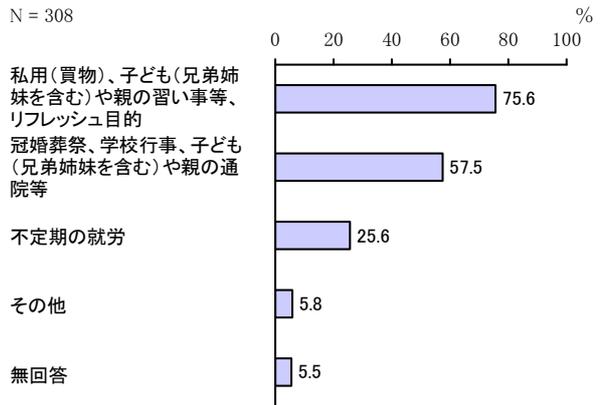


利用したい理由

【0～2歳】



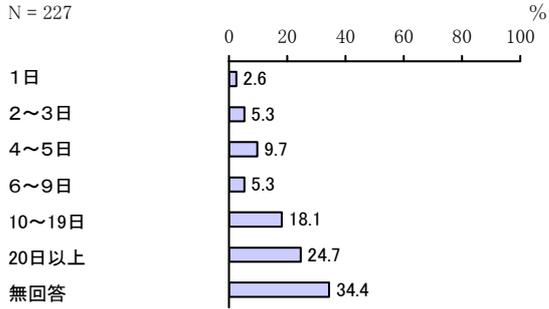
【3～5歳】



合計日数

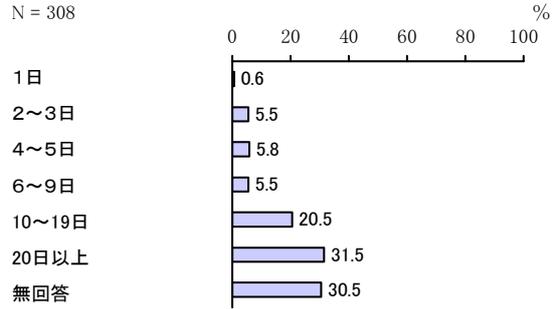
【0～2歳】

N = 227



【3～5歳】

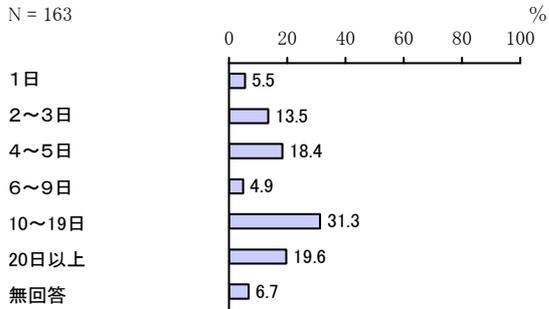
N = 308



私用（買物）、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的 日数

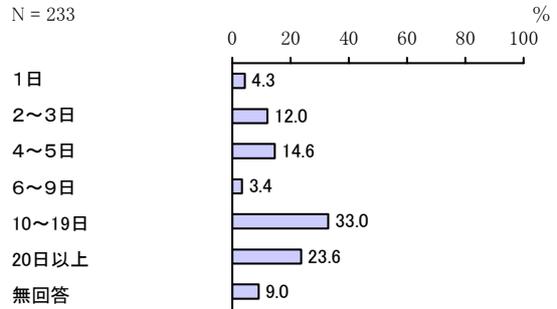
【0～2歳】

N = 163



【3～5歳】

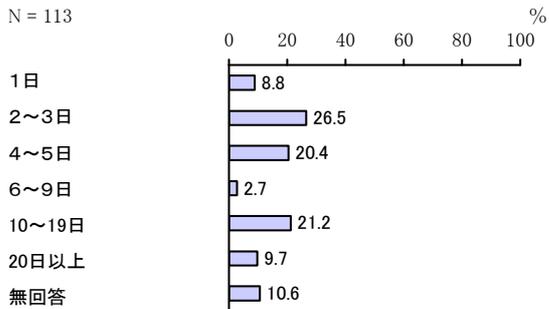
N = 233



冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等 日数

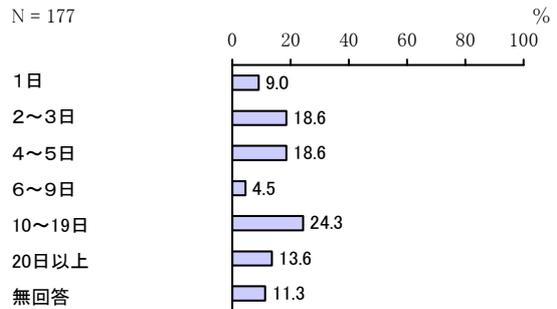
【0～2歳】

N = 113



【3～5歳】

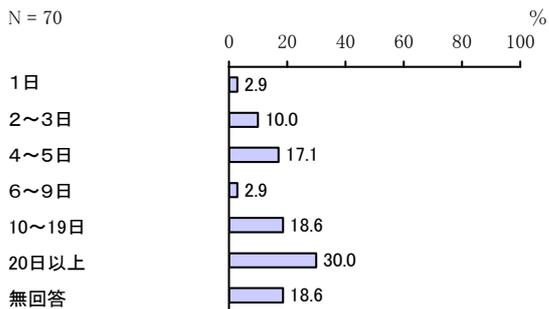
N = 177



不定期の就労 日数

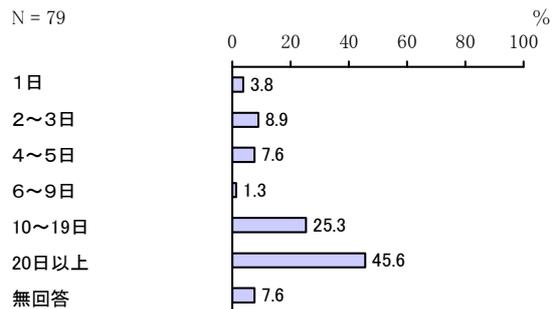
【0～2歳】

N = 70



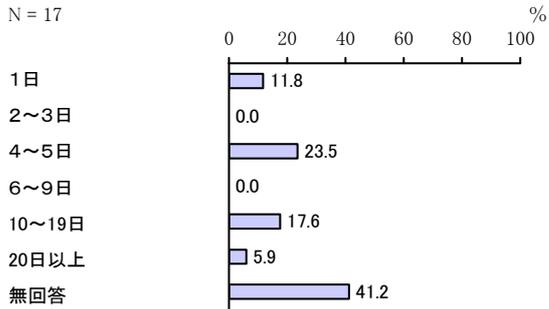
【3～5歳】

N = 79

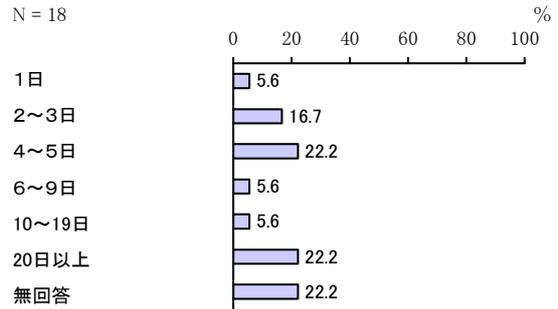


その他 日数

【0～2歳】



【3～5歳】

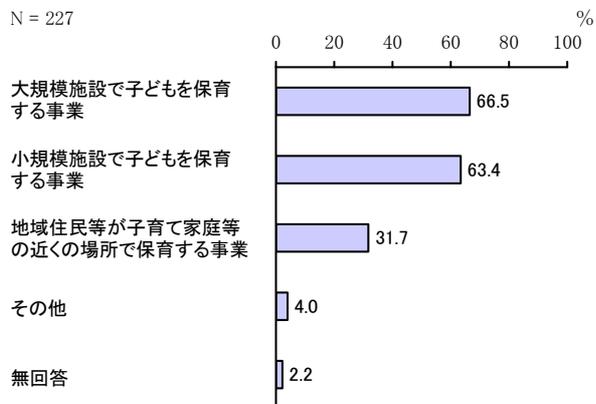


問 23-1 問 23で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

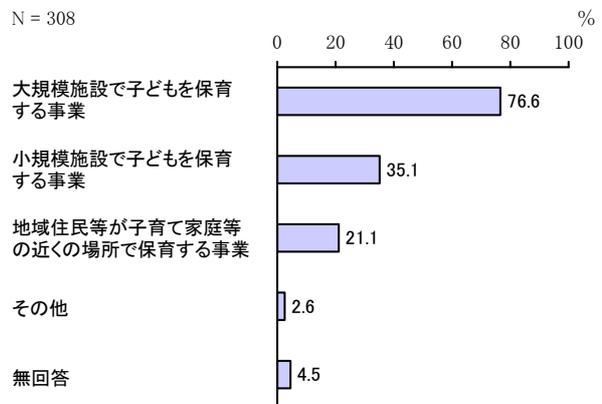
問 23でお答えいただいた目的であて名のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳では、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合と「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が拮抗していますが、3～5歳では、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が76.6%と最も高くなっています。

【0～2歳】



【3～5歳】

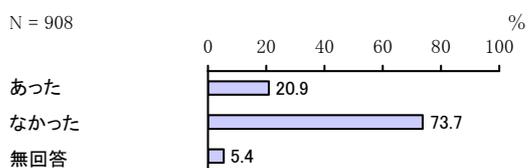


問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

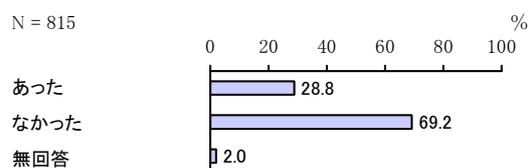
0～2歳については、「なかった」の割合が73.7%となっており、この1年間の対応は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が86.8%と最も高くなっています。

3～5歳については、「なかった」の割合が69.2%となっており、1年間の対応は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が94.0%と最も高くなっています。

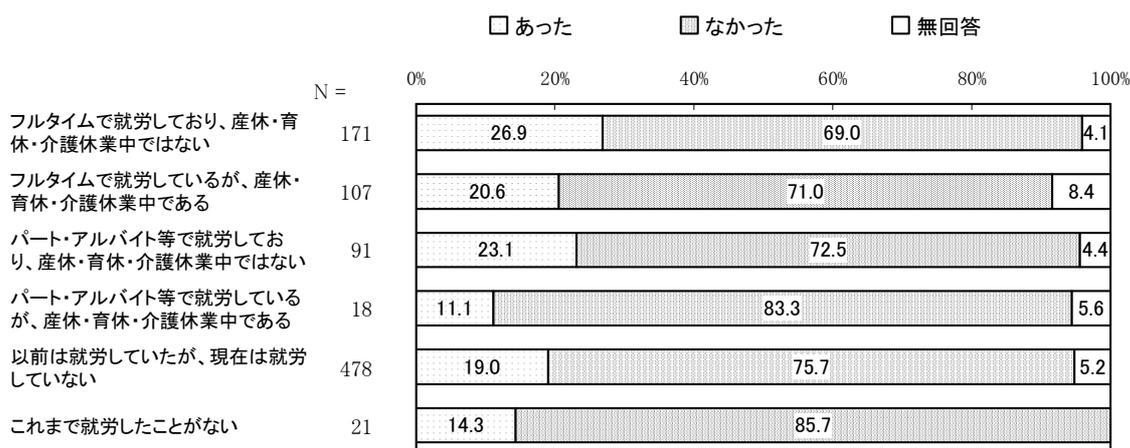
【0～2歳】



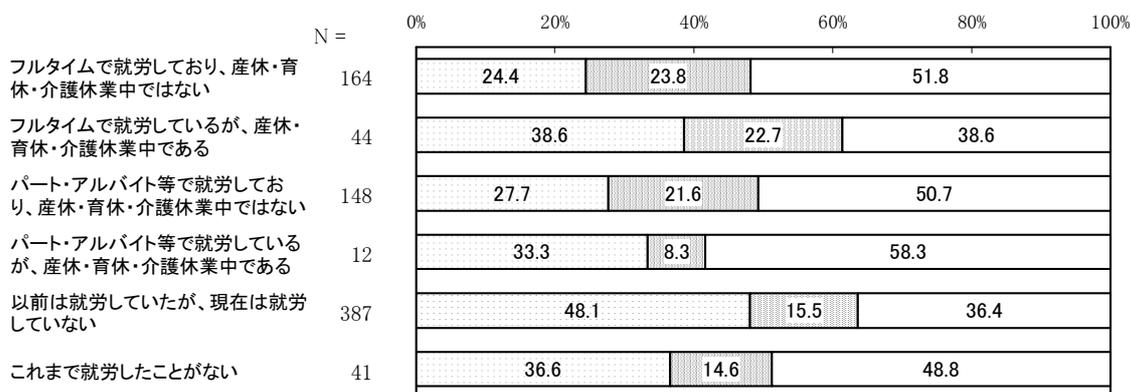
【3～5歳】



[母親の就労状況別：0～2歳]



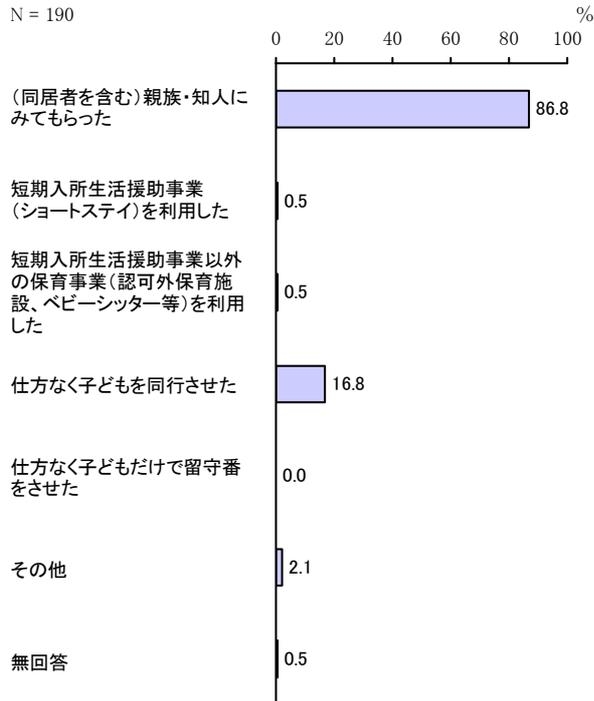
[母親の就労状況別：3～5歳]



1年間の対応

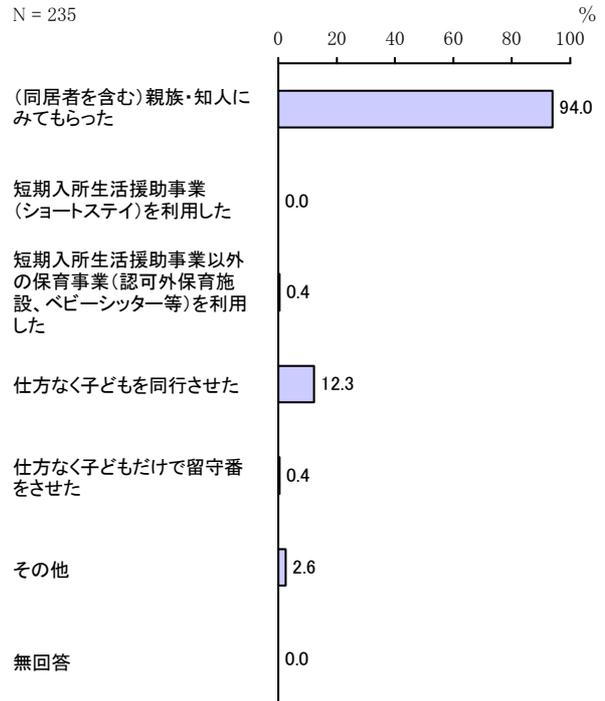
【0～2歳】

N = 190



【3～5歳】

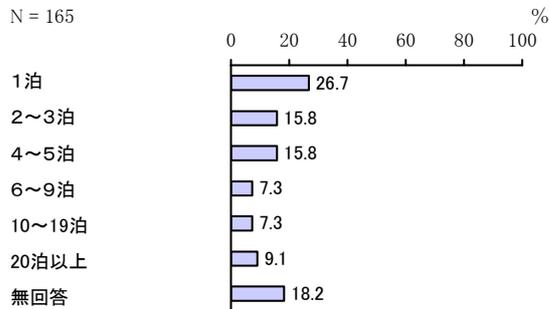
N = 235



(同居者を含む)親族・知人にみてもらった 泊数

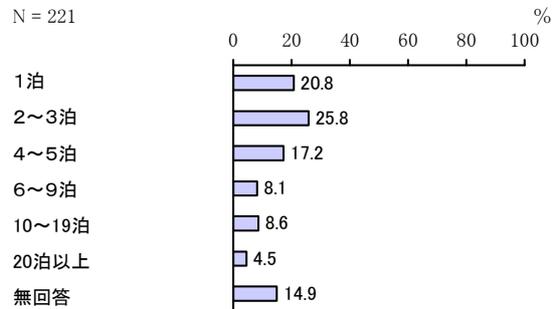
【0～2歳】

N = 165



【3～5歳】

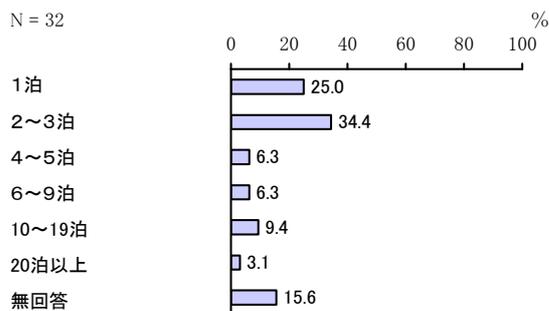
N = 221



仕方なく子どもを同行させた 泊数

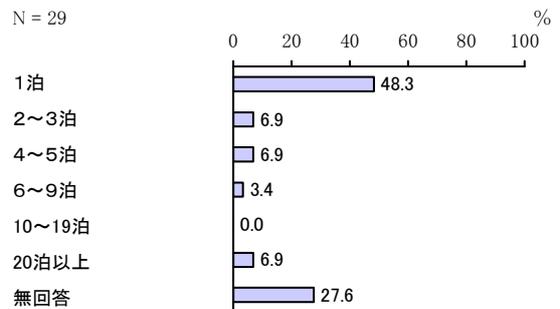
【0～2歳】

N = 32



【3～5歳】

N = 29

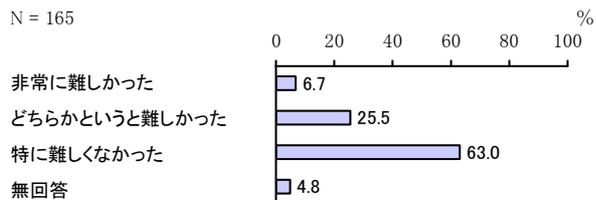


問 24-1 問 24 で「1. あった 1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○
 をつけた方にうかがいます。
 あて名のお子さんを親族・知人にみてもらうことは難しかったですか。当てはまる
 番号 1 つに○をつけてください。

「特に難しくなかった」の割合が、0～2歳では 63.0%、3～5歳では 62.0%と最も高くな
 っています。

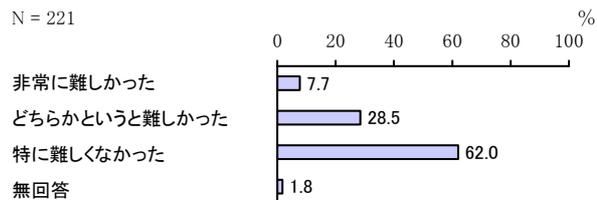
【0～2歳】

N = 165



【3～5歳】

N = 221



(9) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 25 あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親のいずれか、または両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

0～2歳の母親の育児休業取得については、「働いていなかった」の割合が49.2%と最も高くなっており、父親の育児休業取得は、「取得していない」の割合が90%を超えています。

母親が育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が43.8%と最も高くなっていますが、父親が育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」の割合が37.8%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が32.4%となっています。

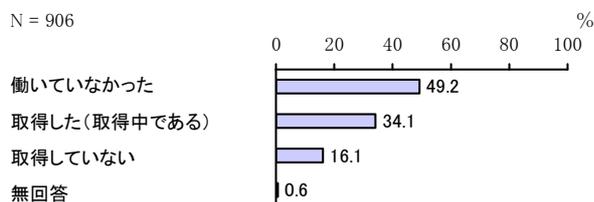
3～5歳の母親の育児休業取得については、「働いていなかった」の割合が58.2%と最も高くなっており、父親の育児休業取得は、「取得していない」の割合が90%を超えています。

母親が育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が41.6%と最も高くなっていますが、父親が育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」の割合が38.9%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が31.6%となっています。

母親の育児休業取得状況

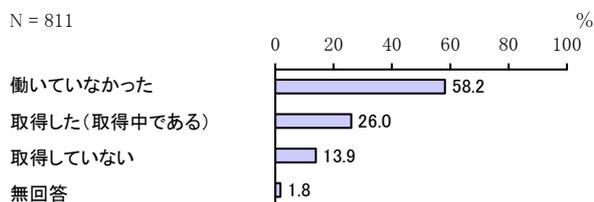
【0～2歳】

N = 906



【3～5歳】

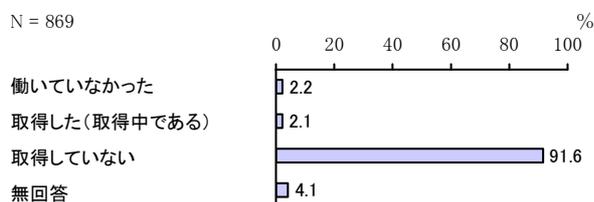
N = 811



父親の育児休業取得状況

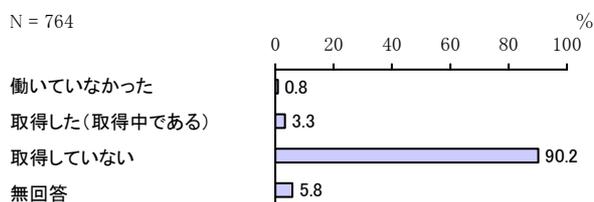
【0～2歳】

N = 869



【3～5歳】

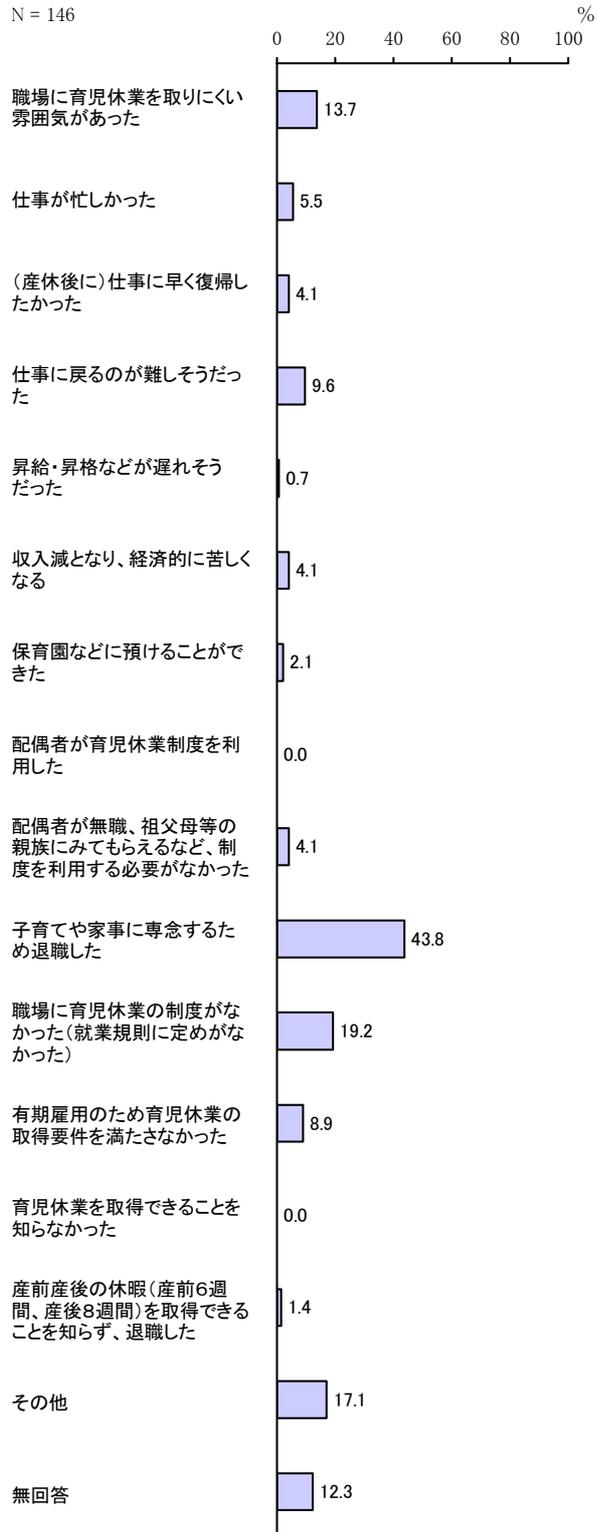
N = 764



母親が育児休業を取得しなかった理由

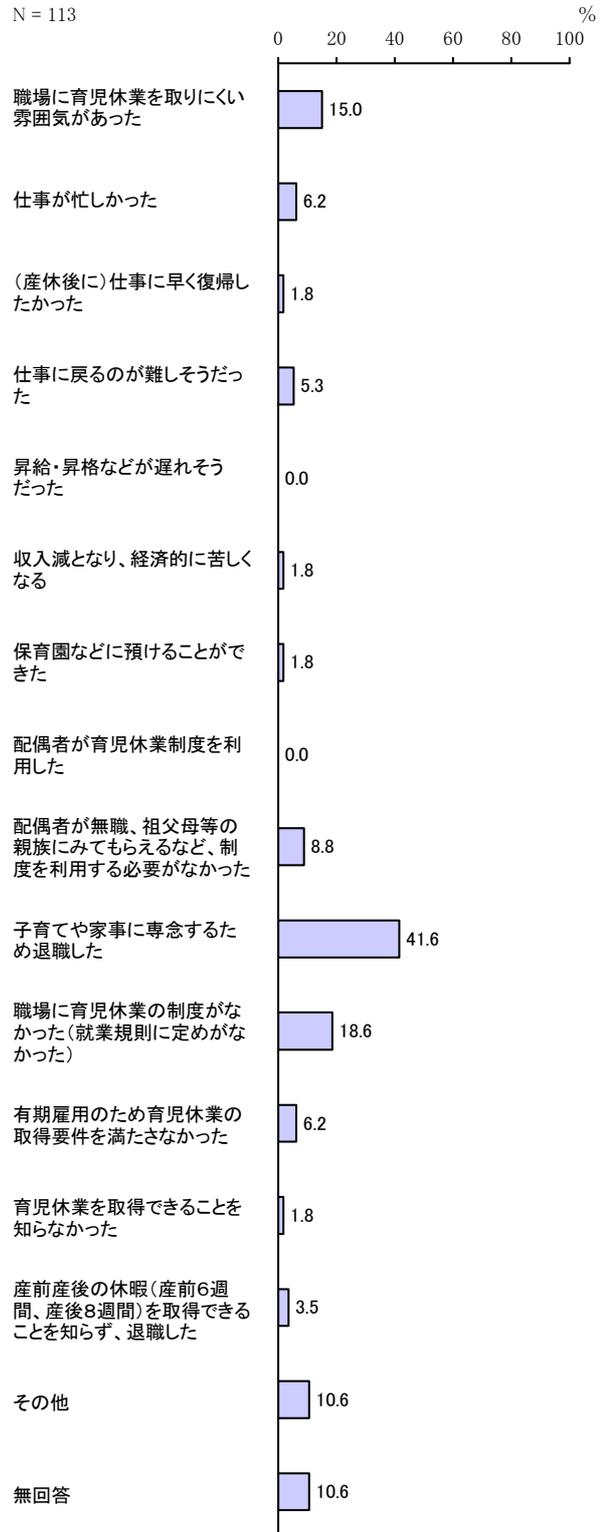
【0～2歳】

N = 146



【3～5歳】

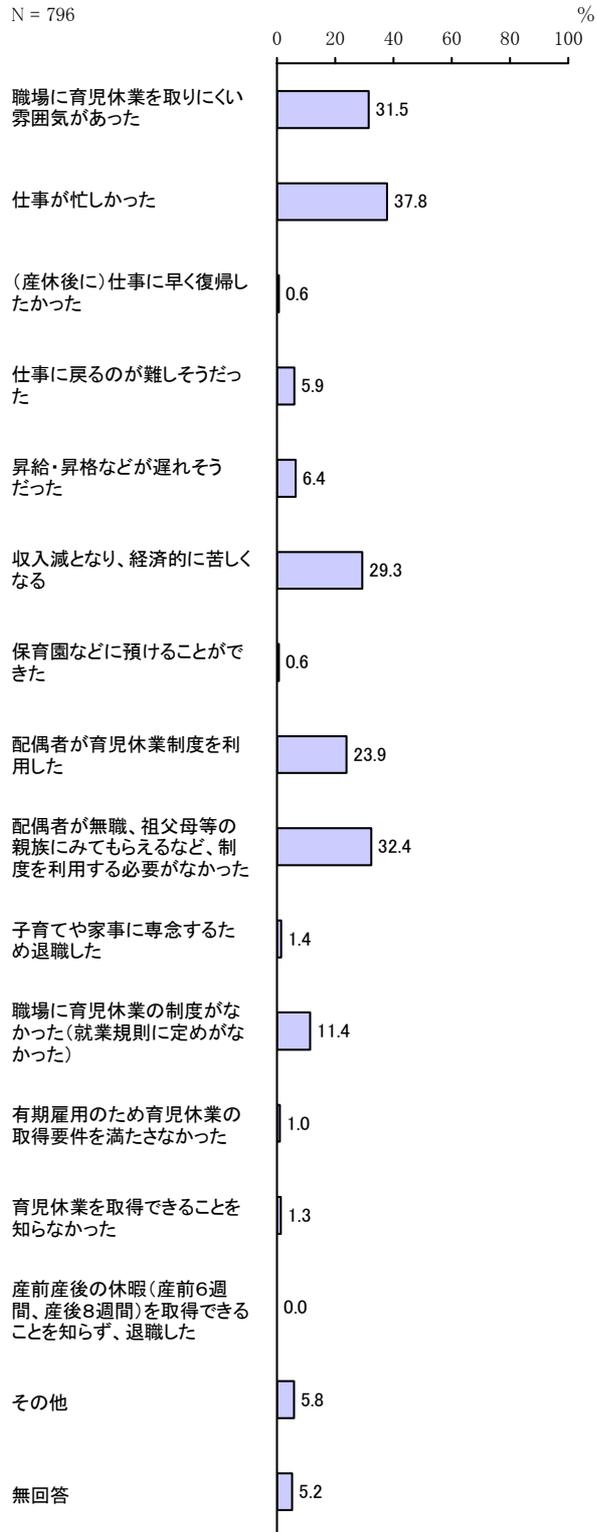
N = 113



父親が育児休業を取得しなかった理由

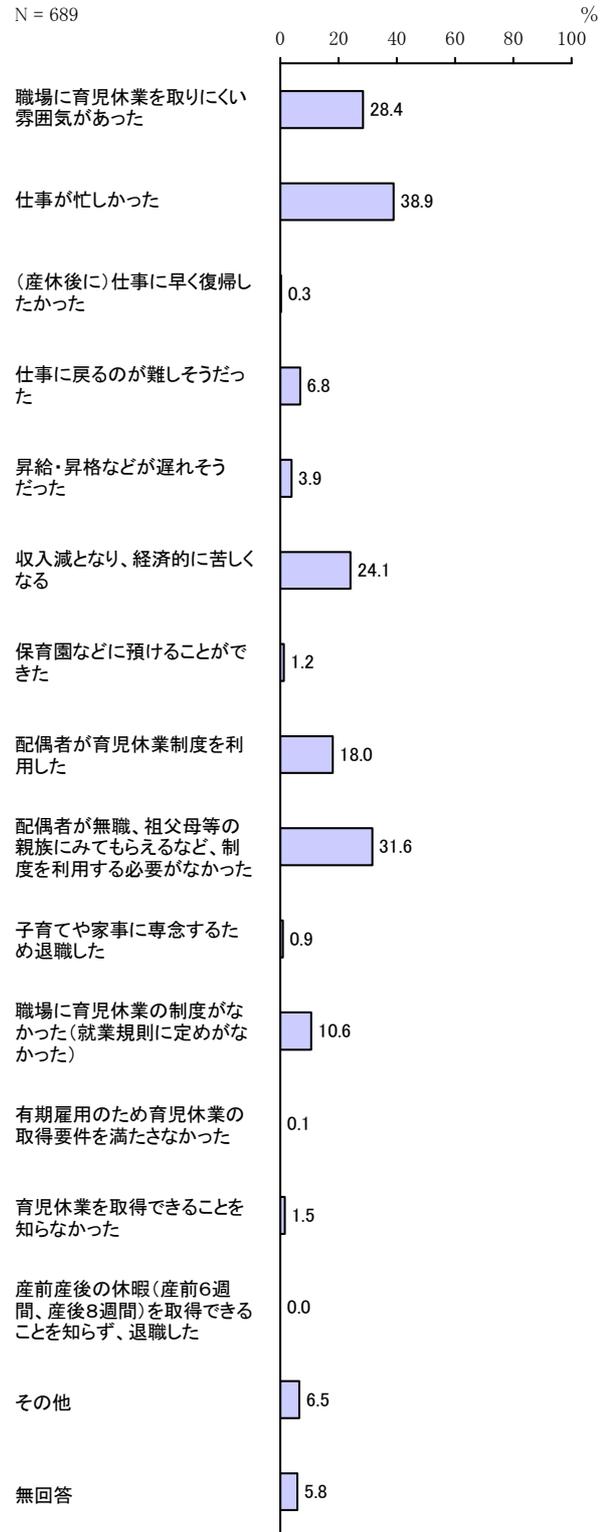
【0～2歳】

N = 796



【3～5歳】

N = 689



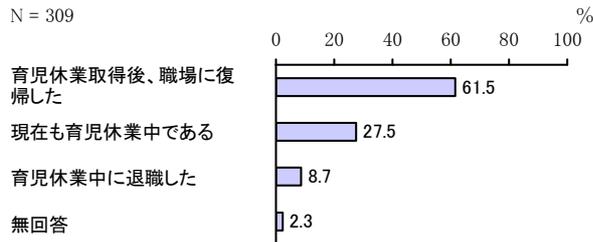
問 25 で母親の「2」に○をつけた方は、問 25-1 へお進みください。
 上記以外の方は、【問 26】へお進みください。

問 25-1 問 25 で母親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が、0～2歳では 61.5%、3～5歳では 80.6%と最も高くなっています。

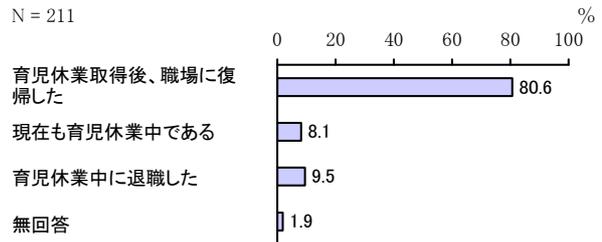
【0～2歳】

N = 309



【3～5歳】

N = 211



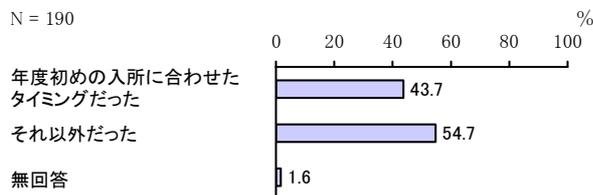
問 25-2～問 25-8 は、問 25-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が、0～2歳では 43.7%となっており、3～5歳では 45.9%となっています。

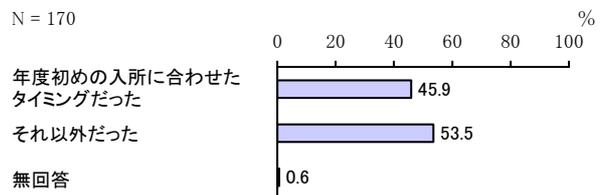
【0～2歳】

N = 190



【3～5歳】

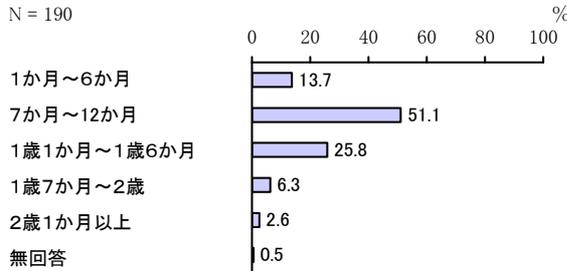
N = 170



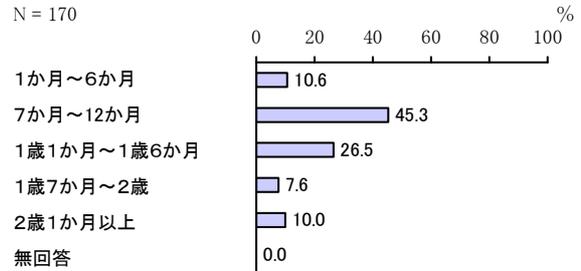
問 25-3 育児休業からは、「実際」にあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

実際の取得期間

【0～2歳】

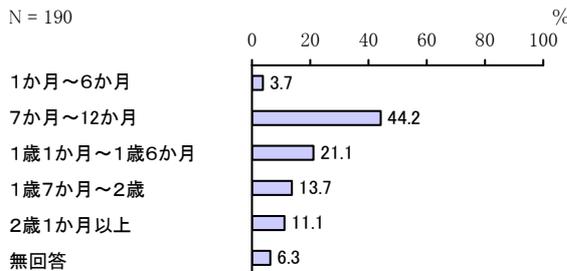


【3～5歳】

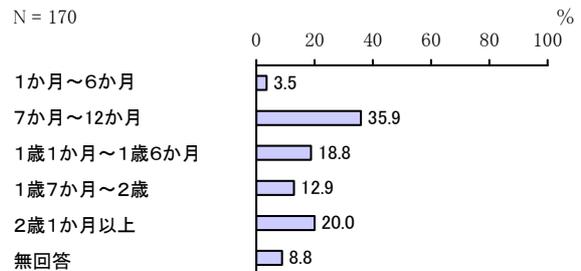


希望の取得期間

【0～2歳】

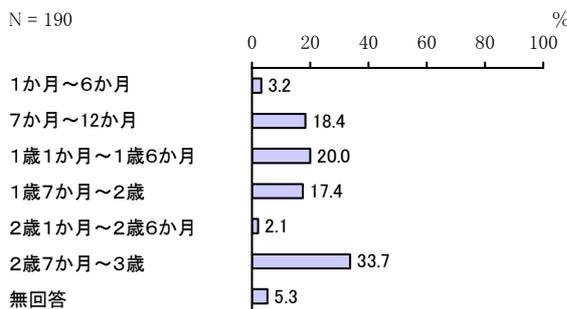


【3～5歳】

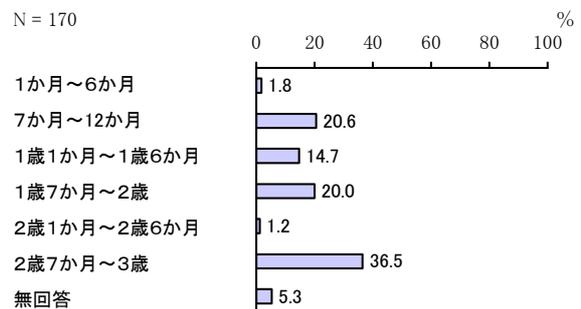


問 25-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

【0～2歳】



【3～5歳】



問 25-5 問 25-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

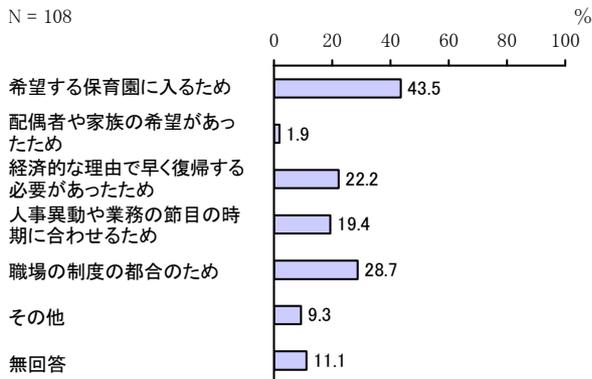
0～2歳では、「希望」より早く復帰した理由は、「希望する保育園に入るため」の割合が43.5%と最も高くなっており、「希望」より遅く復帰した理由は、「希望する保育園に入れなかったため」の割合が77.3%と最も高くなっています。

3～5歳では、「希望」より早く復帰した理由は、「希望する保育園に入るため」の割合が39.8%と最も高くなっており、「希望」より遅く復帰した理由は、「希望する保育園に入れなかったため」の割合が68.8%と最も高くなっています。

(1) 「希望」より早く復帰した方（当てはまる番号すべてに○）

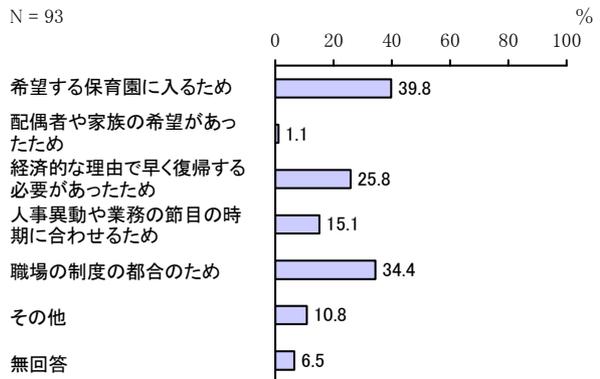
【0～2歳】

N = 108



【3～5歳】

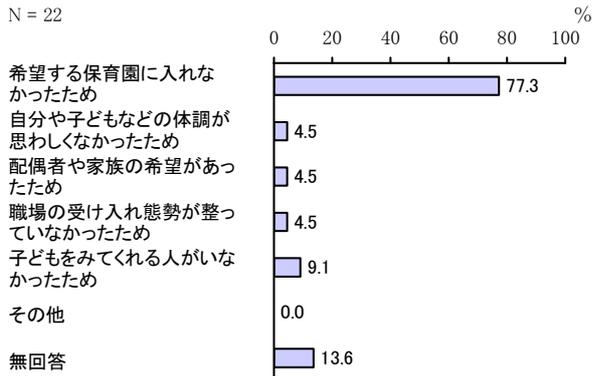
N = 93



(2) 「希望」より遅く復帰した方（当てはまる番号すべてに○）

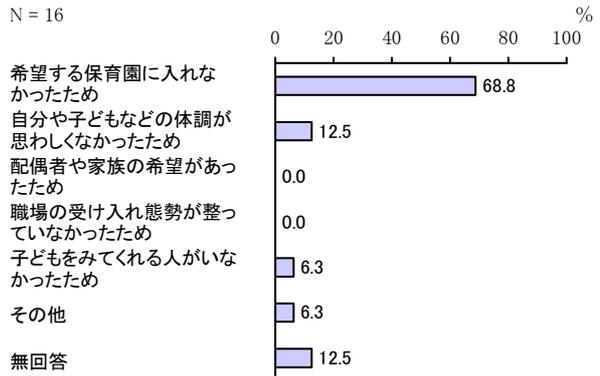
【0～2歳】

N = 22



【3～5歳】

N = 16

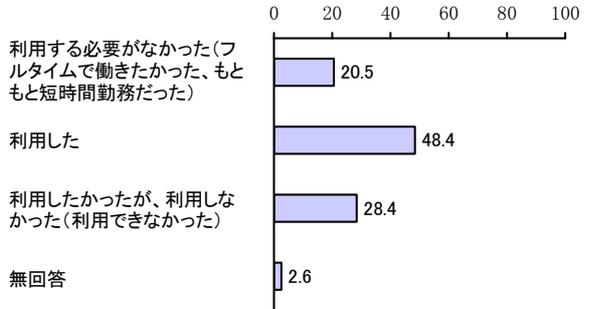


問 25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用した」の割合が0～2歳では48.4%、3～5歳では44.1%と最も高くなっています。

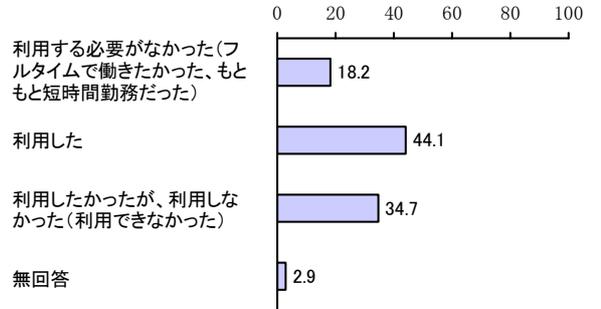
【0～2歳】

N = 190



【3～5歳】

N = 170

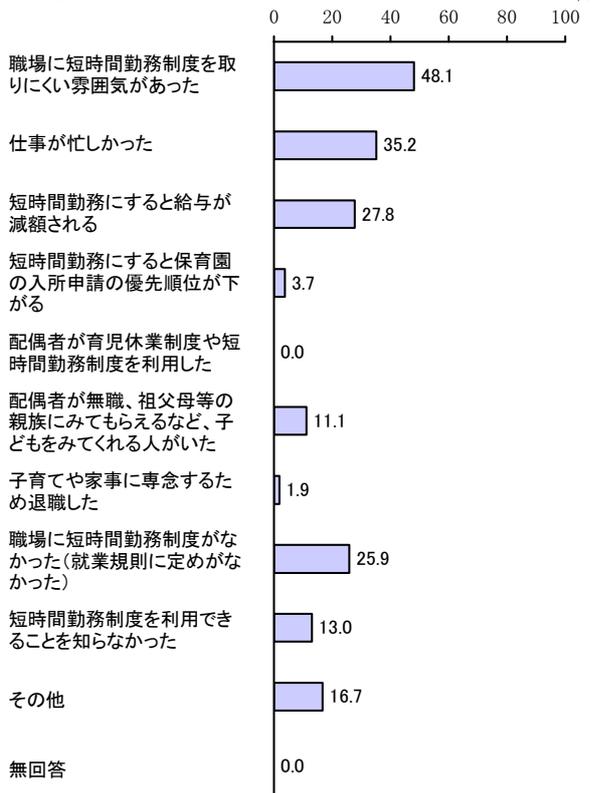


問 25-7 問 25-6で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が、0～2歳では48.1%、3～5歳では61.0%と最も高くなっています。

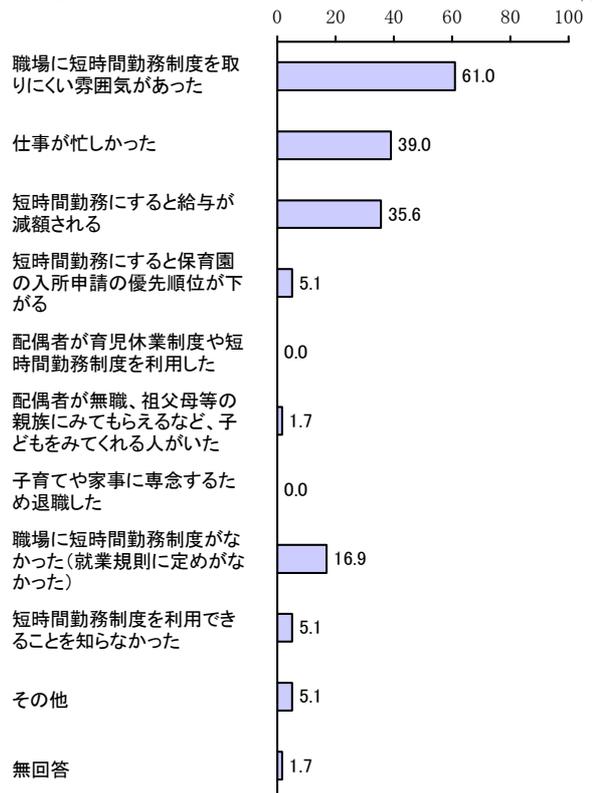
【0～2歳】

N = 54



【3～5歳】

N = 59



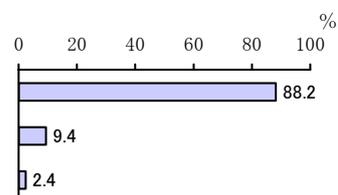
(0～2歳のみ)

問 25-8 問 25-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

0～2歳については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が88.2%となっています。

N = 85

1歳になるまで育児休業を取得したい
1歳になる前に復帰したい
無回答

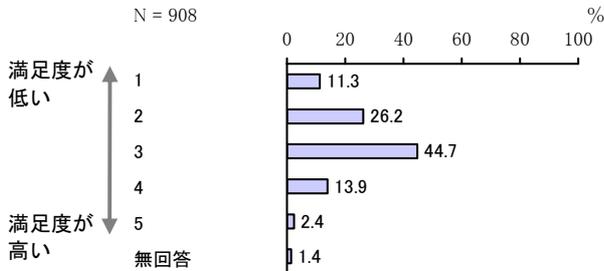


(10) 子育てに関する困りごとなどについて

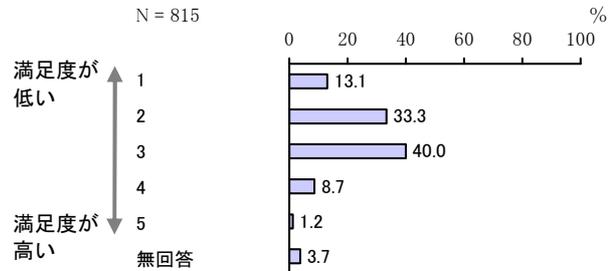
問 26 奈良市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

「3」の割合が0～2歳では44.7%、3～5歳では40.0%と最も高くなっています。

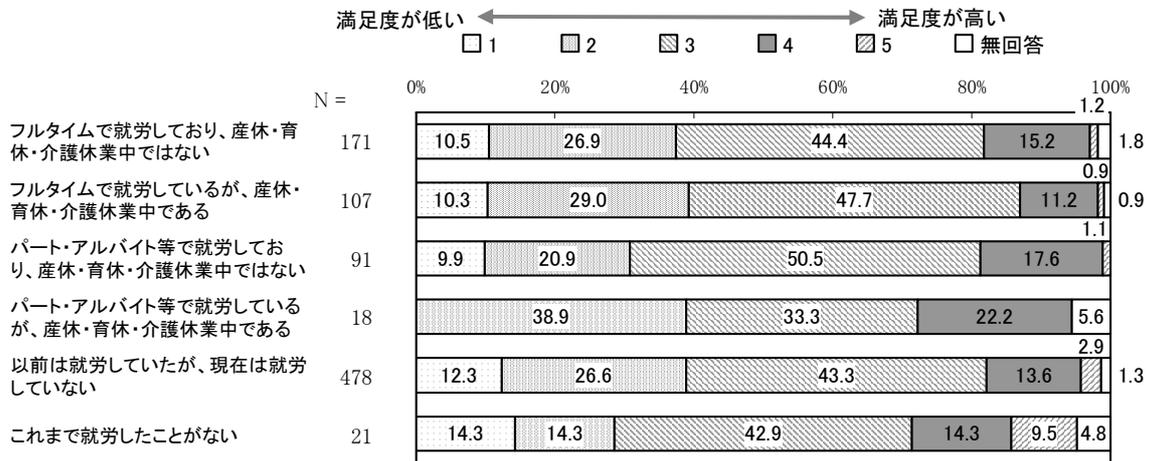
【0～2歳】



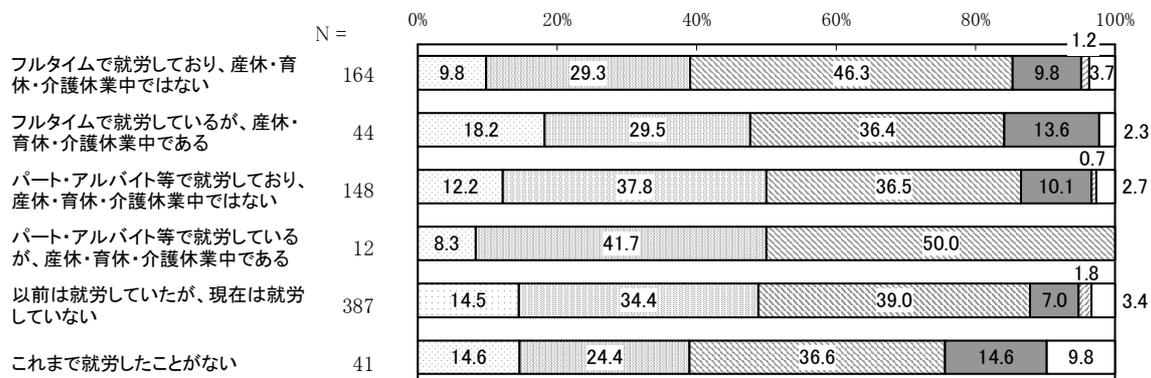
【3～5歳】



[母親の就労状況別：0～2歳]



[母親の就労状況別：3～5歳]



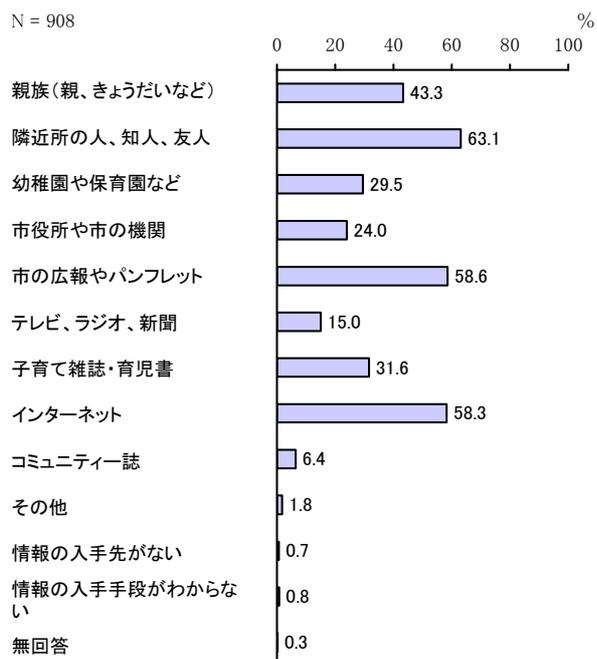
問 27 子育てに関する情報をどのように入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳については、「隣近所の人、知人、友人」の割合が63.1%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット」の割合が58.6%となっています。

3～5歳については、「幼稚園や保育園など」の割合が70.3%と最も高く、次いで「隣近所の人、知人、友人」の割合が62.9%となっています。

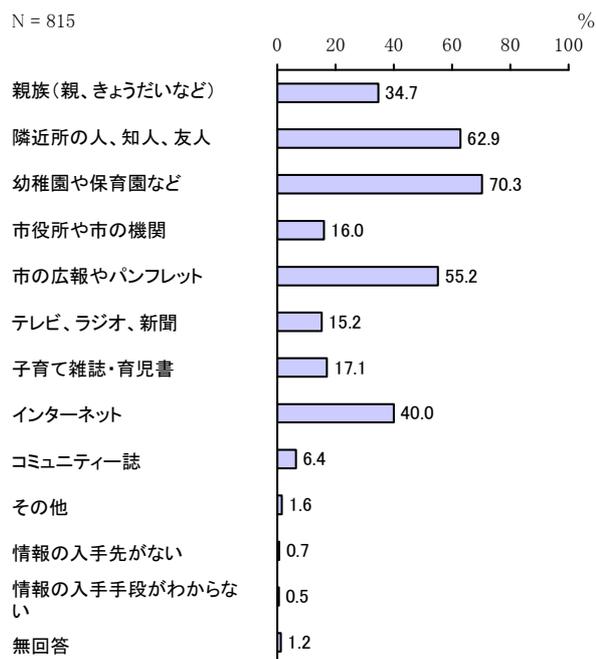
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

N = 815



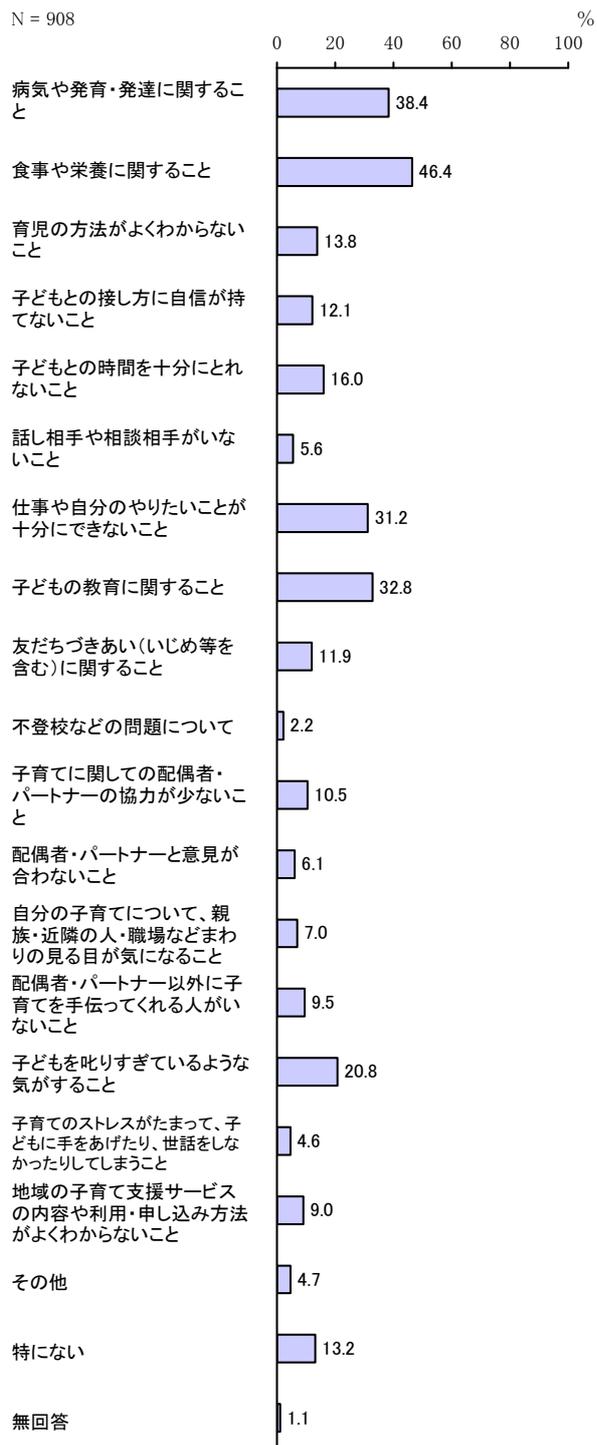
問 28 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳については、「食事や栄養に関すること」の割合が46.4%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」の割合が38.4%となっています。

3～5歳については、「子どもを叱りすぎているような気がする」との割合が37.1%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」の割合が31.2%となっています。

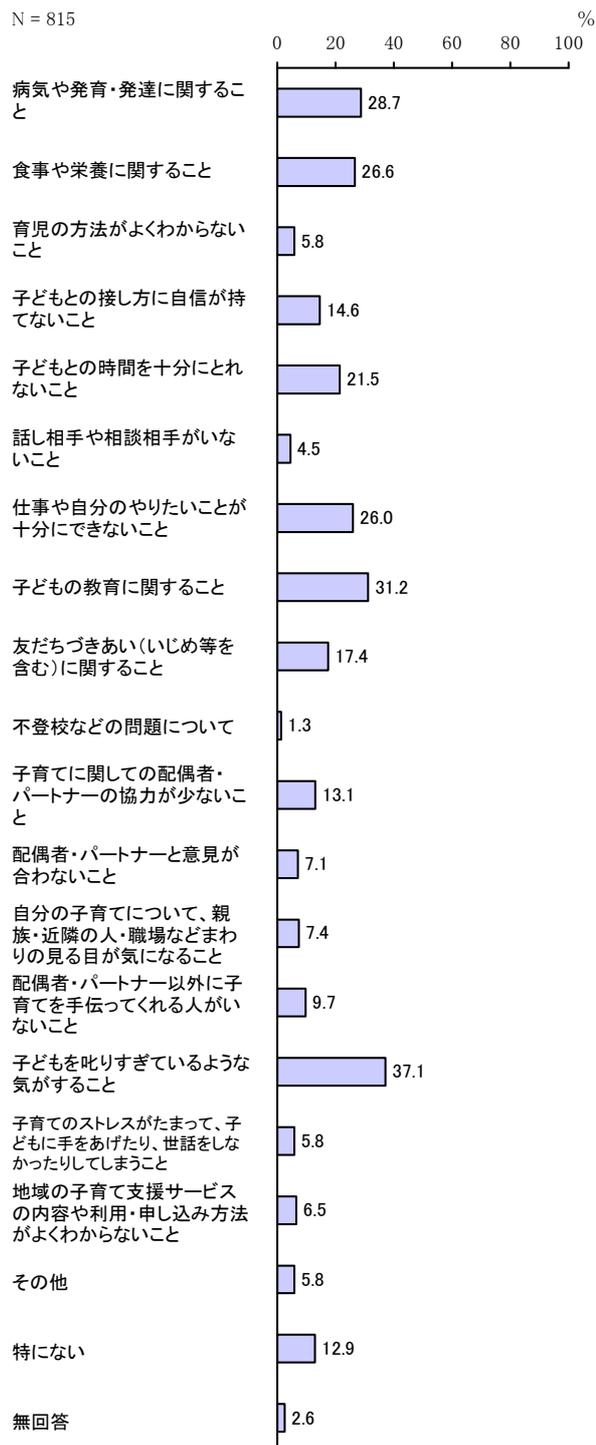
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

N = 815



[子育ての環境や支援への満足度別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数(件)	病気や発育・発達に関する事	食事や栄養に関する事	育児の方法がよくわからない事	子どもとの接し方に自信が持てない事	子どもとの時間を十分にとれない事	話し相手や相談相手がいない事	仕事や自分のやりたいことが十分にできない事	子どもの教育に関する事	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事	不登校などの問題について
1(満足度が低い)	103	32.0	42.7	12.6	14.6	18.4	9.7	41.7	35.0	10.7	—
2	238	43.3	45.0	19.7	14.3	16.0	7.1	32.4	36.1	13.9	3.8
3	406	37.4	49.3	12.3	9.9	15.8	4.9	29.3	29.8	12.8	1.7
4	126	39.7	42.1	11.1	15.1	15.9	3.2	29.4	36.5	7.9	2.4
5(満足度が高い)	22	31.8	54.5	4.5	4.5	9.1	—	22.7	36.4	—	—

	有効回答数(件)	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない事	配偶者・パートナーと意見が合わない事	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になる事	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない事	子どもを叱りすぎているような気がする事	子育てのストレスがたまったり、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう事	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない事	その他	特になし	無回答
1(満足度が低い)	103	10.7	4.9	9.7	18.4	24.3	6.8	20.4	12.6	8.7	2.9
2	238	13.0	7.1	7.1	9.7	24.4	5.5	12.6	3.8	10.1	0.8
3	406	10.1	7.1	6.4	7.6	19.5	4.9	5.9	3.4	15.0	1.0
4	126	7.9	3.2	7.1	8.7	15.9	0.8	4.8	1.6	15.9	—
5(満足度が高い)	22	4.5	—	9.1	4.5	22.7	4.5	4.5	18.2	13.6	—

[子育ての環境や支援への満足度別：3～5歳]

単位：%

	有効回答数(件)	病気や発育・発達に関する事	食事や栄養に関する事	育児の方法がよくわからない事	子どもとの接し方に自信が持てない事	子どもとの時間を十分にとれない事	話し相手や相談相手がいない事	仕事や自分のやりたいことが十分にできない事	子どもの教育に関する事	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事	不登校などの問題について
1(満足度が低い)	107	24.3	21.5	5.6	16.8	18.7	5.6	30.8	33.6	22.4	1.9
2	271	28.0	28.4	6.6	17.0	22.1	5.9	27.3	34.7	18.8	1.5
3	326	32.8	27.6	5.2	12.3	23.9	3.4	24.5	30.1	18.1	0.9
4	71	22.5	22.5	1.4	15.5	15.5	2.8	19.7	28.2	5.6	—
5(満足度が高い)	10	50.0	60.0	10.0	10.0	20.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0

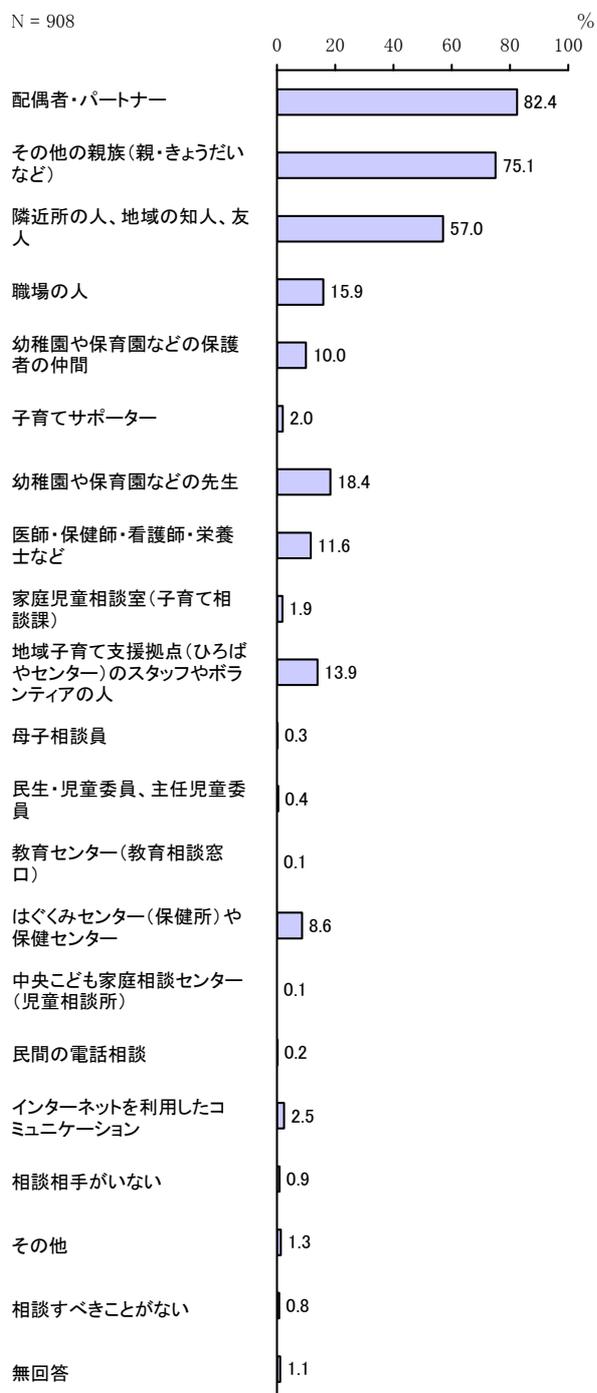
	有効回答数(件)	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない事	配偶者・パートナーと意見が合わない事	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になる事	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない事	子どもを叱りすぎているような気がする事	子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう事	子育てのストレスがたまつて、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう事	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない事	その他	特になし	無回答
1(満足度が低い)	107	20.6	9.3	10.3	15.0	39.3	10.3	9.3	12.1	13.1	0.9	
2	271	15.5	7.7	9.2	12.2	39.9	5.2	10.0	5.2	10.7	0.4	
3	326	9.2	6.1	5.8	8.0	37.7	5.2	4.6	4.0	11.3	2.5	
4	71	15.5	8.5	5.6	4.2	26.8	4.2	—	8.5	28.2	—	
5(満足度が高い)	10	—	—	10.0	10.0	20.0	—	—	—	20.0	—	

問 29 子育てに関する悩みや不安をどなたかに相談していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

0～2歳、3～5歳ともに、「配偶者・パートナー」の割合が最も高く、次いで「その他の親族（親・きょうだいなど）」の割合が高くなっています。

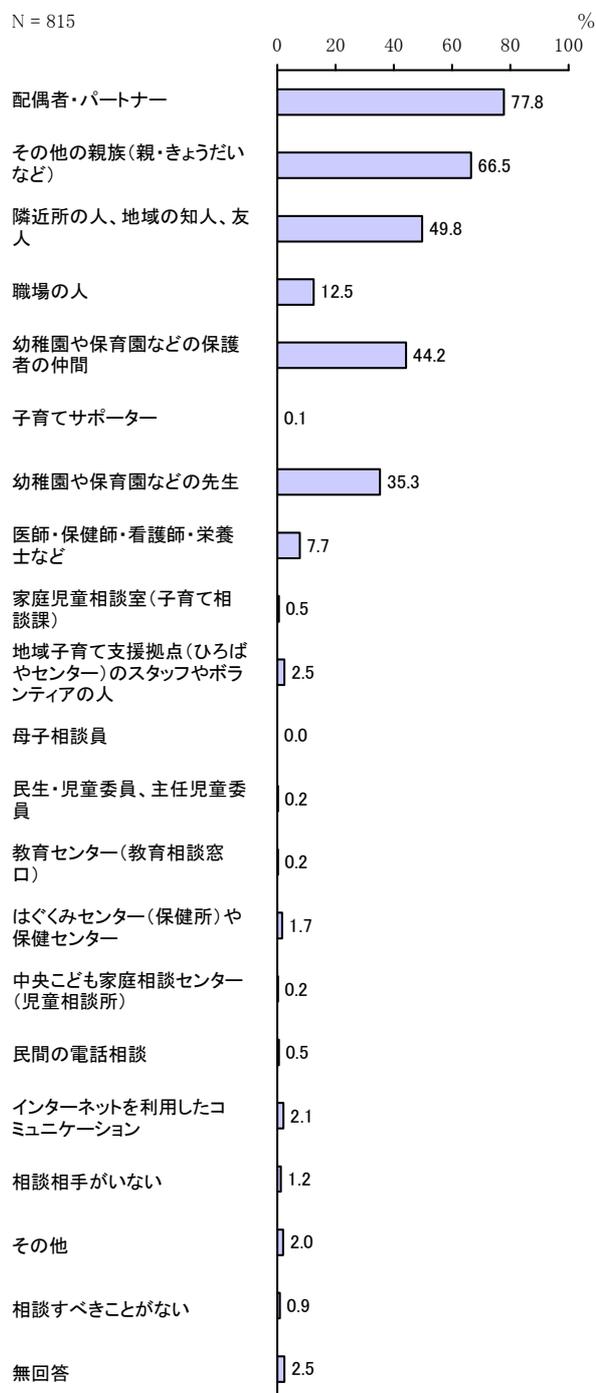
【0～2歳】

N = 908



【3～5歳】

N = 815

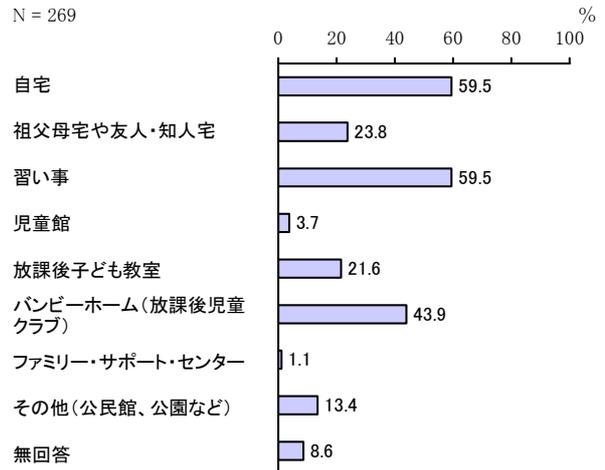


(11) 小学校入学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「バンビーホーム」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

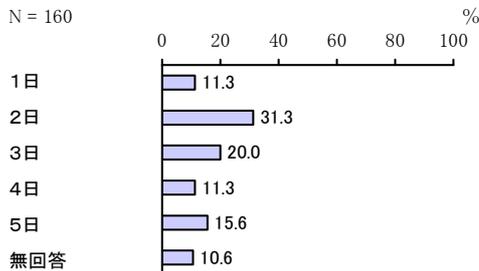
5歳児童については、「自宅」、「習い事」の割合が59.5%と最も高くなっています。

N = 269



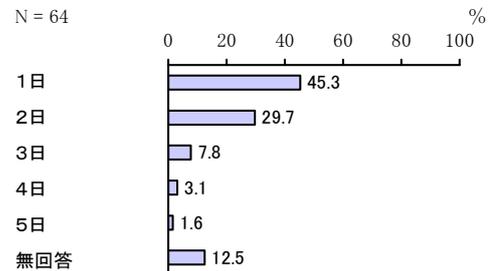
自宅の1週当たり日数

N = 160



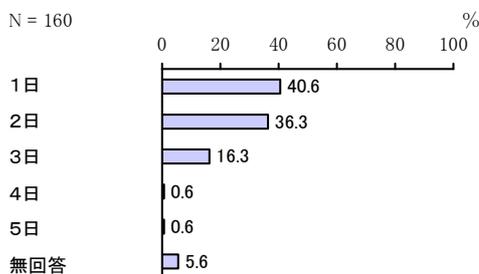
祖父母宅や友人・知人宅の1週当たり日数

N = 64



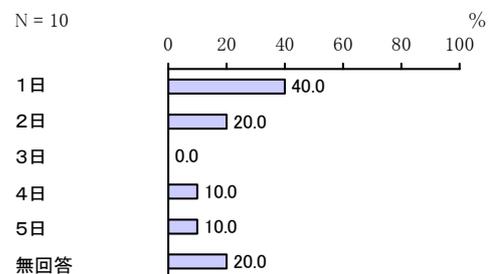
習い事の1週当たり日数

N = 160

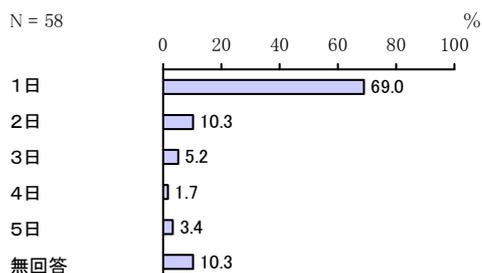


児童館の1週当たり日数

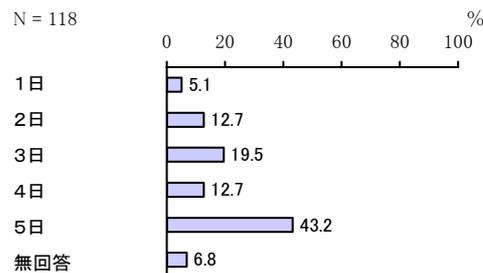
N = 10



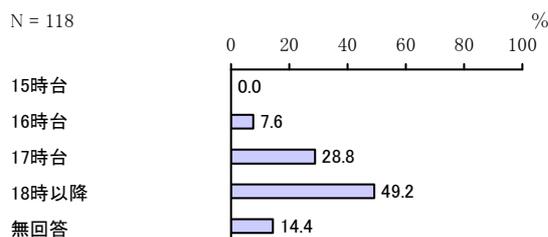
放課後子ども教室の1週当たり日数



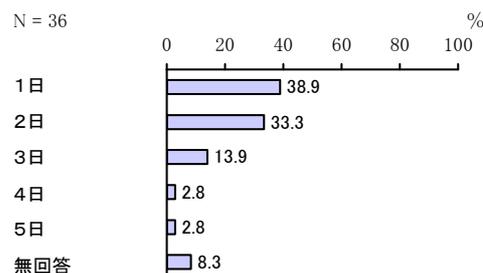
バンビーホームの1週当たり日数



バンビーホームの利用終了時刻

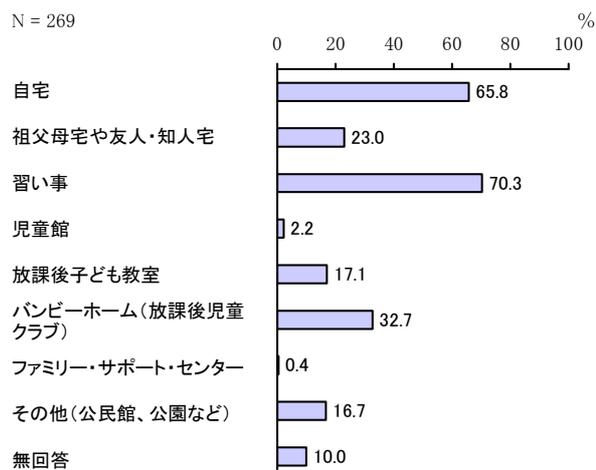


その他の1週当たり利用日数

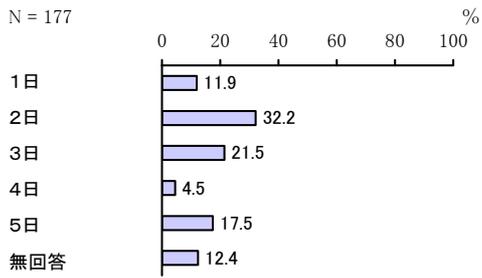


問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「バンビーホーム」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

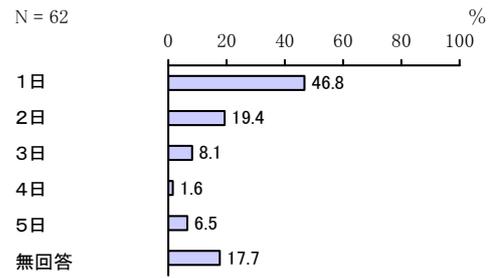
5歳児童については、「習い事」の割合が70.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.8%となっています。



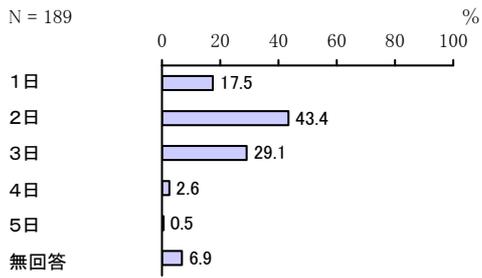
自宅の1週当たり日数



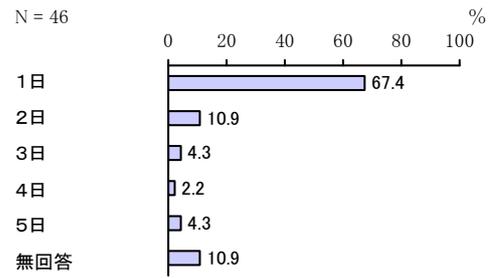
祖父母宅や友人・知人宅の1週当たり日数



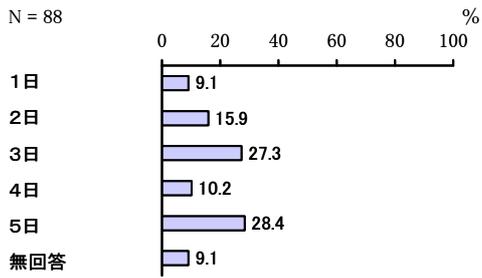
習い事の1週当たり日数



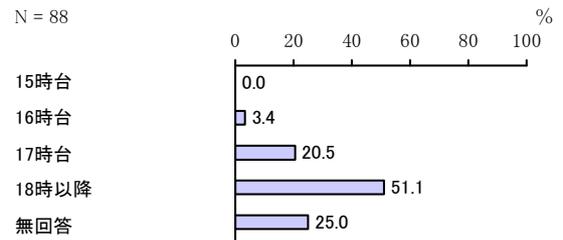
放課後子ども教室の1週当たり日数



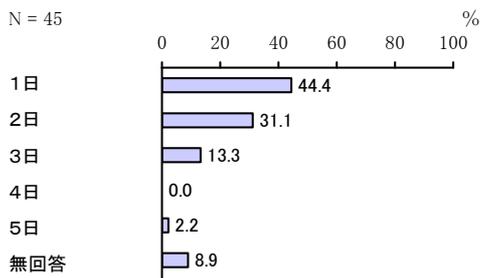
バンビーホームの1週当たり日数



バンビーホームの利用終了時刻



その他の1週当たり日数



問 28 問 26 または問 27 で「6. バンビーホーム」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、バンビーホームの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を()内に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、バンビーホームの利用には、一定の利用料がかかります。

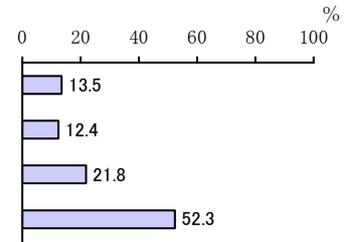
土曜日の利用

5歳児童の土曜日の利用については、「利用する必要はない」の割合が21.8%と最も高くなっています。

日曜日・祝日の利用については、「利用する必要はない」の割合が37.3%と最も高くなっています。

N = 193

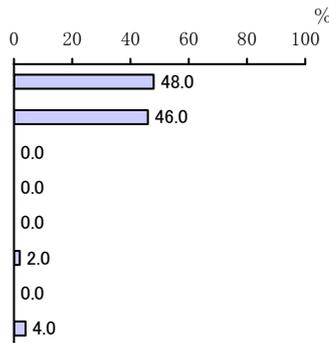
低学年(1~3年生)の間は利用したい
 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 利用する必要はない
 無回答



土曜日の利用開始時刻

N = 50

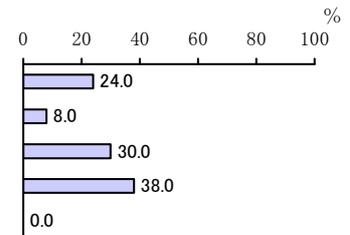
9時前
 9時台
 10時台
 11時台
 12時台
 13時台
 14時以降
 無回答



土曜日の利用終了時刻

N = 50

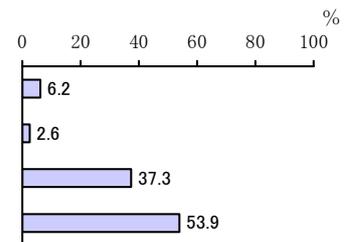
16時前
 16時台
 17時台
 18時以降
 無回答



日曜日・祝日の利用

N = 193

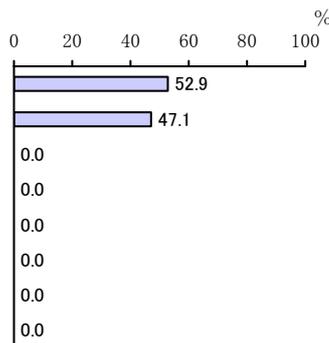
低学年(1~3年生)の間は利用したい
 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 利用する必要はない
 無回答



日曜日・祝日の利用開始時刻

N = 17

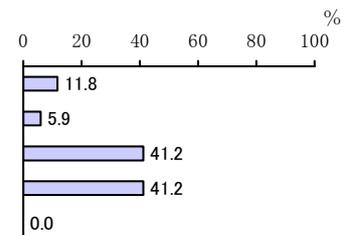
9時前
 9時台
 10時台
 11時台
 12時台
 13時台
 14時以降
 無回答



日曜日・祝日の利用終了時刻

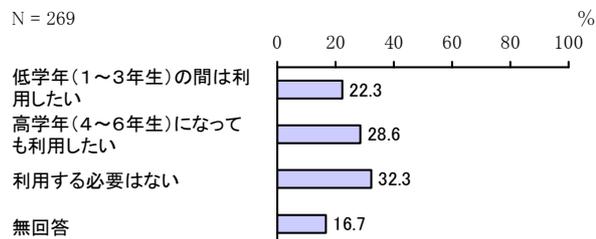
N = 17

16時前
 16時台
 17時台
 18時以降
 無回答

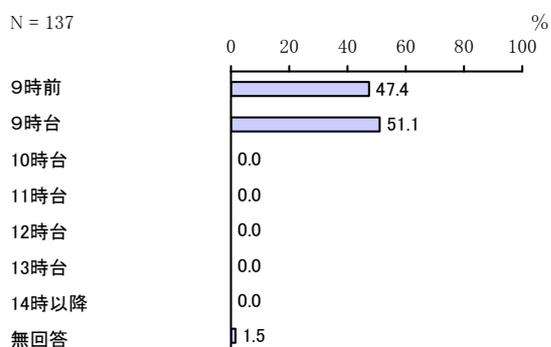


問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中のバンビーホームの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、長期の休暇期間中の利用には、一定の利用料がかかります。

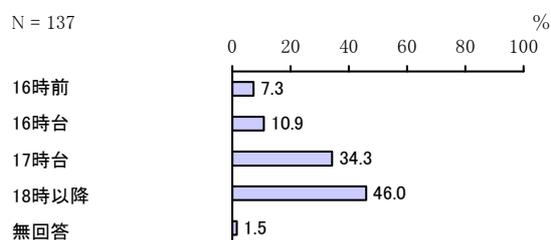
5歳児童については、「利用する必要はない」の割合が32.3%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が28.6%となっています。



利用開始時刻



利用終了時刻



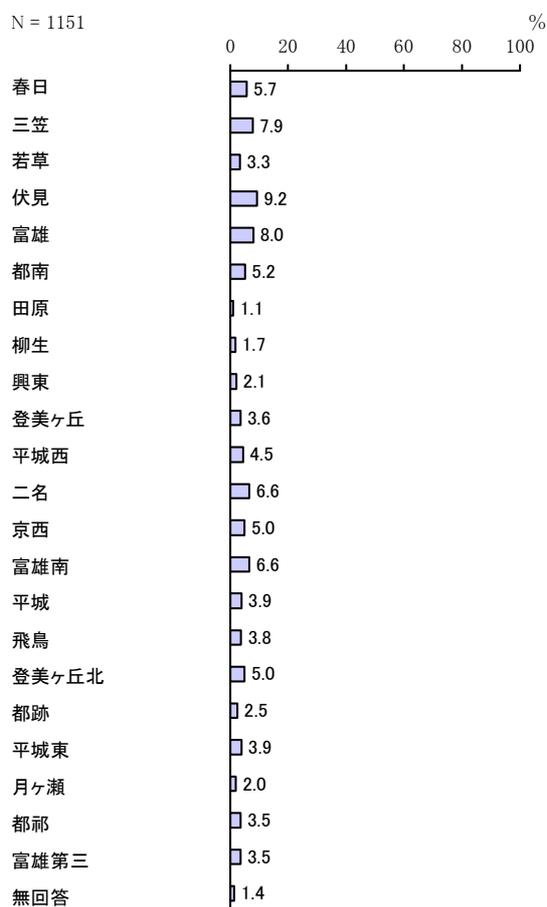
2 小学生

2 小学生

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの中学校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。中学校区がわからない場合は、お住まいの町名・番地を回答欄の最後にある()内にご記入ください。

「伏見」の割合が9.2%と最も高くなっています。

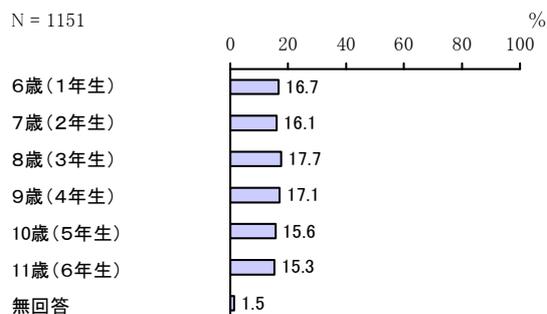


(2) 子どもと家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

あて名のお子さんの年齢

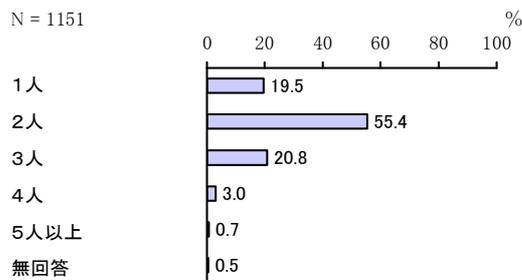
「8歳(3年生)」の割合が17.7%と最も高く、次いで「9歳(4年生)」の割合が17.1%、「6歳(1年生)」の割合が16.7%となっています。



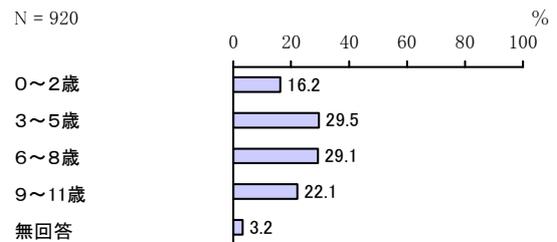
問3 あて名のお子さんを含めて、ご家族にお子さんは何人いますか。お2人以上のお子さんがある場合は、一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。

子どもの人数については、「2人」の割合が55.4%と最も高くなっており、一番年下のお子さんの年齢については、「3～5歳」の割合が29.5%と最も高く、次いで「6～8歳」となっています。

お子さんの数

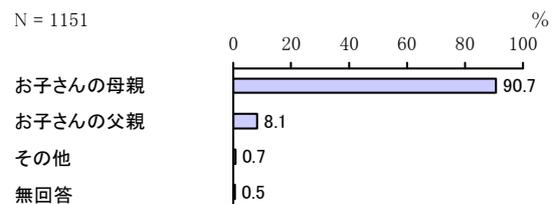


一番年下のお子さんの年齢



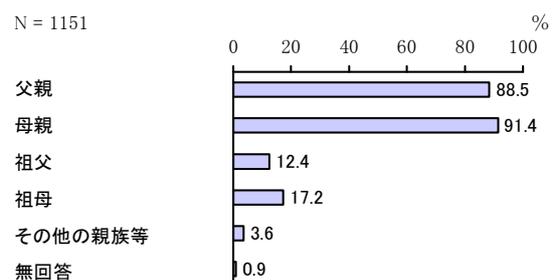
問4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「お子さんの母親」の割合が90.7%となっています。



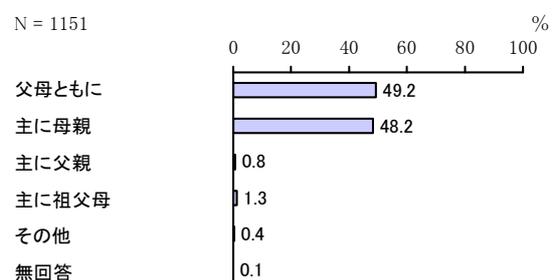
問5 あて名のお子さんと同居されている親族等（きょうだい以外）をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「母親」の割合が91.4%、「父親」の割合が88.5%となっています。



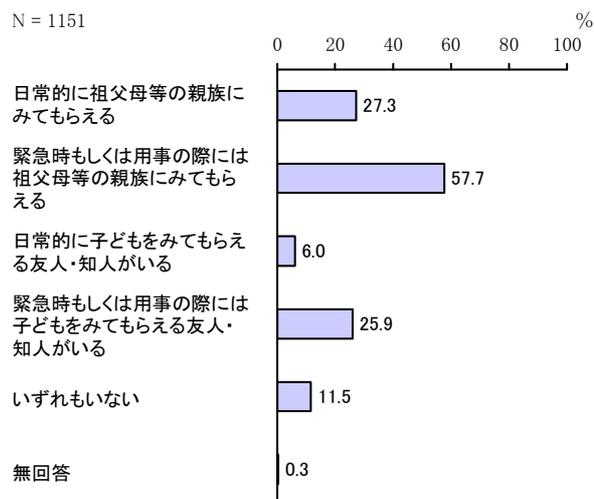
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が49.2%と最も高く、「主に母親」の割合を上回っています。



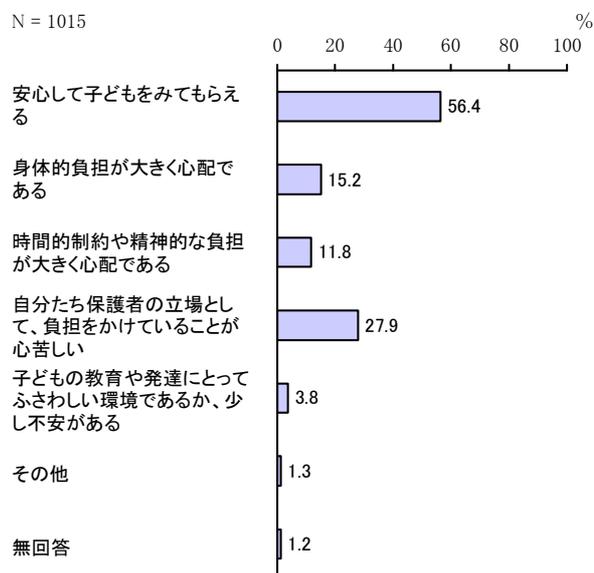
問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が57.7%と最も高くなっています。



問7-1 問7で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や知人にあて名のお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

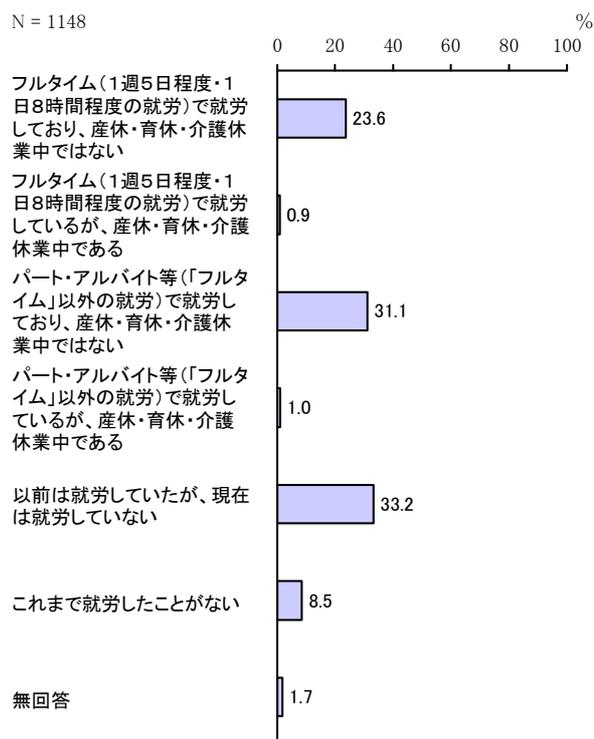
「安心して子どもをみてもらえる」の割合が56.4%と最も高くなっています。



(3) 保護者の就労状況について

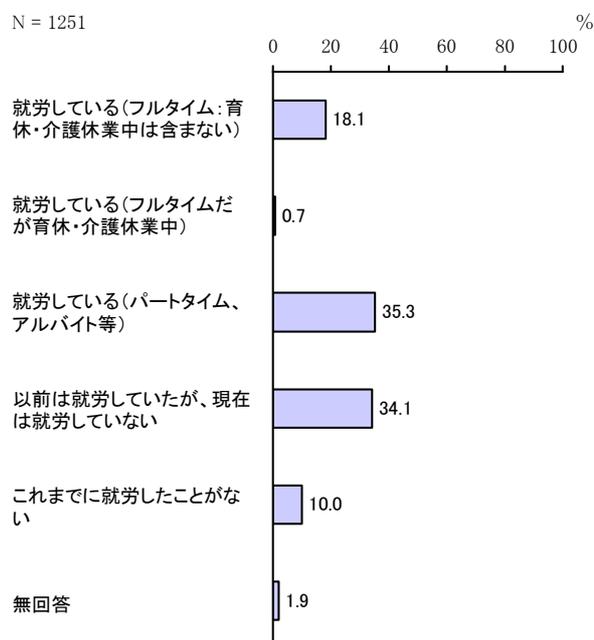
問8 母親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が33.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が31.1%となっています。



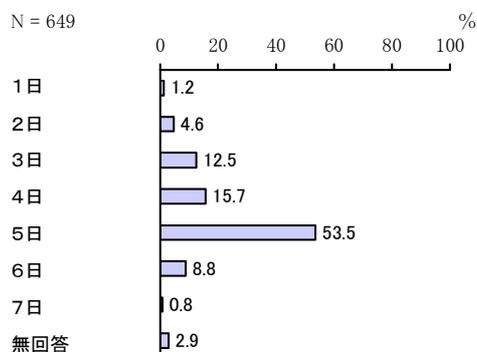
【参考：前回調査結果】

前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が今回よりも高く、「就労している（フルタイム）」の割合が18.1%と今回よりも低くなっています。

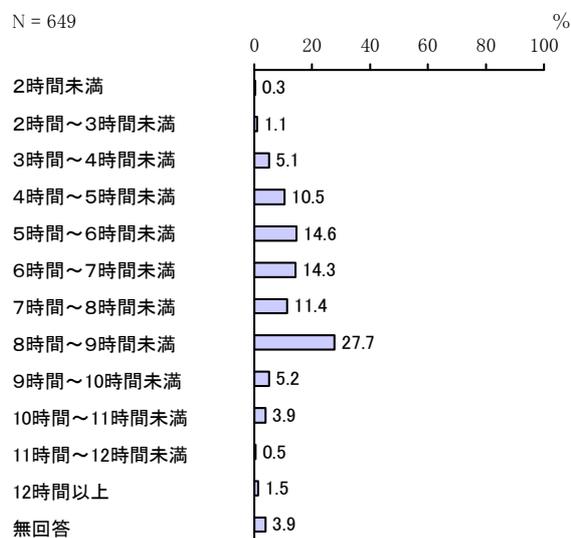


問8-1 問8で「1.~4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にかがいます。「1週当たりの就労日数」、「1日当たりの就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

母親の1週当たり就労日数

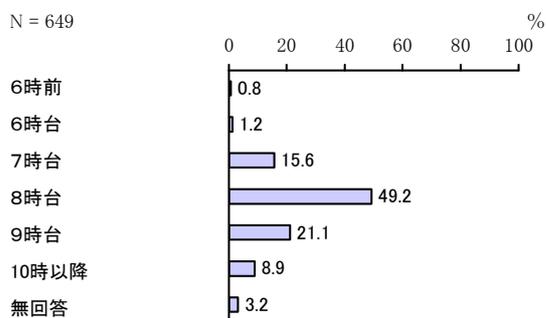


母親の1日当たり就労時間

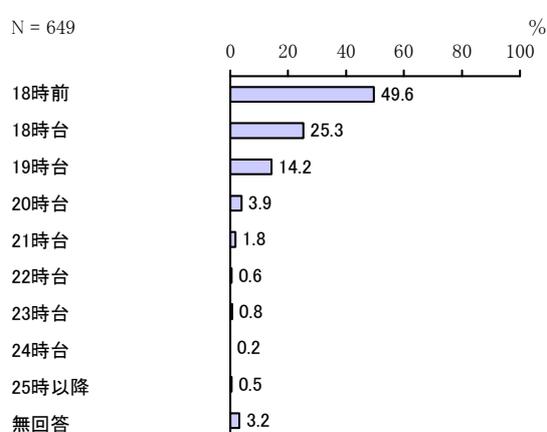


問8-2 問8で「1.」~「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅する時刻」をお答えください。

母親の家を出る時刻

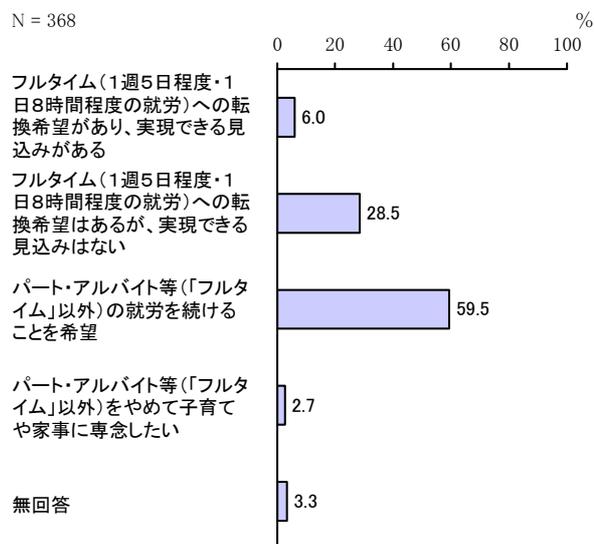


母親の帰宅する時刻



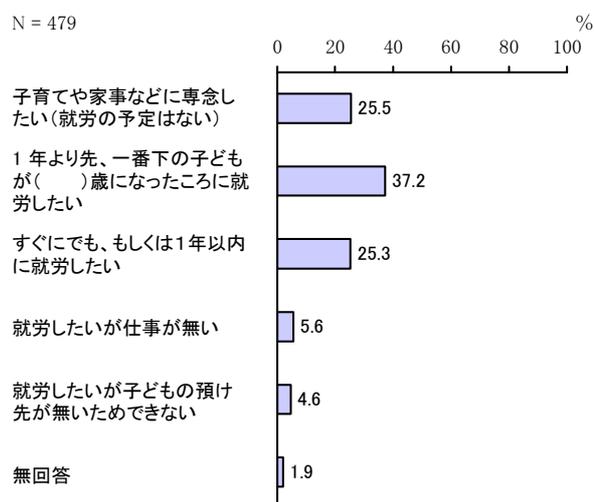
問9 問8で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」の割合が59.5%と最も高くなっています。



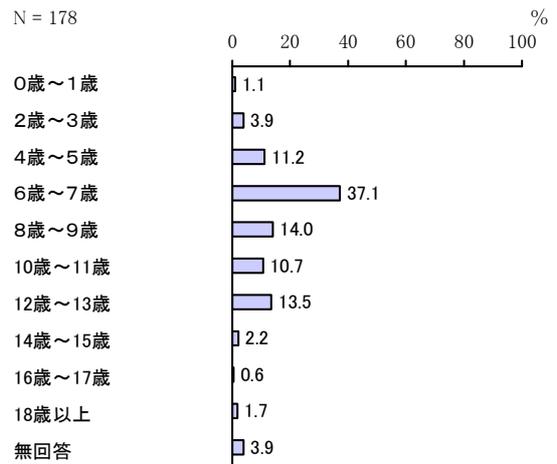
問10 問8で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。今後、就労したい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」の割合が37.2%と最も高くとなっています。



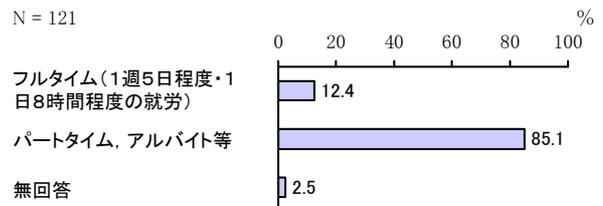
1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい

「6歳～7歳」の割合が37.1%と最も高くなっています。



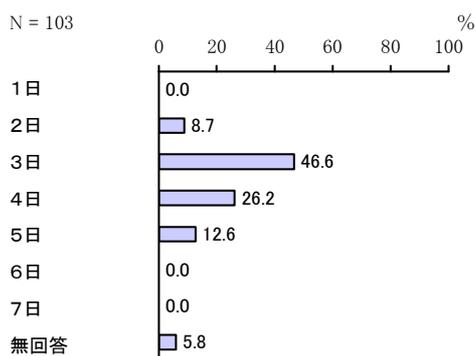
希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等」の割合が85.1%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が12.4%となっています。

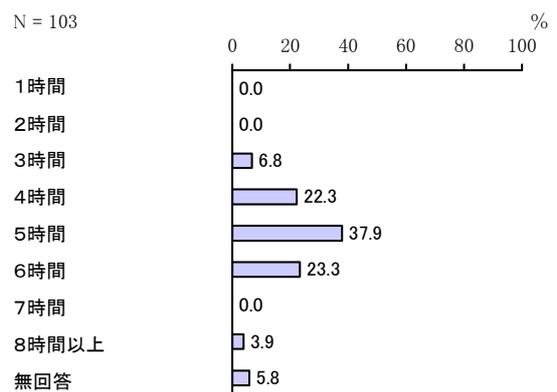


パートタイム、アルバイト等

1週当たり日数

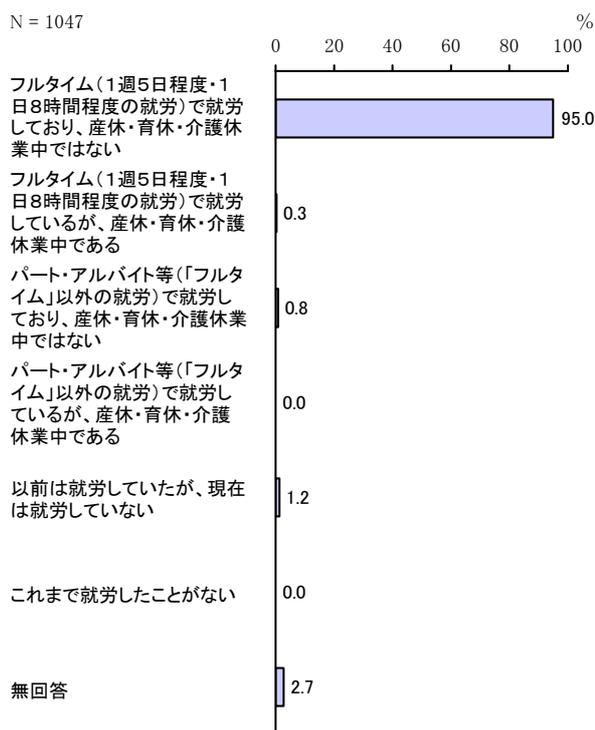


1日当たり時間



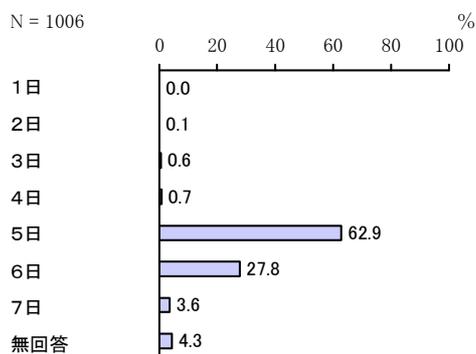
問 11 父親の就労状況について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が95.0%と最も高くなっています。

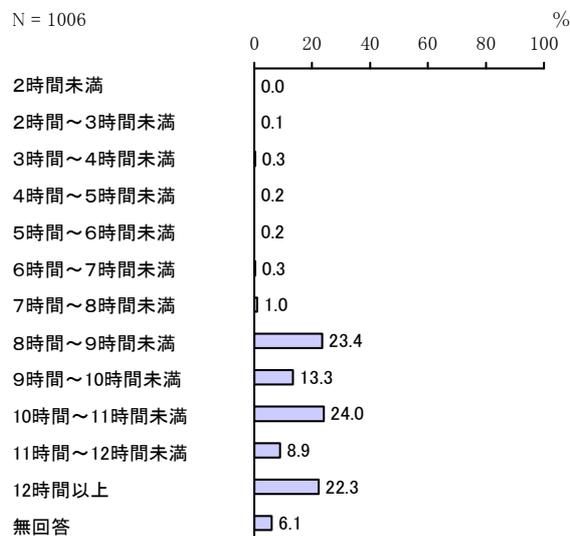


問 11-1 問 11 で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。「1週当たりの就労日数」、「1日当たりの就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

父親の1週当たりの就労日数

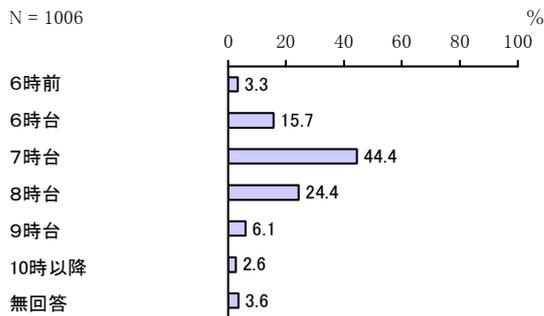


父親の1日当たりの就労時間

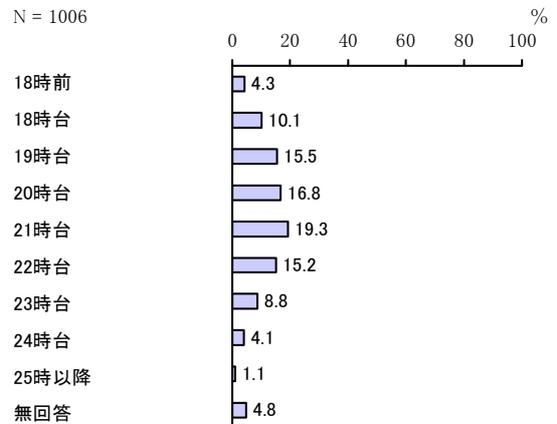


問11-2 問11で「1.~4.」（就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅する時刻」をお答えください。

父親の家を出る時刻



父親の帰宅する時刻

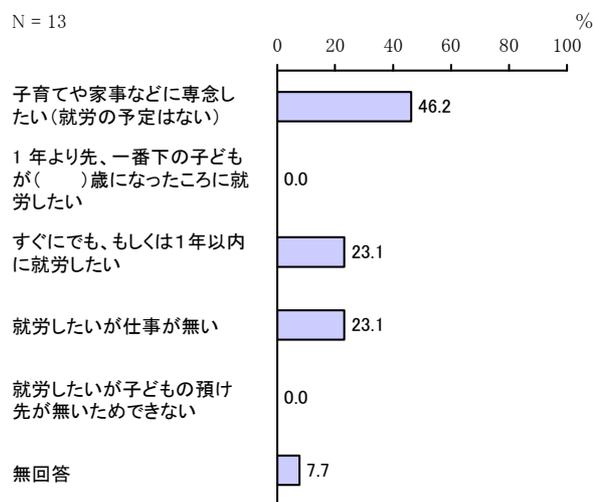


問12 問11で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が5件、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が2件となっています。

問13 問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。今後、就労したい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が46.2%と最も高くなっています。



1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
有効回答はありません。

希望する就労形態

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が2件となっています。

パートタイム、アルバイト等の1週当たり日数

有効回答はありません。

パートタイム、アルバイト等の1日当たり時間

有効回答はありません。

(4) 放課後の過ごし方について

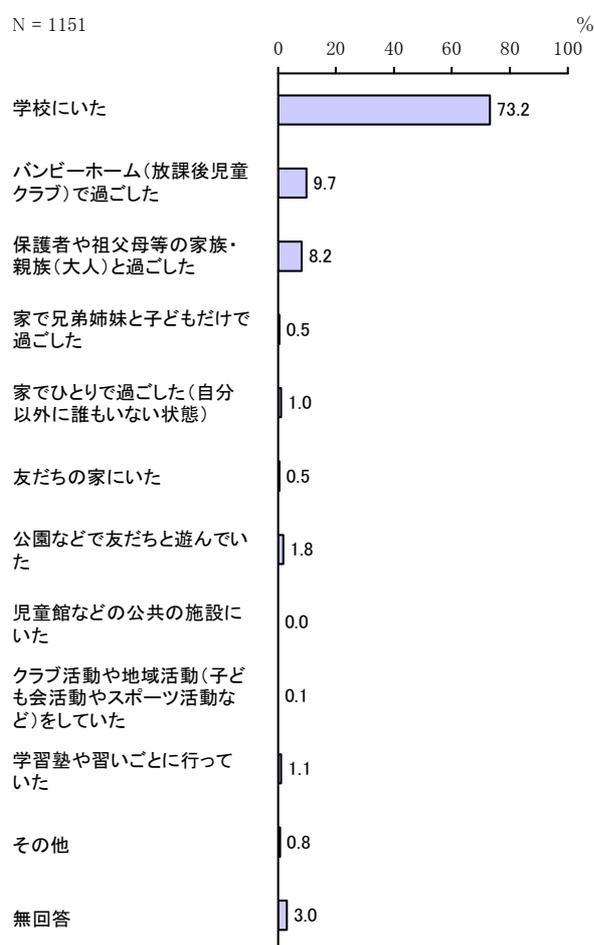
問 14 平日の放課後のお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとに当てはまるものを下の枠内の選択肢の中からそれぞれ1つずつ選んで下の表に番号をご記入ください。

16～18 時については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした」の割合が 32.0%と最も高くなっており、次いで「学習塾や習いごとに行っていた」が高くなっています。

18～20 時及び 20 時以降については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした」の割合が突出して最も高くなっています。

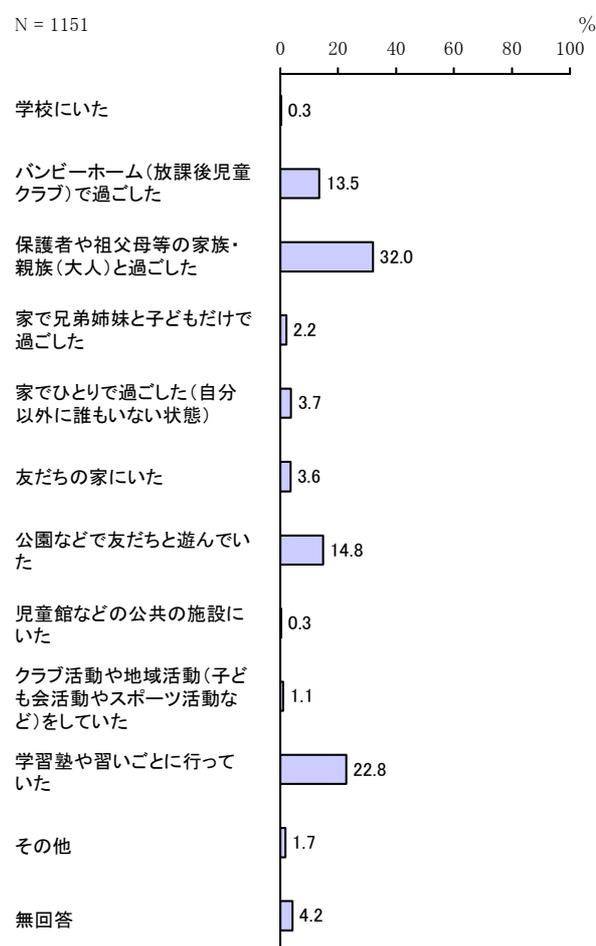
14～16 時

N = 1151



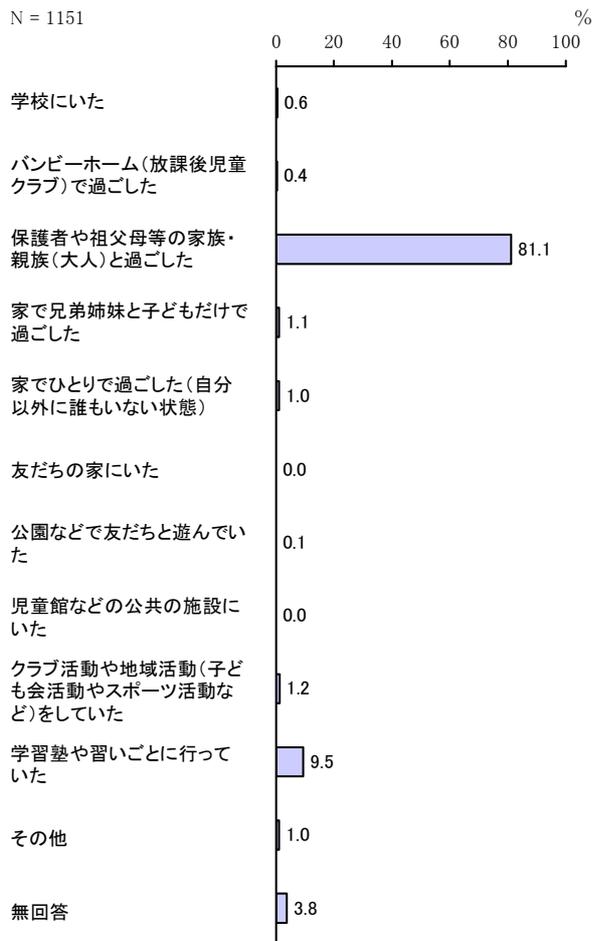
16～18 時

N = 1151



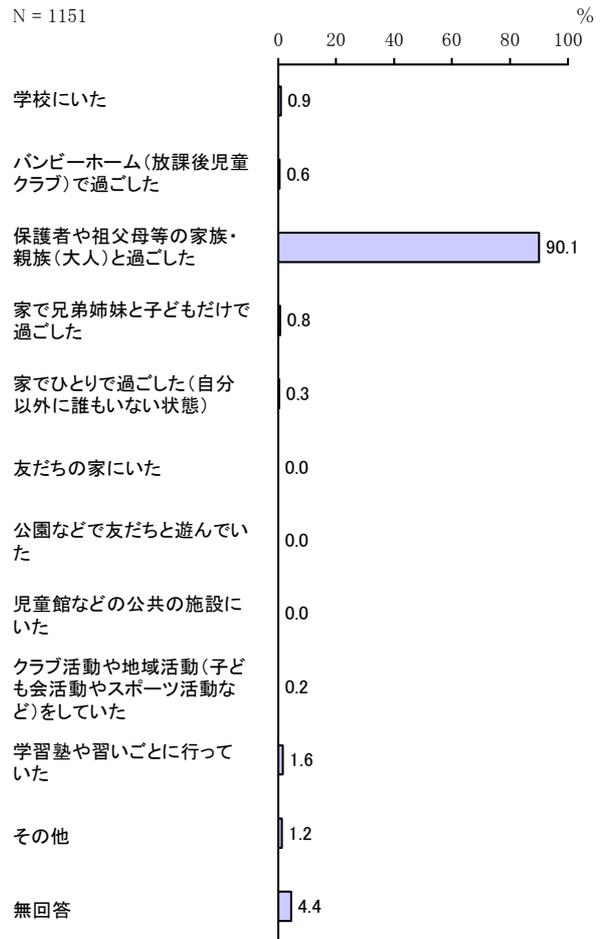
18～20 時

N = 1151



20 時以降

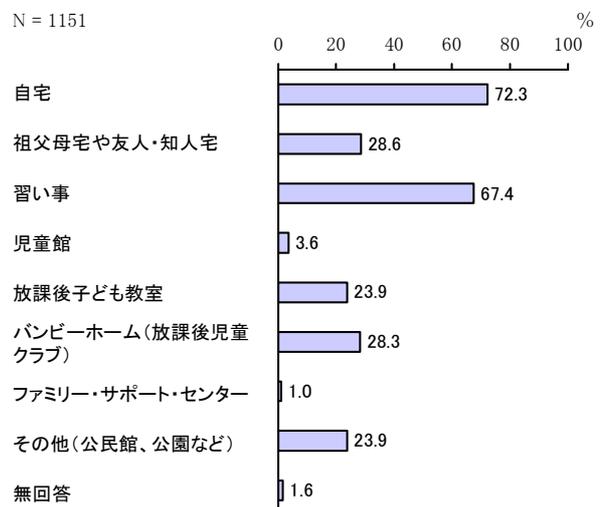
N = 1151



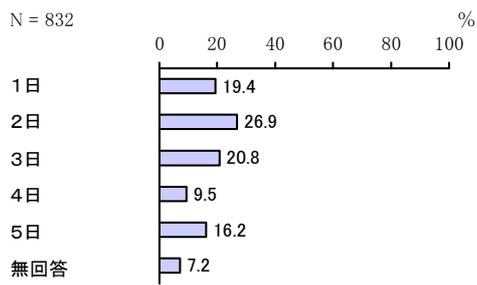
問 15 問 15～問 16 は、すべての方にうかがいます。あて名のお子さんが設問の学年に当てはまらない場合も「希望」としてご記入ください。あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「バンビーホーム」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

低学年の間は、「自宅」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が 67.4%となっています。

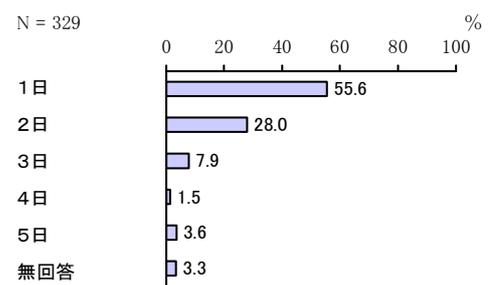
N = 1151



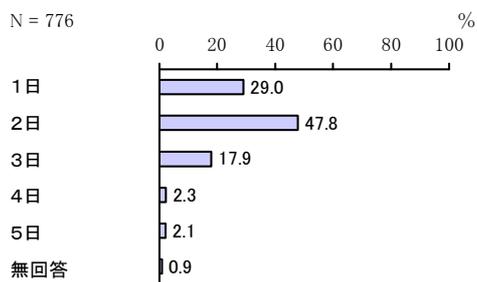
自宅の1週当たり日数



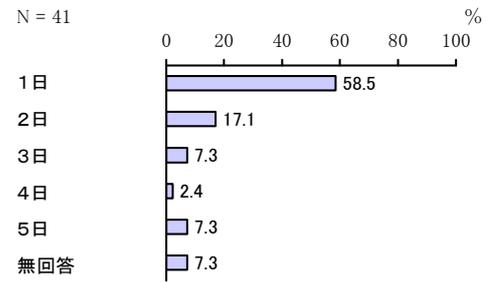
祖父母宅や友人・知人宅の1週当たり日数



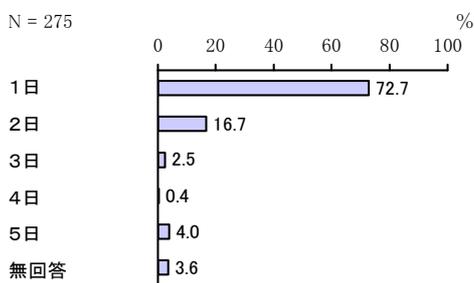
習い事の1週当たり日数



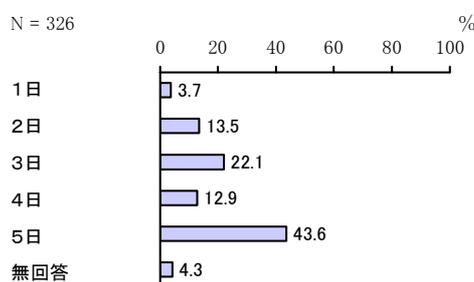
児童館の1週当たり日数



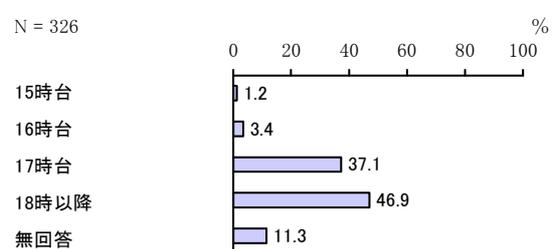
放課後子ども教室の1週当たり日数



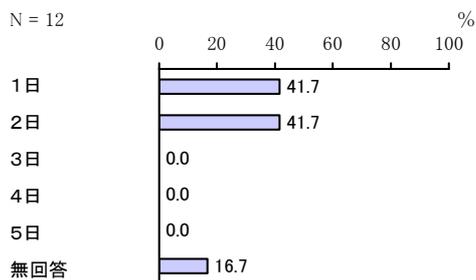
バンビーホームの1週当たり日数



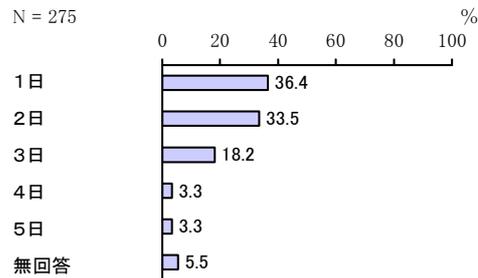
バンビーホームの利用終了時刻



ファミリー・サポート・センター
の1週当たり日数

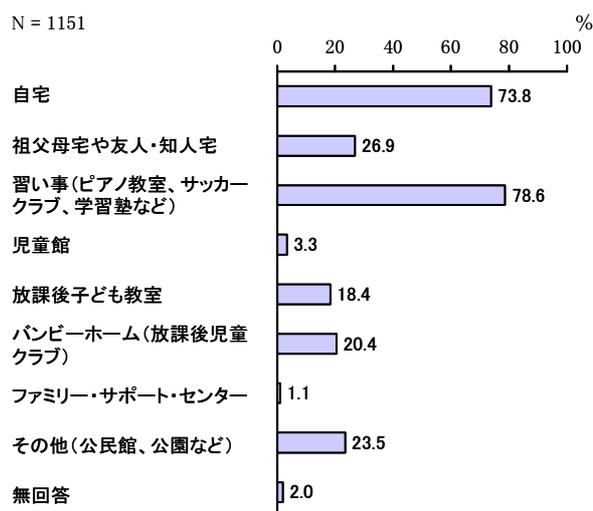


その他（公民館、公園など）
の1週当たり日数

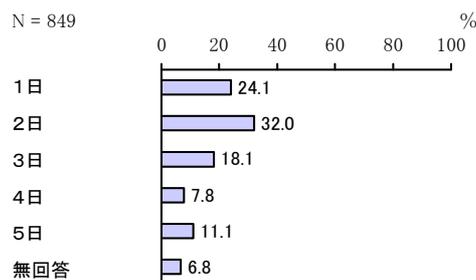


問 16 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「バンビーホーム」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

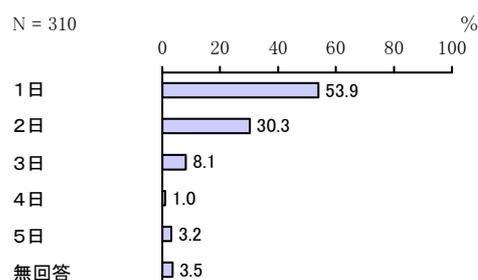
低学年の間の希望と比べると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が高くなり、「バンビーホーム」の割合が低くなっていることがわかります。



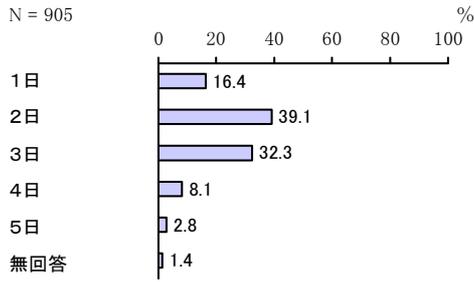
自宅の1週当たり日数



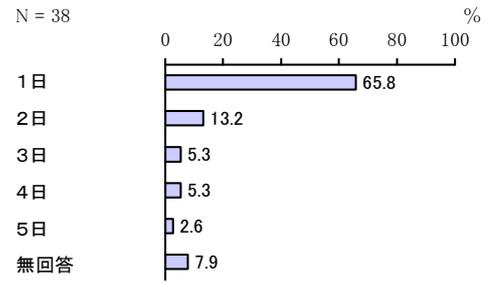
祖父母宅や友人・知人宅の1週当たり日数



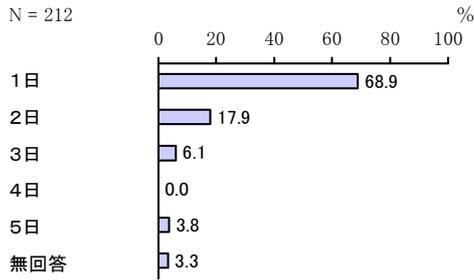
習い事の1週当たり日数



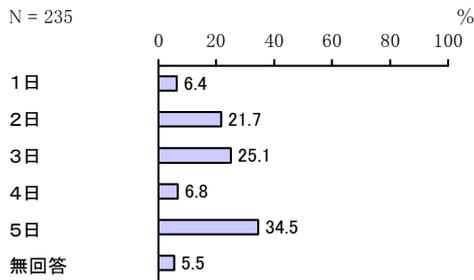
児童館の1週当たり日数



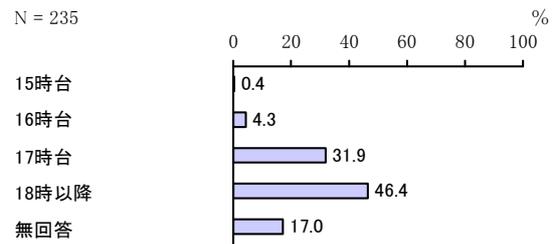
放課後子ども教室の1週当たり日数



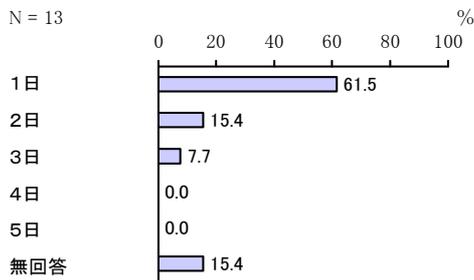
バンビーホームの1週当たり日数



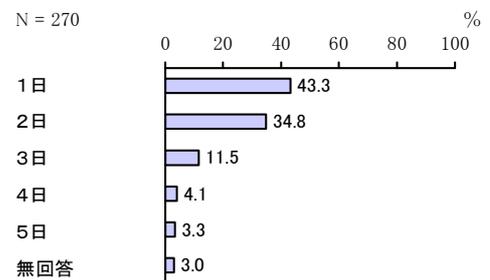
バンビーホームの利用終了時刻



ファミリー・サポート・センター の1週当たり日数



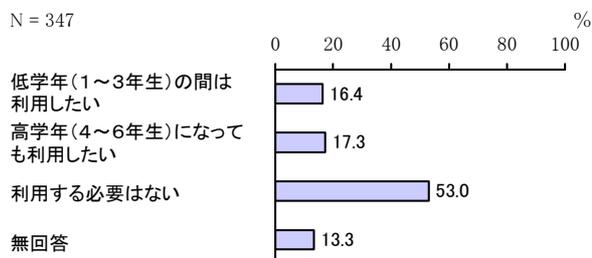
その他（公民館、公園など） の1週当たり日数



問17 問15または問16で「6.バンビーホーム」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、バンビーホームの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を()内に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

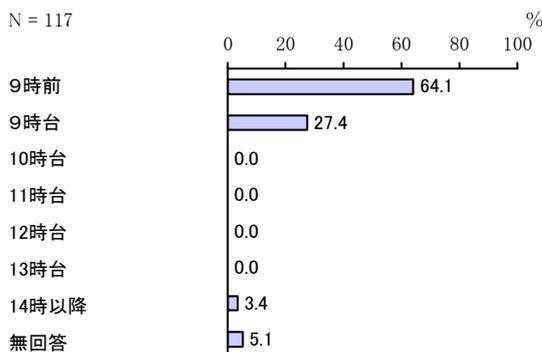
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が53.0%と最も高くなっています。

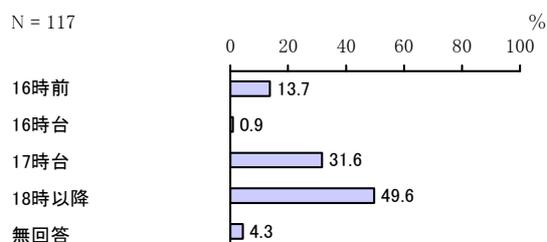


土曜日の利用したい時間帯

開始時刻

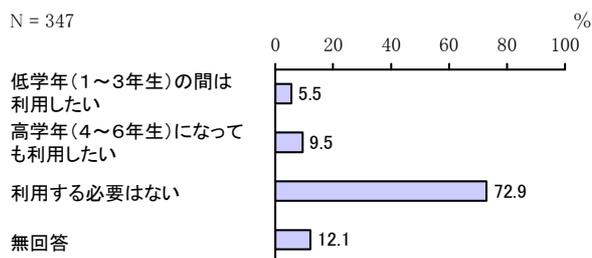


終了時刻



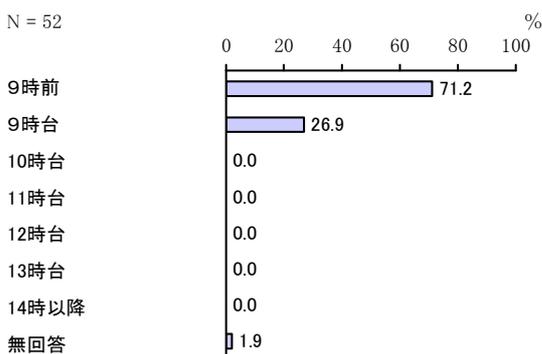
(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が72.9%と最も高くなっています。

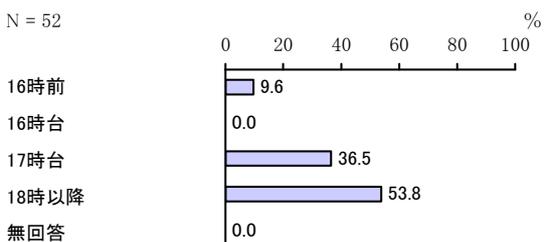


日曜・祝日の利用したい時間帯

開始時刻

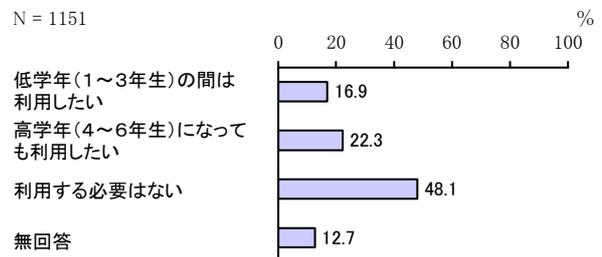


終了時刻



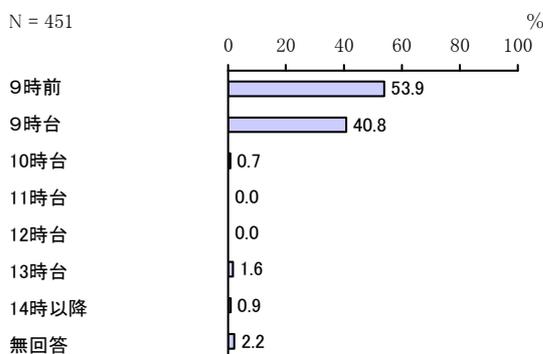
問 18 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中のバンビーホームの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が48.1%と最も高くなっています。

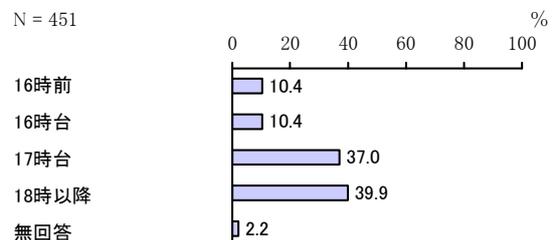


利用したい時間帯

開始時刻

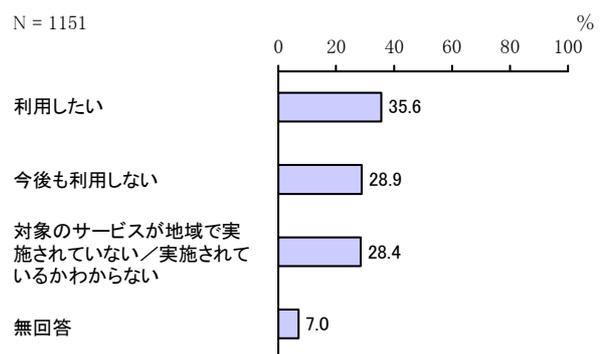


終了時刻

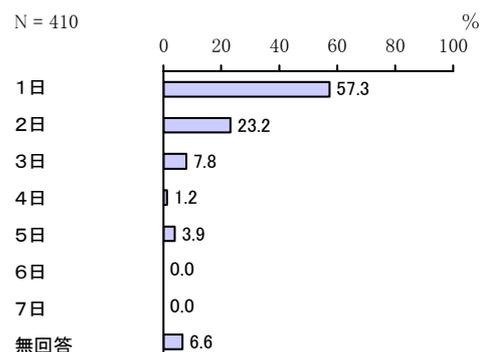


問 19 地域によっては、バンビーホーム（放課後児童クラブ）と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、希望がある方は、希望する日数を() 内に数字でご記入ください。

「利用したい」の割合が35.6%と最も高くなっている一方で、「対象のサービスが地域で実施されていない／実施されているかわからない」の割合が28.4%となっています。



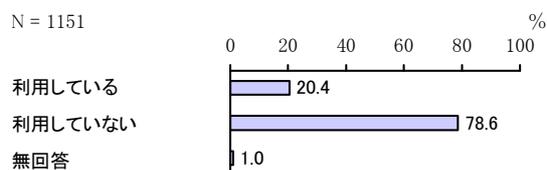
利用したい1週当たり日数



(5) バンビーホーム（放課後児童クラブ）の利用について

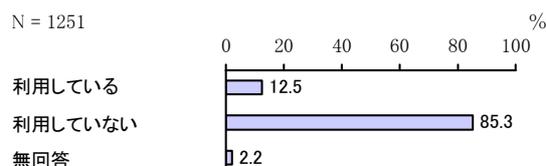
問 20 あて名のお子さんについて、現在、バンビーホーム（放課後児童クラブ）を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用していない」の割合が 78.6% となっています。



【参考：前回調査結果】

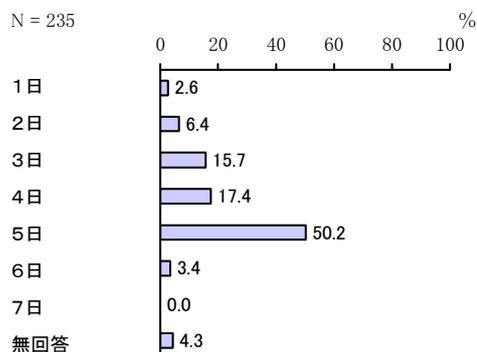
前回調査（平成 20 年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「利用している」が 12.5% と今回より少なくなっています。



問 20-1 問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。あて名のお子さんについて、バンビーホーム（放課後児童クラブ）の利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

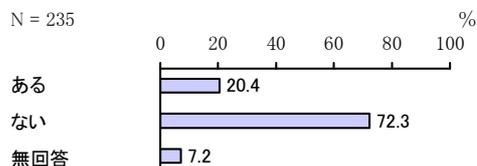
(1) 1 週当たり日数

50%以上の方が、「5日」と回答しています。



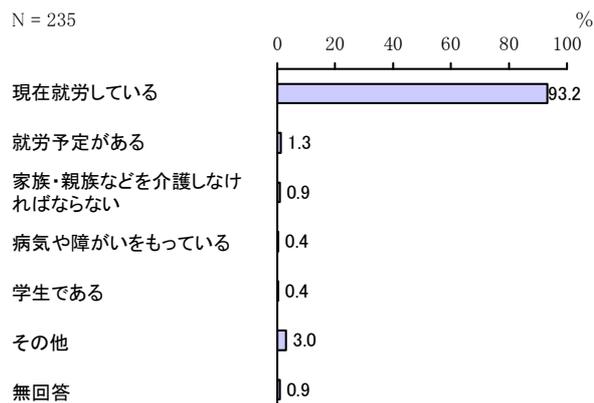
土曜日の利用

「ない」の割合が 72.3% となっています。



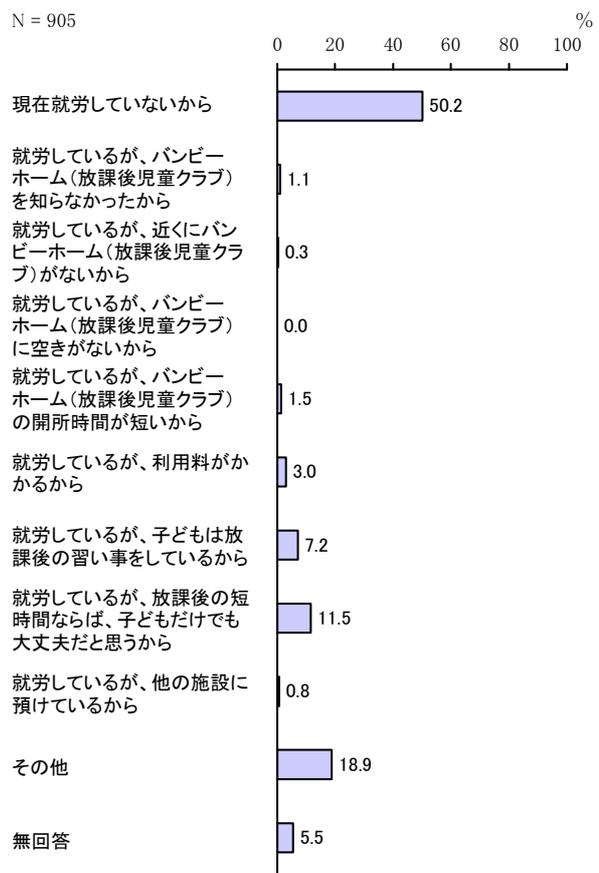
(2) 利用している理由

「現在就労している」の割合が 93.2% と最も高くなっています。



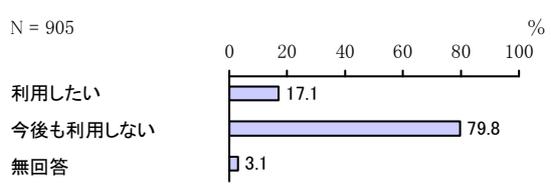
問 20-2 問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。利用していない理由について、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「現在就労していないから」の割合が 50.2%と最も高くなっています。

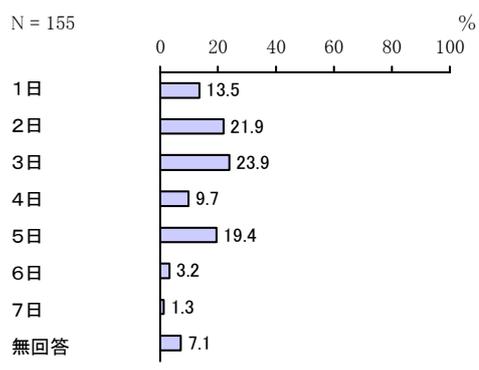


問 20-3 問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。あて名のお子さんについて、今後、バンビーホーム（放課後児童クラブ）を利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

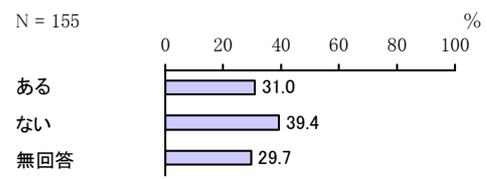
「今後も利用しない」の割合が 79.8%と なっています。



利用したい 1 週当たり日数



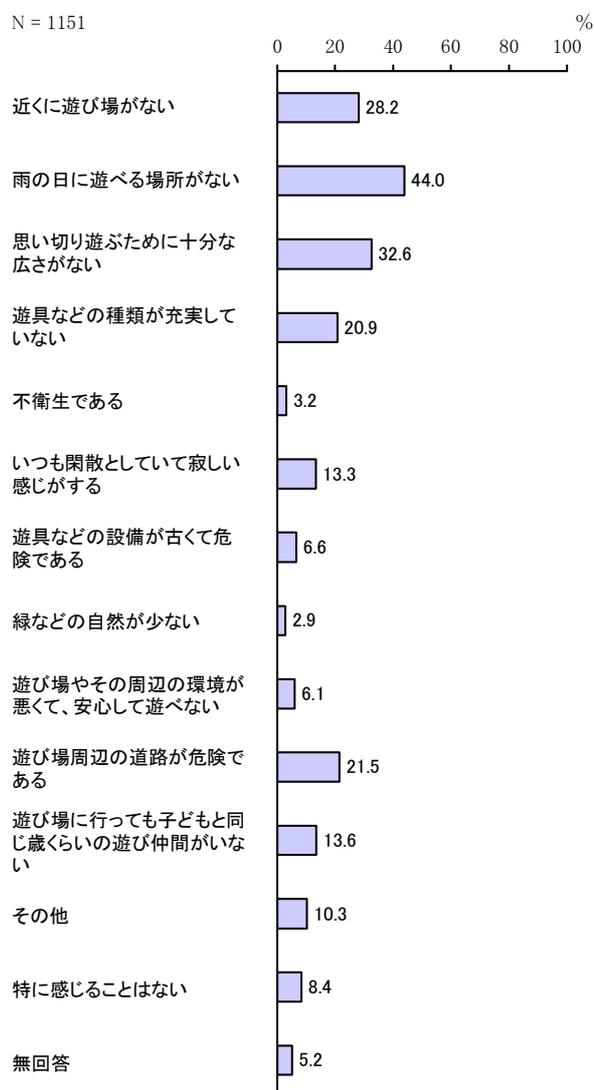
土・日の利用希望



(6) 居場所について

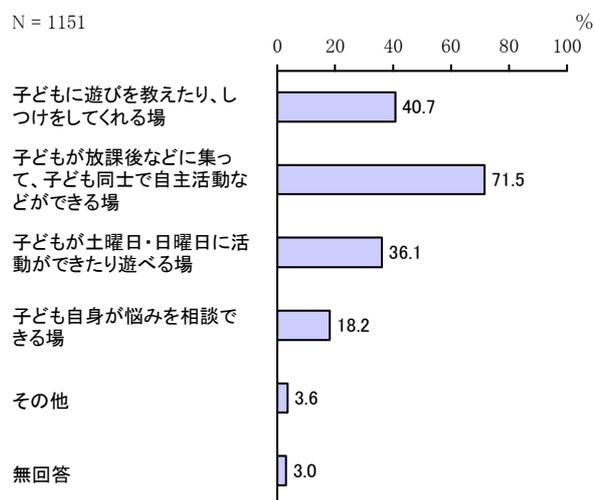
問 21 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。下の中から番号を3つまで選んで○をつけてください。

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が高くなっています。



問 22 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場」の割合が71.5%と最も高くなっています。

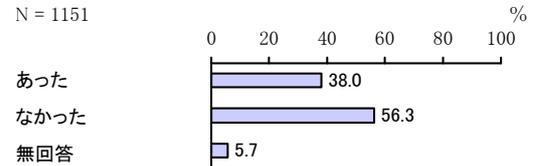


(7) 病気の際の対応について

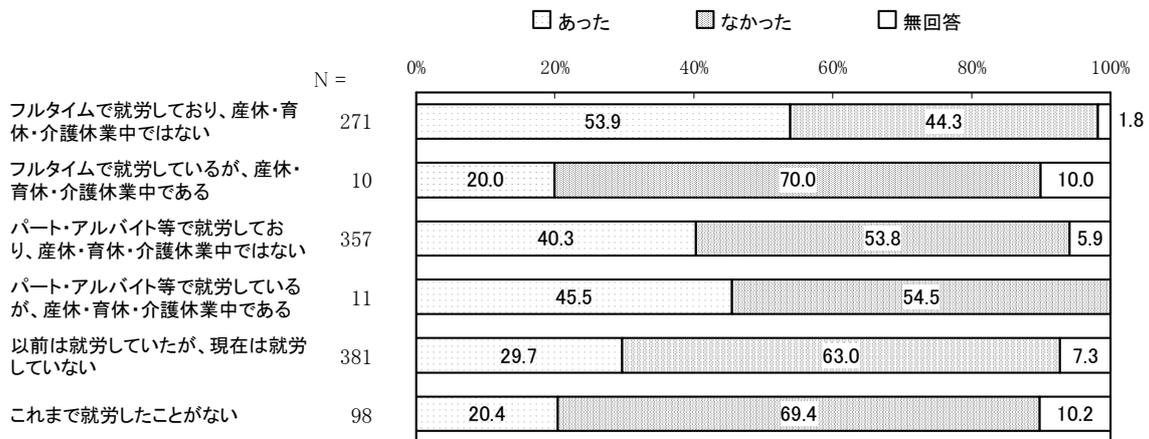
問 23 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、バンビーホーム（放課後児童クラブ）等の預かりサービスが利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「なかった」の割合が56.3%となっています。

N = 1151



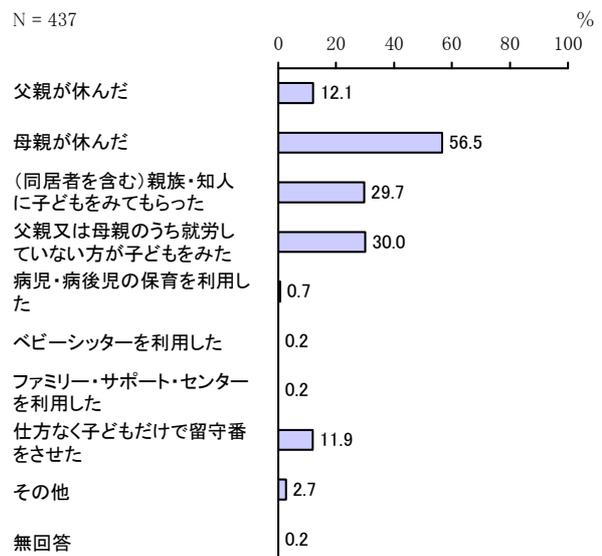
[母親の就労状況別]



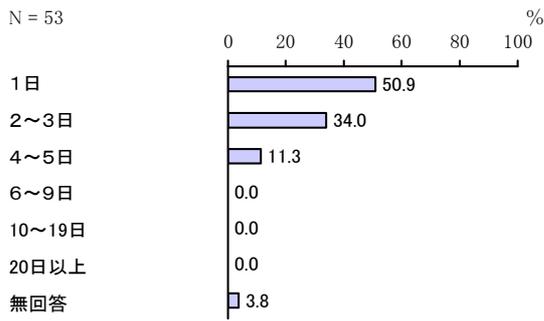
問 23-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、バンビーホーム（放課後児童クラブ）などの預かりサービスが利用できなかった場合の対応として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

「母親が休んだ」の割合が56.5%と最も高くなっています。

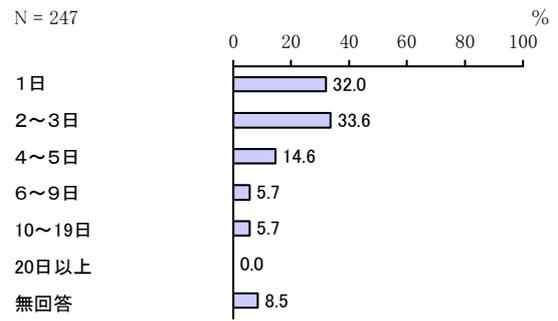
N = 437



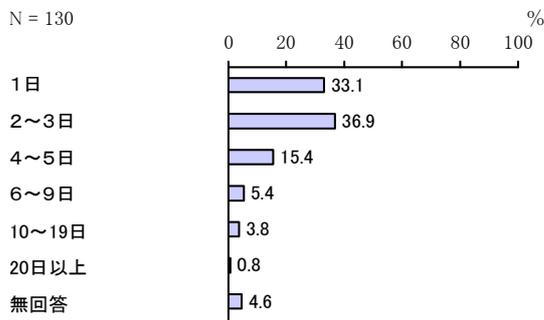
父親が休んだ日数



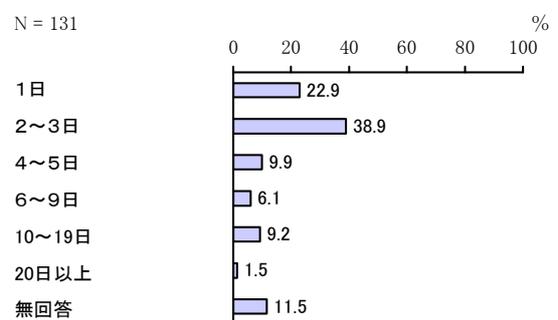
母親が休んだ日数



(同居者を含む) 親族・知人に 子どもをみてもらった日数



父親又は母親のうち就労していない方が 子どもをみた日数



病児・病後児の保育を利用した日数

「2~3日」が3件となっています。

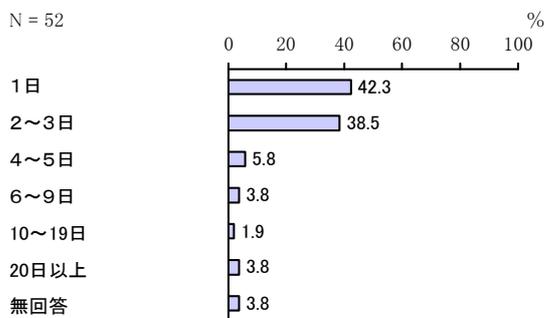
ベビーシッターを利用した日数

「1日」が1件となっています。

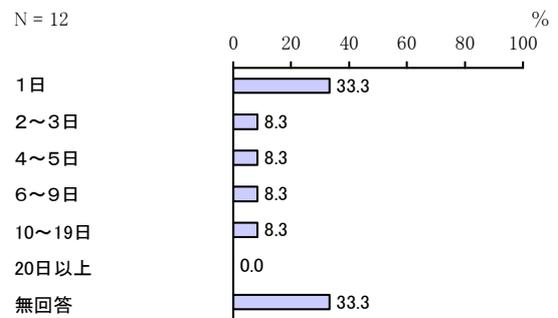
ファミリー・サポート・センターを利用した日数

「1日」が1件となっています。

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

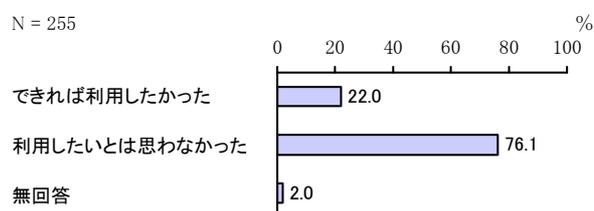


その他の日数

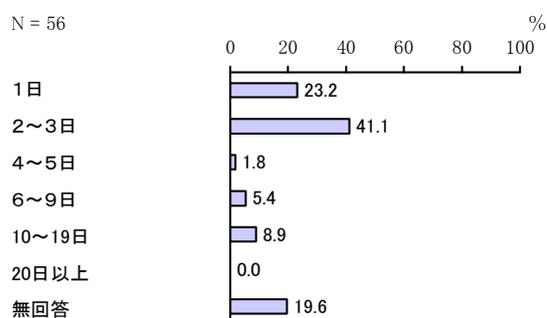


問 23-2 問 23-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児を預かってくれる保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

「利用したいとは思わなかった」の割合が76.1%となっています。

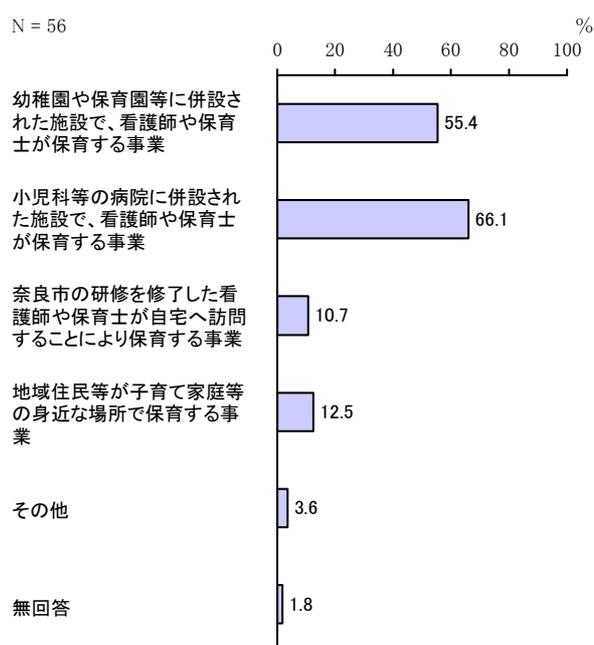


できれば利用したかった日数



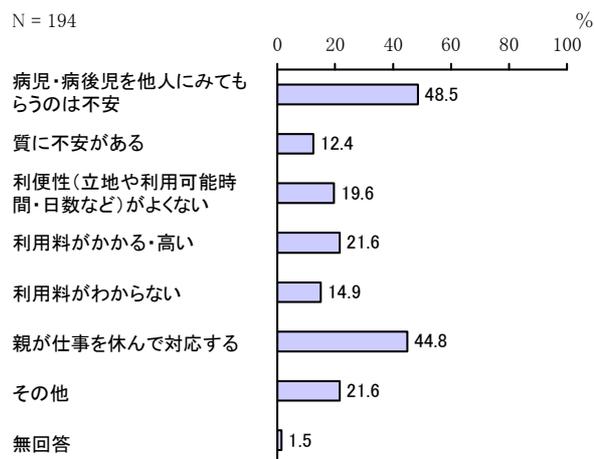
問 23-3 問 23-2で「1. できれば利用したかった」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的であて名のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科等の病院に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業」の割合が66.1%と最も高くなっています。



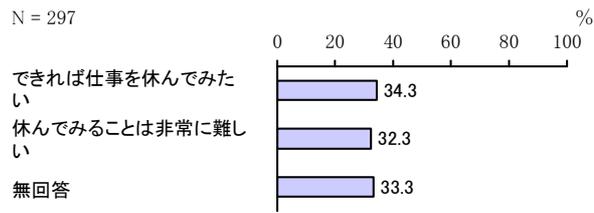
問 23-4 問 23-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が48.5%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が44.8%となっています。

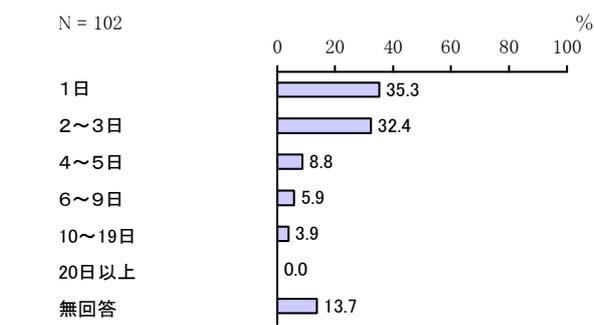


問 23-5 問 23-1で「3.」～「9.」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」～「9.」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んでみたい」の割合が34.3%、「休んでみることは非常に難しい」の割合が32.3%となっています。

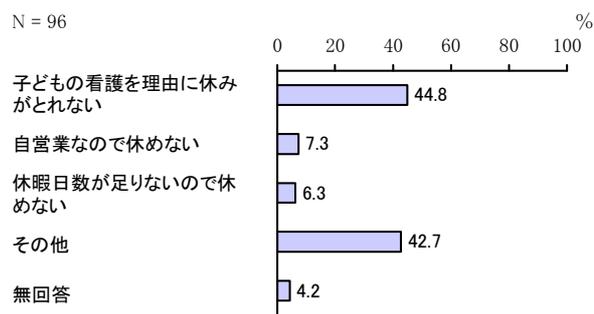


できれば仕事を休んでみたい日数



問 23-6 問 23-5で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が44.8%と最も高くなっています。

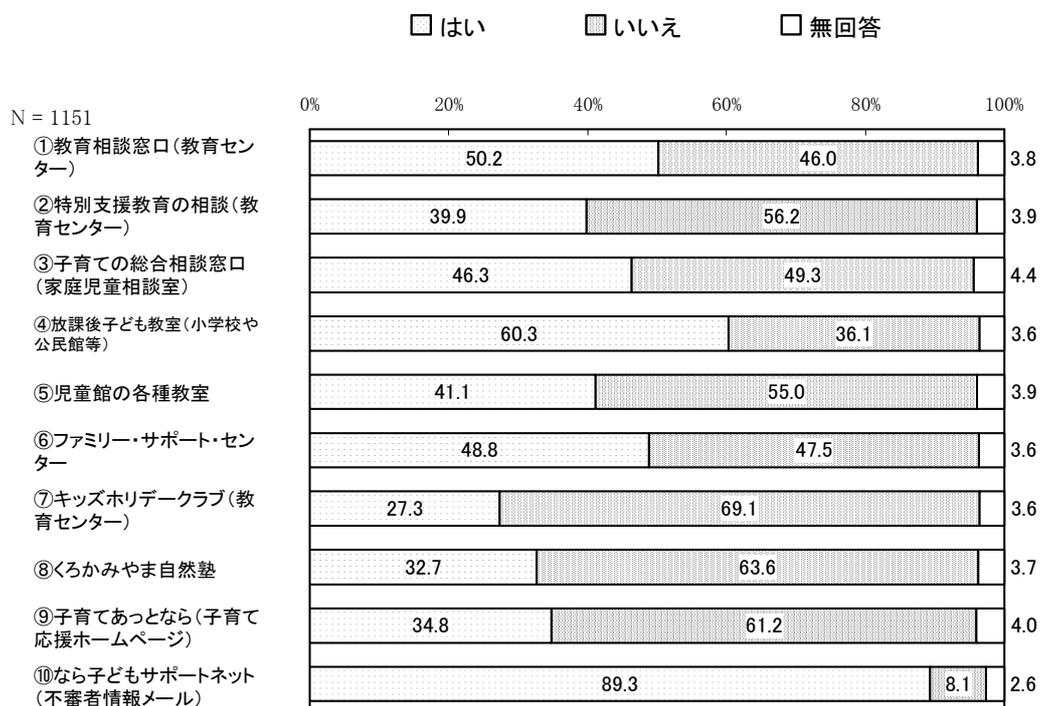


(8) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 24 奈良市では、下記の事業や取り組みを行っていますが、この中で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

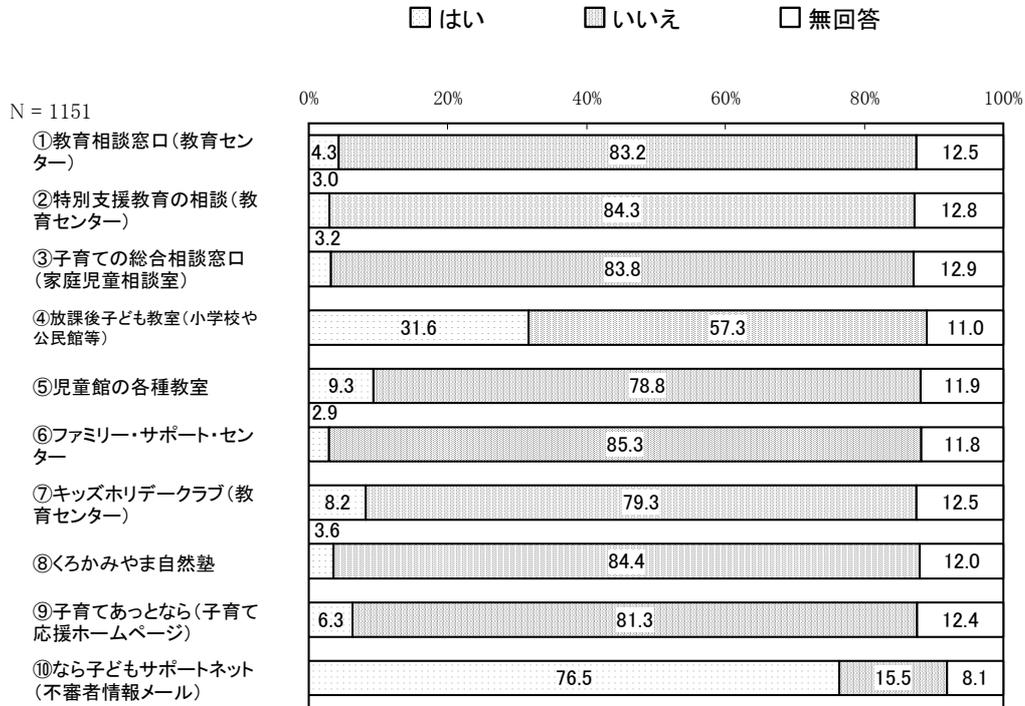
< 認知度 >

①教育相談窓口（教育センター）、④放課後子ども教室（小学校や公民館等）、⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）で「はい（知っている）」の割合が高く、5割以上となっています。特に⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）については、89.3%と高くなっています。



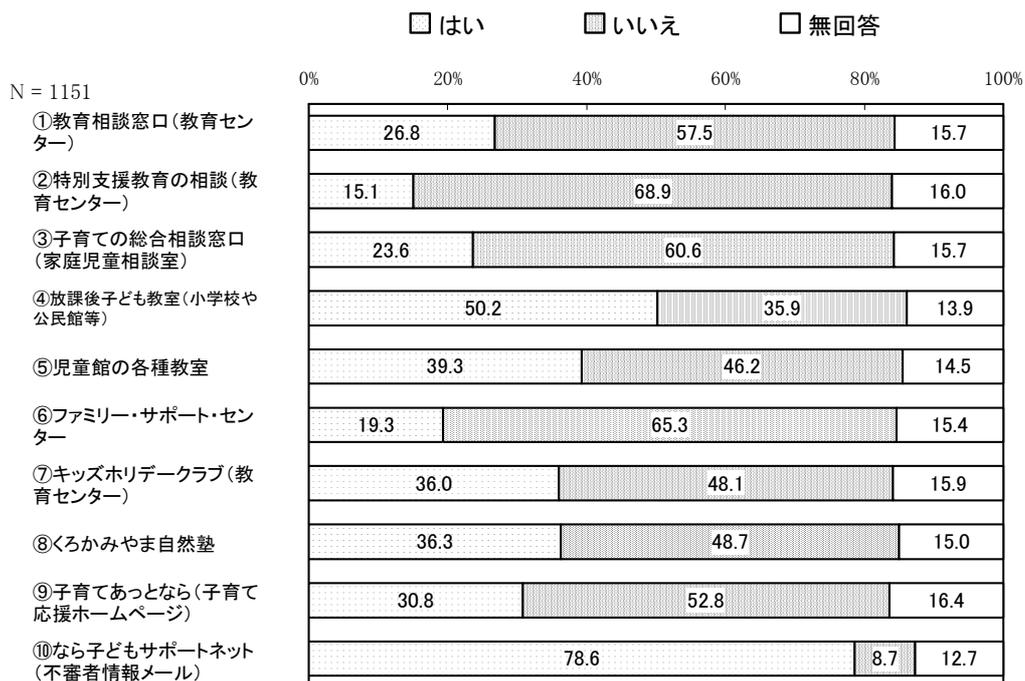
< 利用の有無 >

⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）で「はい（利用したことがある）」の割合が高く 76.5%となっており、次いで、④放課後子ども教室（小学校や公民館等）で 31.6%となっています。



< 利用意向 >

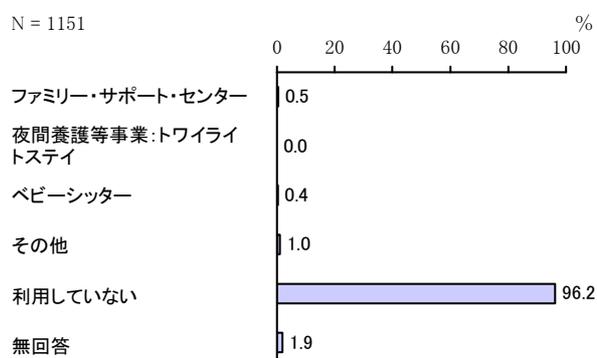
④放課後子ども教室（小学校や公民館等）、⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）で「はい（利用したい）」の割合が高く、5割以上となっています。特に⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）については、78.6%と高くなっています。



(9) 一時預かり等の利用について

問 25 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が96.2%と最も高くなっています。



ファミリー・サポート・センターの利用日数

「1日」、「20日以上」が2件、「2～3日」が1件となっています。

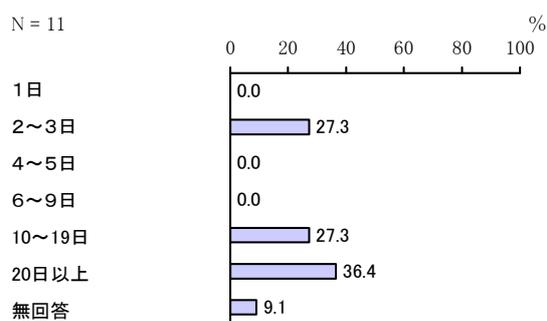
夜間養護等事業：トワイライトステイの利用日数

有効回答はありません。

ベビーシッターの利用日数

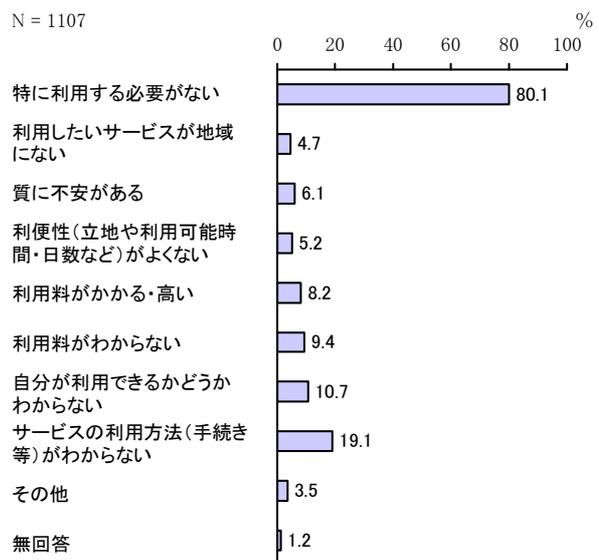
「20日以上」が2件、「1日」、「4～5日」、「10～19日」が1件となっています。

その他の日数



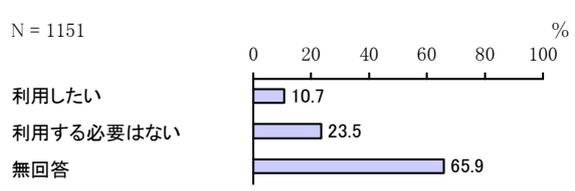
問 25-1 問 25 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 80.1%と最も高くなっています。



問 26 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 25 のような事業を希望としては年間何日くらい利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。

「利用する必要はない」の割合が 23.5% となっています。

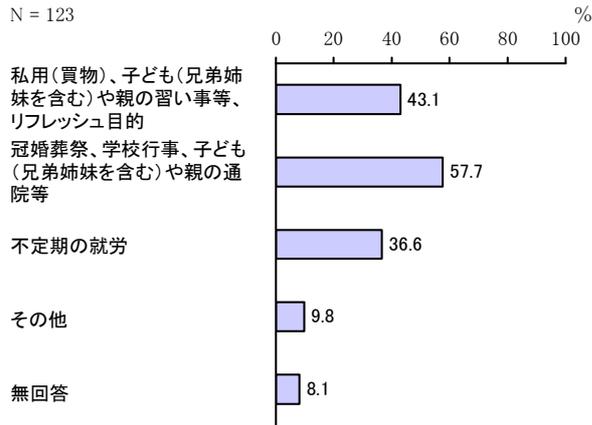


[母親の就労状況別]

母親の就労状況	N =	割合 (%)		
		利用したい	利用する必要はない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	271	10.7	22.9	66.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	20.0		80.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	357	10.1	26.9	63.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11	36.4		63.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	381	12.3	20.5	67.2
これまで就労したことがない	98	8.2	22.4	69.4

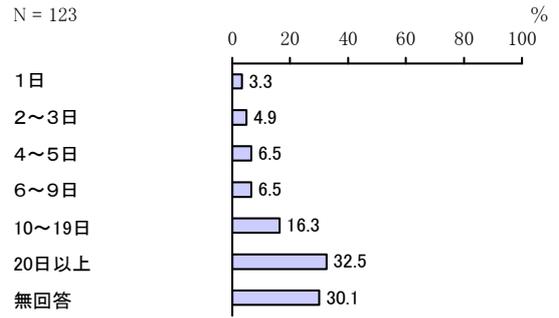
利用したい目的

N = 123



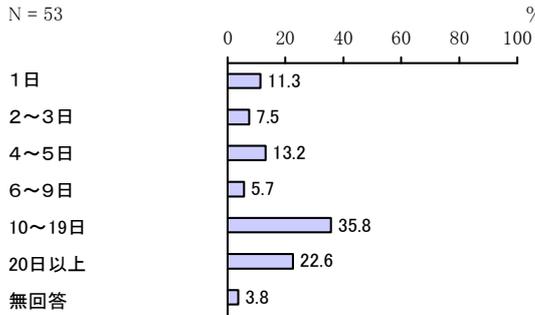
利用したい合計日数

N = 123



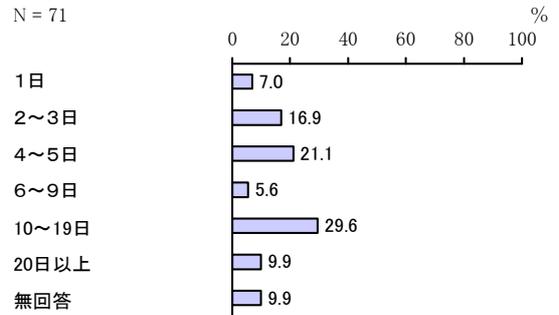
私用(買物)、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的の日数

N = 53



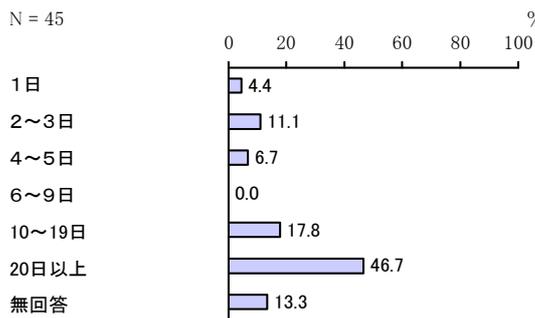
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等の日数

N = 71



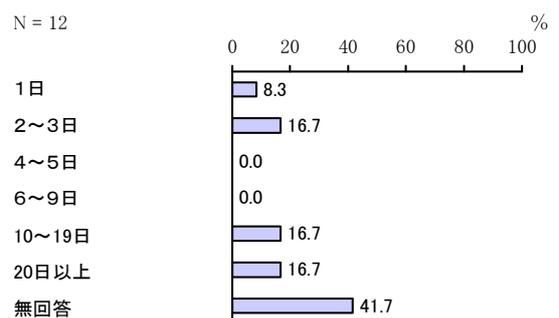
不定期の就労の日数

N = 45



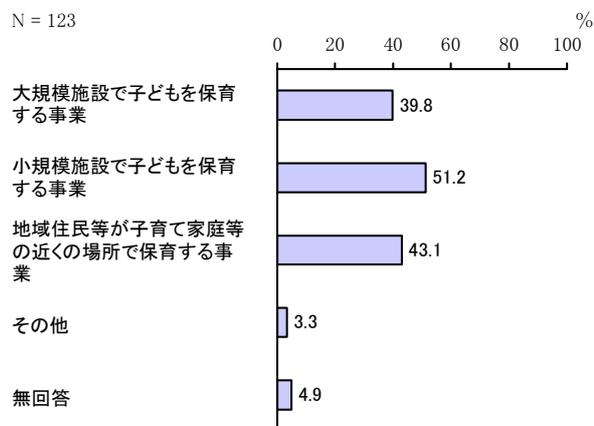
その他の日数

N = 12



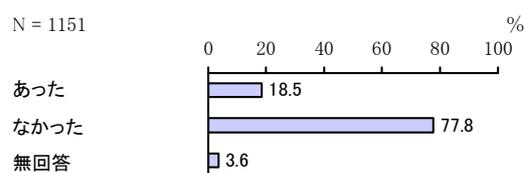
問 26-1 問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 26 でお答えいただいた目的であて名のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 51.2%と最も高くなっています。

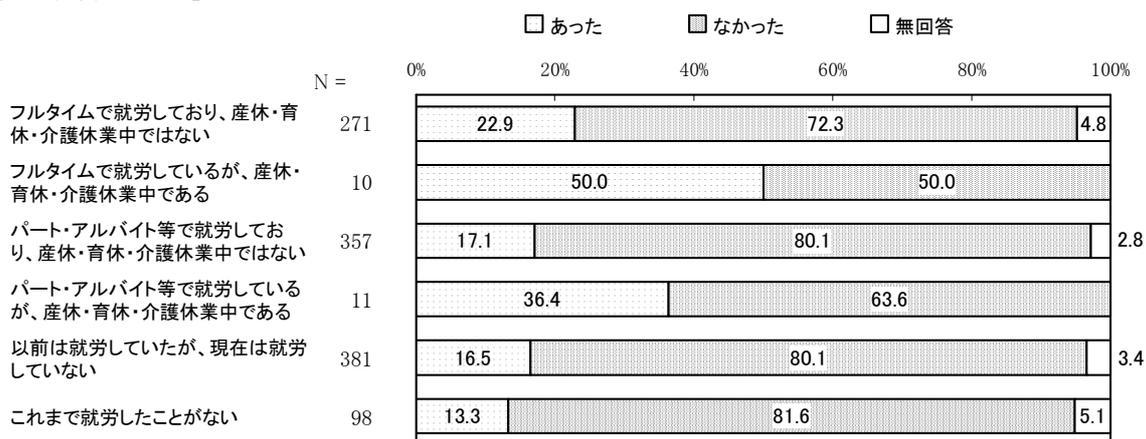


問 27 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを「泊りがけ」で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対応として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

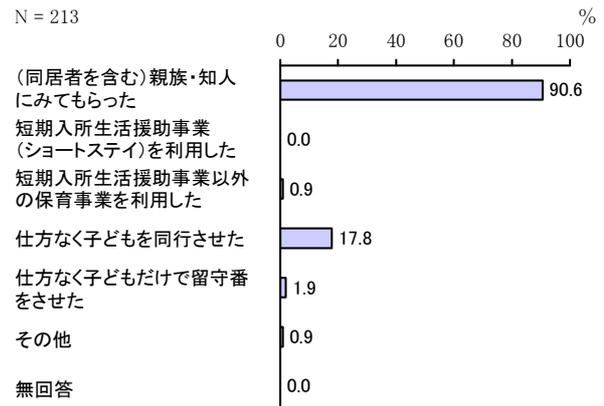
「なかった」の割合が 77.8%となっています。



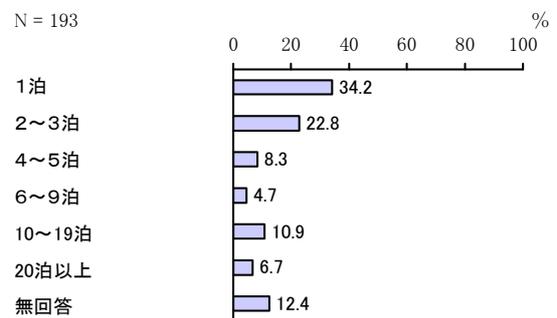
[母親の就労状況別]



1年間の対応



(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった泊数



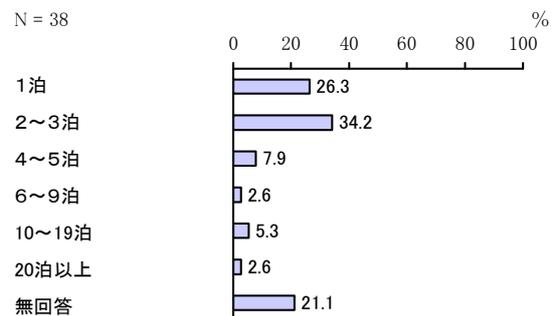
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した泊数

有効回答はありません。

短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した泊数

「4~5泊」が2件となっています。

仕方なく子どもを同行させた泊数



仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数

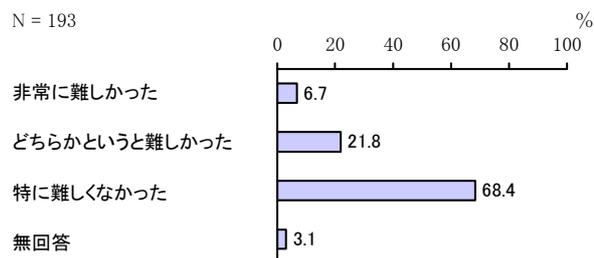
「2~3泊」、「4~5泊」が1件となっています。

その他の泊数

「1泊」、「2~3泊」が1件となっています。

問 27-1 問 27 で「1. あった 1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんを親族・知人にみてもらうことは難しかったですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に難しくなかった」の割合が 68.4%と最も高くなっています。

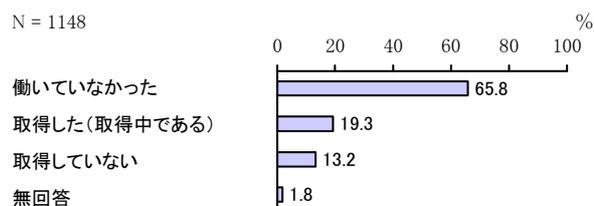


(10) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親のいずれか、または両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

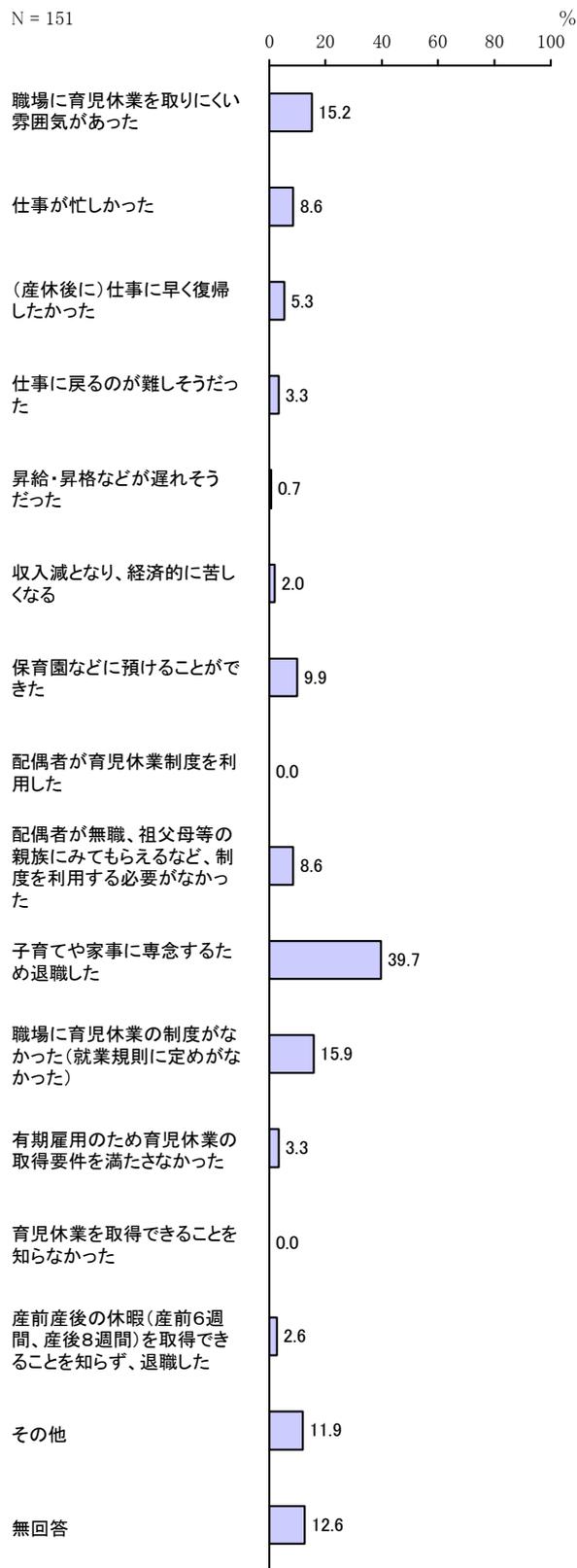
母親

「働いていなかった」の割合が 65.8%と最も高くなっています。



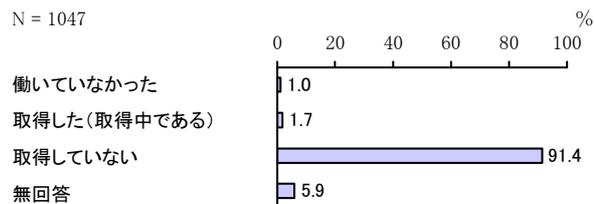
母親の取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が39.7%と最も高くなっています。



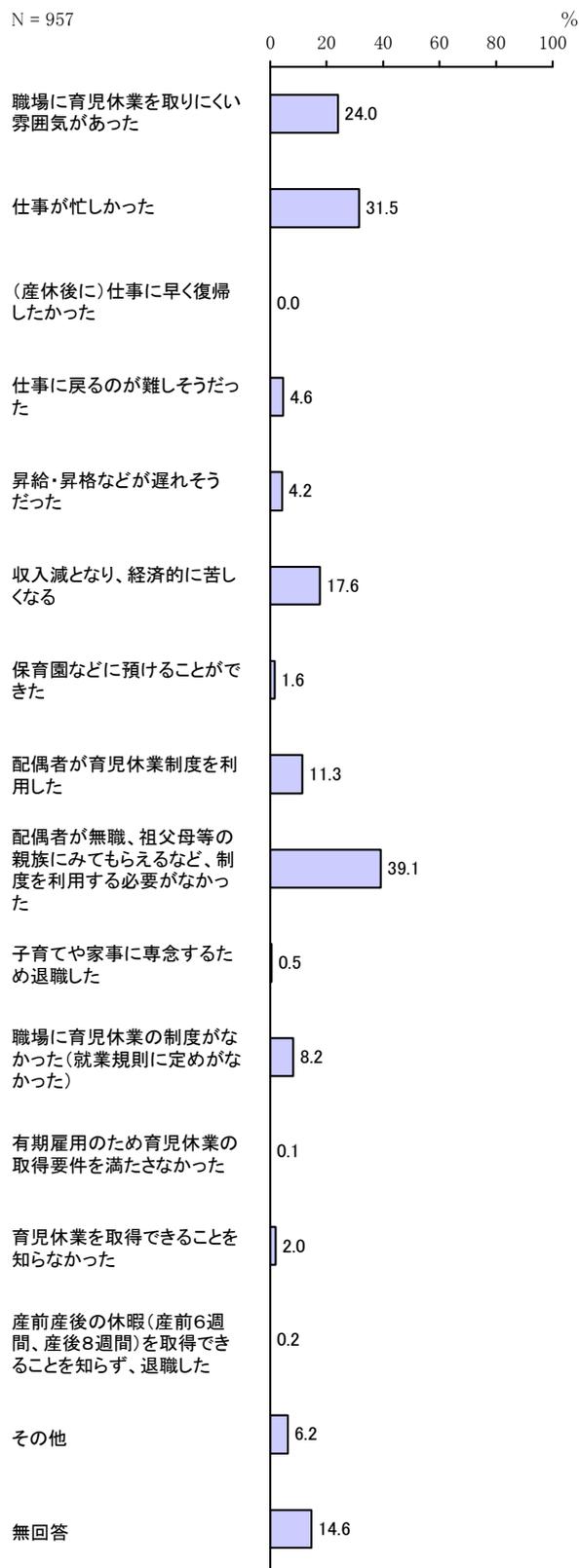
父親

「取得していない」の割合が91.4%と最も高くなっています。



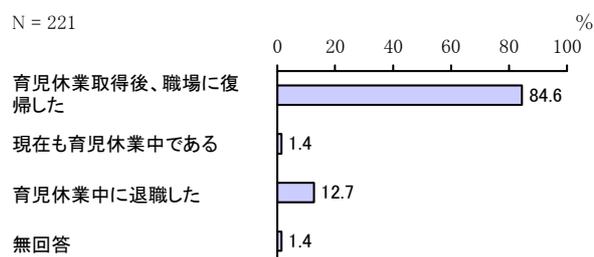
父親の取得していない理由

「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が39.1%と最も高くなっています。



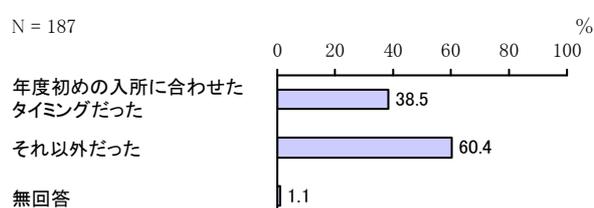
問 28-1 問 28 で母親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が84.6%と最も高くなっています。



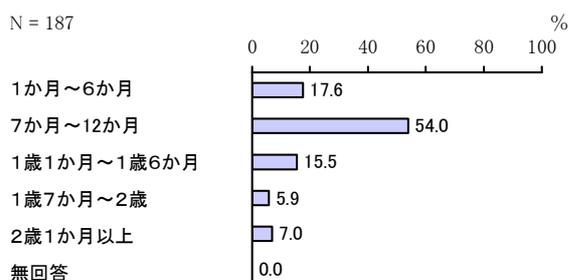
問 28-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「それ以外だった」の割合が60.4%となっています。

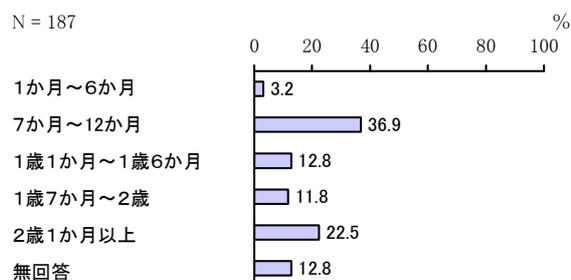


問 28-3 育児休業からは、「実際」にあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください

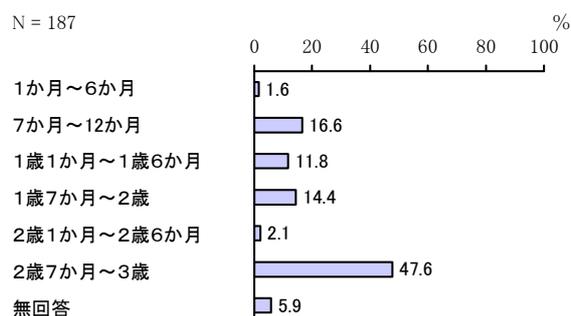
実際の復帰の子どもの年齢



希望する子どもの年齢



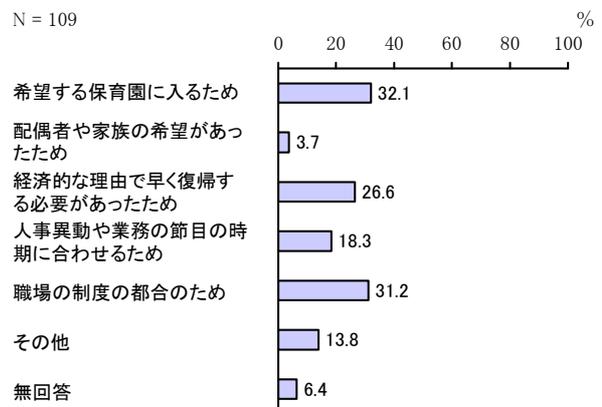
問 28-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。



問 28-5 問 28-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

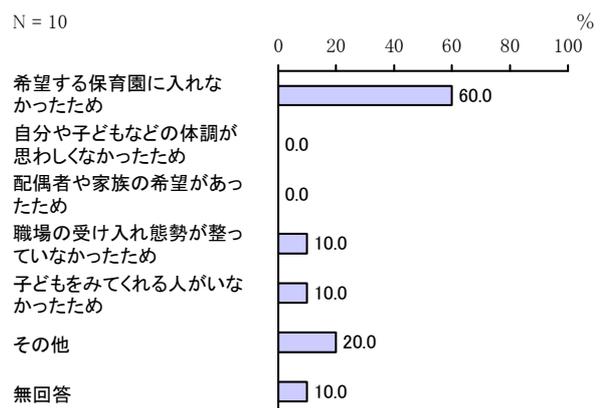
(1) 「希望」より早く復帰した方

「希望する保育園に入るため」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「職場の制度の都合のため」の割合が 31.2%となっています。



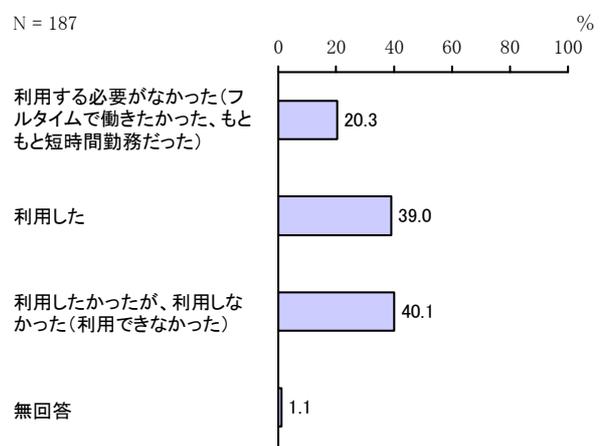
(2) 「希望」より遅く復帰した方

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が 60.0%と最も高くなっています。



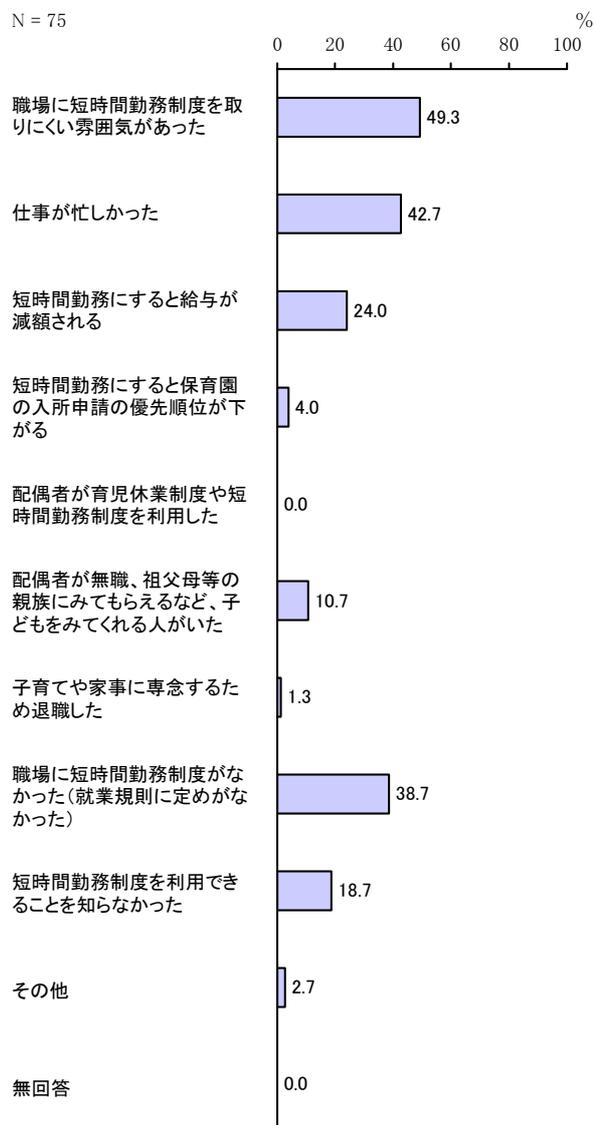
問 28-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「利用した」の割合が 39.0%となっています。



問 28-7 問 28-6で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

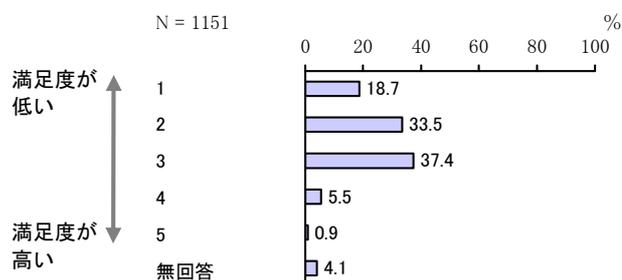
「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が49.3%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が42.7%となっています。



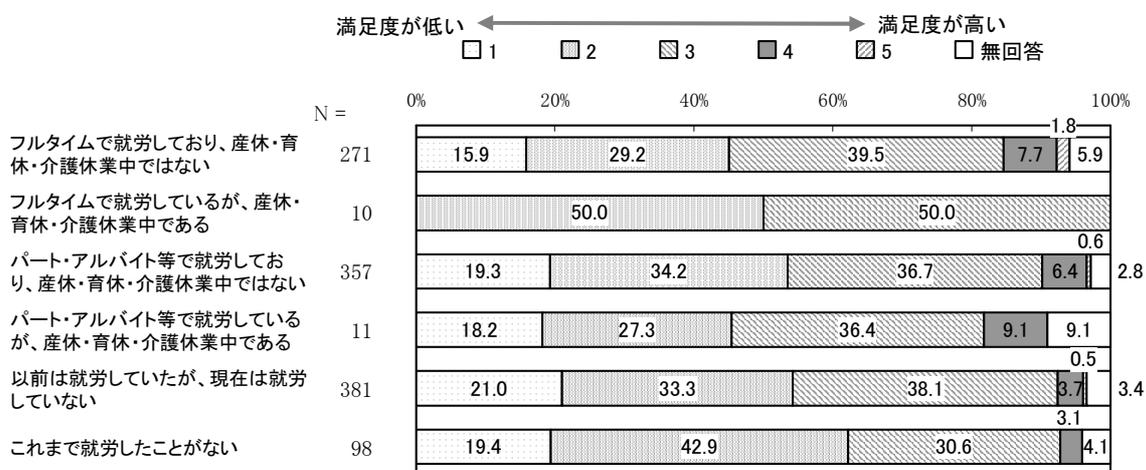
(11) 子育てに関する困りごとなどについて

問 29 奈良市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「3」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「2」の割合が 33.5%となっています。

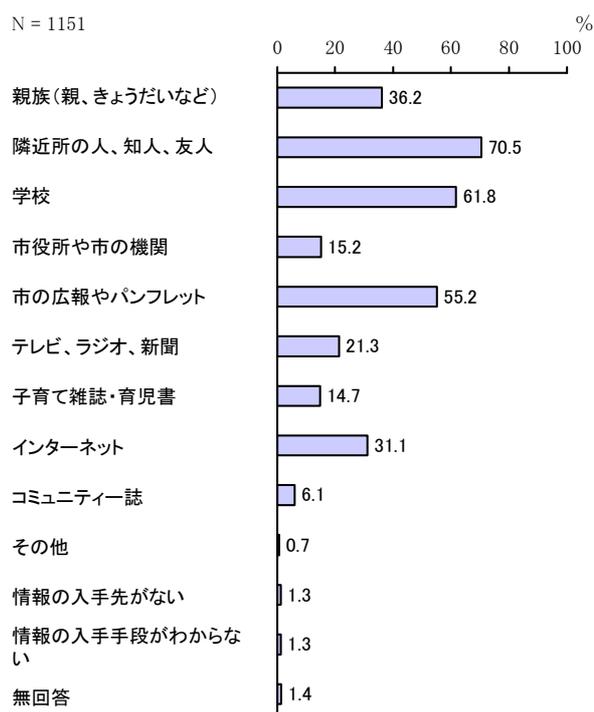


[母親の就労状況別]



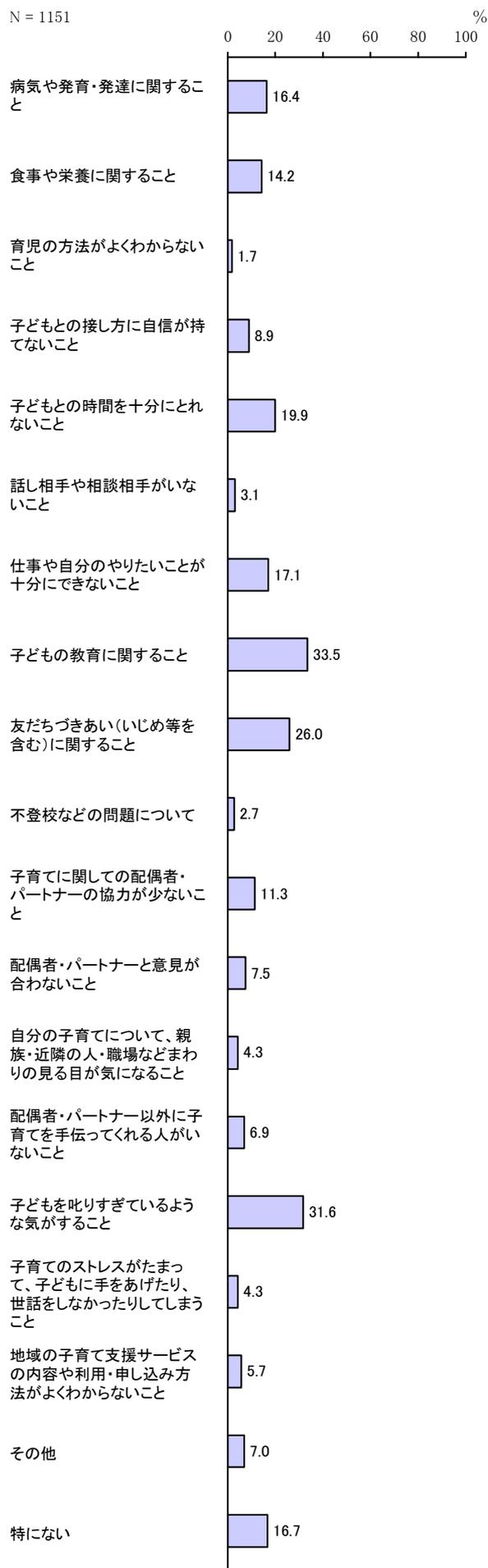
問 30 子育てに関する情報をどのように入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「隣近所の人、知人、友人」の割合が 70.5%と最も高く、次いで「学校」の割合が 61.8%となっています。



問 31 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育に関すること」の割合が33.5%と最も高く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」との割合が31.6%となっています。



[子育ての環境や支援への満足度別]

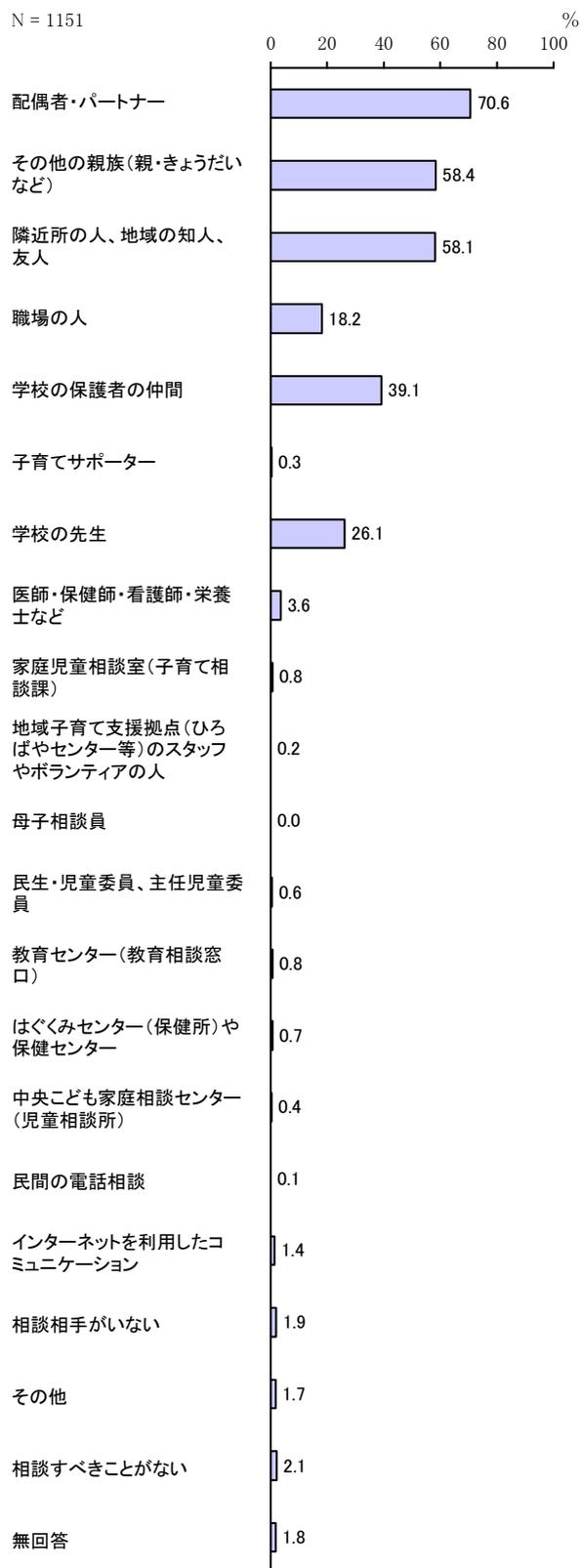
単位：%

	有効回答数(件)	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	不登校などの問題について
1(満足度が低い)	215	15.3	13.5	1.9	9.3	23.3	6.0	25.1	36.7	26.5	3.3
2	386	16.8	13.7	1.6	7.5	18.9	2.6	18.9	33.7	26.7	3.1
3	430	17.7	15.8	1.9	11.4	18.8	2.3	13.7	34.0	26.5	2.6
4	63	19.0	14.3	3.2	4.8	27.0	3.2	11.1	36.5	23.8	—
5(満足度が高い)	10	20.0	—	—	—	20.0	—	—	40.0	30.0	—

	有効回答数(件)	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと意見が合わないこと	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまったり、世話をしなかつたりしてしまうこと	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	その他	特になし	無回答
1(満足度が低い)	215	13.0	7.0	4.7	10.2	32.6	6.0	9.8	13.0	14.0	2.8
2	386	13.7	9.8	3.6	9.3	33.2	4.1	7.0	7.0	13.7	1.6
3	430	10.7	6.0	4.9	4.2	32.3	4.7	3.5	4.0	20.5	1.9
4	63	3.2	7.9	3.2	3.2	25.4	1.6	3.2	7.9	15.9	—
5(満足度が高い)	10	—	—	—	—	10.0	—	—	20.0	10.0	10.0

問 32 子育てに関する悩みや不安をどなたかに相談していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

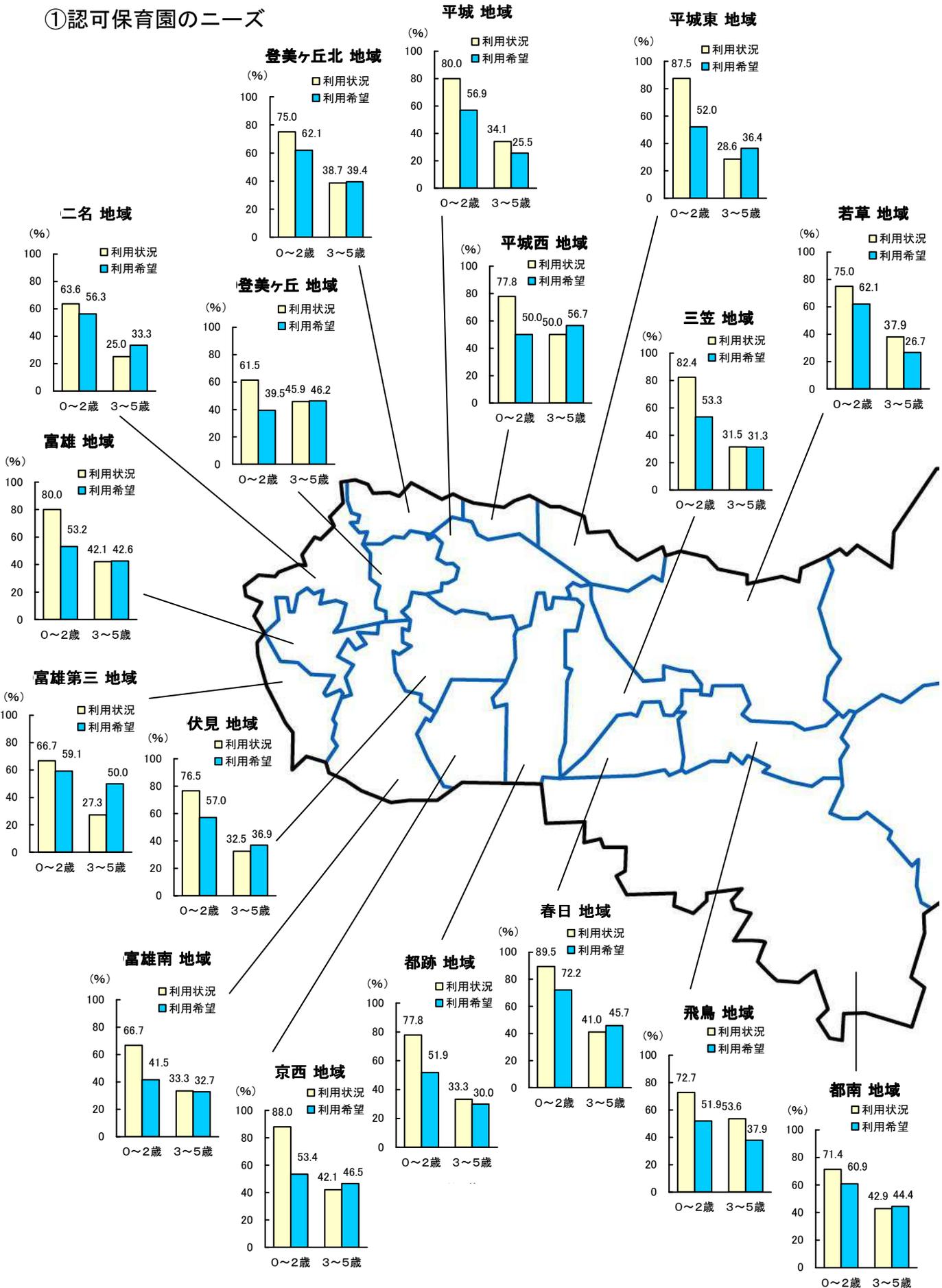
「配偶者・パートナー」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「その他の親族（親・きょうだいなど）」の割合が 58.4%となっています。



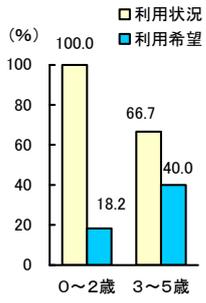
3 地区別集計結果

3 地区別集計結果

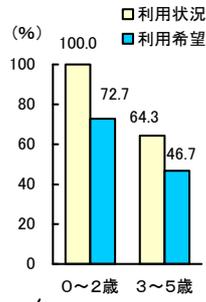
①認可保育園のニーズ



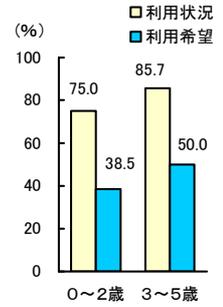
興東 地域



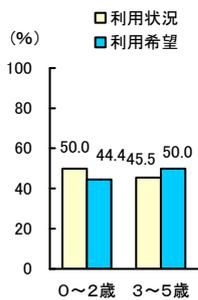
柳生 地域



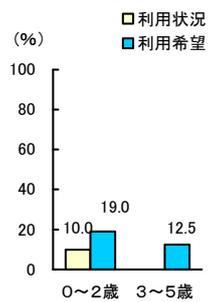
月ヶ瀬 地域



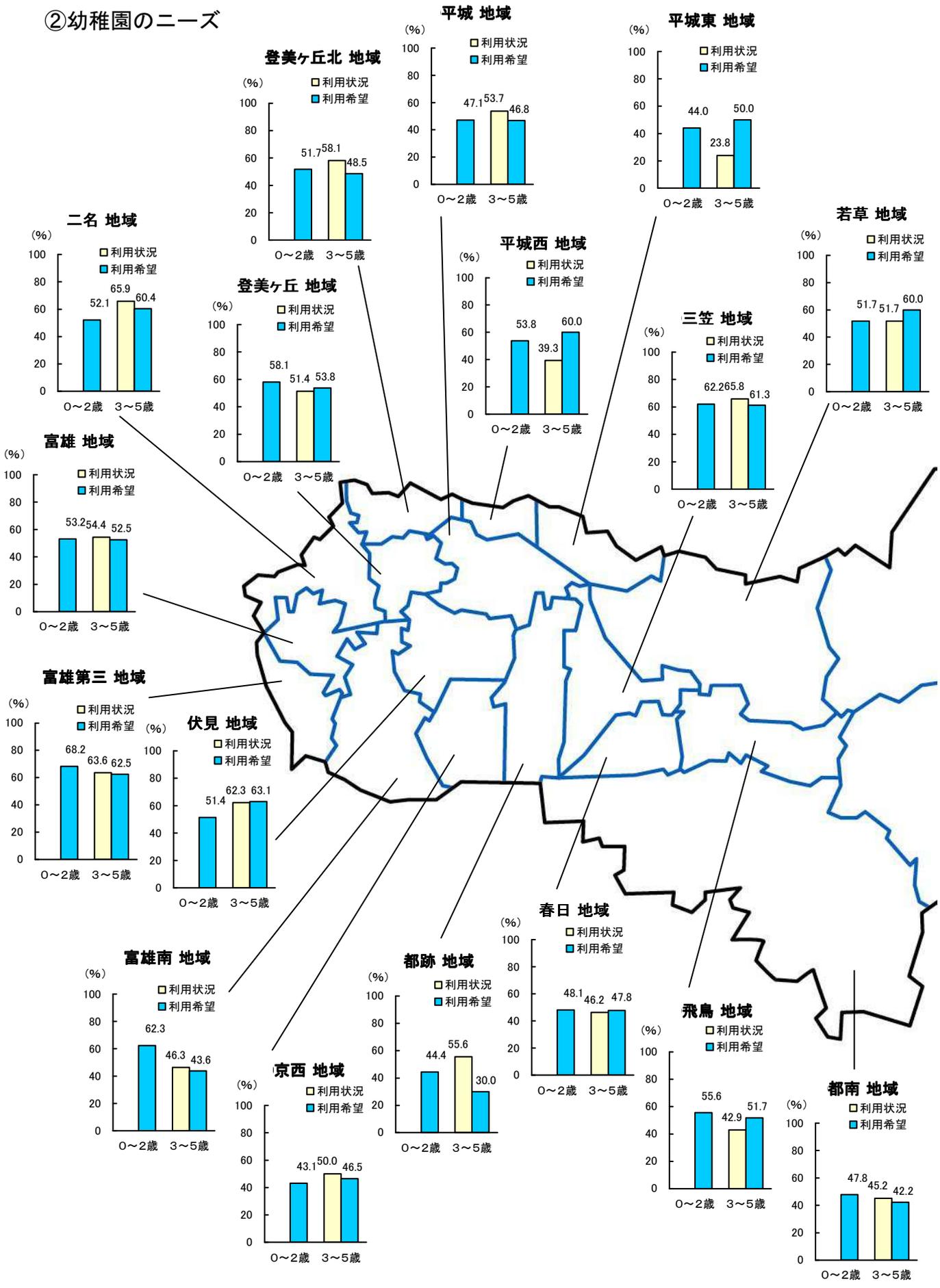
田原 地域



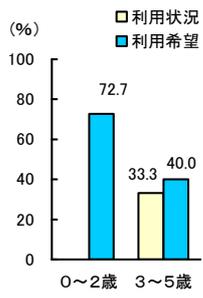
都祁 地域



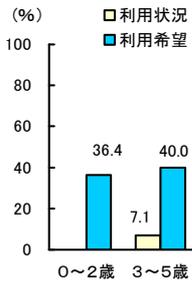
②幼稚園のニーズ



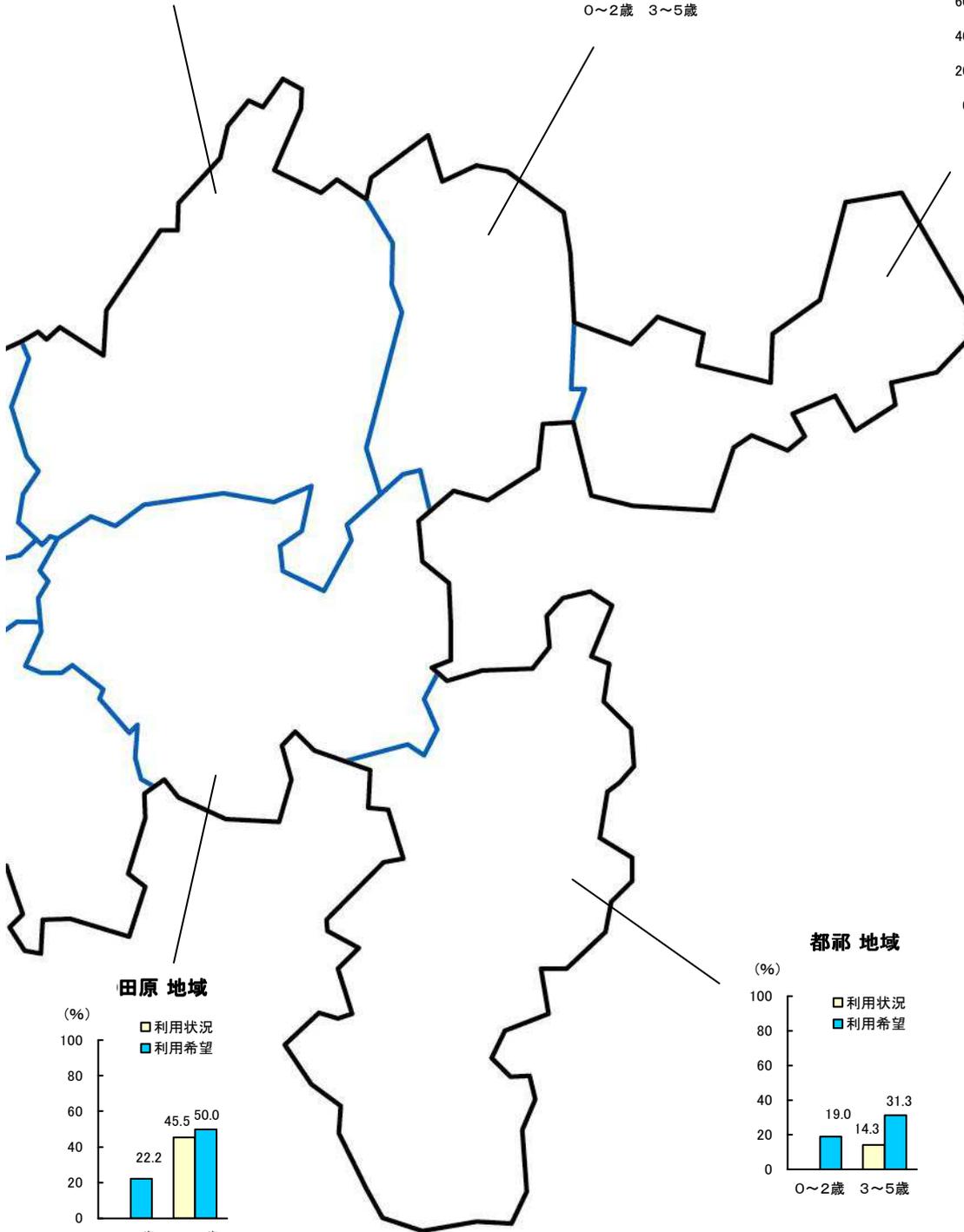
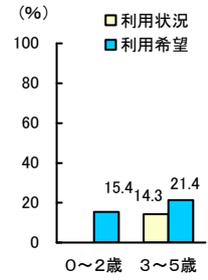
興東 地域



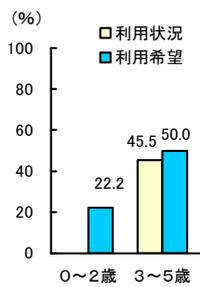
柳生 地域



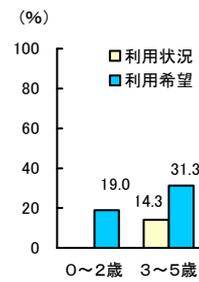
月ヶ瀬 地域



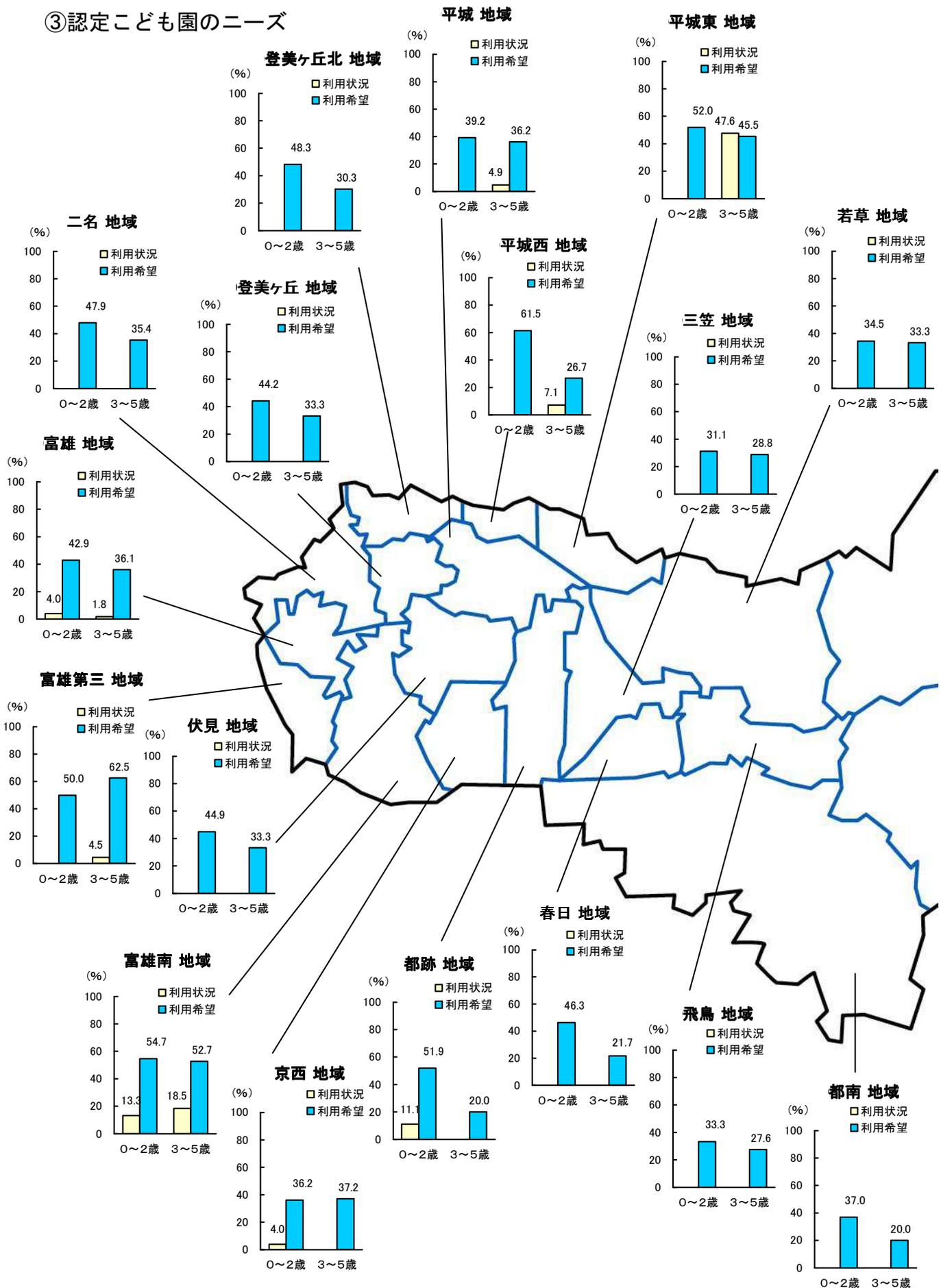
田原 地域



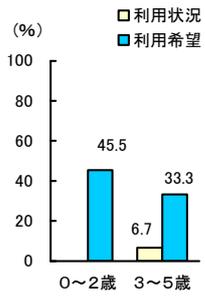
都祁 地域



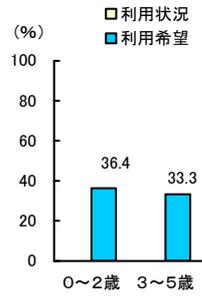
③認定こども園のニーズ



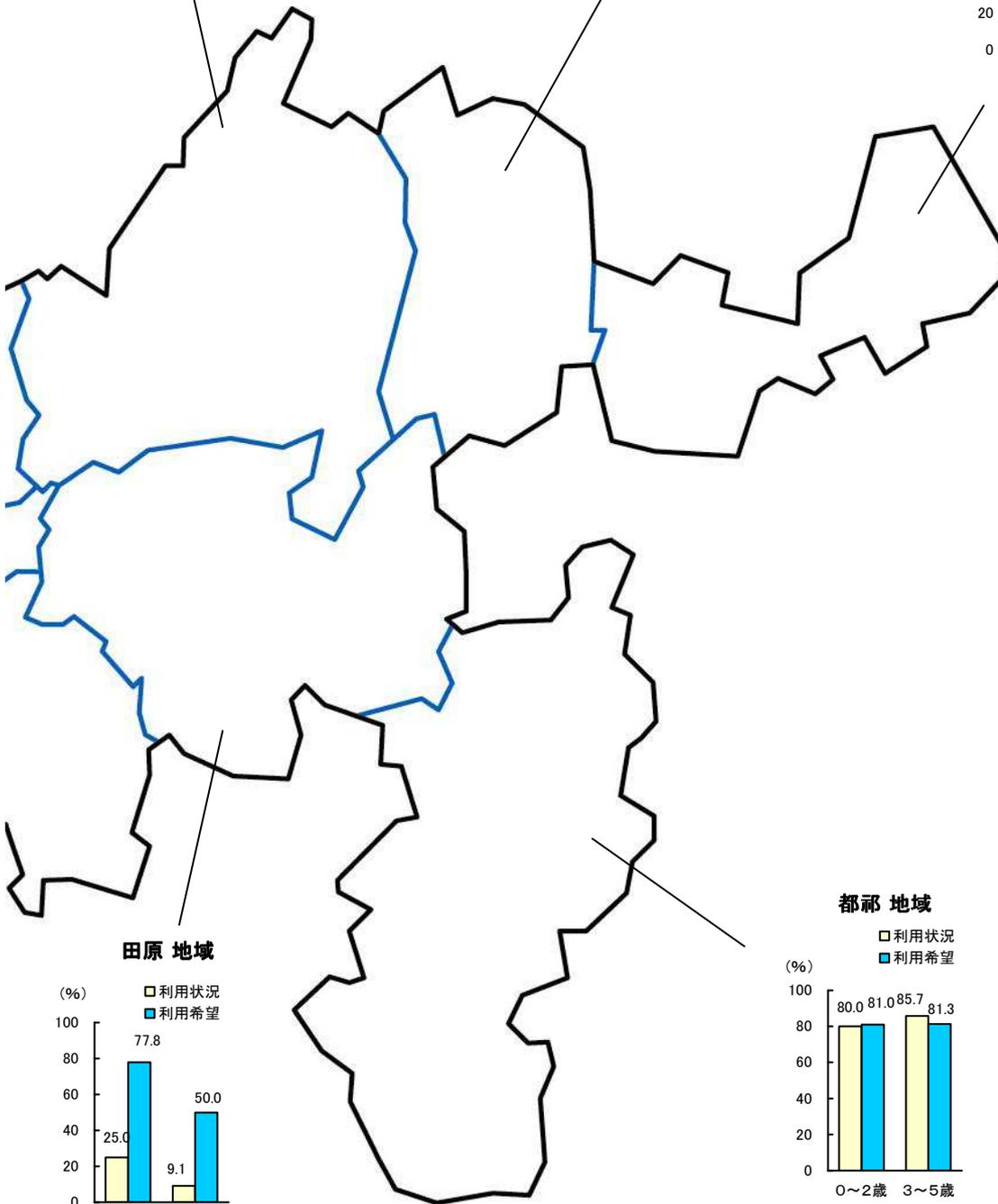
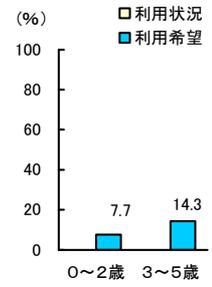
興東 地域



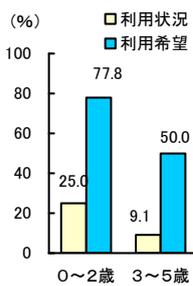
柳生 地域



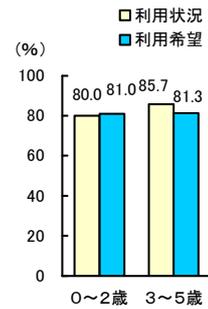
月ヶ瀬 地域



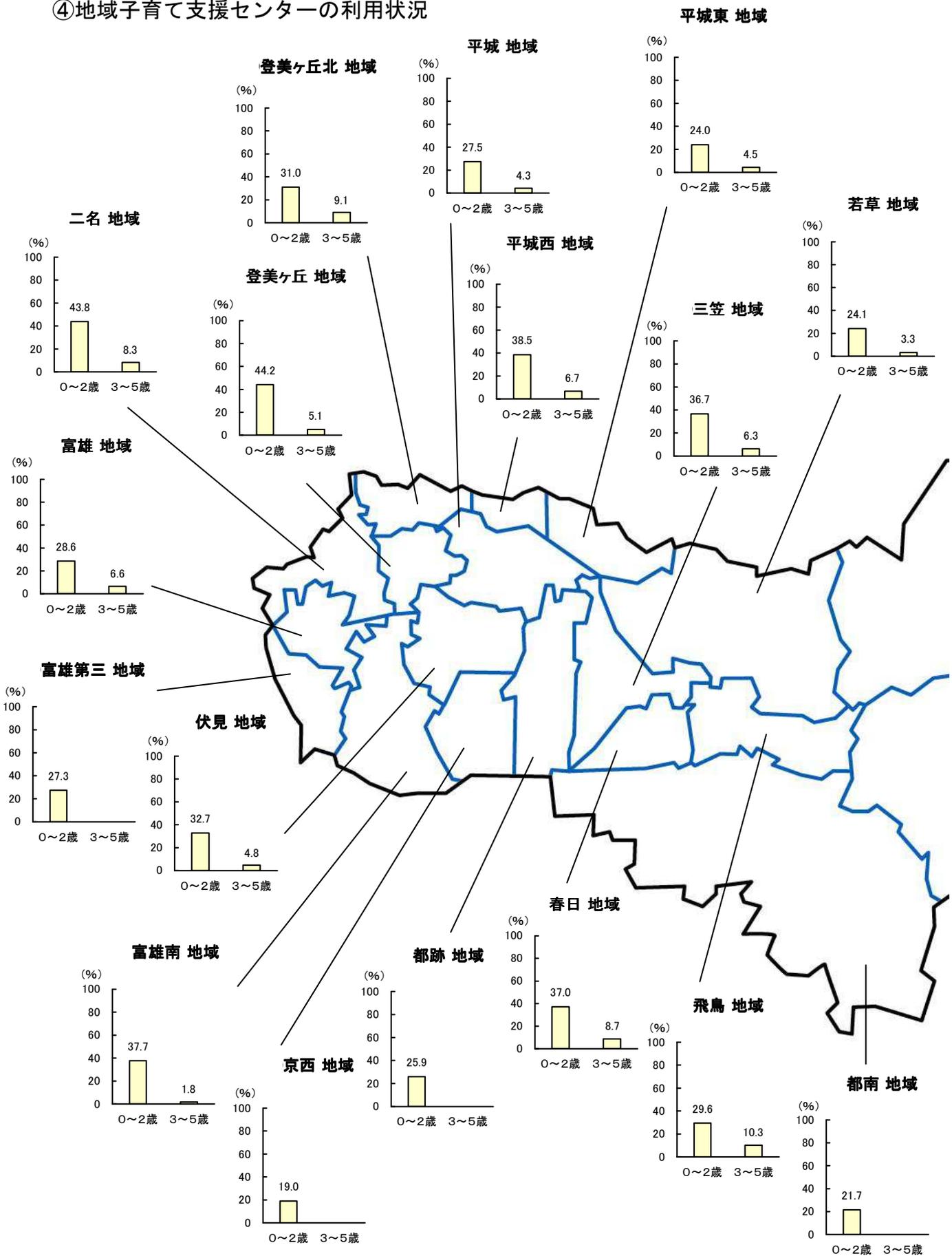
田原 地域



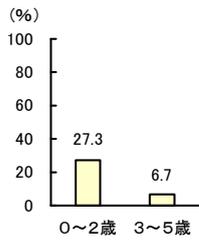
都祁 地域



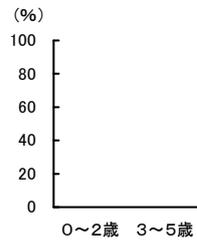
④地域子育て支援センターの利用状況



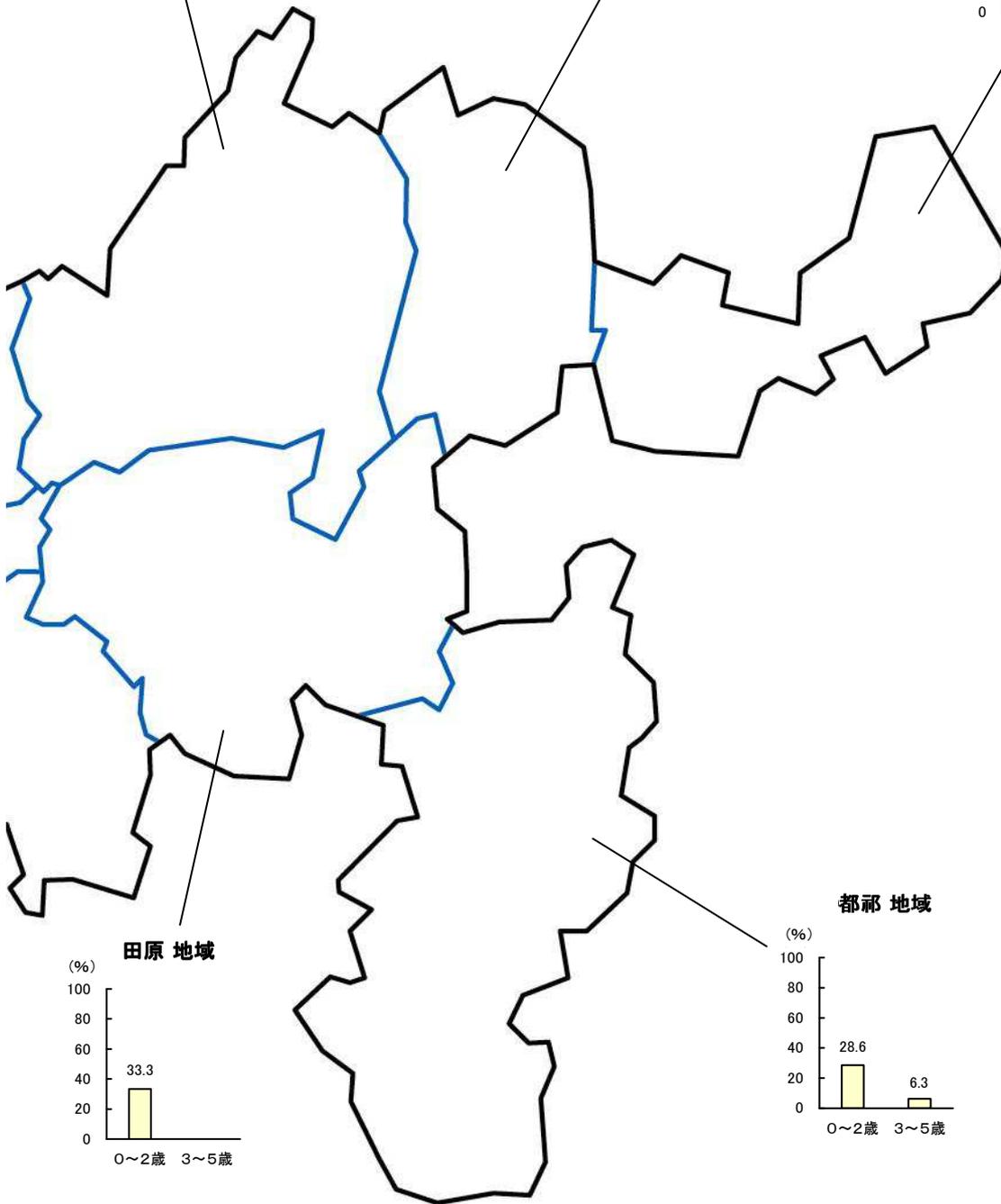
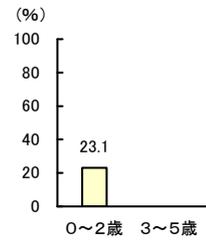
興東 地域



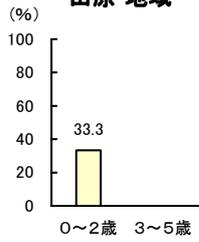
柳生 地域



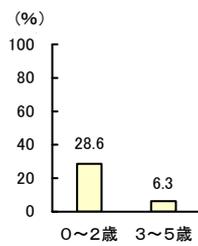
月ヶ瀬 地域

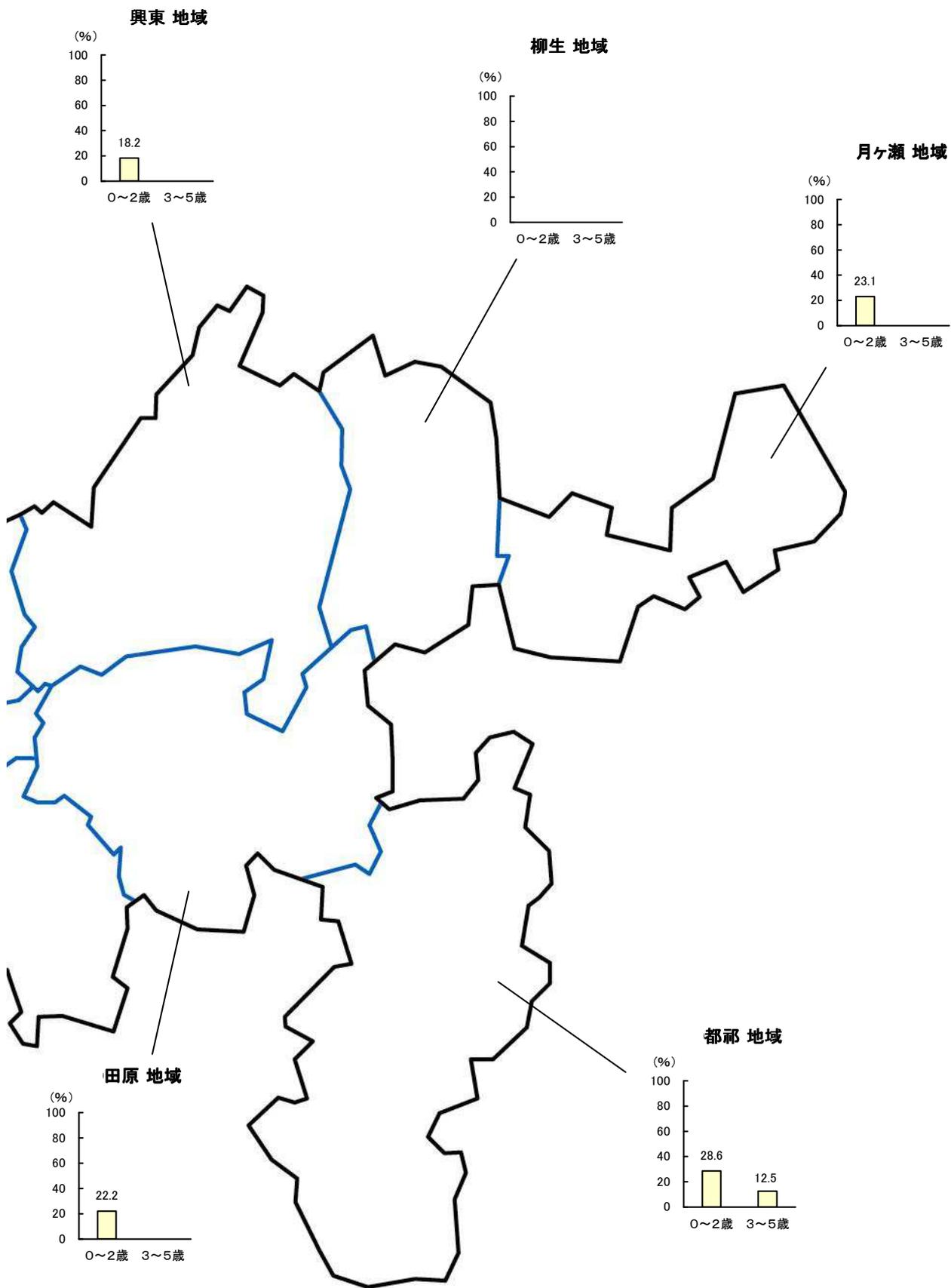


田原 地域



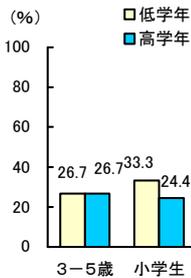
都祁 地域



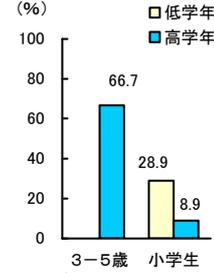


⑥放課後児童クラブのニーズ

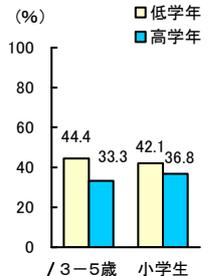
平城 地域



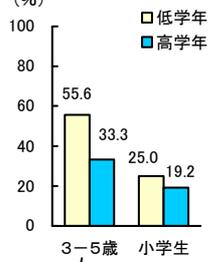
平城東 地域



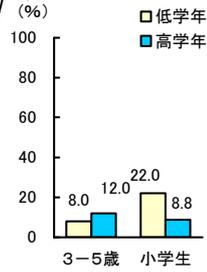
若草 地域



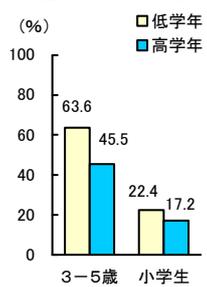
平城西 地域



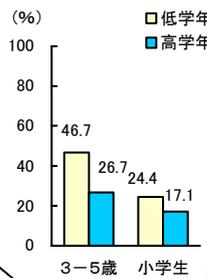
三笠 地域



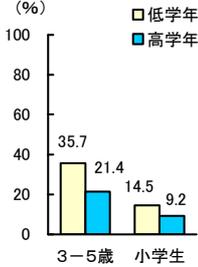
登美ヶ丘北 地域



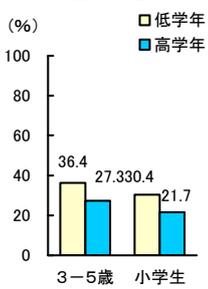
登美ヶ丘 地域



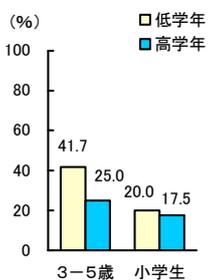
二名 地域



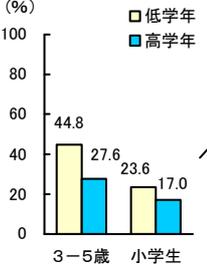
富雄 地域



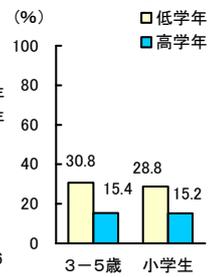
富雄第三 地域



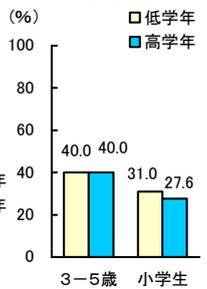
伏見 地域



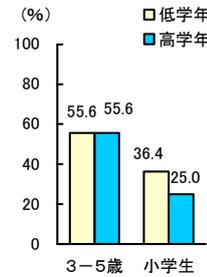
春日 地域



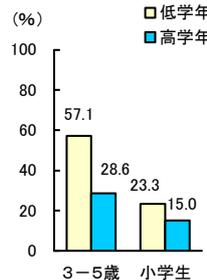
都跡 地域



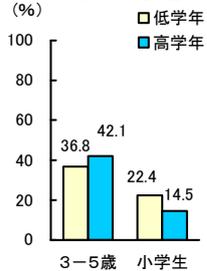
飛鳥 地域



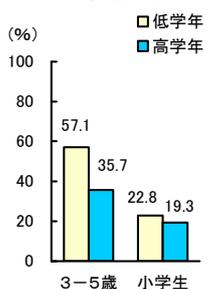
都南 地域



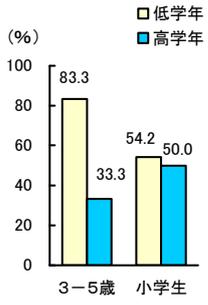
富雄南 地域



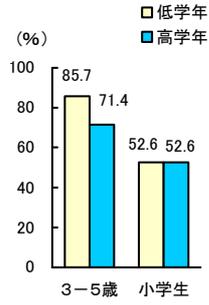
京西 地域



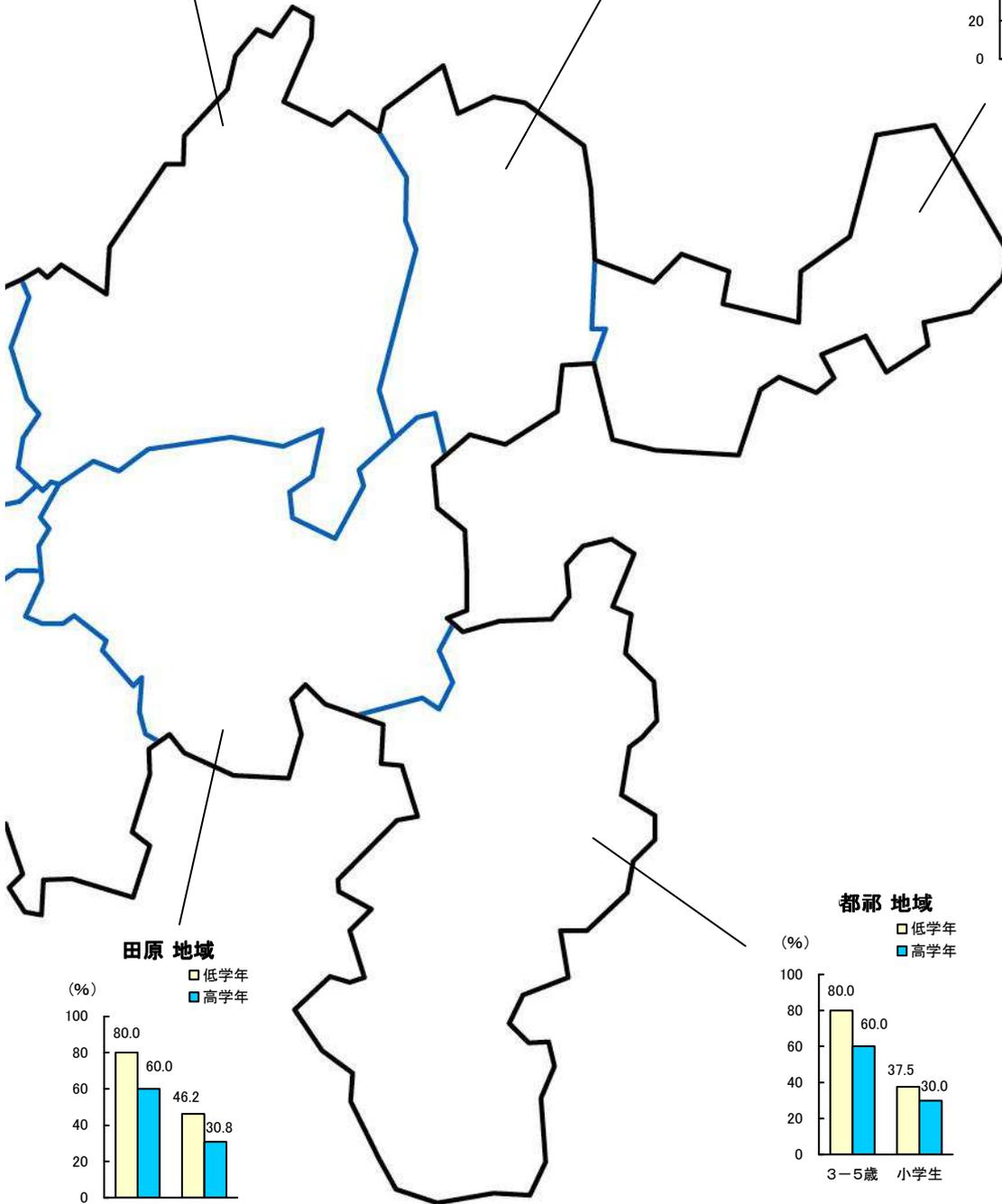
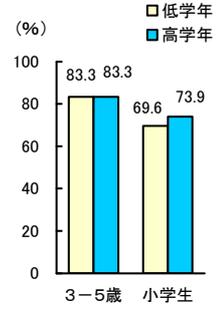
興東 地域



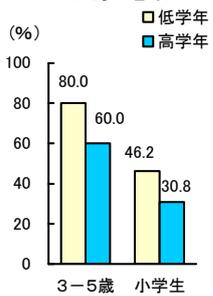
柳生 地域



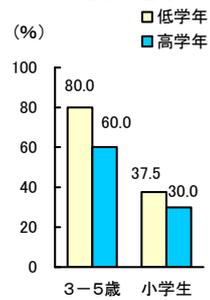
月ヶ瀬 地域



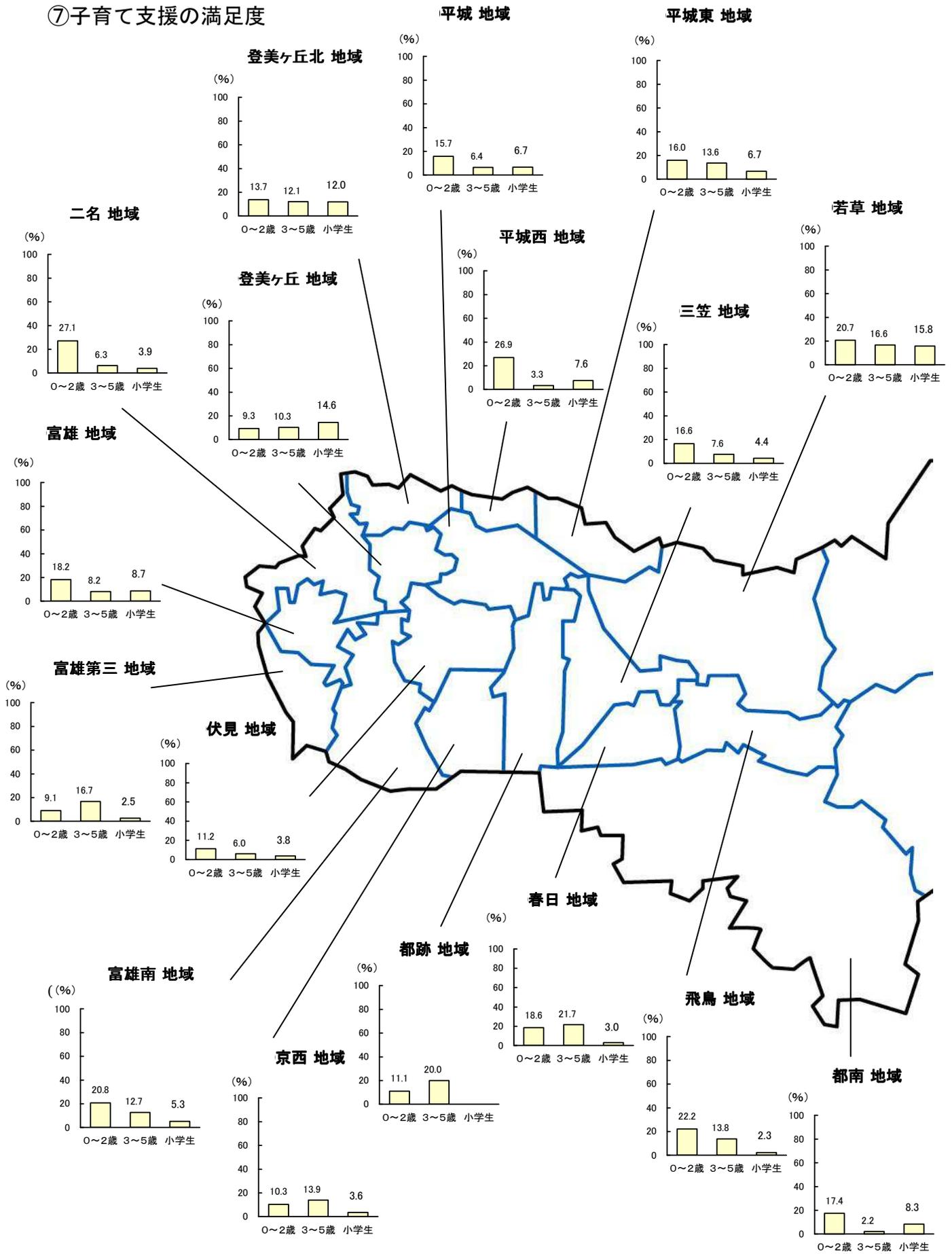
田原 地域



都祁 地域

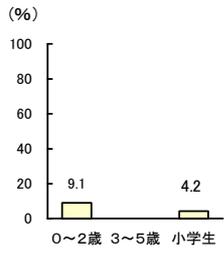


⑦子育て支援の満足度

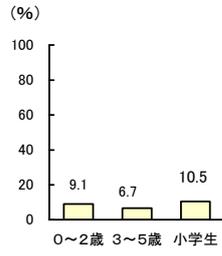


※満足度=子育ての環境や支援への満足度について「4」「5」（満足度が高い）と回答した割合

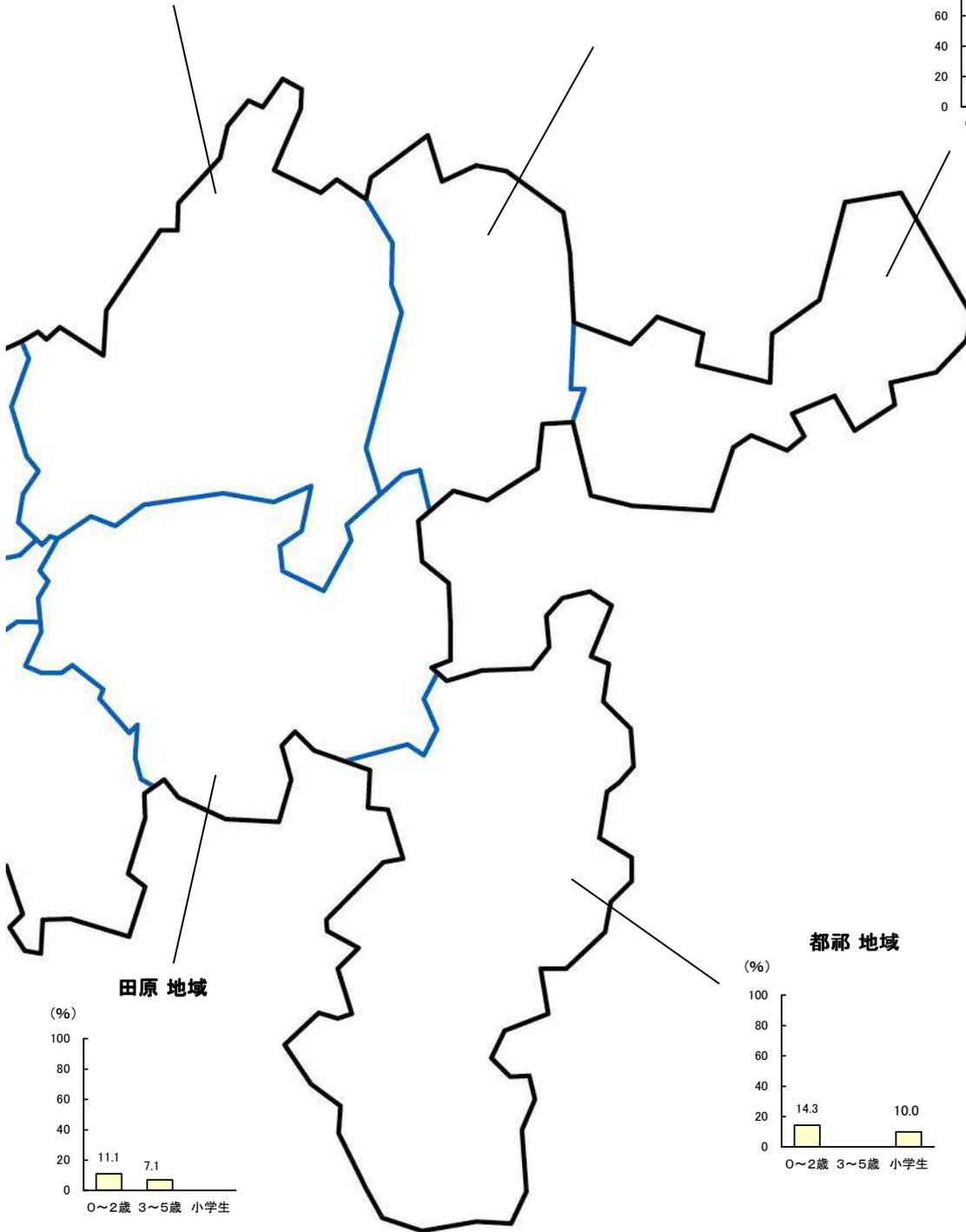
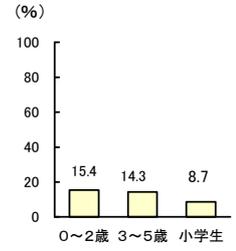
興東 地域



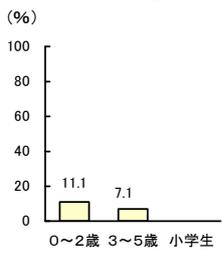
柳生 地域



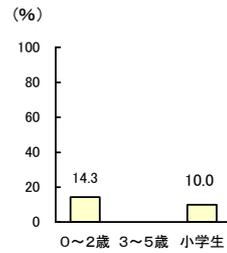
月ヶ瀬 地域



田原 地域



都祁 地域



IV 自由意見のまとめ

IV 自由意見のまとめ

調査票に自由意見欄を設けたところ、0～2歳で225件、3～5歳で250件、小学生で489件の意見が寄せられました。

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
1. 幼稚園・保育園・認定こども園について	幼稚園について	3年保育の実施	23	19	10	52
		設備充実・人員の量質向上・給食改善・教育内容改善・行事は休日に	0	9	3	12
		時間延長 (開始時間と終了時間)	0	4	0	4
		幼稚園の料金見直し (無償化、値下げ)	0	0	2	2
		幼保一体化反対	0	2	0	2
		幼稚園の増設 (空きがない、近場にほしい)	1	0	0	1
		入園しやすく、待機児童の解消、年度途中の受け入れ	1	0	0	1
		一時・短期・夜間・休日・長期休暇中・警報時の受け入れ	0	1	0	1
		小学生の預かり実施	0	0	1	1
		園庭の開放	1	0	0	1
		園バスの実施	1	0	0	1
		特色のある園にする	1	0	0	1
	幼稚園について 計	28	35	16	79	
	保育園について	入所しやすく、待機児童の解消、年度途中の受け入れ	14	7	6	27
		入園条件見直し(未就労時の受け入れ、正社員とパートの区別見直し、出産時の受け入れ、兄弟姉妹同じ園に)	8	10	7	25
		設備充実・人員の量質向上・給食改善・教育内容改善・行事は休日に	8	13	2	23
		保育所の増設 (空きがない、近場にほしい)	12	5	2	19
		一時・短期・夜間・休日・長期休暇中・警報時の受け入れ	7	8	0	15
		時間延長 (開始時間と終了時間)	5	6	2	13
		保育料見直し (無償化、値下げ)	5	1	2	8
不正入園の是正		1	0	0	1	
その他	0	2	0	2		
保育園について 計	60	52	21	133		

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
1. 幼稚園・ 保育園・認定こども園 について	認定こども園について	認定こども園の増設 (空きがない、近場にほしい)	5	2	1	8
		保育料見直し (無償化、値下げ)	3	1	2	6
		設備充実・人員の量質向上・給食改善・教育内容改善・行事は休日に	1	3	0	4
		時間延長 (開始時間と終了時間)	1	1	0	2
		認定こども園反対	0	2	0	2
		不平等がないように	0	1	1	2
		3年保育の実施	0	2	0	2
		認定こども園について 計	10	12	4	26

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
2. 小学校 就学後の 生活について	小学校について	休日・放課後・長期休暇中に補修授業・習い事	0	0	21	21
		公立学校のレベルアップ・教育内容の充実と見直し	3	0	11	14
		担任の充実(人数・経験・子どもへの配慮・モラル)	0	0	11	11
		登下校時の安全確保(集団登下校の実施、警察のパトロール、先生による見守り)	0	1	6	7
		授業時間の増加、土曜日授業の復活	0	0	5	5
		学校からの情報提供の充実	0	0	4	4
		老朽校舎の改修	0	0	3	3
		制服の導入	0	2	1	3
		私立学校支援	0	0	3	3
		学校の合併実施希望	0	0	3	3
		子ども同士のいじめ・先生の子どもの差別の対策強化	0	1	1	2
		英語教育の充実	1	0	1	2
		警報時の対応改善 (時間まで学校で待機)	0	0	1	1
		校庭の開放	0	1	0	1
		PTA役員、登下校時の見守り当番の負担軽減	0	0	1	1
		行事(卒業式、保護者面談、等)を休日にしてほしい	0	0	1	1
		給食について (無料化・アレルギー等の対応)	0	0	1	1
		部活道の充実	0	0	1	1
		満足	0	0	1	1
		その他	0	0	2	2
小学校について 計	4	5	78	87		

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
2. 小学校 就学後の 生活につ いて	バンビー ホームに ついて	時間延長 (開始時間と終了時間)	0	10	23	33
		設備充実・人員の量質向上・内 容充実・勉強(宿題)の実施・給 食の実施	0	0	18	18
		一時利用を可能に(1日のみ、 休日のみ、長期休暇のみ)	0	3	2	5
		休日・長期休暇中の実施	0	0	5	5
		利用条件見直し(未就労時の受 け入れ・祖父母がいても)	0	0	5	5
		警報時の対応改善(時間まで学 校で待機、警報が出ても実施)	0	0	2	2
		利用料見直し (無償化、値下げ、1日単位料 金、時間単位料金)	0	0	2	2
		親の送迎を不要に	0	0	2	2
		実施施設の増設(新設、定員増 加、全小学校で実施)	0	0	1	1
		利用についての不安	0	1	0	1
		時間延長反対	0	0	1	1
		感謝	0	0	1	1
		バンビーホームについて 計		0	14	62

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
3. 子育て支援全般について	地域子育てセンター、広場について	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター、児童館、ひろば)の充実	19	15	24	58
		福祉サービスセンター、子育てサークルの充実、子育てサロンの充実	12	6	5	23
		イベントを増やしてほしい、イベント内容の充実	0	2	6	8
		子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)の充実	1	2	3	6
		地域子育てセンター、広場について 計	32	25	38	95
	その他の子育て支援サービスについて	病児・病後児保育事業の充実(預け先の増加、いつもの預け先で預かってほしい)	5	3	9	17
		障害児への支援充実	1	7	9	17
		一時預かり事業の充実	1	4	10	15
		児童手当の充実、各種サービス利用料の見直し(無償化、値下げ)	0	0	4	4
		支援条件の見直し(所得制限)	0	0	1	1
		子育てタクシーの実施(介護タクシーのようなもの)	0	0	1	1
		その他の子育て支援サービスについて 計	7	14	34	55
	子育てに関する情報について	子育て支援に関する情報を各家庭に周知してほしい	18	10	11	39
		子育てに関する相談先の充実(定期的な相談会、相談窓口の増設、相談担当職員の対応改善)	4	3	5	12
		子育てに関する情報について 計	22	13	16	51

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
4. 子育て環境について	子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について	公園の増設、遊具の設置・点検、ボール遊びできる広場、衛生管理(ペットのふん、たばこの吸い殻、ゴミ)、等	20	28	92	140
		歩道の整備・通学路の安全確保(ガードレール、外灯、段差、監視カメラ、等)	3	6	21	30
		図書館の新設・充実	0	2	2	4
		公共交通機関の充実	2	0	2	4
		子どもが安心して成長できるまちづくり	0	3	1	4
		校区・地域によって差がある支援の見直し	2	0	1	3
		ベビーカーで行動しやすい環境づくり(歩道の段差、坂道、雨天時の雨除け)	0	2	0	2
		プールの新設・充実	0	0	1	1
		頑張ってる子どもを応援する仕組み	0	0	1	1
	子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について 計	27	41	121	189	
	母子の保健について	医療費補助、医療体制の充実	7	15	24	46
		医療費の窓口負担をなくす	1	4	11	16
		健診の拡大(機会、場所)	9	3	0	12
		妊婦健診の充実(費用助成、休日の実施)	2	1	1	4
		母子の保健について 計	19	23	36	78
	地域のつながり、協力等について	地域ぐるみで子育てできる環境にしてほしい	0	3	9	12
		子育て支援の強化	0	5	0	5
		働いていない親(専業主婦)のサポート	0	0	2	2
		親(父、母、両親)が子育てに専念できるようにしてほしい	0	0	1	1
		地域のつながり、協力等について 計	0	8	12	20

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
5. 子育て中の保護者の状況について	子育てと仕事の両立について	企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実	0	2	8	10
		育児休業制度の改善(取りやすく、期間の延長、取得対象者の拡大)	1	0	1	2
		子育てと仕事の両立について計	1	2	9	12
	保護者のリフレッシュ、子育て不安等について	母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしい	3	2	3	8
		子育てしやすい環境にしてほしい	1	0	0	1
		頼れる人が誰もいない	0	0	1	1
		生活保護から社会復帰できるか心配	0	0	1	1
		保護者のリフレッシュ、子育て不安等について計	4	2	5	11

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
6. その他	市政について	行政の改善	0	1	5	6
		財政再建・行政のみえる化・ムダをなくす	1	0	2	3
		経済の活性化	0	0	1	1
		地域の活性化	0	0	1	1
		市政について計	1	1	9	11
	アンケートについて	分かりにくい、長い	3	0	0	3
		アンケートについて計	3	0	0	3
	その他	感想	5	1	10	16
		中学校・高校のこと	0	0	9	9
		親への教育	2	0	5	7
		子どもの運動能力改善	0	1	2	3
		感謝	0	1	0	1
		大人のマナー改善	0	0	1	1
		時代に合った教育	0	0	1	1
	その他計	7	3	28	38	

奈良市子育てに関するニーズ調査
調査結果報告書

平成 26 年 3 月

編集・発行 奈良市 子ども未来部 子ども政策課
〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目 1 番 1 号
TEL 0742-34-4792 (直通)
FAX 0742-34-4798